

# 令和元年度 決算概要

## 主要な施策の成果及び主要事業実績報告書



稲敷市



## 令和元年度主要な施策の成果報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、  
令和元年度決算における主要な施策の成果を次のとおり報告する。

令和2年9月1日

稲敷市長 笥 信太郎

# 目 次

<b>I 稲敷市決算の総括</b>	
1 決算概要	1
会計別決算額(総括)	1
会計別決算額(前年度比較)	2
2 予算の繰越	4
3 市債現在高	5
4 積立金現在高	7
<b>II 一般会計決算の総括</b>	
1 決算概要	8
2 歳入款別決算	9
(1) 財源別決算額	12
(2) 市税の決算状況	13
(3) 地方消費税交付金の充当	14
3 歳出款別決算	15
(1) 性質別決算額	18
(2) 職員給の状況	19
(3) 繰出金の状況	22
<b>III 主要事業一覧</b>	23
事業の成果(款項別)	
議会費	27
総務費	30
民生費	63
衛生費	88
農林水産業費	101
商工費	115
土木費	117
消防費	127
教育費	131
災害復旧費	167
公債費	172
諸支出金	174
<b>IV 特別会計決算の概要</b>	
国民健康保険特別会計	175
公平委員会特別会計	176
介護保険特別会計	177
浮島財産区特別会計	180
古渡財産区特別会計	180
基幹水利施設管理事業特別会計	181
後期高齢者医療特別会計	182
介護サービス事業特別会計	183
特別会計の職員給の状況	184
<b>V 主要な財政指標</b>	186

# I 稲敷市決算の総括

## 1 決算概要

表1は、稲敷市の公営企業会計を除くすべての会計の令和元年度決算の総括です。

最終予算額の合計である331億9,552万3千円に対し、歳入決算額合計は326億32万6,102円で収入率が98.2%、歳出決算額合計は312億7,439万6,172円で執行率94.2%となりました。

また、最終予算額、歳入・歳出決算額、実質収支額、収入率及び執行率について表2-1及び表2-2において前年度との比較を行っておりますが、次のような結果が表れています。

- 最終予算額は、対前年度比で23億4,564万3,000円(6.6%)減少していますが、これは農業集落排水事業特別会計と公共下水道事業特別会計(以下、「下水2特別会計」という。)が公営企業に移行したことが大きく影響しています。下水2特別会計を除いて比較すると、対前年度比で1億2,552万5,000円

- (0.4%)減少となります。一般会計予算、後期高齢者医療特別会計が増加しているものの、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計が減少したことが主な要因となっております。

- 実質収支額は、対前年度比で3,163万4,287円(3.7%)減少しておりますが、下水2特別会計を除くと、対前年度比で4,679万6,908円(5.9%)増加しております。特に国民健康保険特別会計、介護保険特別会計における実質収支額の増加が主な要因となっております。

- 一般会計においては、歳入決算額は、対前年度比で2億6,091万8,501円(1.2%)増加しております。桜川地区新設小学校建設事業及び江戸崎地方衛生土木組合ごみ処理施設整備事業に係る合併特例債等の増加が主な要因となっております。また、歳出決算額は、対前年度比で3,192万6,444円(0.2%)減少しております。後期高齢者医療会計事務費への繰出金の皆減、ふるさと納税管理・推進等業務委託の減少が主な要因となっております。

表1 会計別決算額(総括)

(単位:円,%)

会 計	最終予算額	歳 入		歳 出		翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		決 算 額	収入率	決 算 額	執行率		
一 般 会 計	22,621,175,000	22,100,635,995	97.7	20,999,420,355	92.8	491,477,000	609,738,640
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	5,377,547,000	5,257,675,064	97.8	5,163,290,716	96.0	94,384,348
	公平委員会特別会計	150,000	213,009	142.0	117,000	78.0	96,009
	介護保険特別会計	3,891,469,000	3,937,344,562	101.2	3,820,001,866	98.2	117,342,696
	浮島財産区特別会計	1,513,000	1,893,350	125.1	1,211,000	80.0	682,350
	古渡財産区特別会計	3,857,000	4,147,951	107.5	2,768,389	71.8	1,379,562
	基幹水利施設管理事業特別会計	243,458,000	243,456,000	100.0	242,958,000	99.8	498,000
	後期高齢者医療特別会計	1,049,963,000	1,047,721,959	99.8	1,038,606,383	98.9	9,115,576
	介護サービス事業特別会計	6,391,000	7,238,212	113.3	6,022,463	94.2	1,215,749
合 計	33,195,523,000	32,600,326,102	98.2	31,274,396,172	94.2	491,477,000	834,452,930

表2-1 会計別決算額(前年度比較)

(単位:円, %)

会計	年度	最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額	収入率	執行率
一般	1	22,621,175,000	22,100,635,995	20,999,420,355	491,477,000	609,738,640	97.7	92.8
	30	22,276,368,000	21,839,717,494	21,031,346,799	185,132,000	623,238,695	98.0	94.4
	増減額	344,807,000	260,918,501	△ 31,926,444	306,345,000	△ 13,500,055	-0.3	△ 1.6
	増減率	1.5	1.2	△ 0.2	165.5	△ 2.2		
国民健康保険	1	5,377,547,000	5,257,675,064	5,163,290,716		94,384,348	97.8	96.0
	30	5,832,727,000	5,363,022,254	5,306,259,146		56,763,108	91.9	91.0
	増減額	△ 455,180,000	△ 105,347,190	△ 142,968,430		37,621,240	5.8	5.0
	増減率	△ 7.8	△ 2.0	△ 2.7		66.3		
公平委員会	1	150,000	213,009	117,000		96,009	142.0	78.0
	30	257,000	257,509	145,000		112,509	100.2	56.4
	増減額	△ 107,000	△ 44,500	△ 28,000		△ 16,500	41.8	21.6
	増減率	△ 41.6	△ 17.3	△ 19.3		△ 14.7		
農業集落排水事業	1							
	30	433,680,000	421,579,644	390,306,707		31,272,937	97.2	90.0
	増減額	△ 433,680,000	△ 421,579,644	△ 390,306,707		△ 31,272,937	△ 97.2	△ 90.0
	増減率	皆減	皆減	皆減		皆減		
公共下水道事業	1							
	30	1,786,438,000	1,717,434,003	1,670,099,745	176,000	47,158,258	96.1	93.5
	増減額	△ 1,786,438,000	△ 1,717,434,003	△ 1,670,099,745	△ 176,000	△ 47,158,258	△ 96.1	△ 93.5
	増減率	皆減	皆減	皆減	皆減	皆減		
介護保険	1	3,891,469,000	3,937,344,562	3,820,001,866		117,342,696	101.2	98.2
	30	3,942,088,000	3,907,993,679	3,812,852,346		95,141,333	99.1	96.7
	増減額	△ 50,619,000	29,350,883	7,149,520		22,201,363	2.0	1.4
	増減率	△ 1.3	0.8	0.2		23.3		
浮島財産区	1	1,513,000	1,893,350	1,211,000		682,350	125.1	80.0
	30	2,631,000	2,628,915	1,971,452		657,463	99.9	74.9
	増減額	△ 1,118,000	△ 735,565	△ 760,452		24,887	25.2	5.1
	増減率	△ 42.5	△ 28.0	△ 38.6		3.8		
古渡財産区	1	3,857,000	4,147,951	2,768,389		1,379,562	107.5	71.8
	30	4,164,000	4,163,237	3,671,979		491,258	100.0	88.2
	増減額	△ 307,000	△ 15,286	△ 903,590		888,304	7.6	△ 16.4
	増減率	△ 7.4	△ 0.4	△ 24.6		180.8		
基幹水利施設管理事業	1	243,458,000	243,456,000	242,958,000		498,000	100.0	99.8
	30	240,558,000	240,556,000	240,058,000		498,000	100.0	99.8
	増減額	2,900,000	2,900,000	2,900,000		0	0.0	0.0
	増減率	1.2	1.2	1.2		0.0		
後期高齢者医療	1	1,049,963,000	1,047,721,959	1,038,606,383		9,115,576	99.8	98.9
	30	1,015,523,000	1,017,376,383	1,008,284,615		9,091,768	100.2	99.3
	増減額	34,440,000	30,345,576	30,321,768		23,808	△ 0.4	△ 0.4
	増減率	3.4	3.0	3.0		0.3		
介護サービス事業	1	6,391,000	7,238,212	6,022,463		1,215,749	113.3	94.2
	30	6,732,000	7,062,820	5,400,932		1,661,888	104.9	80.2
	増減額	△ 341,000	175,392	621,531		△ 446,139	8.3	14.0
	増減率	△ 5.1	2.5	11.5		△ 26.8		
合計	1	33,195,523,000	32,600,326,102	31,274,396,172	491,477,000	834,452,930	98.2	94.2
	30	35,541,166,000	34,521,791,938	33,470,396,721	185,308,000	866,087,217	97.1	94.2
	増減額	△ 2,345,643,000	△ 1,921,465,836	△ 2,196,000,549	306,169,000	△ 31,634,287	1.1	0.0
	増減率	△ 6.6	△ 5.6	△ 6.6	165.2	△ 3.7		

表2-2 会計別決算額(前年度比較)【農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計を除く】

(単位:円, %)

会計	年度	最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額	収入率	執行率
一般	1	22,621,175,000	22,100,635,995	20,999,420,355	491,477,000	609,738,640	97.7	92.8
	30	22,276,368,000	21,839,717,494	21,031,346,799	185,132,000	623,238,695	98.0	94.4
	増減額	344,807,000	260,918,501	△ 31,926,444	306,345,000	△ 13,500,055	-0.3	△ 1.6
	増減率	1.5	1.2	△ 0.2	165.5	△ 2.2		
国民健康保険	1	5,377,547,000	5,257,675,064	5,163,290,716		94,384,348	97.8	96.0
	30	5,832,727,000	5,363,022,254	5,306,259,146		56,763,108	91.9	91.0
	増減額	△ 455,180,000	△ 105,347,190	△ 142,968,430		37,621,240	5.8	5.0
	増減率	△ 7.8	△ 2.0	△ 2.7		66.3		
公平委員会	1	150,000	213,009	117,000		96,009	142.0	78.0
	30	257,000	257,509	145,000		112,509	100.2	56.4
	増減額	△ 107,000	△ 44,500	△ 28,000		△ 16,500	41.8	21.6
	増減率	△ 41.6	△ 17.3	△ 19.3		△ 14.7		
介護保険	1	3,891,469,000	3,937,344,562	3,820,001,866		117,342,696	101.2	98.2
	30	3,942,088,000	3,907,993,679	3,812,852,346		95,141,333	99.1	96.7
	増減額	△ 50,619,000	29,350,883	7,149,520		22,201,363	2.0	1.4
	増減率	△ 1.3	0.8	0.2		23.3		
浮島財産区	1	1,513,000	1,893,350	1,211,000		682,350	125.1	80.0
	30	2,631,000	2,628,915	1,971,452		657,463	99.9	74.9
	増減額	△ 1,118,000	△ 735,565	△ 760,452		24,887	25.2	5.1
	増減率	△ 42.5	△ 28.0	△ 38.6		3.8		
古渡財産区	1	3,857,000	4,147,951	2,768,389		1,379,562	107.5	71.8
	30	4,164,000	4,163,237	3,671,979		491,258	100.0	88.2
	増減額	△ 307,000	△ 15,286	△ 903,590		888,304	7.6	△ 16.4
	増減率	△ 7.4	△ 0.4	△ 24.6		180.8		
基設管理事業 幹水利施	1	243,458,000	243,456,000	242,958,000		498,000	100.0	99.8
	30	240,558,000	240,556,000	240,058,000		498,000	100.0	99.8
	増減額	2,900,000	2,900,000	2,900,000		0	0.0	0.0
	増減率	1.2	1.2	1.2		0.0		
後期高齢者医療	1	1,049,963,000	1,047,721,959	1,038,606,383		9,115,576	99.8	98.9
	30	1,015,523,000	1,017,376,383	1,008,284,615		9,091,768	100.2	99.3
	増減額	34,440,000	30,345,576	30,321,768		23,808	△ 0.4	△ 0.4
	増減率	3.4	3.0	3.0		0.3		
介護サービス事業	1	6,391,000	7,238,212	6,022,463		1,215,749	113.3	94.2
	30	6,732,000	7,062,820	5,400,932		1,661,888	104.9	80.2
	増減額	△ 341,000	175,392	621,531		△ 446,139	8.3	14.0
	増減率	△ 5.1	2.5	11.5		△ 26.8		
合計	1	33,195,523,000	32,600,326,102	31,274,396,172	491,477,000	834,452,930	98.2	94.2
	30	33,321,048,000	32,382,778,291	31,409,990,269	185,132,000	787,656,022	97.2	94.3
	増減額	△ 125,525,000	217,547,811	△ 135,594,097	306,345,000	46,796,908	1.0	△ 0.1
	増減率	△ 0.4	0.7	△ 0.4	165.5	5.9		

## 2 予算の繰越

令和2年度への予算の繰越しは表3のとおりです。

繰越明許費繰越額については、事業の性質上その実施に相当の期間を要し、かつ、事業が本年度内に終わらない場合にも引き続いて実施する必要があるものであり、今回の繰越事業は、他の事業との調整に時間を要し、年度内完了が困難になったこと等による繰越しであります。

表3 繰越事業費繰越額

(1) 一般会計の繰越明許費繰越額及び財源内訳

(単位:千円)

款	項	事業名	最終 予算額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				一般財源
					既収入 特定財源	未収入特定財源			
					国県支出金	地方債	その他		
2	1	行政情報ネットワーク 事務	4,060	4,060					4,060
3	2	こども園えどさき 維持管理費 (施設維持工事)	4,408	4,408					4,408
4	2	じん芥処理費 (江戸崎地方衛生 土木組合じん芥 処理費負担金)	232,131	232,131					232,131
7	2	道路維持補修事業	68,682	68,682					68,682
		道路新設改良事業	12,100	12,100					12,100
		合併特例債対象事業	140,679	140,679		48,620	81,500		10,559
		橋梁維持補修事業	99,160	99,160		34,980			64,180
	4	被災住宅復旧緊急 支援事業	135,343	135,343		108,219			27,124
9	1	教育系情報ネットワー ク維持管理費	100,880	100,880		49,265	48,800		2,815
10	1	農林水産業施設災害 復旧費	160,000	160,000		98,382			61,618
	4	その他公共施設等 災害復旧事業	3,800	3,800					3,800
合計			961,243	961,243		339,466	130,300		491,477

### 3 市債現在高

市債の現在高は表4及び表5のとおりです。市債残高を有する会計は、一般会計で、市債残高は250億1,286万1千円となっております。

一般会計の発行額では、合併特例債の発行額が全体発行額の約6割を、また、令和元年度末現在高では臨時財政対策債・合併特例債が全体の大半を占めております。

表6は合併特例債の事業別現在高ですが、平成18年度から令和元年度までの発行累積額が156億6,360万円(43事業)で、令和元年度末現在高は、117億3,188万5千円となっております。

表4 会計別市債現在高

(単位:千円)

会 計	平成30年度末 現 在 高	令和元年度			令和元年度末 現 在 高
		発行額	償還元金	償還利子	
一般会計	25,329,583	1,923,211	2,239,933	148,090	25,012,861
合 計	25,329,583	1,923,211	2,239,933	148,090	25,012,861

昨年度の表4会計別市債残高の一般会計の平成30年度末現在高との相違について、1,700千円の減は社会福祉課の災害援護貸付金の仮受人が破産手続開始の決定をしたことによる。また1千円の減は令和元年度末を基本として端数処理を行ったため。

表5 一般会計債の目的別現在高

(単位:千円)

区 分	平成30年度末 現 在 高	令和元年度			令和元年度末 現 在 高
		発行額	償還元金	償還利子	
一般公共事業債	227,318	22,300	38,197	1,666	211,421
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	0	27,000	0	0	27,000
公営住宅建設事業債	183,051	0	14,254	3,408	168,797
学校教育施設等整備事業債	716,464	0	74,831	13,235	641,633
社会福祉施設整備事業債	16,666	0	2,081	323	14,585
一般補助施設整備等事業債	5,664	0	2,832	25	2,832
一般単独事業債	11,736,077	1,327,100	1,075,505	66,075	11,987,672
└うち合併特例債	11,377,504	1,327,100	972,719	61,070	11,731,885
地域改善対策特定事業債	2,592	0	1,424	71	1,168
財源対策債	210,687	3,800	34,379	2,123	180,108
減税補てん債	187,359	0	42,408	661	144,951
臨時税収補てん債	0	0	0	0	0
臨時財政対策債	10,593,659	543,011	808,600	48,023	10,328,070
都道府県貸付金	19,549	0	9,828	0	9,721
全国防災、緊急防災・減災事業債	1,358,595	0	125,882	10,601	1,232,713
その他	71,903	0	9,713	1,878	62,190
合 計	25,329,584	1,923,211	2,239,934	148,089	25,012,861

※一般公共事業債に含まれる「財源対策債等」分について、平成21年度以降分については財源対策債に計上しております。

表6 合併特例債の事業別現在高

(単位:千円)

区 分	平成30年度 までの発行額	平成30年度末 現 在 高	令和元年度		令和元年度末 現 在 高
			発行額	償還元金	
沼田・西町線改良事業	969,100	609,833	0	48,853	560,980
江戸崎地区まちづくり交付金事業	699,800	355,302	0	53,812	301,490
桜川地区まちづくり交付金事業	433,100	240,420	0	33,310	207,110
市道(東)Ⅱ-11号線改良事業	526,500	380,252	50,100	35,388	394,964
学校給食センター統合事業	52,900	16,272	0	4,068	12,204
障害者自立支援センター整備事業	481,500	148,152	0	37,038	111,114
防災行政無線施設等整備事業	104,700	32,208	0	8,052	24,156
幼保一元化施設整備事業	712,700	322,376	0	54,534	267,842
庁舎建設事業	5,023,500	4,514,667	0	217,581	4,297,086
新利根中学校屋内運動場耐震補強事業	164,500	88,564	0	12,652	75,912
新利根中学校改修事業	0	0	14,600	0	14,600
新利根地区小学校統合整備事業	517,600	393,550	0	38,034	355,516
新利根地区新設小学校通学路等整備事業	196,800	155,236	0	14,624	140,612
幸田保育園整備事業(補助金)	36,900	22,710	0	2,838	19,872
公共サイン整備事業	306,000	226,906	0	22,914	203,992
稲敷美浦連絡道路整備事業	149,400	123,374	0	10,674	112,700
あずま東地区児童クラブ建築事業	44,200	40,080	0	3,160	36,920
新利根地区児童クラブ建築事業	66,600	61,378	0	4,746	56,632
高田小学校プール建設事業	139,000	128,444	0	9,928	118,516
市道(江)5129・5128号線整備事業	278,300	261,456	6,600	16,232	251,824
市道(江)3001号線整備事業	75,300	71,530	0	6,126	65,404
公共施設等統合整備事業	167,600	166,800	0	10,333	156,467
江戸崎地区児童クラブ建築事業	136,600	130,360	0	9,749	120,611

(つづく)

(つづき)

表6 合併特例債の事業別現在高

(単位:千円)

区 分	平成30年度 までの発行額	平成30年度末 現在高	令和元年度		令和元年度末 現在高
			発行額	償還元金	
江戸崎第2保育所解体事業	15,000	13,334	0	1,666	11,668
桜川地区センター建築事業	521,700	510,214	0	30,035	480,179
新利根地区センター改修事業	289,600	268,918	0	20,686	248,232
新利根庁舎他2施設解体事業	6,800	6,800	125,700	0	132,500
東支所改修事業	188,900	178,818	0	10,836	167,982
防犯施設整備事業	24,400	22,450	0	4,200	18,250
あずま東小学校大規模改修事業	115,000	114,300	0	700	113,600
江戸崎体育館大規模改修事業	272,300	271,350	0	10,079	261,271
合併振興基金	950,000	831,250	0	237,500	593,750
東中学校大規模改修事業	339,500	339,500	0	1,850	337,650
旧太田小学校解体事業	229,400	229,400	0	522	228,878
旧君賀小学校体育館及びプール解体事業	0	0	33,700	0	33,700
旧新東小学校体育館及びプール解体事業	3,500	3,500	33,200	0	36,700
桜川地区新設小学校建設事業	62,200	62,200	513,200	0	575,400
市道(江)1-22号線整備事業	19,900	19,900	13,400	0	33,300
市道(江)3217号線整備事業	15,700	15,700	50,600	0	66,300
江戸崎衛生土木組合ごみ処理施設整備事業	0	0	419,600	0	419,600
江戸崎小学校大規模改修事業	0	0	37,000	0	37,000
桜川地区児童クラブ建築事業	0	0	4,900	0	4,900
市道(桜)1-16号線整備事業	0	0	24,500	0	24,500
合 計	14,336,500	11,377,504	1,327,100	972,720	11,731,885
令和元年度までの累計発行額			15,663,600 千円		

#### 4 積立金現在高

一般会計積立金の令和元年度末現在高は、141億7,311万8千円で、前年度より4億1,345万7千円減少しています。

積立金については、奨学基金を積み立てたものの、財政調整基金及び新庁舎建設基金、企業立地促進及び創業支援基金の一部取り崩したことが減少の要因となっております。

特別会計に設置している基金の令和元年度末現在高は、5会計5基金の合計6億8,125万3千円で、前年度より6,140万9千円増加しております。増加の要因は主に介護給付費準備基金に積み立てたことによるものです。

なお、財産である基金につきましては、出納整理期間が適用されないため、決算書における財産に関する調書には、3月31日現在における基金の現在高が記載されております。一方、3月末までの支出負担行為により、出納整理期間中の積立てあるいは取崩しが可能であるため、3月末と5月末の基金現在高は、一致しておりません。

表7 積立金現在高(令和2年3月31日現在)

(単位:千円)

区 分	平成30年度末 現在高(未)	令和元年度		令和元年度末 現在高
		積立額	取崩し額	
一般会計	14,586,575	427,548	841,005	14,173,118
財政調整基金	3,758,538	4,904	248,815	3,514,627
減債基金	1,864,706	2,370		1,867,076
特定目的基金				
公共公用施設整備基金	2,778,109	3,531		2,781,640
地域振興基金	352,613	449		353,062
下水道事業基金	955,176	1,214		956,390
国際交流基金	20,815	27		20,842
土地改良事業償還金軽減対策基金	61,118	78	17,970	43,226
地域福祉基金	761,658			761,658
新庁舎建設基金	2,033,270	2,584	241,198	1,794,656
ふるさと応援基金	263,504	250,791	263,504	250,791
企業立地促進及び創業支援基金	346,091		69,518	276,573
東日本大震災復興交付金基金				
合併振興基金	1,000,000			1,000,000
小 計	8,572,354	258,674	592,190	8,238,838
定額運用基金				
黒田保郎育英奨学基金	300,000			300,000
奨学基金	88,977	161,600		250,577
印紙等購買基金	2,000			2,000
小 計	390,977	161,600		552,577
国民健康保険特別会計				
国民健康保険支払準備基金	56,995	5		57,000
公平委員会特別会計				
公平財政調整基金				
介護保険特別会計				
介護給付費準備基金	474,499	61,204		535,703
浮島財産区特別会計				
浮島財産区基金	17,533	100		17,633
古渡財産区特別会計				
古渡財産区基金	70,817	100		70,917
特別会計の積立金の合計	619,844	61,409		681,253

## Ⅱ 一般会計決算の総括

### 1 決算概要

令和元年度一般会計の歳入歳出決算額は、

歳入決算額		221億	63万5,995円
歳出決算額		209億9,942万	355円
歳入歳出差引残額	(A)	11億	121万5,640円
翌年度へ繰越すべき財源	(B)	4億9,147万7,000円	
実質収支額	(A-B)	6億	973万8,640円

となりました。これを前年度と比較すると、

歳入決算額は、2億6,091万8,501円(1.2%)の増

歳出決算額は、3,192万6,444円(0.2%)の減

となります。

令和元年度の一般会計の歳入決算額は、地方交付税及び繰入金、国庫支出金が増加したことにより、寄付金及び市債が減少しているものの、決算額が前年度を上回っております。特に下記の収入額が大きく増減しております。(歳入決算額の明細は表8のとおりです。)

・寄付金の減	5億5,756万9,027円
・市債の減	2億3,384万1,000円
・地方交付税の増	5億4,259万6,000円
・繰入金の増	5億4,526万1,569円
・国庫支出金の増	2億6,963万6,070円

歳出決算額は、じん芥処理費・学校再編事業推進費の増加及び子育て応援基金費の皆増があるものの、ふるさと応援寄付金事業・公共施設再編事業・中学校施設維持管理費の減少及び・黒田保郎育英奨学基金費の皆減が要因となって減額となっております。特に大きく影響している科目は下記のとおりです。

(歳出決算額の明細は表13のとおりです。)

・総務費の減	7億1,399万4,292円
・衛生費の増	5億2,069万6,629円

なお、歳出決算額のうち前年度より繰り越された事業費の決算額は、下記のとおりです。

・繰越明許費分決算額	4億7,776万2,095円
------------	----------------

## 2 歳入款別決算

表8は、歳入款別決算額です。前年度と比較すると次のような結果となっております。

- ・市税は、固定資産税の増加したものの、個人市民税・法人市民税の減小により2,478万8,197円(0.5%)の減額となりました。
- ・地方譲与税は、自動車重量譲与税と森林環境譲与税が増加したものの、地方揮発油譲与税の減小により、総額で88万8,961円減額となりました。
- ・利子割交付金をはじめとする各種税交付金については、県税として納められた税額の一部を配分基準に基づいて交付されたものであり、それぞれの税額の増減等により交付額も増減しております。
- ・地方交付税は、震災復興特別交付税が増加したことにより、5億4,259万6,000円増額となりました。
- ・国庫支出金は、障害者自立支援給付費、江戸崎保育園委託費及び幸田保育園委託費の増加により、2億6,963万6,070円増額となりました。
- ・県支出金は、参議院議員通常選挙費、産地パワーアップ事業の皆増、障害者自立支援給付費の増加があるものの、担い手育成・確保等対策事業、施設型給付費地方単独部分負担金の皆減及び放課後児童健全育成事業の減少により、600万9,612円の減額となりました。
- ・繰入金は、下水道事業基金繰入金の皆増、財政調整基金繰入金の増により、5億4,526万1,569円の増額となりました。
- ・市債は、臨時財政対策債の減少及び防災行政無線整備事業にかかる防災設備等整備事業債の皆減により、2億3,384万1,000円の減額となりました。

表8 歳入款別決算額

(単位:円,%)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由 (金額は対前年度増減額)
			増減額	増減率	
1 市 税	5,283,452,034	5,308,190,231	△ 24,738,197	△ 0.5	・個人市民税の(現年課税分)減 △36,689,051円 ・法人市民税(現年課税分)の減 △32,271,300円 ・固定資産税(現年課税分)の増 49,247,391円
2 地 方 譲 与 税	389,977,039	390,866,000	△ 888,961	△ 0.2	・地方揮発油譲与税の減 △12,993,961円
3 利 子 割 交 付 金	3,355,000	6,917,000	△ 3,562,000	△ 51.5	・利子割交付金の減
4 配 当 割 交 付 金	18,704,000	15,807,000	2,897,000	18.3	・配当割交付金の増
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	11,384,000	13,645,000	△ 2,261,000	△ 16.6	・株式等譲渡所得課税額の減
6 地 方 消 費 税 金	726,131,000	750,997,000	△ 24,866,000	△ 3.3	・地方消費税の減
7 ゴルフ場利用税金 交 付 金	207,684,784	216,646,639	△ 8,961,855	△ 4.1	・ゴルフ場利用税額の減
8 自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	55,911,398	107,161,000	△ 51,249,602	△ 47.8	・自動車取得税の減
9 環 境 性 能 割 金 交 付 金	17,183,000	0	17,183,000	皆増	・環境性能割交付金の皆増
10 地 方 特 例 交 付 金	72,147,000	13,816,000	58,331,000	422.2	・個人住民税減収補填特例 交付金の皆増 25,559,000円 ・子ども・子育て支援臨時 交付金の皆増 46,588,000円
11 地 方 交 付 税	6,551,296,000	6,008,700,000	542,596,000	9.0	・普通交付税の増 107,360,000円 ・特別交付税の増 157,041,000円 ・震災復興特別交付税の増 278,195,000円
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,858,000	6,967,000	△ 109,000	△ 1.6	・市町村配分総額の減

(単位:円, %)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由 (金額は対前年度増減額)
			増減額	増減率	
13 分 担 金 及 び 金 負 担 金	68,773,046	99,346,630	△ 30,573,584	△ 30.8	・江戸崎保育園入所児徴収金の減 △7,167,750円 ・幸田保育園入所児徴収金の減 △6,961,250円 ・桜川こども園2・3号認定児保育料の減 △6,980,950円
14 使 用 料 及 び 料 手 数 料	85,292,105	81,439,181	3,852,924	4.7	・道路使用料(占用料)の増 1,043,412円 ・法定外公物使用料の増 2,762,708円
15 国 庫 支 出 金	2,077,970,626	1,808,334,556	269,636,070	14.9	増加要因 ・障害者自立支援給付費の増 18,820,000円 ・江戸崎保育園委託費の増 18,690,004円 ・幸田保育園委託費の増 17,744,585円 減少要因 ・生活保護費の減 △16,079,000円 ・児童手当負担金の減 △14,470,688円 ・認定こども園つばさ施設型給付費の減 △9,207,171円
16 県 支 出 金	1,195,431,919	1,201,441,531	△ 6,009,612	△ 0.5	増加要因 ・参議院議員通常選挙費の皆増 23,753,269円 ・産地パワーアップ事業の皆増 12,036,000円 ・障害者自立支援給付費の増 9,741,630円 減少要因 ・担い手育成・確保等対策事業の皆減 △19,873,000円 ・施設型給付費地方単独部分負担金の皆減 △9,502,146円 ・放課後児童健全育成事業の減 △8,075,000円
17 財 産 収 入	40,047,064	32,064,142	7,982,922	24.9	・土地売却収入の増 9,794,007円
18 寄 附 金	440,464,017	998,033,044	△ 557,569,027	△ 55.9	・ふるさと応援寄附金の減 △599,068,517円
19 繰 入 金	1,516,946,961	971,685,392	545,261,569	56.1	・下水道事業基金繰入金の皆増 500,000,000円 ・財政調整基金繰入金の増 208,801,000円
20 繰 越 金	808,370,695	921,622,763	△ 113,252,068	△ 12.3	・純繰越金の減

(単位:円, %)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由 (金額は対前年度増減額)
			増減額	増減率	
21 諸 収 入	600,045,307	728,985,385	△ 128,940,078	△ 17.7	・稲敷工業団地(仮称)予約 保証金の皆減 △120,000,000円
22 市 債	1,923,211,000	2,157,052,000	△ 233,841,000	△ 10.8	・緊急防災減災事業債の 皆減 △169,000,000円 ・臨時財政対策債の減 △139,941,000円
合 計	22,100,635,995	21,839,717,494	260,918,501	1.2	

2-1) 財源別決算額

表9は、歳入財源別決算額です。自主財源の決算額は、使用料及び手数料・財産収入・繰入金の増加はあるものの、市税・寄附金・繰越金・諸収入の減少により、前年度より2億9,797万5,539円減額となっております。

また、依存財源では地方消費税交付金・市債により減少したものの、地方交付税・国庫支出金が増加したため、5億5,889万4,040円の増額となっております。

表9 歳入財源別決算額 (単位:円, %)

科 目	令和元年度		平成30年度		比 較		
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率	
自主財源内訳	1 市 税	5,283,452,034	23.9	5,308,190,231	24.3	△ 24,738,197	△ 0.5
	13 分担金及び負担金	68,773,046	0.3	99,346,630	0.5	△ 30,573,584	△ 30.8
	14 使用料及び手数料	85,292,105	0.4	81,439,181	0.4	3,852,924	4.7
	17 財 産 収 入	40,047,064	0.2	32,064,142	0.1	7,982,922	24.9
	18 寄 附 金	440,464,017	2.0	998,033,044	4.6	△ 557,569,027	△ 55.9
	19 繰 入 金	1,516,946,961	6.9	971,685,392	4.4	545,261,569	56.1
	20 繰 越 金	808,370,695	3.7	921,622,763	4.2	△ 113,252,068	△ 12.3
	21 諸 収 入	600,045,307	2.7	728,985,385	3.3	△ 128,940,078	△ 17.7
	小 計	8,843,391,229	40.0	9,141,366,768	41.9	△ 297,975,539	△ 3.3
依存財源内訳	2 地 方 譲 与 税	389,977,039	1.8	390,866,000	1.8	△ 888,961	△ 0.2
	3 利子割交付金	3,355,000	0.0	6,917,000	0.0	△ 3,562,000	△ 51.5
	4 配当割交付金	18,704,000	0.1	15,807,000	0.1	2,897,000	18.3
	5 株式等譲渡所得割交付金	11,384,000	0.1	13,645,000	0.1	△ 2,261,000	△ 16.6
	6 地方消費税交付金	726,131,000	3.3	750,997,000	3.4	△ 24,866,000	△ 3.3
	7 ゴルフ場利用税金交付金	207,684,784	0.9	216,646,639	1.0	△ 8,961,855	△ 4.1
	8 自動車取得税金交付金	55,911,398	0.3	107,161,000	0.5	△ 51,249,602	△ 47.8
	9 環境性能割金交付金	17,183,000	0.1	0	0.0	17,183,000	皆増
	10 地方特例交付金	72,147,000	0.3	13,816,000	0.1	58,331,000	422.2
	11 地方交付税	6,551,296,000	29.6	6,008,700,000	27.5	542,596,000	9.0
	12 交通安全対策特別金交付金	6,858,000	0.0	6,967,000	0.0	△ 109,000	△ 1.6
	15 国庫支出金	2,077,970,626	9.4	1,808,334,556	8.3	269,636,070	14.9
	16 県 支 出 金	1,195,431,919	5.4	1,201,441,531	5.5	△ 6,009,612	△ 0.5
22 市 債	1,923,211,000	8.7	2,157,052,000	9.9	△ 233,841,000	△ 10.8	
小 計	13,257,244,766	60.0	12,698,350,726	58.1	558,894,040	4.4	
合 計	22,100,635,995	100.0	21,839,717,494	100.0	260,918,501	1.2	

## 2-2) 市税の決算状況

表10は、市税の決算状況です。市税全体では、前年度と比較すると2,473万8,197円の減となっております。

各税目ごとの増減の主な要因は次のとおりです。

- ・個人住民税が減収となった理由については、就業人数が減少したことが要因と考えられます。
- ・法人市民税については、一部企業の業績低迷が減収になった要因と考えられます。
- ・固定資産税については、新築家屋や企業の設備投資による償却資産(主に太陽光設備)が伸びてきていることにより増収となったと考えられます。
- ・軽自動車税については、ほぼ同額程度で推移しておりますが、車両登録時期による税率の変更等により増収となっております。
- ・たばこ税については、売り上げ本数は減少しておりますが、税率の引き上げにより増収となっております。

表11は、徴収実績の推移です。

令和元年度の徴収実績額は、前述のとおり市民税が減収となっており、全体では対前年度比較で0.5%減少しております。

表10 市税決算状況

(単位:円, %)

区 分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	決算額	徴収率	決算額	徴収率	増減額	増減率
市 民 税	2,289,156,532	96.9	2,364,981,459	96.5	△ 75,824,927	△ 3.2
個 人	1,797,708,532	96.3	1,841,298,659	95.7	△ 43,590,127	△ 2.4
法 人	491,448,000	99.3	523,682,800	99.4	△ 32,234,800	△ 6.2
固 定 資 産 税	2,493,385,290	96.3	2,457,565,458	95.7	35,819,832	1.5
純 固 定 資 産 税	2,489,880,490	96.3	2,454,069,558	95.7	35,810,932	1.5
交付金及び納付金	3,504,800	100.0	3,495,900	100.0	8,900	0.3
軽 自 動 車 税	146,791,388	93.3	139,643,543	91.8	7,147,845	5.1
た ば こ 税	354,118,824	100.0	345,999,771	100.0	8,119,053	2.3
合 計	5,283,452,034	96.7	5,308,190,231	96.2	△ 24,738,197	△ 0.5

表11 市税徴収実績の推移

(単位:千円, %)

年度 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	金額・率	増減率	金額・率	増減率	金額・率	増減率	金額・率	増減率
調 定 額	5,537,342	△ 2.8	5,602,029	1.2	5,586,481	△ 0.3	5,358,427	△ 4.1
決 算 額	4,907,366	△ 2.4	4,986,488	1.6	5,033,779	0.9	4,891,694	△ 2.8
徴 収 率	88.6	0.3	89.0	0.4	90.1	1.1	91.3	1.2

年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額・率	増減率	金額・率	増減率	金額・率	増減率	金額・率	増減率
調 定 額	5,456,611	1.8	5,574,793	2.2	5,516,609	△ 1.0	5,462,672	△ 1.0
決 算 額	5,090,594	4.1	5,272,157	3.6	5,308,190	0.7	5,283,452	△ 0.5
徴 収 率	93.3	2.0	94.6	1.3	96.2	1.6	96.7	0.5

2-(3) 地方消費税交付金のうち引き上げ分の地方消費税が充てられる社会保障4経費その他  
社会保障施策に要する経費について

引き上げ分の地方消費税収入(地方消費税交付金)については、社会保障4経費その他社会保障施策(社会福祉, 社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。)に要する経費に充てるものとされており, 表12に記載した事業の一般財源に充てております。

《歳入》 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 311,457千円

《歳出》 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 4,979,238千円

表12 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 (単位:千円)

事業名	経費	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国(県)支出金	その他	社会保障財源化分の地方消費税交付金	その他
社会福祉協議会助成事業	61,083			7,680	53,403
要援護事業	645	357	4	36	248
中国残留邦人生活支援給付事業(扶助費のみ)	2,181	1,636		69	476
障害者福祉事業	16,480	5,731		1,352	9,397
障害者自立支援給付事業(扶助費のみ)	840,550	630,267		26,440	183,843
特別障害者手当等給付(扶助費のみ)	10,298	7,724		324	2,250
障害者地域生活支援事業	32,080	13,629		2,320	16,131
障がい者センター運営事業	52,939			6,656	46,283
老人ホーム入所援護事業(扶助費のみ)	53,141		8,470	5,617	39,054
老人クラブ助成事業	3,317	1,275	1,900	18	124
高齢者の生きがいと健康づくり事業	2,500			314	2,186
高齢者生活支援事業	23,668		6,465	2,163	15,040
医療福祉事業(扶助費のみ)	247,334	100,360	20,269	15,930	110,775
児童扶養手当支給事業(扶助費のみ)	196,569	65,345		16,499	114,725
放課後児童健全育成事業	93,306	24,704	4,900	8,010	55,692
子育て支援事業	14,891	9,914	100	613	4,264
母子家庭高等技能訓練促進費等事業(扶助費のみ)	5,453	4,089		172	1,192
子ども・子育て支援事業	284,148	170,046	1,993	14,096	98,013
児童手当支給事業(扶助費のみ)	478,445	420,600		7,273	50,572
民間保育所運営費	263,508	155,931	25,411	10,331	71,835
管外保育所運営費	12,249	5,598	1,246	680	4,725
こども園えどさき運営費	116,134	3,416	8,541	13,099	91,078
桜川こども園運営費	84,104	2,719	5,316	9,565	66,504
生活困窮者自立相談支援事業	11,622	5,900		719	5,003
生活扶助関係経費	666,274	513,542	12,815	17,592	122,325
要保護等児童就学助成事業	11,716	524		1,407	9,785
要保護等生徒就学助成事業	11,093	242		1,364	9,487
放課後子ども教室推進事業	10,770	5,818		623	4,329
小計	3,606,498	2,149,367	97,430	170,962	1,188,739
社会保険					
介護保険特別会計繰出金(職員給与・事務費を除く)	486,905	15,896		59,222	411,787
国民健康保険特別会計繰出金(職員給与・事務費を除く)	618,673	148,904		59,066	410,703
後期高齢者医療特別会計繰出金(職員給与・事務費を除く)	101,391	76,043		3,187	22,161
小計	1,206,969	240,843	0	121,475	844,651
保健衛生					
休日診療事業	9,122			1,147	7,975
母子保健事業	30,476	1,500	62	3,635	25,279
予防接種事業	70,799		10	8,901	61,888
成人保健事業	55,374	6,372	6,557	5,337	37,108
小計	165,771	7,872	6,629	19,020	132,250
	4,979,238	2,398,082	104,059	311,457	2,165,640

### 3 歳出款別決算

表13は、款別歳出決算額です。前年度決算額と比較すると、次のような結果となっております。

- ・議会費は、784万7,109円(4.1%)増加しました。議員報酬が増加したことが主な要因です。
- ・総務費は、7億1,399万4,292円(△20.8%)減少しました。ふるさと応援寄附金事業及び公共施設再編事業が減少したことが主な要因となっております。
- ・民生費は、2億8,781万9,858円(4.9%)増加しました。国民健康保険特別会計繰出金や障害者自立支援給付事業が増加したことが、主な要因となっております。

表13 歳出款別決算額

(単位:円, %)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由 (金額は対前年度増減額)
			増減額	増減率	
1 議 会 費	199,524,377	191,677,268	7,847,109	4.1	<u>増加要因</u> ・議員報酬関係経費 5,990,049円
2 総 務 費	2,718,522,726	3,432,517,018	△ 713,994,292	△ 20.8	<u>増加要因</u> ・産業拠点地区開発推進事業 57,026,775円 ・本庁舎管理費 37,047,888円 ・行政情報ネットワーク事業 22,922,885円 <u>減少要因</u> ・ふるさと応援寄附金事業 △500,773,955円 ・公共施設再編事業 △294,827,723円 ・企業立地推進事業 △28,730,536円
3 民 生 費	6,203,944,515	5,916,124,657	287,819,858	4.9	<u>増加要因</u> ・国民健康保険特別会計繰出金 182,239,767円 ・障害者自立支援給付事業 54,430,071円 ・児童扶養手当支給事業 39,050,696円 <u>減少要因</u> ・生活扶助関係経費 △23,065,986円 ・こども園えどさき運営費 △22,234,422円 ・児童手当支給事業) △20,127,833円

- ・衛生費は、5億2,069万6,629円(38.8%)増加しました。じん芥処理費の施設更新に係る江戸崎地方衛生土木組合への負担金と、台風等による災害廃棄物処理事業の増加が主な要因となっております。
- ・農林水産業費は、6,200万2,138円(5.6%)増加しました。農業の有する多面的機能の維持・発揮を図るための多面的機能支払交付金事業の増加、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための産地パワーアップ事業による農業者に対する補助金の皆増が主な要因となっております。
- ・商工費は、666万248円(5.5%)増加しております。観光振興事務費の稲敷市観光協会への補助金の増加が主な要因となっております。
- ・土木費は、7,842万4,757円(△3.7%)減少しております。道路維持補修事業、道路新設改良事業、合併特例債対象事業の減少が主な要因となっております。

表13 歳出款別決算額 (つづき)

(単位:円, %)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由 (金額は対前年度増減額)
			増減額	増減率	
4 衛 生 費	1,862,556,723	1,341,860,094	520,696,629	38.8	増加要因 ・じん芥処理費 419,959,348円 ・災害等廃棄物処理事業 81,902,200円 減少要因 ・航空騒音等対策事業 △10,469,600円 ・バイオマス利活用事業 △4,939,073円
5 農 林 水 産 業 費	1,174,084,617	1,112,082,479	62,002,138	5.6	増加要因 ・多面的機能支払交付金事業 16,294,039円 ・産地パワーアップ事業 12,036,000円 減少要因 ・農業経営基盤強化促進事業 △19,071,090円 ・土地改良振興事業 △8,494,654円
6 商 工 費	127,482,145	120,821,897	6,660,248	5.5	増加要因 ・観光振興事務費 5,110,827円
7 土 木 費	2,027,468,633	2,105,893,390	△ 78,424,757	△ 3.7	増加要因 ・公共下水道事業 31,993,000円 ・地籍調査事業費 19,488,334円 ・市営公園管理費 12,447,672円 減少要因 ・道路維持補修事業 △78,055,127円 ・道路新設改良事業 △58,756,607円 ・合併特例債対象事業 △24,523,810円

・消防費は、1億1,612万5,380円(10.5%)減少しました。消防行政無線維持管理経費、消防自動車管理費の減少が主な要因となっております。

・教育費は、895万3,213円(0.3%)増加しております。桜川小学校建築による学校再編事業推進費、第74回国民体育大会準備運営費が増加しているものの東中学校大規模改修工事の完了による皆減等の要因により微増に留まっております。

・公債費は、5頁表4・表5に、諸支出金のうち基金費は7頁表7に掲載したとおりです。

表13 歳出款別決算額(つづき)

(単位:円,%)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由 (金額は対前年度増減額)
			増減額	増減率	
8 消 防 費	992,134,437	1,108,259,817	△ 116,125,380	△ 10.5	増加要因 ・消防施設整備 29,470,020円 ・災害見舞金支給事業 22,660,000円 減少要因 ・消防行政無線維持管理費 △168,895,678円 ・消防自動車管理費 △16,405,828円
9 教 育 費	2,834,210,062	2,825,256,849	8,953,213	0.3	増加要因 ・学校再編事業推進費 555,479,747円 ・第74回国民体育大会準備運営費 14,733,718円 ・江戸崎総合運動公園維持管理費 12,590,668円 減少要因 ・中学校施設維持管理費 △308,268,747円 ・江戸崎体育館維持管理費 △137,859,076円 ・小学校施設維持管理費 △61,949,387円
10 災 害 復 旧 費	61,479,009	0	61,479,009	皆増	増加要因 ・公立学校施設災害復旧事業 26,610,280円 ・その他公共施設等災害復旧事業 24,903,395円
11 公 債 費	2,388,023,111	2,249,305,330	138,717,781	6.2	・元金償還費 151,178,221円 ・利子償還費 △18,176,839円
12 諸 支 出 金	409,990,000	627,548,000	△ 217,558,000	△ 34.7	増加要因 ・子育て応援基金費 200,000,000円 減少要因 ・黒田保郎育英奨学基金費 △200,000,000円 ・奨学基金費 △159,229,000円 ・ふるさと応援基金費 △60,577,000円
13 予 備 費	0	0	0	-	
合 計	20,999,420,355	21,031,346,799	△ 31,926,444	△ 0.2	

### 3-(1) 性質別決算額

表14は、普通会計の性質別決算額です。前年度と比較して次のような特徴が表れています。

- ・人件費は、職員給与等により、4,787万9千円増加しております。
- ・物件費は、ふるさと納税管理・推進等業務委託料の減少により、3億5,181万6千円減少しています。
- ・扶助費は小規模保育園パンダ施設型給付費 3号、事業所内保育所ねすれっこ施設型給付費 3号の皆増及び、福祉サービス給付費、児童扶養手当の増により、4,309万7千円増加しております。
- ・補助費等は、農業集落排水事業、公共下水道事業負担金・補助金の皆増及び江戸崎地方衛生土木組合じん荼処理費負担金の増加により、16億9,136万1千円増加しております。
- ・公債費は、臨時財政対策債、合併特例債の償還金の増額により、1億3,871万8千円増加しております。
- ・積立金は、ふるさと応援基金の減少はあるものの、子育て応援基金の皆増により、1億4,174万1千円増加しております。
- ・繰出金は、農業集落排水事業会計、公共下水道事業会計の皆減及び、奨学基金の減少、黒田保郎育英基金の皆減により、13億6,078万8千円減少しております。
- ・投資的経費は、桜川小学校の施設新設工事の増加及び台風・大雨による災害復旧工事費の皆増はあるものの、小中学校の大規模改修工事、防災行政無線同報系整備工事の完了に伴う工事費の皆減により、3億7,855万3千円減少しております。

表14 性質別決算額（普通会計）

(単位:千円, %)

区 分	令和元年度		平成30年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
人 件 費	3,252,429	15.4	3,204,550	15.1	47,879	1.5
うち 職 員 給	1,900,074	9.0	1,860,308	8.8	39,766	2.1
物 件 費	2,917,576	13.8	3,269,392	15.4	△ 351,816	△ 10.8
維 持 補 修 費	65,920	0.3	64,264	0.3	1,656	2.6
扶 助 費	3,113,951	14.7	3,070,854	14.5	43,097	1.4
補 助 費 等	4,659,761	22.0	2,968,400	14.0	1,691,361	57.0
うち 一部事務組合に対するもの	2,057,631	9.7	1,628,612	7.7	429,019	26.3
公 債 費	2,388,023	11.3	2,249,305	10.6	138,718	6.2
うち 元 金 償 還 費	2,239,934	10.6	2,083,038	9.8	156,896	7.5
うち 利 子 償 還 費	148,089	0.7	166,267	0.8	△ 18,178	△ 10.9
積 立 金	407,689	1.9	265,948	1.3	141,741	53.3
投資及び出資金・貸付金	14,542	0.1	17,087	0.1	△ 2,545	△ 14.9
繰 出 金	1,948,515	9.2	3,309,303	15.6	△ 1,360,788	△ 41.1
投 資 的 経 費	2,405,858	11.4	2,784,411	13.1	△ 378,553	△ 13.6
うち 普 通 建 設 事 業 費	2,260,215	10.7	2,784,411	13.1	△ 524,196	△ 18.8
うち 補 助 事 業 費	663,079	3.1	359,218	1.7	303,861	84.6
うち 単 独 事 業 費	1,597,136	7.5	2,425,193	11.4	△ 828,057	△ 34.1
うち 災 害 復 旧 事 業 費	145,643	0.7	0.0	0.0	145,643	0.0
うち 補 助 事 業 費	83,069	0.4	0.0	0.0	83,069	0.0
うち 単 独 事 業 費	62,574	0.3	0.0	0.0	62,574	0.0
歳 出 合 計	21,174,264	100.0	21,203,514	100.0	△ 29,250	△ 0.1

(注1) 普通会計は、一般会計、公平委員会特別会計及び基幹水利施設管理事業特別会計の3つの会計を指します。普通会計の歳出合計は、これら3つの会計間の取引高をすべて相殺消去(純計)し、さらに、後期高齢者医療事業の歳出と重複計上される歳出を控除(規模控除)した額となっています。

(注2) 国の統計上の区分では、公共施設の災害復旧事業費は災害復旧事業費となるため、災害復旧事業費の款別決算額と性質別決算額には差異が生じます。

3-2 職員給の状況(常勤の特別職を含む)

表15は、職員給の決算額及び今決算年度の職員数の状況です。常勤の特別職を含む職員給と関係経費は、前年度比で2,821万8,288円(1.09%)増加しました。職員数及び時間外勤務の増により、給料及び職員手当等の支給額が増加しております。

職員手当等は、対前年度比で1,873万8,468円増加しております。

表15 職員給の状況【担当:総務課】

(単位:円,人)

款 項 目	目の名称	給 料	職員手当等	共済費	合 計	該当課(人数)
1	議会費	18,252,000	12,667,600	5,359,123	36,278,723	職員数計 4
	1 議会費					議会事務局(4)
	1 議会費	18,252,000	12,667,600	5,359,123	36,278,723	
2	総務費	481,311,870	393,334,872	163,185,800	1,037,832,542	職員数計 129
	1 総務管理費					
	1 一般管理費	280,796,328	254,425,971	107,160,680	642,382,979	総務課(18) 危機管理課(10) 政策企画課(17) 秘書広聴課(9) 財政課(5) 会計課(5) 管財課(10) 監査事務局(2)
	特 別 職	17,520,000	8,107,800	4,362,251	29,990,051	市長, 副市長(2)
	6 企画費		514,703		514,703	政策企画課
	7 交通安全対策費		395,672		395,672	危機管理課
	8 諸費		232,393		232,393	危機管理課
	9 市民協働費	65,464,816	37,935,715	16,574,682	119,975,213	市民協働課等(18)
	2 徴税費					
	1 税務総務費	83,207,126	58,162,970	25,175,422	166,545,518	税務課(13) 収納課(11)
	3 戸籍住民基本台帳費					
	1 戸籍住民基本台帳費	34,323,600	22,481,889	9,912,765	66,718,254	市民窓口課(9)
	4 選挙費					
	2 参議院議員通常選挙費		10,816,770		10,816,770	総務課
	5 統計調査費					
	2 基幹統計調査費		260,989		260,989	政策企画課
3	民生費	247,343,342	169,314,117	69,107,124	485,764,583	職員数計 77
	1 社会福祉費					
	1 社会福祉費	82,791,600	59,487,959	24,089,109	166,368,668	社会福祉課(14) 生活福祉課(8)
	3 老人福祉費	21,532,800	14,052,946	6,253,735	41,839,481	高齢福祉課(6)
	5 国民年金事務費	6,273,000	3,893,600	1,834,027	12,000,627	保険年金課(2)
	6 医療福祉費	4,620,000	2,829,564	1,390,687	8,840,251	保険年金課(1)
	2 児童福祉費					
	1 児童福祉総務費	40,861,830	27,609,121	11,088,086	79,559,037	子ども家庭課(12)
	4 認定こども園費	91,264,112	61,440,927	24,451,480	177,156,519	こども園えどさき(22) 桜川こども園(12)
	3 生活保護費					
	1 生活保護総務費					生活福祉課
4	衛生費	70,251,625	44,176,808	20,068,042	134,496,475	職員数計 19
	1 保健衛生費					
	1 保健衛生費	35,499,625	21,548,367	9,935,213	66,983,205	健康増進課(10)

	5 環境衛生費	34,752,000	22,628,441	10,132,829	67,513,270	環境課(5) 廃棄物対策室(4)	
5	農林水産業費	82,024,606	54,478,078	21,825,240	158,327,924	職員数計	22
	1 農業費						
	1 農業委員会費	20,864,700	14,295,434	6,085,748	41,245,882	農業委員会事務局(5)	
	2 農業総務費	61,159,906	40,182,644	15,739,492	117,082,042	農政課(17)	
	3 農業振興費					農政課	
	4 農政企画費					農政課	
6	商工費	18,931,500	12,985,317	5,457,732	37,374,549	職員数計	5
	1 商工費						
	1 商工総務費	18,931,500	12,985,317	5,457,732	37,374,549	商工観光課(5)	
7	土木費	98,233,200	63,575,840	28,231,494	190,040,534	職員数計	27
	1 土木管理費						
	1 土木総務費	59,440,800	40,999,390	17,373,818	117,814,008	建設課(17)	
	2 地籍調査費	10,161,900	4,805,772	2,627,638	17,595,310	建設課(3)	
	4 都市計画費						
	1 都市計画総務費	28,630,500	17,770,678	8,230,038	54,631,216	都市計画課(7)	
8	消防費		10,506,684		10,506,684		
	1 消防費						
	2 非常備消防費		2,068,649		2,068,649	危機管理課	
	5 災害対策費		8,438,035		8,438,035	危機管理課	
9	教育費	272,435,843	172,905,783	75,966,474	521,308,100	職員数計	85
	1 教育総務費						
	2 事務局費	53,635,175	42,157,407	15,965,659	111,758,241	教育学務課(16)	
	特 別 職	7,680,000	3,563,200	2,062,768	13,305,968	教育長(1)	
	2 小学校費						
	1 学校管理費	21,255,294	10,702,088	4,477,978	36,435,360	市立小学校(8)	
	3 中学校費						
	1 学校管理費	10,521,840	4,647,375	1,942,909	17,112,124	市立中学校(4)	
	4 幼稚園費						
	1 幼稚園管理費	53,707,783	31,899,534	20,042,314	105,649,631	市立幼稚園(20)	
	5 社会教育費						
	1 社会教育総務費	39,162,720	23,180,196	8,967,322	71,310,238	生涯学習課(6) 各公民館(6)	
	4 図書館費	11,245,500	6,594,370	3,132,483	20,972,353	図書館(3)	
	5 歴史民俗資料館費	20,199,212	14,503,592	5,903,273	40,606,077	歴史民俗資料館(5)	
	6 保健体育費						
	1 保健体育総務費	40,898,079	29,106,287	10,829,345	80,833,711	生涯学習課(3) 国体推進室兼オリンピック キャンプ誘致推進室(5) 江戸崎体育館(4)	
	3 学校給食費	14,130,240	6,551,734	2,642,423	23,324,397	給食センター(4)	
	職員給与関係経費(合計)	給料	職員手当等	共済費	総 額	人 数	
		1,288,783,986	933,945,099	389,201,029	2,611,930,114	368	
	前年度職員給与関係経費	1,276,962,886	915,206,631	391,542,309	2,583,711,826	365	
	前年度比較	11,821,100	18,738,468	△ 2,341,280	28,218,288	3	

表16 職員手当等の内訳（普通会計ベース）

（単位：千円）

区 分	名 称	令和元年度 決 算 額	平成30年度 決 算 額	増 減	備 考
職 員 手 当	扶養手当	32,865	32,723	142	支給対象者(134人)
	住居手当	15,097	15,804	△ 707	支給対象者(50人)
	通勤手当	27,621	27,804	△ 183	支給対象者(332人)
	時間外勤務手当	94,727	81,873	12,854	
	管理職手当	24,857	25,932	△ 1,075	支給対象者(43人)
	期末勤勉手当	498,128	492,045	6,083	
	その他の手当	19,529	19,404	125	特殊勤務手当, 児童手当, 宿日直手当等
退職手当組合負担金		221,121	219,622	1,499	
うち退職手当組合特別負担金		40,735	47,728	△ 6,993	令和元年度退職者(15人)

（注1）普通会計の統計上の区分では、職員に対する児童手当・子ども手当は、人件費ではなく扶助費となります。

### 3-(3) 繰出金の状況

表17は、特別会計への繰出金の状況です。

繰出金の合計は、対前年度比で8,715万4,506円(2.9%)減少しました。

社会保険関連の特別会計では、国民健康保険特別会計への繰出金及び、介護保険特別会計への繰出金が介護給付費の増進に伴い増加となっております。

また、後期高齢者医療特別会計への繰出金については、事務費繰出金の減により繰出金額が減少しています。

公共下水道事業については、公営企業への移行に伴い、農業集落排水事業・公共下水道事業特別会計繰出金が皆減となり、公共下水道事業に対する負担金・補助金の皆増になっております。なお、対象経費の減少に伴って減少しています。

上水道事業に対する補助金等については、水道事業会計補助金及び、出資金は対象経費の減少に伴って減少しています。

表17 特別会計への繰出金の状況

(単位:円, %)

会計名	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	増減額	増減率	主な増減要因 (金額は対前年度増減額)
国民健康 保 険	714,777,432	532,538,165	182,239,267	34.2	・繰出金の増 182,239,267円
公 委 員 会	29,650	30,000	△ 350	△ 1.2	
介 護 保 険	587,042,916	563,252,678	23,790,238	4.2	・介護給付費の増 23,790,238円
基幹水利施 設管理事業	61,098,000	60,373,000	725,000	1.2	・基幹水利施設管理事業費の増 725,000円
後期高齢者 医 療	646,197,421	665,501,082	△ 19,303,661	△ 2.9	・事務費繰出金の減 △19,303,661円
上水道事業	17,475,000	20,221,000	△ 2,746,000	△ 13.6	・水道事業会計補助金の減 △2,725,000円 ・水道事業会計出資金の皆減 △21,000円
公共下水道 事 業	916,543,000	※ 1,188,402,000	△ 271,859,000	△ 22.9	・農業集落排水事業繰出金の皆減 △303,852,000円 ・公共下水道事業繰出金の皆減 △884,550,000円 ・公共下水道事業負担金・補助金の 皆増 916,543,000円
合 計	2,943,163,419	3,030,317,925	△ 87,154,506	△ 2.9	

※公共下水道事業の平成30年度分については、農業集落排水事業と公共下水道事業の繰出金の計で表示

### III 主要事業一覧

令和元年度に実施した主要な事業を、第2次総合計画に掲げた「まちづくり基本目標」の区分により整理しました。なお、各事業の概要及び成果は、後掲の事業の成果並びに特別会計決算の概要に記載しています。

機構改革に伴い、担当課の変更や課名の変更があります。担当課の表記については、令和元年度の担当と令和2年度の担当(説明の担当)を掲載してあります。

#### ◆すくすく子育て学びのまちづくり 〈子育て・学び〉

〈事業目的 子育て〉

事業名	本年度決算額	前度決算額	(単位:円)	
			担当課	R2 担当課
放課後児童健全育成事業	93,306,410	81,974,306	子ども家庭課	こども支援課
子ども・子育て支援事業	284,147,675	265,323,932	子ども家庭課	学務管理課
児童扶養手当支給事業	197,302,970	158,252,274	子ども家庭課	こども支援課
児童手当支給事業	480,472,071	500,599,904	子ども家庭課	こども支援課
子育て支援事業	14,890,760	16,898,210	子ども家庭課	こども支援課
民間保育所運営費	263,507,712	272,212,049	子ども家庭課	学務管理課
管外保育所運営費	12,248,630	10,411,220	子ども家庭課	学務管理課
こども園えどさき運営費	116,134,448	138,368,870	こども園えどさき	こども園えどさき
桜川こども園運営費	84,104,438	91,846,626	桜川こども園	桜川こども園
ファミリーサポートセンター事業	903,953	965,932	子ども家庭課	こども支援課
母子家庭高等職業訓練促進給付金等事業	5,630,000	2,374,000	子ども家庭課	こども支援課
TT非常勤講師配置事業	8,616,258	8,514,447	指導室	指導室
学校指導事務費	57,870,252	57,800,537	指導室	指導室
語学指導事業	37,565,200	27,802,400	指導室	指導室
放課後子ども教室推進事業	10,769,649	11,612,098	生涯学習課	こども支援課
学校教育支援事業	34,720,591	26,346,218	指導室	指導室
小学校施設維持管理経費	115,938,478	177,887,865	教育学務課	学務管理課
学校再編事業推進費	676,286,973	120,807,226	教育学務課	学務管理課
中学校施設維持管理経費	96,818,913	405,087,660	教育学務課	学務管理課
教育系情報ネットワーク維持管理費	74,593,532	62,736,261	教育学務課	学務管理課
教育送迎バス運行事業	62,256,814	62,014,409	教育学務課	学務管理課

〈事業目的 学び〉

生涯学習推進事業	3,991,770	3,776,017	生涯学習課	生涯学習課
図書館運営費	7,132,766	32,505,344	図書館	図書館
江戸崎公民館維持管理費	22,235,749	19,820,106	江戸崎公民館	生涯学習課
あずま生涯学習センター維持管理費	27,928,256	26,323,025	あずま生涯学習センター	生涯学習課
社会体育振興費	17,578,102	20,140,142	生涯学習課	スポーツ振興課
第74回国民体育大会準備運営費	24,529,718	9,796,000	国体推進室	スポーツ振興課
東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致推進事業	3,484,065	702,330	オリンピックキャンプ誘致推進室	スポーツ振興課
江戸崎体育館維持管理費	52,763,373	190,622,449	江戸崎運動公園	スポーツ振興課
新利根総合運動公園維持管理費	43,307,829	33,710,439	江戸崎運動公園	スポーツ振興課
桜川総合運動公園維持管理費	23,843,492	33,710,439	桜川運動公園	スポーツ振興課
文化芸術活動振興費	7,701,251	7,540,749	生涯学習課	生涯学習課
文化財保護事業	5,088,745	5,158,649	資料館	教育政策課
資料館運営費	9,449,270	4,595,731	資料館	資料館
国際交流事業	4,158,756	285,570	市民協働課	市民協働課

#### ◆いきいき元気に暮らすまちづくり 〈福祉・健康〉

〈事業目的 福祉〉

事業名	本年度決算額	前度決算額	(単位:円)	
			担当課	R2 担当課
遺族等援護事業	894,689	941,316	社会福祉課	社会福祉課
中国残留邦人生活支援給付事業	2,181,481	2,966,716	社会福祉課	社会福祉課
社会福祉協議会助成事業	61,082,776	57,027,384	社会福祉課	社会福祉課
障害者福祉事業	19,479,142	15,993,000	社会福祉課	社会福祉課

## ◆いきいき元気に暮らすまちづくり 〈福祉・健康〉

## 〈事業目的 福祉〉

事業名	本年度決算額	前度決算額	(単位:円)	
			担当課	R2 担当課
障害者自立支援給付事業	843,594,399	789,164,328	社会福祉課	社会福祉課
特別障害者手当等給付	10,298,180	10,352,710	社会福祉課	社会福祉課
障害者地域生活支援事業	32,079,899	34,524,859	社会福祉課	社会福祉課
障がい者センター運営事業	52,938,860	42,607,014	社会福祉課	社会福祉課
自殺対策強化事業	104,618	202,689	社会福祉課	社会福祉課
生活扶助関係経費	666,274,478	689,340,464	生活福祉課	生活福祉課
生活困窮者自立相談事業	11,622,293	11,971,869	生活福祉課	生活福祉課
高齢者生活支援事業	23,668,380	23,496,110	高齢福祉課	高齢福祉課
老人ホーム入所援護事業	53,143,862	48,745,799	高齢福祉課	高齢福祉課
敬老事業	11,306,144	6,307,212	高齢福祉課	高齢福祉課
老人クラブ助成事業	3,316,860	3,444,488	高齢福祉課	高齢福祉課
高齢者の生きがいと健康づくり事業	2,500,000	2,500,000	高齢福祉課	高齢福祉課
シルバー人材センター助成費	9,100,000	9,100,000	高齢福祉課	高齢福祉課
介護保険特別会計繰出金	587,042,916	563,252,678	高齢福祉課	高齢福祉課

## 〈事業目的 健康〉

母子保健事業	30,476,007	30,491,585	健康増進課	健康増進課
成人保健事業	55,373,613	52,703,103	健康増進課	健康増進課
予防接種事業	70,799,265	68,423,858	健康増進課	健康増進課
新型インフルエンザ対策事業	1,020,817	1,544,636	健康増進課	健康増進課
休日診療事業	9,122,095	8,978,324	健康増進課	健康増進課
医療福祉事業	263,299,215	274,936,881	保険年金課	保険年金課
国民健康保険特別会計繰出金	714,777,432	532,538,165	保険年金課	保険年金課
後期高齢者医療特別会計繰出金	646,197,421	665,501,082	保険年金課	保険年金課

## ◆ゆうゆう安心・安全に暮らすまちづくり 〈生活安全・環境保全〉

## 〈事業目的 生活安全〉

事業名	本年度決算額	前度決算額	(単位:円)	
			担当課	R2 担当課
防災費	52,688,743	44,448,470	危機管理課	危機管理課
水防費	5,198,960	4,589,645	危機管理課	危機管理課
耐震改修促進事業	264,000	216,000	都市計画課	産業振興課
河川維持管理費	10,276,798	10,573,243	建設課	建設課
消防自動車管理費	34,616,338	51,022,166	危機管理課	危機管理課
消防行政無線維持管理費	8,282,248	177,177,926	危機管理課	危機管理課
消防施設整備事業	57,178,895	27,708,875	危機管理課	危機管理課
常備消防費	695,368,000	697,450,000	危機管理課	危機管理課
消防団運営費	104,279,332	101,307,266	危機管理課	危機管理課
AED整備事業	1,252,222	1,094,256	危機管理課	危機管理課
交通安全施設整備事業	7,120,353	3,160,053	危機管理課	危機管理課
交通安全推進費	6,452,709	6,746,473	危機管理課	危機管理課
防犯対策事業	34,304,409	38,419,688	危機管理課	危機管理課
消費者行政推進経費	3,059,305	3,172,566	商工観光課	産業振興課

## 〈事業目的 環境保全〉

不法投棄対策事業	9,939,680	7,157,247	廃棄物対策室	廃棄物対策室
環境美化事業	3,835,918	3,815,520	廃棄物対策室	廃棄物対策室
環境衛生対策費	17,794,551	13,118,932	環境課	環境課
公害対策事業	2,392,574	2,867,941	環境課	環境課
航空騒音等対策事業	42,439,085	52,908,685	環境課	環境課
再生可能エネルギー導入促進事業	540,000	480,000	環境課	環境課
バイオマス利活用事業	224,700	5,163,773	環境課	環境課

◆わいわい快適に暮らすまちづくり 〈都市基盤・産業観光〉

〈事業目的 都市基盤〉

事業名	本年度決算額	前度決算額	担当課	(単位:円)	
				R2	担当課
都市計画事務費	6,598,606	5,989,163	都市計画課	産業振興課	
地籍調査事業費	50,492,631	31,004,297	建設課	建設課	
地域おこし協力隊事業	17,141,366	21,655,449	人口減少対策室	まちづくり推進課	
人口減少対策事業	45,256,688	44,037,347	人口減少対策室	まちづくり推進課	
田舎暮らしのおためし住宅事業	515,070	896,593	人口減少対策室	まちづくり推進課	
産業創出支援事業	37,107,000	38,018,000	企業誘致推進室	企業誘致推進室	
市営住宅管理費	34,366,101	27,231,349	都市計画課	建設課	
道路新設改良事業	60,618,669	119,375,276	建設課	建設課	
道路維持補修事業	258,820,277	336,875,404	建設課	建設課	
道路橋梁管理事務事業	13,022,001	17,366,871	建設課	建設課	
橋梁維持補修事業	188,249,200	183,676,080	建設課	建設課	
合併特例債対象事業	168,426,900	192,950,710	建設課	建設課	
地域公共交通対策事業	138,381,210	137,781,696	政策企画課	産業振興課	
市営公園管理費	71,797,537	59,349,865	都市計画課	建設課	
上水道事業	17,475,000	20,221,000	水道課	水道課	
公共下水道事業	916,543,000	1,188,402,000	下水道課	下水道課	
合併処理浄化槽設置助成事業	43,126,000	41,721,000	下水道課	下水道課	
土地改良振興事業	123,617,866	132,112,520	農政課	農政課	
多面的機能支払交付金事業	283,355,215	267,061,176	農政課	農政課	
農業経営所得安定対策事業	48,947,942	46,133,370	農政課	農政課	
農産物振興事業	5,742,468	8,673,871	農政課	農政課	
農業経営基盤強化促進事業	18,525,398	37,596,488	農政課	農政課	
農道整備事業	4,866,269	8,812,933	農政課	農政課	
湛水防除事業	5,888,270	5,087,270	農政課	農政課	
国営造成施設管理体制整備促進事業	7,480,000	7,480,000	農政課	農政課	
基幹水利施設管理事業特別会計繰出金	61,098,000	60,373,000	農政課	農政課	
農業公社運営事業	7,900,000	7,400,000	農政課	農政課	

〈事業目的 産業観光〉

企業立地推進事業	1,079,738	29,810,274	企業誘致推進室	企業誘致推進室	
稲敷ライスミルクプロジェクト	450,930	4,855,668	企業誘致推進室	企業誘致推進室	
産業拠点地区開発推進事業	62,143,834	5,117,059	企業誘致推進室	企業誘致推進室	
地域振興企画事業	3,259,158	0	政策企画課	まちづくり推進課	
商工業振興事務費	45,921,482	44,532,642	商工観光課	産業振興課	
観光振興事務費	41,126,809	36,015,982	商工観光課	まちづくり推進課	

◆がっちり市民と行政が連携するまちづくり 〈市民参画・行財政〉

〈事業目的 市民参画〉

事業名	本年度決算額	前度決算額	担当課	(単位:円)	
				R2	担当課
コミュニティ・地域づくり事業	18,770,671	18,684,678	市民協働課	市民協働課	
行政区長経費	44,407,417	44,980,510	市民協働課	市民協働課	
地域改善対策事業	7,633,066	7,633,319	社会福祉課	社会福祉課	
男女共同参画推進費	888,313	817,947	市民協働課	市民協働課	

〈事業目的 行財政〉

コンビニ交付事業	4,549,902	4,546,840	市民窓口課	市民窓口課	
職員研修費	2,750,684	2,342,990	総務課	総務課	
火葬斎場費	105,288,000	89,591,000	環境課	環境課	
じん芥処理費	1,142,703,071	722,743,723	廃棄物対策室	廃棄物対策室	
し尿処理費	72,702,200	74,727,000	廃棄物対策室	廃棄物対策室	
広域行政費	9,952,000	11,436,000	政策企画課	企画財政課	
企画調整事務費	13,796,244		政策企画課	企画財政課	
行政情報ネットワーク事業	113,281,652	90,358,767	秘書広聴課	総務課	

## ◆がっちり市民と行政が連携するまちづくり 〈市民参画・行財政〉

〈事業目的 市民参画〉

(単位:円)

事業名	本年度決算額	前度決算額	担当課	R2 担当課
広報広聴活動費	9,940,806	8,566,459	秘書広聴課	秘書政策課
シティプロモーション事業	13,270,526	25,545,523	秘書広聴課	まちづくり推進課
ふるさと応援寄附金事業	245,427,348	746,201,303	政策企画課	まちづくり推進課
公共施設再編事業	233,714,177	528,541,900	公共施設再編室	管財課

## 事業の成果（款項別）

機構改革に伴い、担当課の変更や課名の変更があります。担当の表記については、[ ]には令和元年度の担当を掲載し、( )には令和2年度の担当(説明の担当)を掲載してあります。

○○○○○費		[担当:●●●●●課]	(■●●●●課)	(単位:円)				
区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
年度					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	123,000,000	120,000,000		99.6				122,500,000
平成30年度								119,500,000
比較								3,000,000

### 款 1 議 会 費 項 1 議 会 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率 (%)
202,369,000	199,524,377	2,844,623	0	98.6

### 目 1 議 会 費

#### 議員報酬関係経費 [担当:議会事務局] (議会事務局)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	147,420,000	147,411,640		100.0				147,411,640
平成30年度	142,011,000	141,421,591		99.6				141,421,591
比較	5,409,000	5,990,049		0.4				5,990,049

#### 【事業目的】

議会組織を構成する議員の報酬等、人件費の支出を目的とする。

#### 【事業概要】

##### 経費内訳

(単位:円)

報酬	期末手当	共済費	合計	備 考
87,360,000	27,910,040	32,141,600	147,411,640	平成31年4月1日現在の議員数:20名(定数20名)

平成23年6月に地方公共団体の議会議員の年金制度が廃止されたことに伴い、退職議員に対する年金財源について、平成23年度から地方公共団体が年金拠出金として負担する。

年金拠出金及び事務費負担金として、共済費32,141,600円を支出した。

#### 【事業成果】

##### 議会の開催及び審議結果 (令和元年度集計)

(単位:件)

区 分	回 数 (回)	会議実日数 (日)	審議件数	審 議 結 果		
				可 決	否 決	その他
定 例 会	4	17	111	111		
常 任 委 員 会	18	18	85	85		
(内訳) 総 務 教 育	6	6	31	32		
市 民 福 祉	6	6	27	28		
産 業 建 設	6	6	25	25		
予算審査特別委員会	6	8	12	12		
決算審査特別委員会	6	8	13	13		
議会改革特別委員会	6	6				
議会運営委員会	10	11				
全 員 協 議 会	10	10				
議会だより編集委員会	9	9				
合 計	69	87				

\* 審議件数は採決案件とし、報告案件、請願・陳情案件を除く。

\* 審査結果欄の可決には、認定・同意・承認を含む。その他には継続・審議未了等も含む。

審議件数の内訳 (単位:件)

内 訳	条 例	予 算	決 算	専決処分	意見書	決 議	その他
市長提案分	32	32	13	9			16
議員提案分	4						11
合 計	36	32	13	9			27

請願・陳情の処理状況 (単位:件)

	処理件数	処 理 状 況						
		採 択	一部採択	趣旨採択	不 採 択	継続審査	審議未了	参考配布
請願	2				2			
陳情	11							11

議会活動費【担当:議会事務局】(議会事務局) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	4,617,000	3,779,640		81.9				3,779,640
平成30年度	5,213,000	4,092,479		78.5				4,092,479
比 較	△ 596,000	△ 312,839		3.4				△ 312,839

【事業目的】

議会活動の中心となる、議長や議員の会議・研修等の公務遂行に要する経費の支出を目的とする。

【事業概要】

議員による議会活動に必要な経費を確保し、議員の公務出席に係る費用弁償、旅費を支出すると共に議長の公務活動に要する会議負担金、交際費等を支出した。

【事業成果】

委員会等視察研修の実施状況

(単位:円)

委員会等名	旅費決算額	実施日	視察先
総務教育	183,610	R01.10.2~3	群馬県中之条町、埼玉県深谷市
市民福祉	191,680	R01.10.3~4	栃木県宇都宮市、日光市
産業建設	253,200	R01.6.25~26	宮城県白石市、山元町

議長交際費の内訳 (単位:円)

支出項目	件数	決算額
会 費	10件	62,000
慶 祝	6件	30,000
弔 慰	10件	50,000
賛 助 金	4件	20,000
見 舞	0件	0
そ の 他	7件	23,730
合 計	37件	185,730

※議会交流会

- ・新利根中学校(令和元年11月19日開催)
- ・桜川中学校(令和元年11月20日開催)

※議会報告会

- ・江戸崎総合高校(令和元年12月20日開催)

議会事務局費 [担当:議会事務局] (議会事務局)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	13,422,000	12,054,374		89.8				12,054,374
平成30年度	12,225,000	11,141,977		91.1				11,141,977
比較	1,197,000	912,397		△ 1.3				912,397

【事業目的】

議会運営をバックアップするための事務局を中心とした経費の支出を目的とする。

【事業概要】

事務局として要する旅費、需用費の他、本事業経費の61%を占める会議録作成経費・議会だより作成経費、議場システム点検経費・議会映像配信システム委託経費、その他に上部組織等への負担金を支出した。

《主な経費内訳》

- ・議場システム保守点検委託料 1,449,700円
- ・議会映像配信システム委託料 1,504,200円

【事業成果】

会議録作成の内訳

(単位:円)

作成区分		作成回数	作成部数	筆耕翻訳料	印刷製本費	作成目的
議会だより		4回発行	各 15,000 部	—	927,192	全戸配布
市議会会議録	本会議	4回	各 50 部	828,800	696,065	保存・公開
	委員会	34回	各 2 部	1,810,600	270,617	保存・公開

※委員会に総務教育5回,市民福祉4回,産業建設4回,議運11回,決算審査特別1回,予算全体審査特別1回,議会改革特別8回を含む。第1回定例会(H31年3月)及び第1回定例会中の各委員会の会議録作成費は令和元年度予算から支出。議会だよりは年4回発行。

款 2 総 務 費 項 1 総務管理費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
2,347,115,000	2,217,559,088	129,555,912	4,060,000	94.5

目 1 一般管理費

総務事務費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	39,826,000	37,685,398		94.6			213,000	37,472,398
平成30年度	36,987,000	35,392,767		95.7			470,000	34,922,767
比 較	2,839,000	2,292,631		△ 1.1			△ 257,000	2,549,631

【事業目的】  
各課業務に共通して必要な経費及び各課に属さない経費。

【事業概要】  
主な経費内訳

役務費	14,765,004円	各課共通の郵便料 10,625,551円、総合賠償補償保険料 4,139,453円
委託料	18,144,560円	電話交換(交換3名案内1名) 15,460,560円、特定個人情報関連業務 2,684,000円

【事業成果】  
＜会議の開催＞  
固定資産評価審査委員会 1回  
行政不服審査会 1回

市民無料法律相談(月2回)	相談人数 延べ 84 人
---------------	--------------

人事給与事務費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	18,291,000	17,612,331		96.3				17,612,331
平成30年度	17,584,000	16,525,958		94.0				16,525,958
比 較	707,000	1,086,373		2.3				1,086,373

【事業目的】  
人事給与電算システム使賃料, 職員採用試験委託等に要する経費。

【事業概要】  
主な経費内訳

- 勤休管理システム用職員証明書購入費 1,107,727 円
- 人事給与システム使賃料及び保守管理委託料 4,776,780 円
- 職員採用試験採点委託 242,000 円
- 会計年度任用職員制度導入支援業務委託 810,000 円
- 県派遣職員給与等負担金(収納課) 10,337,321 円

職員厚生費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	4,166,000	3,039,492		73.0				3,039,492
平成30年度	3,529,000	3,072,735		87.1				3,072,735
比 較	637,000	△ 33,243		△ 14.1				△ 33,243

【事業目的】  
職員の安全衛生と厚生に必要な経費。

【事業概要】

- 定期健康診断委託料 2,487,647 円
- ストレスチェック業務委託料 309,705 円

【事業成果】  
定期健康診断受診者数

分類	正職員	臨時職員	H31.4.1新採職員	合計
受診者	214 人	159 人	9 人	382 人

職員研修費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,826,000	2,750,684		97.3				2,750,684
平成30年度	3,028,000	2,342,990		77.4				2,342,990
比較	△ 202,000	407,694		20.0				407,694

**【事業目的】**  
職員の資質向上と能力開発を目的とした研修に要する経費。

**【事業概要】**

委託料(市主催研修)

- ・人事評価者研修(評価者及び被評価者) 280,050 円
- ・ハラスメント防止研修 265,840 円

使賃料

- ・県への派遣研修に係る住宅借上料 937,333 円

負担金(派遣研修)

- ・稲敷広域組合共同研修 735,000 円
- ・茨城県自治研修 172,000 円

**【事業成果】**

研修名	人事評価者	ハラスメント防止	稲敷広域組合	県自治研修
回数等	3回	4回	9講座	19講座
受講者	77人	320人	72人	44人

文書管理費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	12,576,000	12,328,245		98.0				12,328,245
平成30年度	12,679,000	12,547,744		99.0				12,547,744
比較	△ 103,000	△ 219,499		△ 0.9				△ 219,499

**【事業目的】**  
市例規集の編纂や例規のデータベース化,各課の文書管理及び情報公開に要する経費。

**【事業概要】**

主な経費内訳

報酬,旅費	33,800円	情報公開審査会の開催における報酬,旅費
需用費	5,957,679円	各課で活用する法令集等の加除及び各課の文書ファイリング消耗品等
委託料	3,458,630円	例規集の加除,例規のデータベース化及び印刷製本に要した経費等
使用料及び賃借料	2,867,136円	例規、現行法令検索システム、法令改廃情報システム使用料

**【事業成果】**

- ・各課で活用する法令集等を最新のものとし,適正な事務を推進することができた。
- ・例規のデータベース化により例規集を広く公開するとともに,例規等の制定,改廃事務を容易にすることができた。
- ・情報公開請求件数 29件(うち非公開件数2件)

平和推進事業 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,280,000	943,624		73.7				943,624
平成30年度	1,301,000	1,051,322		80.8				1,051,322
比較	△ 21,000	△ 107,698		△ 7.1				△ 107,698

**【事業目的】**  
非核平和推進にかかる経費。

**【事業概要】**  
非核平和推進にかかる中学生派遣事業  
市内中学生を広島平和記念式典へ派遣することにより,若い世代の平和意識の高揚を図る。

**【事業成果】**  
広島平和記念式典への中学生派遣 8名  
広島長崎原爆パネル展(市役所内)

## 目 2 秘書広聴費

### 秘書業務費 [担当:秘書広聴課] (秘書政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	6,476,000	5,072,875		78.3				5,072,875
平成30年度	6,594,000	4,485,622		68.0				4,485,622
比較	△ 118,000	587,253		10.3				587,253
<b>【事業目的】</b> 市長、副市長の公務活動を円滑に行うことを目的とする。								
<b>【事業概要】</b> ・市政の円滑な執行を図るため、市を代表して外部と交際・交渉をするために必要な交際費の支出 ・市長、副市長公用車の運行に関する経費等の支出 ・国、県、団体等が開催する会議、研修会への参加負担金等の支出								
<b>【事業成果】</b> ・交際費(会費、慶祝、弔慰金等) 523,000 円 ・市長、副市長公用車の運行等経費 2,806,722 円 ・各種団体の負担金等 1,296,000 円								

### 広報広聴活動費 [担当:秘書広聴課] (秘書政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	12,927,000	9,940,806		76.9	27,000		1,599,000	8,314,806
平成30年度	10,903,000	8,566,459		78.6	27,000		1,076,000	7,463,459
比較	2,024,000	1,374,347		△ 1.7	0		523,000	851,347
<b>【事業目的】</b> 市政や市民生活に関わる行政情報等を積極的に発信するとともに、市民の意見や提言などを聴く機会を拡充し、市民と行政が一体となったまちづくりに寄与することを目的とする。								
<b>【事業概要】</b> 月1回の広報紙の発行をはじめ、ホームページの運営、市長への手紙、タウンミーティングの開催、ふれあい座談会の開催、子ども議会の開催等を行った。								
<b>【事業成果】</b> ・ホームページアクセス数 延べ203,076回/年 ・ふれあい座談会 4回/年 ・タウンミーティング 4回/年 ・市長への手紙 32件/年								

### 自治振興事業 [担当:秘書広聴課] (秘書政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,644,000	1,220,319		74.2				1,220,319
平成30年度	1,119,000	496,158		44.3				496,158
比較	525,000	724,161		29.9				724,161
<b>【事業目的】</b> 地域の発展に貢献いただいた方や、地方自治に功績があった方を表彰したり、スポーツ等で優秀な成績を収めた団体、個人の横断幕の掲出を行う等、その功績を称えとともに本市の自治行政の振興を図ることを目的とする。								
<b>【事業概要】</b> ・稲敷市賀詞交歓会の開催 ・横断幕等の作成、掲出 ・茨城県人会への出展 ・稲敷市表彰式の開催								
<b>【事業成果】</b> 功績を称え、特定の活動や分野に対する市民の関心や評価を高めるとともに、自治振興に寄与した。								

シティプロモーション事業 [担当:秘書広聴課] (まちづくり推進課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		15,133,000	13,270,526		87.7			10,000,000	3,270,526
平成30年度		26,442,000	25,545,523		96.6			19,997,000	5,548,523
比較		△ 11,309,000	△ 12,274,997		△ 8.9			△ 9,997,000	△ 2,277,997

【事業目的】

稲敷市に関する人々(市民、元市民、市内勤務者等)を中心に情報発信を行うことにより、稲敷市に対する地元愛やシビックプライドの醸成を図るとともに、稲敷市の認知度を高め稲敷市を好きな人を増やすことを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報償費	61,000	イルミネーションイベント協力者図書カード配布
需用費	1,345,180	シティプロモーション推進啓発品作成, イベントチラシ印刷等
役員費	57,652	広告掲載料等
委託料	11,412,990	愛しき稲しきイルミネーション2019業務委託 他
使用料及び賃借料	281,904	イベント時機器借上料等
備品購入費	111,800	いなのおすけウェルカムパネル作成等
計	13,270,526	

【事業成果】

- ・ 職員一人ひとりが広告塔になり、市民とともに効果的な情報発信をするという意識づけが徐々に備わりつつあり、また、地元愛の醸成を図る取り組みが実施できた。
- ・ 愛しき稲しきイルミネーション2019  
実施期間:令和元年11月23日～令和2年1月13日(52日間) 集客数:9,300人  
※主なイベント オープニングイベント, クリスマスイベント

目 3 財政管理費

財政事務費 [担当:財政課] (企画財政課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		8,102,000	7,707,987		95.1				7,707,987
平成30年度		8,006,000	7,624,912		95.2				7,624,912
比較		96,000	83,075		△ 0.1				83,075

【事業目的】

予算編成及び予算の執行管理を主とする財務を適切に行う。

【事業概要】

予算編成, 予算執行管理及び地方財政状況調査等, 財政事務の中核をなす業務について, システムを導入し正確性の確保並びに効率化を図っている。

また, 公会計統一基準による財務書類の作成を行った。

需用費	399,506	消耗品費124,506円, 予算書(議案用)印刷製本費275,000円
委託料	5,320,556	予算編成システム保守管理委託費1,366,856円 統一的な基準による財務書類作成支援業務委託費3,470,500円 公会計用データ作成業務委託43,200円 公会計システム保守管理委託費440,000円
使用料及び賃借料	1,877,776	財務会計システム等のソフト・ハードウェア賃借料
備品購入費	110,149	事務用備品購入費(ソフトウェア含む)
計	7,707,987	

【事業成果】

予算編成回数 (単位:回)

会計名	R1補正予算	H30補正予算
一般会計	10	8
国民健康保険特別会計	3	2
公平委員会特別会計	0	1
介護保険特別会計	4	2
浮島財産区特別会計	0	1
古渡財産区特別会計	0	1
基幹水利施設管理事業特別会計	1	1
後期高齢者医療特別会計	2	1
介護サービス事業特別会計	1	1

財政状況の公表等

- ・地方財政状況調査(決算統計): 令和元年7月に国に提出し, その後直ちに概要版を公表した。
- ・健全化判断比率: 令和元年第3回定例議会で報告し, その後直ちに公表した。
- ・財務諸表(総務省統一的な基準による4表): 令和元年度内に公表した。

目 4 会計管理費

会計事務費【担当:会計課】(会計課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	4,178,000	3,714,715		88.9				3,714,715
平成30年度	1,743,000	1,726,878		99.1				1,726,878
比較	2,435,000	1,987,837		△ 10.2				1,987,837

【事業目的】

- ・会計事務の適正な執行管理及び公金の安全かつ適正な管理保管と運用を行う。

【事業概要】

- ・支出負担行為の確認及び支出命令の審査並びに市税, その他収入の審査及び収納事務により, 公金の適正な収納, 支出及び管理保管と確実な運用を行う。

経費内訳

報酬	1,300,217	非常勤職員(一般事務)
旅費	37,000	非常勤職員(費用弁償)
需用費	470,662	消耗品費35,962円, 印刷製本費434,700円
役務費	486,836	通信運搬費43,616円, 振込等システム費用443,220円
委託料	1,420,000	銀行派出委託1,090,000円, システム改修委託330,000円
計	3,714,715	

【事業成果】

歳入歳出伝票件数

歳入伝票	27,313 件
歳出伝票	45,556 件

目 5 財産管理費

管財事務費【担当:管財課】(管財課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	25,166,000	20,577,013		81.8			795,000	19,782,013
平成30年度	43,555,000	36,972,403		84.9			768,000	36,204,403
比較	△ 18,389,000	△ 16,395,390		△ 3.1			27,000	△ 16,422,390

【事業目的】

- 管財事務を適正に執行することを目的とする。

【事業概要】

一般事務に関する消耗品、庁舎等修繕、植栽管理、公共施設の火災保険料等に係る経費を支出した。また、公正性、透明性及び競争性を高めるために、入札、契約事務並びに検査を適正に実施した。

需用費(消耗品)

区 分	支 出 額	備 考
コピー用紙購入	3,337,328	
事務用消耗品購入	1,700,702	
計	5,038,030	

需用費

区 分	支 出 額	備 考
印刷製本	793,100	名入封筒等
修繕料	1,870,292	庁舎エントランス通路防鳥対策修繕等
計	2,663,392	

役務費

区 分	支 出 額	備 考
手数料	1,295,239	シルバー人材センターによる草刈作業等
公共施設火災保険料	2,528,891	市有施設93施設
計	3,824,130	

委託料

区 分	支 出 額	備 考
業務委託	5,060,596	入札業者管理システム保守委託等

使用料賃借料

区 分	支 出 額	備 考
電算システム使賃料	2,875,095	茨城県建設CALS/EC共同利用センター電子入札システム等
その他	49,220	入札参加資格電子申請システム等
計	2,924,315	

工事請負費

区 分	支 出 額	備 考
管渠敷設工事	880,000	東出張所跡地公共樹設置工事

備品購入費

区 分	支 出 額	備 考
事務用備品	444,100	人事異動に伴うキャビネットワゴン等購入など

【事業成果】

市有財産の維持管理について適正に実行した。

本庁舎管理費【担当:管財課】(管財課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	102,544,000	96,164,220		93.8				96,164,220
平成30年度	61,790,000	59,116,332		95.7				59,116,332
比 較	40,754,000	37,047,888		△ 1.9				37,047,888

【事業目的】

庁舎管理を適正に執行することを目的とする。

【事業概要】

本庁舎維持管理に伴う経費であり、光熱水費、電話料及び庁舎総合管理委託が主な支出となっている。

需用費

区 分	支 出 額	備 考
消耗品	1,086,762	トイレトペーパー等庁舎消耗品
燃料費	2,760	混合(刈払機用)
電気料	22,681,326	年間使用量 809,918kwh
水道料	1,085,366	年間使用量 3,262m <sup>3</sup>
下水道料	547,114	年間使用量 3,262m <sup>3</sup>
修繕料	625,141	機構改革に伴うサイン修繕作業等
計	26,028,469	

役務費

区分	支出額	備考
通信運搬費	4,730,128	電話代等

委託料

区分	支出額	備考
植栽管理委託	4,545,200	稲敷市役所本庁舎植栽管理業務委託
庁舎総合管理委託料	21,622,080	庁舎総合管理委託
その他業務委託	4,987,064	電話設備保守点検委託等

使用料及び賃借料

区分	支出額	備考
使用料及び賃借料	660,834	清掃用具借上料等

工事請負費

区分	支出額	備考
施設改修工事	14,019,080	市役所周辺道路沿い高木伐採工事等
庁舎改修工事	8,284,100	市役所職員駐車場増設工事等

備品購入費

区分	支出額	備考
事務用備品	11,287,265	機構改革に伴う備品購入等

【事業成果】

本庁舎維持管理において適正に執行した。

新利根地区センター管理費【担当:新利根地区センター】(新利根公民館)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		32,589,000	30,634,912		94.0			435,000	30,199,912
平成30年度		38,510,000	35,535,165		92.3			337,000	35,198,165
比較		△ 5,921,000	△ 4,900,253		1.7			98,000	△ 4,998,253

【事業目的】

各地区区長と連携を取りながら「地域自治」や「地域づくり」等の地域活動の支援とともに、社会教育活動の各種教室・図書サービス等を提供する地域複合行政拠点として、また、諸証明の発行等の簡易な窓口サービスも合わせて提供することを目的とする。

【事業概要】

地区センターの維持管理、貸館業務、各種証明書の発行、各種申請等の取次業務及び図書の貸出返却業務を実施している。

経費内訳

(単位:円)

報酬	3,337,386	非常勤一般職員報酬
旅費	24,500	費用弁償
需用費	7,634,949	消耗品費、光熱水費、修繕料
役務費	317,489	通信運搬費、手数料
委託料	18,742,659	警備委託、清掃委託、消防設備保守点検委託、植栽管理委託等
使用料及び賃借料	158,619	清掃用具借上料、テレビ受信料
備品購入費	419,310	施設用備品

【事業成果】

地区センター使用状況(平成31年4月から令和2年3月まで)

施設名	利用日数(日)	利用者数(人)
研修室1	37	2,684
研修室2	104	2,103
研修室3	166	728
研修室4	145	1,666
和室1・2	181	1,372
和室3	14	102
創作活動室	37	226
検診室	120	617
調理実習室	50	589
多目的室	211	4,242
合計	1,065	14,329

図書室の利用状況(平成31年4月から令和2年3月まで)

月	使用区分		計(人)
	読書	学習	
4	35	21	56
5	24	26	50
6	22	24	46
7	39	33	72
8	70	50	120
9	72	22	94
10	66	29	95
11	26	39	65
12	37	23	60
1	40	14	54
2	85	25	110
3	35	11	46
合計	551	317	868

窓口業務処理件数(平成31年4月から令和2年3月まで)

業務名	取扱数(件)
市民生活部業務に関すること	6,250
保健福祉部業務に関すること	812
総務部業務に関すること	289
産業建設部業務に関すること	70
上下水道部業務に関すること	44
農業委員会に関すること	68
区長(個人)要望書に関すること	87
現金収納事務(市税等)	3,646
その他	35
合計	11,301

桜川地区センター管理費【担当:桜川地区センター】(桜川公民館)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	19,305,000	17,115,795		88.7			154,000	16,961,795
平成30年度	17,015,000	14,470,188		85.0			132,000	14,338,188
比較	2,290,000	2,645,607		3.6			22,000	2,623,607

【事業目的】

地域住民にとって身近な交流の場として、貸館やサークル活動としての公民館機能と証明書発行や行政相談等の窓口としての役割があります。また、地域防災や地域自治の拠点として総合的な地域サービスの拠点整備を図る。

【事業概要】

センター施設の運営・窓口業務・貸出等を行うとともに、施設の維持管理を実施している。

経費内訳

単位:円

報酬	4,982,595	非常勤一般職員報酬
旅費	213,900	費用弁償
需用費	2,897,468	消耗品費、食糧費、光熱水費、
役務費	276,840	通信運搬費、手数料
委託料	6,411,615	警備委託、清掃委託、消防設備保守点検委託、電気設備保安管理委託等
使用料及び賃借料	1,901,141	機械借上料、清掃用具借上料、土地借上料、テレビ受信料
備品購入費	432,236	施設用備品

【事業成果】

使用状況(平成31年4月から令和2年3月まで)

大会議室	112日	2,795人
研修室1	145日	1,538人
研修室2	199日	2,698人
和室1	81日	673人
和室2	65日	571人
創作活動室	144日	880人
調理実習室	51日	388人
多目的スペース	24日	312人
合計	821日	9,855人

子供広場、図書スペースの利用状況  
(平成31年4月から令和2年3月まで)

	高校生以上	中学生以下	利用人数
4	16	20	36
5	18	18	36
6	14	22	36
7	18	40	58
8	41	69	110
9	35	45	80
10	30	24	54
11	22	21	43
12	11	29	40
1	24	18	42
2	13	7	20
3	11	12	23
合計	253	325	578

窓口業務処理件数

(平成31年4月から令和2年3月まで)

市民生活部業務に関すること	3,201件
保健福祉部業務に関すること	244件
総務部業務に関すること	307件
産業建設部業務に関すること	11件
上下水道部業務に関すること	8件
農業委員会に関すること	15件
区長(個人)要望書に関すること	51件
現金収納事務(市税等)	2,701件
その他	15件
合計	6,553件

東支所管理費【担当:東支所】 (市民協働課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		12,557,000	11,437,165		91.1				11,437,165
平成30年度		9,006,000	8,447,007		93.8				8,447,007
比較		3,551,000	2,990,158		△ 2.7				2,990,158

【事業目的】

稲敷市の地理的な状況を考え、住民の皆様の利便性の向上と住民サービスの面から本庁で行う申請の簡易な業務の申請書の受付・受取、住民票の写しの交付などの諸証明書の発行等及び収納業務を目的とする。

【事業概要】

稲敷市、東地区を中心に住民票の転入・転出届、国民健康保険への加入・資格喪失届出及び保険証の発行、各種戸籍の届書の受理並びに住民票の写し、税証明書などの諸証明書の発行をする。

経費内訳

(単位:円)

報酬	2,551,711	非常勤一般職員報酬
旅費	83,900	費用弁償
需用費	3,321,777	消耗品費、食糧費、光熱水費
役務費	83,545	通信運搬費、手数料
委託料	4,539,458	警備委託、清掃委託、消防設備保守点検委託、電気設備保安管理委託等
使用料及び賃借料	152,774	清掃用具借上料、テレビ受信料
工事請負費	704,000	自転車置場設置工事
合計	11,437,165	

【事業成果】

本庁に出向がなくても、各種届出・申請ができ諸証明書の交付を受けられることになり、住民の皆様の利便性の向上が図られた。

取扱件数

市民窓口課の窓口業務に関すること	8,863 件
税務課の窓口業務に関すること	2,504 件
保険年金課の窓口業務に関すること	1,572 件
医療福祉の窓口業務に関すること	1,078 件
国民年金の窓口業務に関すること	631 件
後期高齢者医療保険の窓口業務に関すること	531 件
生活福祉課の窓口業務に関すること	89 件
社会福祉課の窓口業務に関すること	123 件
障害福祉の窓口業務に関すること	176 件
高齢福祉の窓口業務に関すること	77 件
介護保険の窓口業務に関すること	610 件
子供家庭科課の窓口業務に関すること	399 件
教育学務課の窓口業務に関すること	26 件
健康増進課の窓口業務に関すること	295 件
企画課の窓口に関すること	33 件
その他上記に該当しないもの	58 件
危機管理課の窓口業務に関すること	1,374 件
環境課の窓口業務に関すること	98 件
農政課の窓口業務に関すること	375 件
建設課の窓口業務に関すること	32 件
都市計画課の窓口業務に関すること	117 件
水道課の窓口業務に関すること	203 件
下水道課の窓口業務に関すること	16 件
農業委員会の窓口業務に関すること	134 件
現金収納事務(市税等)	5,892 件
現金収納事務(証明書手数料等)	8,399 件
区長要望、苦情の受付及び連絡調整	53 件
合計	33,758 件

公用車管理費【担当:管財課】(管財課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		39,573,000	33,733,765		85.2				33,733,765
平成30年度		41,317,000	39,626,339		95.9			3,248,000	36,378,339
比較		△ 1,744,000	△ 5,892,574		△ 10.7			△ 3,248,000	△ 2,644,574

【事業目的】

公用車の維持管理を適正に行う。

【事業概要】

需用費

区分	支出額	備考
消耗品費	596,508	タイヤ, ワイパーゴム等
燃料費	8,385,388	公用車用ガソリン等
修繕料	1,603,360	
計	10,585,256	

役務費

区分	支出額	備考
手数料	5,241,922	車検57台 法定点検53台
保険料	4,002,650	自動車共済保険等加入台数123台
計	9,244,572	

委託料

区分	支出額	備考
委託料	130,800	公用車管理システム保守点検

備品購入費

区分	支出額	備考
事務用備品	71,500	キーボックス購入
事業用備品	168,300	タイヤスタンド購入等
公用車	12,621,707	ミニバンHV1台, 軽HV1台, 強化ダンプ1台 他 購入総数7台
計	12,861,507	

【事業成果】

公用車(環境に配慮した車両等)について適正な配置及び維持管理を行った。

公共施設再編事業【担当:公共施設再編室】(管財課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		274,054,000	233,714,177		85.3		192,600,000	27,303,000	13,811,177
平成30年度		848,367,000	528,541,900	216,525,000	62.3		459,500,000	52,075,000	16,966,900
比較		△ 574,313,000	△ 294,827,723	△ 216,525,000	23.0		△ 266,900,000	△ 24,772,000	△ 3,155,723

【事業目的】

合併以前に整備された公共施設等について、老朽化に伴い、維持管理、大規模改修、更新するためには多額の費用が必要であり、これらの施設について持続可能で適正な施設規模を目指すとともに、予防保全による財政負担の平準化等に資する必要があることから「稲敷市公共施設等総合管理計画」に基づく公共施設等の再編を進めている。

【事業概要】

需用費

区分	支出額	備考
消耗品費	52,212	事務用消耗品

役務費

区分	支出額	備考
電話料	130,153	携帯電話4台

委託料

区分	支出額	備考
調査・測量委託	3,466,092	稲敷市柴崎字四反田7427番1外土地分筆業務 等
実施設計委託	4,752,000	君賀小学校屋内運動場・プール解体工事実施設計業務
施工監理委託	8,558,000	新利根庁舎他解体工事監理業務委託 等
保有施設保全計画策定支援業務	5,885,000	稲敷市東農業者トレーニングセンター耐震診断業務委託 等
合計	22,661,092	

工事請負費

区分	支出額	備考
施設補修工事	369,600	サイン補修工事
解体工事	208,400,800	新利根庁舎他解体工事, 旧君賀小学校屋内運動場・プール解体工事等
施設改修工事	1,876,200	機構改革に伴う導入サイン改修工事
合計	210,646,600	

【事業成果】

旧新東小学校体育館・プール解体工事、新利根庁舎他解体工事, 旧君賀小学校屋内運動場・プール解体工事が竣工し, 公共施設の再編が進んだ。

再編施設管理費 [担当:管財課] (管財課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	9,105,000	6,905,416		75.8				6,905,416
平成30年度	4,849,000	4,528,760		93.4				4,528,760
比較	4,256,000	2,376,656		△ 17.6				2,376,656

【事業目的】

用途が廃止され普通財産となった小学校校舎等の維持管理を適正に行う。

【事業概要】

需用費

区分	支出額	備考
電気料	542,430	君賀コミセン 4,833kwh
修繕料	144,200	君賀コミュニティセンター電気配線修繕工事等

役務費

区分	支出額	備考
手数料	99,335	君賀コミュニティセンター日直業務等

委託料

区分	支出額	備考
業務委託	1,471,290	草刈委託等

【事業成果】

普通財産となった公共施設等の維持管理について, 適正に執行した。

目 6 企 画 費

企画調整事務費 [担当:政策企画課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	17,725,000	13,796,244		77.8				13,796,244
平成30年度	21,558,000	16,901,868		78.4	1,747,000		3,537,000	11,617,868
比較	△ 3,833,000	△ 3,105,624		△ 0.6	△ 1,747,000		△ 3,537,000	2,178,376

【事業目的】

- ・ 市民一人ひとりが幸福な暮らしを営み、ずっと住み続けたいと思えるまちであり続けられるよう、すべての施策の方針や内容を見直した「第2次稲敷市総合計画中期基本計画」を策定する。また、総合計画の推進にあたって、行政評価(内部・外部評価)を導入し、PDCAサイクルに基づいた総合的なマネジメントシステムの構築を目指し、市の重要課題に関する企画調整を行うことを目的とする。

【事業概要】

- ・ 第2次稲敷市総合計画見直し策定支援業務 6,600,000円
- ・ 行政評価導入関連事業 5,471,800円

**【事業成果】**

- ・市民代表や学識経験者、市議会の議員を含めた23名からなる「総合計画審議会」や庁内で調整する「総合計画策定委員会」において協議を重ね、市民と市長とのタウンミーティング、パブリックコメントを経て、令和2年3月、本市のまちづくりの指針となる「第2次稲敷市総合計画中期基本計画」を策定した。また、総合計画のダイジェスト版(概要版)を全戸に配付した。
- ・3年目となる外部評価は、1・2年目の「一部見直しが必要」と評価された対象事業の進捗状況を確認するとともに、新たに28事業を選定し、市民や有識者の視点から、透明性と客観性を確保や、市民サービスをより向上させる目的として担当課の事業ヒアリングを含め、9回の会議を重ね外部評価を実施し、報告書を取りまとめ、公表を行った。

**地域公共交通対策事業 [担当:政策企画課] (産業振興課)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		143,714,000	138,381,210		96.3			20,000	138,361,210
平成30年度		141,505,000	137,781,696		97.4			41,135,000	96,646,696
比較		2,209,000	599,514		△ 1.1			△ 41,115,000	41,714,514

**【事業目的】**

- ・市民の暮らしを支える利便性の高い地域公共交通ネットワークの構築を図る。
- ・持続可能で安全性の高い公共交通を実現する。

**【事業概要】**

- ・地域公共交通再編方針に基づく公共交通再編の推進。
- ・桜川地区において、ニーズ調査・意見交換会を実施し、今後の公共交通の在り方の検討を行った。
- ・県バス運行対策費補助金市町村負担金 ¥878,300円
- ・公共交通運行補助 ¥118,332,191円 地域交通助成 ¥12,804,840円

**【事業成果】**

- ・地域公共交通再編方針に基づき公共交通再編を進めている。

**行政情報ネットワーク事業 [担当:秘書広聴課] (総務課)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		120,168,000	113,281,652	4,060,000	94.3	2,391,000			110,890,652
平成30年度		100,332,000	90,358,767		90.1				90,358,767
比較		19,836,000	22,922,885	4,060,000	4.2	2,391,000			20,531,885

**【事業目的】**

庁内・各施設間及び外部機関との円滑・安全な情報ネットワークの構築をはじめ、電子自治体のさらなる推進、番号法制度に伴うセキュリティ強化対策等、行政サービスの安定的な提供と拡充等を目的とする。

**【事業概要】**

**経費内訳**

需用費	10,191,972円	プリンターインク, トナー等の消耗品費等
役務費	23,175,643円	庁舎間接続回線(ビジネスイーサワイド)利用料, 公衆無線LAN回線等利用料, 携帯電話利用料, タブレット利用料等
委託料	19,248,170円	情報系サーバ保守, 庁内LAN共通スイッチ保守, 番号制度データセンター連携サーバ運用等
使用料及び賃借料	30,843,864円	ファイルサーバーリース料, 情報系クライアントPC賃借料, 印刷機リース料等
備品購入費	9,604,078円	ノートPC購入, プリンター購入等
負担金補助及び交付金	20,217,925円	いばらきブロードバンドネットワーク運用管理負担金, いばらき情報セキュリティクラウド運用管理負担金, 県統合型GIS等

**【事業成果】**

情報資源の共用や情報化の推進が図られた。  
各施設ごとに 接続回線の適正化を行った。  
近隣8市町村による自治体クラウドの協定を締結し、基幹系業務の共同運用の準備が完了した。

企業立地推進事業 [担当:企業誘致推進室] (産業振興課・企業誘致推進室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,144,000	1,079,738		94.4				1,079,738
平成30年度	29,938,000	29,810,274		99.6			28,500,000	1,310,274
比較	△ 28,794,000	△ 28,730,536		△ 5.2			△ 28,500,000	△ 230,536

【事業目的】

稲敷市内への優良企業の誘致。特に未分譲区画が残っている「江戸崎工業団地」への企業誘致に重点を置く。

【事業概要】

旅費	47,530	江戸崎工業団地事業推進連絡協議会県外調査旅費 他
需用費	240,118	企業訪問時土産代、企業誘致PR消耗品、パンフレット
役務費	99,360	企業誘致PR用動画複製
委託料	109,000	企業信用調査委託
使用料及び賃借料	33,730	CEATEC JAPAN 2019出展・企業訪問の通行料・駐車料
負担金補助及び交付金	550,000	企業誘致関連組織の負担金 茨城県工業団地企業立地推進協議会 100,000円 茨城県圏央道沿線地域産業交流活性化協議会 150,000円 江戸崎工業団地事業推進連絡協議会 300,000円

【事業成果】

- ・茨城県産業立地セミナーin東京(11/7)・in大阪(2/19)時に600名を超える企業へブースでPR。
- ・業況及び行政要望等を伺いに、市内立地企業への訪問19社。
- ・CEATEC JAPAN 2019(幕張メッセ)での産業用地PR。
- ・工業団地の企業立地状況(単位:ha.%.社) ※未造成地5.7haのみ

団地名	全体面積 A	分譲済面積 B	分譲達成率 B/A	既立地企業数
江戸崎工業団地	27.6	21.9	79.3	7

地域おこし協力隊事業 [担当:人口減少対策室] (まちづくり推進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	18,432,000	17,141,366		93.0				17,141,366
平成30年度	22,747,000	21,655,449		95.2				21,655,449
比較	△ 4,315,000	△ 4,514,083		△ 2.2				△ 4,514,083

【事業目的】

都市圏で培った知識や経験を生かし、若者及びソトモノの新たな視点で市の魅力や地域資源の発掘、市のPR活動などの情報発信を行い、移住定住に向けた活動を実施するため、地域おこし協力隊を設置する。

【事業概要】

地域おこし協力隊は、1共通業務として、①マスコットキャラクターの管理運営を通じた市のPR、②お試し住宅の管理運営を通じて市のPR ③移住定住サイトを通じた情報発信で地域活性化活動を行っている。  
2個別活動としては、隊員の特技を活かした地域活動に取り組んでおり、令和元年度は、①ブルーーツーリズム、②文学による地域活性化、③ボードゲームを用いた地域活動、④⑤民泊起業に向けた活動をおこなっている。

経費内訳

報酬	8,964,000	地域おこし協力隊 隊員5名(月額166,000円)
報償費	32,000	地域おこしフェア、いなすけPR活動等協力者謝礼
旅費	392,690	地域おこしイベント、会議等旅費、隊員通勤費
需用費	1,425,640	地域おこし隊員活動・イベント時等消耗品等
役務費	593,549	地域おこしWi-Fi利用料、火災保険料、着ぐるみクリーニング代(おこし用)等
委託料	1,071,750	移住情報パンフレット作製委託、マスコットキャラPRグッズ作成委託等
使用料及び賃借料	4,327,957	住宅借上料、パソコン借上料、車借上料他
備品購入費	168,480	写真編集、画像作成ソフトウェア購入
負担金補助及び交付金	165,300	研修会参加費、地域おこしフェア負担金
計	17,141,366	

**【事業成果】**

- ・地域おこし協力隊は、令和元年度に4期生2名委嘱し、当初5名で活動。
- ・マスコットキャラクターは47回出動。お試し住宅は年12件の貸出。
- ・個別活動は、①ブルーツーリズム＝ナマズ釣り大会、シラウオ試食ブースの実施。②文学活動＝図書館ポップ展示、お話会の実施 ③ボードゲーム＝ボードゲーム教室の実施。④⑤民泊活動＝漆喰DIYワークショップ、日本語ボランティア、観光促進英語版WEBサイト構築など。

**人口減少対策事業 [担当:人口減少対策室] (まちづくり推進課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	46,096,000	45,256,688		98.2			18,240,000	27,016,688
平成30年度	46,228,000	44,037,347		95.3			24,406,000	19,631,347
比較	△ 132,000	1,219,341		2.9			△ 6,166,000	7,385,341

**【事業目的】**

人口減少に歯止めをかけるために、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、同戦略に掲げる施策を講じることによって稲敷市への移住・定住を促進する。

**【事業概要】**

平成27年10月に第1次稲敷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略「いなしきに住みたくなっちゃう♥プラン」を5年計画で策定。毎年度、本部会議と有識者会議において、進行管理や施策の効果検証を行ってきた。

- ・最終年度となる令和元年度に、戦略の見直しを行い、市の総合計画と行政改革大綱を統合する形で第2次総合計画を策定した。

**主な事業**

- ・40歳未満の夫婦世帯の市内でのマイホーム取得を支援するため、市内に新築住宅を取得した場合に助成金を交付する(若年夫婦マイホーム取得支援事業)。
- ・増加する市内の空き家を利活用し、利用希望者へ情報提供及び定住促進を図る空き家バンクの運営。
- ・社宅を整備する法人を補助し、市内の社宅整備を促し、雇用の創出を図る(社宅整備促進補助金制度)
- ・稲敷市の地域情報の発信の強化するため、移住定住サイトの管理運営を行う。
- ・結婚支援として、県への負担金とともに、カップリングパーティを主催する市商工会青年部に補助金を交付する。

**経費内訳**

旅費	8,360	研修会参加時費用弁償
需用費	37,018	チューブファイル等消耗品
役務費	149,930	着ぐるみクリーニング及びメンテナンス
委託料	420,640	移住定住促進PRグッズ作成業務委託
使用料及び賃借料	2,640	会議・研修会時駐車料金
負担金補助及び交付金	44,638,100	若年夫婦世帯マイホーム取得支援補助金, 出会いサポート補助金他
計	45,256,688	

**【事業成果】**

- ・若年夫婦世帯マイホーム取得支援事業: 申請(決定)件数43件(移住定住効果250人)、補助総額3750万円

助成対象世帯の区分	金額	件数	交付額
基本(若年夫婦)	20万円	7件	140万円
基本+子育て	60万円	0件	0万円
基本+転入	60万円	3件	180万円
基本+子育て+転入	100万円	3件	300万円
基本+子育て+三世代	100万円	26件	2600万円
基本+子育て+転入+三世代	140万円	4件	560万円
合計		43件	3780万円

- ・空き家バンクでは物件登録19件、契約成約6件。利用登録18件。登録、成約数共に増加傾向。H28からの成約累計14件。

- ・市商工会青年部主催のカップリングパーティは、参加者数93人、カップル成立数23組。H20からの累計で20組が婚姻成立した。年2回開催。

田舎暮らしのお試し住宅事業 [担当:人口減少対策室] (まちづくり推進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	698,000	515,070		73.8			400,000	115,070
平成30年度	1,045,000	896,593		85.8			896,000	593
比較	△ 347,000	△ 381,523		△ 12.0			△ 496,000	114,477

【事業目的】

本市への移住や二地域居住を検討する者及び空き家の活用に興味のある者等に対し、市内での生活を体験できる住居(空き家を改修)を短期間貸し出すことにより、地域の活性化と本市への移住や空き家を活用した定住促進を図る。

【事業概要】

お試し住宅を整備・運営する。

経費内訳

需用費	219,910	管理用消耗品, 電気, ガス, 上下水道代他
役務費	180,615	火災保険料, Wi-Fi利用料, ストープメンテナンス他
使用料及び賃借料	114,545	住宅借上料, NHK受信料
計	515,070	

【事業成果】

- ・平成28年11月から田舎暮らしの体験ができる「いなしき暮らしお試し住宅haneyasume」の貸出を開始。
- ・無料で宿泊やイベント等に使用できるため、利用者(12件の貸出し、利用者42人)からは概ね好評である。
- ・古い建物であるため、令和元年度は、大型台風による被害で雨漏りが発生し、1か月程貸出を停止した。

稲敷ライスミルクプロジェクト [担当:企業誘致推進室] (産業振興課・企業誘致推進室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	524,000	450,930		86.1				450,930
平成30年度	4,880,000	4,855,668		99.5			4,855,668	0
比較	△ 4,356,000	△ 4,404,738		△ 13.4			△ 4,855,668	450,930

【事業目的】

産官学金連携により、本市の主要農産物である米を使用した加工品を開発・研究、商品化することにより農業活性化及び雇用の創出の効果を図る。

【事業概要】

需用費	8,742	地方銀行フードセレクション出展時消耗品
役務費	5,500	半纏洗浄手数料
使用料及び賃借料	166,688	地方銀行フードセレクションの通行料・駐車料、ショーケース借上料
負担金補助及び交付金	270,000	地方銀行フードセレクション参加負担金

【事業成果】

- ・いなしき夏まつり花火大会(8/24)及び国体トランポリン(9/8)等でポーションプリンを提供
- ・下記イベントに出展し試作品をPR。  
地方銀行フードセレクション(9/19-20) @東京ビッグサイト 対象:食品バイヤー
- ・前年度までに12種類の試作品開発を行い、筑波大学への財政的な支援を終了。事業の自立を促進していくため、民間企業の経営にシフト。
- ・商品化(原料提供を含む)に向けた販路開拓を行った。(市内企業とのマッチング支援)

ふるさと応援寄附金事業 [担当:政策企画課] (まちづくり推進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	245,430,000	245,427,348		100.0			245,427,348	0
平成30年度	746,206,000	746,201,303		100.0			746,200,000	1,303
比較	△ 500,776,000	△ 500,773,955		△ 0.0			△ 500,772,652	△ 1,303

**【事業目的】**

- 本市のまちづくりを応援する人々の寄附金を財源として、本市への思いを各種事業で実現化し、多様な人々の参加による個性あふれるまちづくりに資する。

**【事業概要】**

- 本市のこれからのまちづくりを推進するために、ふるさと応援寄附金を活用し、本市のまちづくりを応援していただく寄附者を増やし、自主財源の確保に努めるとともに、寄附金を有効活用し、地域活性化に取り組む。
- お礼の気持ちとして、市の特産品や農産物、市に來訪いただく返礼品を寄附者に送り、市の魅力を発信する。
- 令和元年度予算では、寄附者が選択した5事業(①産業及び観光の振興に関する事業¥2,285万円, ②自然環境の保全に関する事業¥785万円, ③福祉の充実に関する事業¥1,785万円, ④教育・文化活動及びスポーツ振興に関する事業¥2,157万円, ⑤その他, 市長が必要と認める事業¥8,018万円)に充当し活用した。また別途台風15号災害について寄附金をつり217万を関連事業に充当した。

**経費内訳**

報償費	3,449,610	非常勤一般職員3名
旅費	113,000	非常勤一般職員3名
需用費	262,548	消耗品費, 返信用封筒等印刷製本費
役務費	3,549,610	郵便料, クレジット決済手数料等
委託料	237,299,802	ふるさと納税業務委託手数料, ワンストップ特例申請受付業務委託料等
使用料及び賃借料	752,778	ふるさと寄附金システム運用経費等
計	245,427,348	

**【事業成果】**

- 寄附件数 27,559件
- 寄附額 ¥437,483,223円

**産業拠点地区開発推進事業 [担当:企業誘致推進室] (産業振興課・企業誘致推進室) (単位:円)**

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	64,127,000	62,143,834		96.9				62,143,834
平成30年度	5,422,000	5,117,059		94.4				5,117,059
比較	58,705,000	57,026,775		2.5				57,026,775

**【事業目的】**

下君山・松山地区において、民間会社から無償譲渡された土地を活用して、新たな工業団地開発として、稲敷工業団地の整備を進める。

**【事業概要】**

旅費	202,244	境界立会、企業訪問時旅費
需用費	16,500	土地売買に係る収入印紙代
委託料	36,080,000	埋蔵文化財試掘調査業務
使用料及び賃借料	81,070	用地交渉等に伴う通行料・駐車料
工事請負費	3,298,020	西側仮設進入道路整備に係る伐採工事、砕石敷き工事
公有財産購入費	21,966,000	西側仮設進入道路整備に係る用地取得費
負担金補助及び交付金	500,000	稲敷工業団地企業立地促進協議会負担金

**【事業成果】**

- 開発予定地内の埋蔵文化財試掘調査を行った。
- 開発事業に係る工事前仮設進入道路の整備を行った。

**地域振興企画事業 [担当:政策企画課] (まちづくり推進課) (単位:円)**

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	4,921,000	3,259,158		66.2	1,225,000			2,034,158
平成30年度								0
比較	4,921,000	3,259,158		66.2	1,225,000			2,034,158

**【事業目的】**

- 第2次総合計画に基づき、霞ヶ浦サイクリングロードの環境整備、まちづくりや地域活性化等、市の重要課題に関する地域振興事業を行うことを目的とする。

**【事業概要】**

経費内訳

(単位:円)

報償費	76,000	イベント協力者等謝礼
需用費	298,328	江戸崎PAイベント, 大学共同イベント等チラシ作成等
役務費	22,000	レンタルサイクル点検手数料等
委託料	1,881,000	霞ヶ浦サイクリングロードPR委託
使用料及び賃借料	288,550	イベント参加に伴う通行料・駐車料及び借上料
負担金補助及び交付金	100,000	霞ヶ浦環境創造事業推進協議会負担金
負担金補助及び交付金	10,000	利根川舟運・地域づくり協議会負担金
負担金補助及び交付金	15,000	図柄入り土浦ナンバー推進協議会負担金
負担金補助及び交付金	200,000	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会負担金 他
負担金補助及び交付金	368,280	大学共同研究費負担金
計	3,259,158	

※その他の事業:鹿島アントラーズ「稲敷の日」, シニアゴルフツアー等

**【事業成果】**

市のまちづくりや地域活性化等のためにパンフレット作製やイベント等へ参加するなどの地域振興事業を展開した。つくば霞ヶ浦りんりんロードPRでは、「水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト」と連携し、市への観光誘導が図られた。また、令和元年11月には、国土交通省が指定する日本の優れた自転車ルート「ナショナルサイクルルート」に指定された。

**圏央道周辺開発事業 [担当:政策企画課] (産業振興課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	58,000	0		0.0				0
平成30年度								0
比較	58,000	0		0.0				0

**【事業目的】** 圏央道を活用したまちづくり推進を目指す。

**【事業概要】** 各関係機関との協議を進める。

**【事業成果】** 各関係機関との協議を進めることはできたが、予算執行はなかった。

**プレミアム付商品券補助事業 [担当:政策企画課] (企画財政課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	27,119,000	21,568,847		79.5	21,566,000			2,847
平成30年度	3,300,000	0	3,300,000	0.0				0
比較	23,819,000	21,568,847	△ 3,300,000	79.5	21,566,000			2,847

**【事業目的】**

- 消費税率の引上げが家計に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするためにプレミアム付商品券を発行する。

**【事業概要】**

- 住民税非課税の方や、小さな乳幼児のいる子育て世帯に、市内の店舗で利用できる1セット5,000円分の商品券を4,000円で販売(最大5セットまで購入可能)し、消費税の引上げが家計に与える影響を緩和する国の事業。

経費内訳

(単位:円)

職員手当等	514,703	プレミアム付商品券販売事務時間外勤務手当
需用費	91,476	プレミアム付商品券事業のチラシ, 販売事務販売時購入印
役務費	1,179,894	郵便料
委託料	2,764,695	商品券販売委託, 商品券システム作成委託
使用料及び賃借料	99,348	商品券事務処理用機器レンタル
負担金補助及び交付金	16,918,731	稲敷市商工会プレミアム付商品券補助金(事務費, 事業費)

【事業成果】

- 令和元年9月現在の住民税非課税者(5,813人)及び子育て世帯(553世帯)にプレミアム付商品券購入引換券を送付。(子育て世帯553世帯⇒587世帯)
- 令和元年10月1日より令和2年2月29日(土)まで市内の301店舗で使用可能な商品券の販売を市内12の郵便局で販売。
- 最終的に交付決定済み購入引換券枚数は住民税非課税者が2,027名分。子育て世帯分が644名分。

産業創出支援事業 [担当:企業誘致推進室] (産業振興課・企業誘致推進室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	44,107,000	37,107,000		84.1			37,107,000	0
平成30年度	38,413,000	38,018,000		99.0			38,018,000	0
比較	5,694,000	△ 911,000		△ 14.8			△ 911,000	0

【事業目的】

市内の既存ストックを含めた様々な地域資源の活用による事業又はUIJターン等により市内で創業等をする事業を公募し、地域産業の活性化、雇用の創出及び移住定住の促進を図る。

【事業概要】

負担金補助及び交付金	37,107,000	補助金 地域資源活用型産業創出支援事業補助金 34,207,000円 市民のための創業支援事業補助金 2,900,000円
------------	------------	---

【事業成果】

- 地域資源活用型産業創出支援事業において、2件の事業提案があり、13名の市民雇用創出に繋がった。
- 市民のための創業支援事業は、商工会が開催している「稲敷創業塾」と連携し、5件(うち2件UIJターン者)の事業提案があり、地域商業等の活性化及び移住定住に繋がった。

自家用有償旅客運送事業 [担当:政策企画課] (産業振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	5,823,000	4,297,365		73.8	2,149,000			2,148,365
平成30年度								0
比較	5,823,000	4,297,365		73.8	2,149,000			2,148,365

【事業目的】

- 公共交通空白地の解消のため、東地区にて市営のワゴン車コミュニティバスを導入した。
- 住民との意見交換に基づき、曜日ごとにルートを変えることで、車両1台で東全域をカバーする。

【事業概要】

- 公用車購入 ¥3,364,435円

【事業成果】

- 手すり付きワゴン車を購入することで、高齢者が利用しやすいコミュニティバスの準備を達成した。

目 7 交通安全対策費

交通安全推進費 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	6,850,000	6,452,709		94.2			588,000	5,864,709
平成30年度	7,389,000	6,746,473		91.3			570,000	6,176,473
比 較	△ 539,000	△ 293,764		2.9			18,000	△ 311,764

【事業目的】

交通安全推進事業活動に資するため、交通安全キャンペーン・交通安全教室等を開催し、児童・生徒やドライバー等に交通マナーの向上や交通安全に対する意識の高揚を図る。

【事業概要】

交通安全推進員に対し、交通安全キャンペーン等出席時に係る報酬・費用弁償の支出や、キャンペーン啓発品及び各種団体補助金を支出。

経費内訳

(単位:円)

報 酬	1,665,000	交通安全推進員(延333人×5,000円)		
報 償 費	42,000	交通安全対策協議会委員(延 14人×3,000円)		
旅 費	732,600	費用弁償		
需 用 費	1,203,311	キャンペーン啓発品、推進員ベスト・帽子等		
委 託 料	137,340	県民交通災害共済システム		
使用料及び賃借料	342,458	県民交通災害共済システム用PC		
負担金補助及び交付金	2,330,000	負担金	1,525,000	地区交通安全協会 985千円 地区交通安全母の会 140千円 地区交通安全母親大会 400千円
		補助金	805,000	市交通安全母の会 525千円 市推進員連絡協議会 280千円
	6,452,709			

【事業成果】

実績

(単位:回)

区 分	計	地区	市	支部	備 考
交通安全キャンペーン	4	2	2	—	春, 夏, 秋, 年末
自転車競技県大会	2	2	—	—	子ども, 高齢者
交通安全教室等	19	—	19	—	幼稚園・保育園(7), 小学校(10), 子ども, 高齢者
交通安全母親大会	1	1	—	—	

※ 地区は、稲敷警察署管内(美浦村を含む)。支部は、江戸崎・新利根・桜川・東の4支部。

交通事故発生状況

(令和元年12月31日現在, 単位:人)

発生件数			死亡件数			死者数			負傷者数		
元年	30年	増減数	元年	30年	増減数	元年	30年	増減数	元年	30年	増減数
103	119	△ 16	1	1	-	1	1	-	136	150	△ 14

交通安全施設整備事業 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	7,695,000	7,120,353		92.5				7,120,353
平成30年度	4,184,000	3,160,053		75.5				3,160,053
比 較	3,511,000	3,960,300		17.0				3,960,300

【事業目的】

市民の安心・安全を守るために、交通安全施設の整備・維持管理を行う。

【事業概要】

交通安全施設(カーブミラー等)の設置及び修繕に要した経費を支出。

経費内訳

(単位:円)

需 用 費	5,562,310	事業成果(修繕実績)に記載		
役 務 費	77,000	カーブミラー、標識等廃棄処分手数料		
使用料及び賃借料	7,803	信号待機所土地借上料		
工 事 請 負 費	1,473,240	事業成果(工事实績)に記載		
	7,120,353			

【事業成果】

修繕実績

(単位:件)

区 分	計	江戸崎	新利根	桜川	東	備 考
カーブミラー	204	36	34	45	89	5,165千円
赤色回転灯	5	-	1	2	2	211千円
標識(任意看板等)	7	-	4	1	2	120千円
その他	1	-	-	1	-	66千円

工事実績

(単位:件)

区 分	計	江戸崎	新利根	桜川	東	備 考
カーブミラー	25	11	3	3	8	1,209千円
標識(任意看板等)	3	1	-	-	2	264千円

目 8 諸 費

防犯対策事業【担当:危機管理課】(危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	35,633,000	34,304,409		96.3			4,265,000	30,039,409
平成30年度	39,813,000	38,419,688		96.5	1,800,000	7,600,000	129,000	28,890,688
比 較	△ 4,180,000	△ 4,115,279		△ 0.2	△ 1,800,000	△ 7,600,000	4,136,000	1,148,721

【事業目的】

安心・安全なまちづくりを推進するうえで、地域の犯罪を撲滅することを目的とする。

【事業概要】

防犯連絡員に対し、各種キャンペーン及び防犯パトロール時の報償費の支出。防犯灯の設置・修繕経費・電気料及び関係団体へ補助金を支出。

経費内訳

(単位:円)

報 酬	15,000	生活安全推進協議会委員(延 3人×5,000円)		
報 償 費	1,164,000	防犯連絡員(延 776人×1,500円)		
旅 費	6,600	費用弁償		
需 用 費	22,773,133	防犯灯約8,300基の電気料, 修繕料		
役 務 費	47,080	防犯連絡員任意保険料		
委 託 料	1,608,336	防犯灯・防犯カメラ保守点検, 防犯カメラ設置工事実施設計委託		
使用料及び賃借料	233,840	バス借上料		
工 事 請 負 費	5,612,420	防犯灯新設 47基, 防犯カメラ 5基		
負担金補助及び交付金	2,844,000	負担金	2,644,000	地区防犯協会稲敷支部
		補助金	200,000	市防犯連絡協議会
	34,304,409			

【事業成果】

実績

(単位:回)

区 分	計	地区	市	支部	備 考
総会・会議	7	1	4	2	生活安全推進協議会を含む
研 修 会	1	-	1	-	
防犯キャンペーン	6	3	3	-	春・秋・年末・ニセ電話詐欺被害防止等
防犯パトロール	-	-	-	随時	各支部で, 月4回程度実施
防 犯 診 断	4	-	-	4	桜川(3), 東(1)

※ 地区は、稲敷警察署管内(美浦村を含む)。支部は、江戸崎・新利根・桜川・東の4支部。

テレビ共同受信組合運営助成事業【担当:環境課】(環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	3,886,000	3,885,000		99.9				3,885,000
平成30年度	1,744,000	1,744,000		100.0				1,744,000
比 較	2,142,000	2,141,000		△ 0.1				2,141,000

【事業目的】

大小22のテレビ共同受信施設の維持管理に係る費用の支援を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

委託料	756,000	テレビ電波状況現地調査業務委託
負担金補助及び交付金	3,129,000	テレビ共同受信組合維持管理に係る費用支援
	3,885,000	

【事業成果】

内 容	補助金額(円)	説 明
古渡テレビ共同受信組合	128,000	・前年度の組合維持管理費
阿波・神宮寺テレビ共同受信組合	152,000	(6,000円×組合世帯数)
西町テレビ共同受信組合	48,000	・前年度の組合維持管理費
君賀テレビ共同受信組合	272,000	(電気料・支柱使用料・修繕費)
花指テレビ共同受信組合	683,000	前年度の維持管理費に不足が生じた場合は
鳩崎テレビ共同受信組合	819,000	補助する。
高田テレビ共同受信組合	427,000	組合数:22組合
佐倉テレビ共同受信組合	121,000	加入世帯数:708世帯
月出里テレビ共同受信組合	479,000	補助対象経費:4,158,994円
合 計	3,129,000	補助対象 H30:11組合 → R1:9組合

空家等適正管理事業 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,455,000	1,135,912		78.1				1,135,912
平成30年度	1,562,000	1,177,633		75.4				1,177,633
比 較	△ 107,000	△ 41,721		2.7				△ 41,721

【事業目的】

適正な管理が行われていない空家等が年々増加し、周辺の居住環境へ悪影響を与え、さらに防犯上も問題となっていることから、安全で安心な地域づくりのため対策を行う。

【事業概要】

空家相談会の開催、空家システムの活用により空家所有者に対する適正な管理指導を行う。

経費内訳

(単位:円)

報 償 費	60,000	空家相談会時相談員謝礼
需 用 費	19,912	資材等消耗品
委 託 料	1,056,000	空家システムデータ処理委託等
	1,135,912	

【事業成果】

空家相談会 2日間開催

空家システムの活用により、所有者に対し適正な管理指導、空家データ管理の効率化が図られた。

AED整備事業 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,291,000	1,252,222		97.0				1,252,222
平成30年度	1,108,000	1,094,256		98.8				1,094,256
比 較	183,000	157,966		△ 1.8				157,966

【事業目的】

公共施設やコンビニエンスストアに AED(自動体外式除細動器)の設置を進めることにより、救命処置による救命の可能性を高める。

【事業概要】

AEDの購入及び借上げに要した経費を支出。

経費内訳

(単位:円)

需 用 費	575,710	パット等消耗品
使用料及び賃借料	676,512	コンビニエンスストア設置AEDリース料
	1,252,222	

【事業成果】

公共施設、学校等へ44台を設置(貸出分2台含む)

コンビニエンスストア9店舗に設置

## 目 10 市民協働費

### 市民協働事務費 [担当:市民協働課] (市民協働課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,826,000	1,591,178		87.1			0	1,591,178
平成30年度	3,298,000	3,028,311		91.8			1,000	3,027,311
比較	△ 1,472,000	△ 1,437,133		△ 4.7			△ 1,000	△ 1,436,133

#### 【事業目的】

・市民主体の地域づくりに向けて、市民協働の推進を目的とする。

#### 【事業概要】

##### 経費内訳

報酬	96,000	協働のまちづくり委員会(2回分)
報償費	200,000	公民館を核とした地域づくり勉強会2回、職員研修2回、市民講座1回講師謝礼
旅費	120,400	協働のまちづくり委員費用弁償(2回分)、山形行政視察(6名×13,100円)
需用費	336,568	市民協働指針印刷製本250,668円、事務用品
役務費	641,410	市民活動補償保険612,160円、法被クリーニング代8,250円、切手代
委託料	166,900	ファシリテーター養成講座
使用料及び賃借料	29,900	行政視察時高速道路使用料
計	1,591,178	

#### 【事業成果】

・市民活動補償保険や市民向け講座の開催、指針の各戸配布等により、協働のまちづくりの推進が図られた。  
 ・職員を対象とした研修及び勉強会の開催により、市民や地域とともに地域づくりを行っていく意識の醸成が図られた。

### 男女共同参画推進費 [担当:市民協働課] (市民協働課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,147,000	888,313		77.4			31,000	857,313
平成30年度	1,620,000	817,947		50.5			45,000	772,947
比較	△ 473,000	70,366		26.9			△ 14,000	84,366

#### 【事業目的】

・女性と男性が互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を目指す。

#### 【事業概要】

・市民意識啓発事業 「いなしき女と男ハーモニーフォーラム」の開催  
 ・男女共同参画講座 市民対象の講座を開催  
 ・市民団体への支援 「女と男 いなしき蒼風の会」への支援(市が事務局)

##### 経費内訳

報酬	25,500	男女共同参画審議会委員(5名分)
報償費	635,900	ハーモニーフォーラム講師等謝礼440,000円、各講座講師謝礼110,000円
旅費	11,000	男女共同参画審議会委員費用弁償(5名分)
需用費	171,913	各講座消耗品等
使用料及び賃借料	44,000	ハーモニーフォーラムオープニング演奏 江戸崎総合高校生徒送迎
計	888,313	

#### 【事業成果】

・ハーモニーフォーラム開催(講師:小椋ケンイチ) 316名参加  
 ・市主催講座開催(男女共同参画講座、孫育て講座、お母さんのご褒美講座、親子料理教室、男の料理教室)  
 ・市文化祭へ参加し、市民への啓発活動を実施した。また、「いなしき 女と男ハーモニーフォーラム」において実行委員も兼ね、ハーモニーフォーラムの開催に協力した。(蒼風の会)

コミュニティ・地域づくり事業 [担当:市民協働課] (市民協働課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	19,896,000	18,770,671		94.3			4,602,000	14,168,671
平成30年度	20,688,000	18,684,678		90.3			7,205,000	11,479,678
比較	△ 792,000	85,993		4.0			△ 2,603,000	2,688,993

【事業目的】

・地域のコミュニティ活動を支援することを目的とする。

【事業概要】

・新利根地区共同利用施設の管理委託及び地域コミュニティの拠点となる各地域の集落集会施設等の補修・改修に要する費用の一部助成事業を行った。

経費内訳

需用費	1,169,635	根本共同利用施設の光熱水費、修繕費、消耗品等
委託料	4,023,600	新利根地区共同利用施設の管理委託等 (2,307,600) 根本一区共同利用施設空調設備機能回復工事实施設設計 (858,000) 角崎狸穴共同利用施設空調設備機能回復工事实施設設計 (858,000)
使用料及び賃借料	173,952	拠点施設印刷機借上料及び根本共同利用施設清掃用具借上料
工事請負費	4,514,400	寄居共同利用施設空調設備機能回復工事 (2,116,800) 堀川共同利用施設空調設備機能回復工事 (2,397,600)
備品購入費	159,084	市民活動支援用備品
負担金補助及び交付金	8,730,000	集落集会施設等整備事業(39件)、大好きいばらき県民会議
計	18,770,671	

【事業成果】

・集落集会施設整備事業(補修改修事業36件8,556,000円、遊具修繕・撤去3件164,000円)

国際交流事業 [担当:市民協働課] (市民協働課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	6,914,000	4,158,756		60.1			2,920,000	1,238,756
平成30年度	350,000	285,570		81.6			285,570	0
比較	6,564,000	3,873,186		△ 21.5			2,634,430	1,238,756

【事業目的】

・人と文化が共生する国際的に開かれたまちづくり、人づくりを進めることを目的とする。

【事業概要】

・国際交流事業の啓発及び広報『姉妹都市』を発行。

経費内訳

報償費	214,640	派遣事業謝礼等
旅費	57,200	派遣事業随員職員日当
需用費	382,149	派遣事業消耗品、観光ガイド(英訳)、広報『姉妹都市No25』印刷
役務費	30,800	派遣事業レンタル携帯電話(随行者)
使用料及び賃借料	112,310	派遣事業バス借上、駐車料
負担金補助及び交付金	3,361,657	派遣事業団員及び随員補助、姉妹都市交流委員会補助金、県日中友好協会負担金
計	4,158,756	

【事業成果】

・稲敷市の姉妹都市であるカナダ・サーモンアーム市への親善大使の派遣事業を実施し、文化交流や親善を深めた。  
・広報『姉妹都市』を発行し、国際交流の意義・目的を広く市民に伝えた。

行政区長経費 [担当:市民協働課] (市民協働課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	45,214,000	44,407,417		98.2				44,407,417
平成30年度	45,735,000	44,980,510		98.4				44,980,510
比較	△ 521,000	△ 573,093		△ 0.2				△ 573,093

【事業目的】

・各行政区の区長及び副区長を委嘱し、区長業務を円滑に行うための支援を目的とする。

【事業概要】

報酬	42,067,200	区長 28,201,600円 97名【報酬額計算式】80,000円+1,600円×戸数割 副区長 13,865,600円 155名【報酬額計算式】40,000円+600円×戸数割
旅費	514,800	正副区長会議費用弁償
需用費	297,000	区長配布文書用回覧板作成500枚
委託料	1,028,417	回覧文書配布委託(シルバー人材センターへの委託)
補助金	500,000	区長会連合会事業運営補助金
計	44,407,417	

【事業成果】

・民生委員児童委員との合同研修会の開催など円滑な区長業務の遂行に向けて支援が行えた。

款 2 総 務 費 項 2 徴 税 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
347,010,000	338,139,873	8,870,127		97.4

目 1 税 務 総 務 費

税務事務費 [担当:税務課] (税務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	441,000	424,447		96.2				424,447
平成30年度	865,000	824,706		95.3				824,706
比較	△ 424,000	△ 400,259		0.9				△ 400,259

【事業目的】

税務署、近隣市町村との連携強化や情報・意見交換等。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

需用費	31,447	税法等参考図書を購入
負担金補助及び交付金	393,000	協議会等負担金及び各種団体への補助金

【事業成果】

近隣市町村や税務所掌に関する事項の調査研究、情報・意見交換等の研修会などの開催により、市税をより適正に賦課し、また、参加した職員の自己能力向上などの成果があった。

(単位:円)

負担金	153,000	協議会等負担金(竜ヶ崎地区税務協議会, 地方税電子化協議会等)
補助金	100,000	市たばこ販売組合(市内販売の促進や環境美化運動)
	70,000	稲敷地区法人会(税務研修会, 経営セミナー等による適正な申告及び納税)
	70,000	稲敷市青色申告会(青色申告者の正しい記帳・申告・納税の促進)

目 2 賦 課 徴 収 費

賦課事務費 [担当:税務課] (税務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	152,974,000	147,130,887		96.2	65,617,000		3,843,000	77,670,887
平成30年度	139,992,000	138,028,470		98.6	68,750,000		4,211,000	65,067,470
比較	12,982,000	9,102,417		△ 2.4	△ 3,133,000		△ 368,000	12,603,417

【事業目的】

賦課事務を適正に執行することを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報 酬	2,198,493	非常勤職員報酬
報 償 費	21,599,600	全期前納報奨金(固定資産税)
旅 費	155,794	非常勤職員通勤手当等
需 用 費	1,246,208	プリンタートナー及び確定申告時消耗品等
役 務 費	7,935,030	納税通知書等郵送料他
委 託 料	69,066,047	課税データの投入及び修正, 納税通知書作成等委託費
使用料及び賃借料	26,425,883	各種課税用ソフト使用料及び機器賃借料
負担金補助及び交付金	914,181	エルタックス関連負担金等
償還金利子及び割引料	17,589,651	市税過誤納還付金等

【事業成果】

- ・全期前納報奨金(固定資産税 12,421 件)
- ・確定申告時受付件数6,610 件(江戸崎2,994件・新利根 993件・桜川 1,388件・東 1,235件)
- ・不動産鑑定ポイント数 225地点(江戸崎 98・新利根 47・桜川 26・東 54)
- ・新築等家屋評価(棟数144 棟・床面積 32,197㎡)

徴収事務費 [担当:収納課] (収納課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	25,619,000	24,039,021		93.8			148,000	23,891,021
平成30年度	28,158,000	26,029,229		92.4			280,000	25,749,229
比 較	△ 2,539,000	△ 1,990,208		1.4			△ 132,000	△ 1,858,208

【事業目的】

徴収事務を適正に執行し, 自主財源の確保及び税の公平性を確保する。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報 酬	2,965,066	市税等徴収嘱託員(2名) 非常勤一般職員(1名)
旅 費	377,700	徴収嘱託員・非常勤一般職員費用弁償
需 用 費	723,959	OA機器等消耗品・印刷製本費
役 務 費	265,073	滞納処分調査等手数料及び通信運搬費
委 託 料	16,599,445	電算処理・強制執行・収納代行・コールセンター業務
使用料及び賃借料	44,778	インターネット登記情報提供サービス使用料
負担金補助及び交付金	3,063,000	茨城租税債権管理機構負担金

【事業成果】

問題案件の解消や現年度分徴収強化に取組み, 徴収率を対前年比+0.5%とした。

款 2 総 務 費 項 3 戸籍住民基本台帳費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
131,418,000	122,326,713	9,091,287		93.1

目 1 戸籍住民基本台帳費

戸籍事務費 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	17,688,000	17,605,251		99.5			7,785,000	9,820,251
平成30年度	17,420,000	17,407,896		99.9			7,207,000	10,200,896
比 較	268,000	197,355		△ 0.4			578,000	△ 380,645

【事業目的】

出生や死亡, 婚姻などの戸籍に係る届出の処理と戸籍謄抄本等の証明書発行を行う。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

需用費	1,199,841	戸籍関連図書及び事務用品
役務費	18,150	郵便料
委託料	5,624,400	戸籍システム保守管理料
使用料及び賃借料	10,756,560	戸籍システムソフト使用料及び機器賃借料
負担金補助及び交付金	6,300	竜ヶ崎戸籍協議会

17,605,251

【事業成果】

- ・戸籍の届出件数
  - ・出生 303件
  - ・養子縁組 53件
  - ・養子離縁 19件
  - ・婚姻 436件
  - ・離婚 137件
  - ・死亡 765件
  - ・転籍 155件
  - ・その他 238件
- ・戸籍の附票処理件数(平成31年1月1日～令和元年12月31日)
  - ・記載 4,999件
  - ・消 除 1,868件
- ・戸籍の処理件数
  - ・新戸籍編成 294件
  - ・戸籍全部消 除 442件
- ・謄抄本等の交付件数
  - ・戸籍謄抄本 7,517件
  - ・除籍謄抄本 5,797件
  - ・戸籍諸証明 156件
  - ・公用交付 4,535件

住民基本台帳事務費 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	17,304,000	16,684,091		96.4	47,000		6,306,000	10,331,091
平成30年度	16,838,000	16,328,491		97.0	45,000		6,645,000	9,638,491
比 較	466,000	355,600		△ 0.6	2,000		△ 339,000	692,600

【事業目的】

転入転出などの異動処理と住民票等の証明書発行を行う。

【事業概要】

(単位:円)

報酬	1,571,440	非常勤一般職員報酬
旅費	23,300	費用弁償
需用費	648,703	プリンタートナー及び改ざん防止用紙等
役務費	46,188	住民票コンビニ交付手数料及び郵便料
委託料	8,118,320	住民記録システム保守管理等
使用料及び賃借料	6,276,140	住民記録システムソフト使用料及び機器賃借料

16,684,091

【事業成果】

- ・住民登録処理件数
  - ・転 入 1,150件
  - ・転 居 408件
  - ・転 出 1,340件
  - ・世帯主変更 37件
  - ・そ の 他 282件
  - ・出 生 177件
  - ・死 亡 644件
- ・謄抄本等の交付件数
  - ・住民票謄抄本等 16,167件
  - ・公用交付 3,418件
  - ・住民票閲覧 7件
  - ・住民票諸証明 1,920件(記載事項証明 独身・身分証明 附票)

住民基本台帳ネットワークシステム費 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	3,222,000	2,935,678		91.1				2,935,678
平成30年度	1,625,000	1,602,500		98.6				1,602,500
比 較	1,597,000	1,333,178		△ 7.5				1,333,178

【事業目的】

国と地方公共団体の住民基本台帳情報をネットワーク化する。

【事業概要】

経費内訳 (単位:円)

委託料	1,054,464	住民基本台帳ネットワークシステム機器保守管理料
使用料及び賃借料	1,881,214	住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借料
	2,935,678	

【事業成果】

- ・ 特例転入 43 件
- ・ 特例転出 206 件
- ・ 広域交付 (住民票謄抄本) 11 件 (H31. 1. 1. ~R1. 12. 31システムより)

印鑑登録事務費 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,883,000	1,836,478		97.5			310,000	1,526,478
平成30年度	1,933,000	1,828,267		94.6			313,000	1,515,267
比較	△ 50,000	8,211		2.9			△ 3,000	11,211

【事業目的】

印鑑登録及び印鑑登録証明書の発行を行う。

【事業概要】

経費内訳 (単位:円)

需要費	156,310	印鑑登録証明書交付申請書及び改ざん防止用紙等
役務費	44,080	印鑑証明コンビニ交付手数料
委託料	966,828	印鑑登録システム機器保守料
使用料及び賃借料	669,260	印鑑登録システム機器賃借料
	1,836,478	

【事業成果】

- ・ 印鑑登録件数 1,553 件
- ・ 印鑑証明書交付件数 13,340 件

旅券事務に関する経費 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,261,000	2,115,388		93.6	770,000		624,000	721,388
平成30年度	2,018,000	1,821,950		90.3	713,000		640,000	468,950
比較	243,000	293,438		3.3	57,000		△ 16,000	252,438

【事業目的】

旅券の申請受付及び発給事務を行う。

【事業概要】

経費内訳 (単位:円)

報酬	1,570,353	非常勤一般職員報酬(臨時職員賃金)
旅費	115,000	費用弁償
需用費	37,995	消耗品費
備品購入費	392,040	旅券用交付窓口端末機器購入
	2,115,388	

【事業成果】

- ・ パスポート申請件数
- ・ 新規、切替 734 件
- ・ 記載事項変更 7 件
- ・ 査証欄の増補 0 件

コンビニ交付事業 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	4,609,000	4,549,902		98.7				4,549,902
平成30年度	4,598,000	4,546,840		98.9				4,546,840
比較	11,000	3,062		△ 0.2				3,062

【事業目的】

市民の利便性向上と行政の効率化を図るため、マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストアのキオスク端末機より住民票等の証明書を交付する。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

需 要 費	53,073	コンビニ交付システム委託料
委 託 料	2,318,428	コンビニ交付システム委託料
負担金補助及び交付金	2,178,401	コンビニ交付運営負担金
	4,549,902	

【事業成果】

コンビニ交付証明書発行件数

・ 住民票謄抄本 376 件 ・ 印鑑証明書 380 件

個人番号カード関連事業 [担当:市民窓口課] (市民窓口課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	15,828,000	9,881,671		62.4	8,030,000		178,000	1,673,671
平成30年度	14,486,000	12,633,672		87.2	4,583,000		163,000	7,887,672
比較	1,342,000	△ 2,752,001		△ 24.8	3,447,000	0	200,800	△ 6,214,001

【事業目的】

社会保障・税番号制度の施行の伴う、個人番号カード等の交付関連業務を行う。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報 酬	2,781,395	非常勤一般職員報酬(臨時職員賃金)
旅 費	113,300	臨時職員交通費
需 用 費	135,212	事務用消耗品
委 託 料	394,580	交付支援システム管理料
使用料及び賃借料	614,304	システム機器使用料
負担金補助及び交付金	5,644,000	地方公共団体情報システム機構交付金
備 品 購 入 費	198,880	タブレット・プリンター等

【事業成果】

・ 個人番号カード交付枚数 790 枚 (有料交付332件・無料交付458件)

款 2 総 務 費 項 4 選 挙 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
27,724,000	27,591,203	132,797		99.5

目 1 選挙管理委員会費

選挙管理委員会運営費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,372,000	2,247,160		94.7	3,000			2,244,160
平成30年度	2,221,000	1,944,225		87.5	1,000			1,943,225
比較	151,000	302,935		7.2	2,000			300,935

【事業目的】

選挙管理委員会の運営、定時に必要な選挙人名簿調製等を行う。

【事業概要】

・委員報酬（委員長7,600円、委員7,000円） 237,000円  
 ・選挙人名簿作成委託料（6・9・12・3月分） 1,588,128円

【事業成果】

・選挙管理委員会の開催 4回（定時登録）  
 ・令和2年3月定時登録者数 34,782人 22投票区

目 2 参議院議員通常選挙費

参議院議員通常選挙執行費 [担当:総務課] (総務課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	14,535,000	14,527,273		99.9	12,987,000			1,540,273
平成30年度								0
比 較	14,535,000	14,527,273		99.9	12,987,000			1,540,273

【事業目的】

参議院議員通常選挙の執行に要する経費。

【事業概要】

・令和元年7月4日告示、令和元年7月21日投票  
 ・選挙当日の有権者数 35,126人  
 ・非常勤職員報酬 2,776,700円  
 ・委託料(選挙人名簿作成、ポスター掲示板設置、投開票機器点検設定) 4,398,192円

【事業成果】

・投票者総数 15,653人(選挙区) 投票率 44.53%

款 2 総 務 費 項 5 統計調査費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
14,363,000	12,250,381	2,112,619		85.3

目 1 統計調査総務費

統計調査事務費 [担当:政策企画課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	4,658,000	4,494,948		96.5	21,000			4,473,948
平成30年度	4,558,000	4,454,530		97.7	19,000			4,435,530
比 較	100,000	40,418		△ 1.2	2,000			38,418

【事業目的】

・統計調査の円滑な実施と、調査員確保と資質向上をはかり、調査環境を充実させる。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報酬	4,310,400	登録統計調査員報酬 登録統計調査員186名
報償費	5,940	退任調査員記念品
旅費	5,200	登録統計調査員研修会出席者費用弁償
需用費	53,888	統計調査員のしおり等
役務費	106,520	携帯電話料金、郵便料、筆耕翻訳料
負担金補助及び交付金	13,000	県統計協会負担金

【事業成果】

・登録統計調査員186名の確保  
 ・基本的知識の習得による資質向上  
   県統計調査員研修会参加 2名  
   市主催による統計調査員事務説明会の開催 42名  
   「統計調査員のしおり」の配布 186名

## 目 2 基幹統計調査費

### 常住人口調査費 [担当:政策企画課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	30,000	0		0.0				0
平成30年度	30,000	6,372		21.2	6,372			0
比較	0	△ 6,372		△ 21.2	△ 6,372			0

#### 【事業目的】

- ・ 国勢調査の間における市内の人口及び世帯数の移動状況を明らかにするための調査。

#### 【事業概要】

- ・ 国勢調査による人口及び世帯数を基礎とし、これに毎月、住民基本台帳法に基づき届出のあった出生、死亡、転入、転出者数及び世帯の増減数を加えて推計する。

#### 【事業成果】

- ・ 市内常住人口数の毎月推計。
- ・ 県への月例報告により、各市町村からの増減数を基に、県常住人口を推計。

### 工業統計調査費 [担当:政策企画課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	339,000	323,663		95.5	268,000			55,663
平成30年度	291,000	275,787		94.8	260,000			15,787
比較	48,000	47,876		0.7	8,000			39,876

#### 【事業目的】

- ・ 工業の実態を明らかにし、行政施策のための基礎資料を得るための調査。

#### 【事業概要】

- ・ 令和元年6月1日を基準日として実施され、製造業に属する、すべての事業所を対象に行う。

#### 経費内訳

(単位:円)

報酬	219,268	工業統計調査員報酬 調査員7名
賃金	86,720	臨時職員賃金
旅費	5,180	工業統計調査員交通費
需用費	1,885	調査事務用品代
役務費	10,610	工業統計調査員電話料, 郵便料

#### 【事業成果】

- ・ 経済産業省は令和2年2月31日に「2019年工業統計速報」を公表し、茨城県における事業所数は5,054事業所、従業者数は27万3,333人、製造出荷額13兆298億円となった。

### 農林業センサス費 [担当:政策企画課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	7,213,000	5,847,743		81.1	5,777,000			70,743
平成30年度								0
比較	7,213,000	5,847,743		81.1	5,777,000			70,743

#### 【事業目的】

- ・ 農林業の生産構造や就業構造の実態を明らかにし、農林行政の企画・推進や各種交付金の算定等に活用する基礎資料を得るための調査。

**【事業概要】**

農林業の生産構造及び就業構造などの実態を明らかにする調査で、5年ごとに行われている。

経費内訳

(単位:円)

報酬	5,084,170	指導員13名, 調査員174名
職員手当等	260,989	調査準備及び調査票点検時間外勤務手当
賃金	44,230	臨時職員賃金
旅費	293,090	指導員, 調査員交通費
需用費	68,844	調査事務用品, 説明会時お茶代
役務費	96,420	指導員・調査員電話料, 切手代等

**【事業成果】**

- 令和2年2月1日を基準日として、調査員による調査を行い、回収した調査票を市で審査後、県へ提出した。

**国勢調査調査区設定費 [担当:政策企画課] (企画財政課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	410,000	107,190		26.1	102,242			4,948
平成30年度								0
比較	410,000	107,190		26.1	102,242			4,948

**【事業目的】**

- 国からの法定受託事務として、令和2年度に実施される国勢調査に向け、事前準備を行うことを目的とする。

**【事業概要】**

令和2年度に実施される国勢調査を正確かつ円滑に行うため、調査対象の世帯数などの事前確認及び調査区の見直しを行い境界を明確にする。

経費内訳

(単位:円)

賃金	59,838	臨時職員賃金
需用費	44,222	調査事務用品
役務費	1,010	調査区地図提出郵送料
使用料及び賃借料	2,120	統計会議時高速使用料

**【事業成果】**

- 世帯概数の把握及び地形の変更等の情報に基づき、調査区地図を修正し、実地調査に向けて準備を行った。

**全国家計構造調査費 [担当:政策企画課] (企画財政課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,116,000	1,010,217		90.5	997,030			13,187
平成30年度								0
比較	1,116,000	1,010,217		90.5	997,030			13,187

**【事業目的】**

- 国からの法定受託事務として、世帯の家計収支や家計資産などの実態を総合的に把握することを目的とする。

**【事業概要】**

家計の収支、貯蓄、負債、耐久消費財などを総合的に調査する標本調査で、5年ごとに行われている。

経費内訳

(単位:円)

報酬	689,130	指導員1名, 調査員4名
賃金	56,775	臨時職員賃金
報償費	149,030	調査票記入者謝礼
旅費	80,820	調査員交通費
需用費	3,942	調査事務用品, 説明会時お茶代
役務費	30,520	指導員, 調査員電話料, 切手代等

**【事業成果】**

- 令和元年10月～11月を調査期間として、調査員による調査を行い、回収した家計簿及び各種調査票を市で審査後、県へ提出した。

経済センサス [担当:政策企画課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	597,000	466,620		78.2	466,620			0
平成30年度								0
比較	597,000	466,620		78.2	466,620			0

【事業目的】

- ・ 国からの法定受託事務として、全産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造等を明らかにすることを目的とする。

【事業概要】

すべての産業分野における事業所及び企業の基本的構造を明らかにする調査で、5年ごとに行われている。

経費内訳

(単位:円)

報酬	428,400	調査員6名
旅費	35,920	調査員交通費
需用費	168	説明会時お茶代
役員費	2,132	調査員電話料、切手代等

【事業成果】

- ・ 令和元年6月から令和2年1月までの10カ月間のうち1期2カ月×3期の期間で、調査員による調査を行い、審査後、県へ提出した。

款 2 総 務 費 項 6 監 査 委 員 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
994,000	655,468	338,532		65.9

目 1 監 査 委 員 費

監査事務費 [担当:監査委員事務局] (監査委員事務局)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	994,000	655,468		65.9				655,468
平成30年度	994,000	757,826		76.2				757,826
比較	0	△ 102,358		△ 10.3				△ 102,358

【事業目的】

監査委員は地方自治法により設置された独立の執行機関として、公正不偏の立場から監査を行い、市の財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理が、法令等の定めるところに従い適正に行われているかを監査し、公正で合理的かつ能動的な行政運営が図られることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

報酬	466,000	監査委員報酬 (識見1名:30日 議選1名:28日)
旅費	129,200	監査委員費用弁償・旅費
需用費	5,918	消耗品費 (事務用品等)
使用料及び賃借料	5,350	通行料・駐車料 (高速道路使用料)
負担金補助及び交付金	49,000	各都市監査委員会負担金・研修負担金 (全国:18,000円 関東:5,000円 県:26,000円)

市の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理状況監査、行政監査、例月出納検査、決算審査並びに市が補助金等の財政的支援をしている団体の監査等、地方自治法や公営企業法に基づく監査・審査・検査に関する業務を行う。

【事業成果】

監査委員が実施した監査等の種類と結果

区 分		監査等の 実施回数	監査等の 対象箇所	監査等の 実日数	監査等の結果 報告書・意見書等
監 査	定 期 監 査	6 回	17 箇所	6 日	3 件
	財政援助団体等に対する監査	1 回	1 箇所	1 日	1 件
検 査	例 月 出 納 検 査	12 回	36 箇所	12 日	12 件
審 査	決 算 審 査	9 回	49 箇所	9 日	1 件
	基金の運用状況審査	1 回	1 箇所	1 日	1 件
	健全化判断比率審査	1 回	1 箇所	1 日	1 件
	資金不足比率審査	1 回	2 箇所	1 日	1 件
合 計		31 回	107 箇所	31 日	20 件

款 3 民 生 費 項 1 社会福祉費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
3,702,072,000	3,621,432,472	80,639,528		97.8

目 1 社会福祉費

社会福祉事務費 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	19,553,000	19,314,727		98.8	468,000			18,846,727
平成30年度	22,618,000	21,999,245		97.3	281,000			21,718,245
比較	△ 3,065,000	△ 2,684,518		1.5	187,000			△ 2,871,518

【事業目的】

民生委員児童委員の活動に対し支援を行う。

【事業概要】

社会福祉に係る負担金や消耗品の支出。民生委員児童委員協議会活動に係る委託料及び民生委員推薦会に要した報酬・費用弁償を支出。

【事業成果】

経費内訳

(単位:円)

報酬	1,506,230	民生委員推薦会委員報酬・非常勤一般職員報酬
報償費	125,000	各種感謝状授与者への記念品
旅費	87,900	民生委員推薦会委員費用弁償・普通旅費
需用費	21,160	消耗品費
委託料	16,050,000	民生委員児童委員協議会委託
使用料及び賃借料	840,424	要援護台帳管理システム使賃料・民生委員児童委員研修時バス代
負・補・交	274,013	県民生委員互助事業・福祉事務所長会・被災者生活再建支援事業
償還金利息及び割引料	410,000	過年度分臨時給付金返還金

【事業成果】

市民生委員児童委員協議会活動状況

地区民生委員児童委員協議会活動状況

市民児協会長会議および会計監査(4月)	1回	区 分	江戸崎	新利根	桜川	東
市民児協理事会・会長会議	6回	定例会 (移動研修含む)	8回	8回	8回	8回
市主任児童委員会	5回	合同会議	3回	3回	3回	3回
市民生委員児童委員総会・研修会	6回	運営委員会	10回	6回	7回	6回
県会長・副会長合同研究協議会(6月)	1回	学校懇談会	2回	2回	2回	2回
県民生委員児童委員教室(10月)	1回	県外研修 (7・10月)	(7・9月)	(7月)	(6・10月)	
県南・南地区主任児童委員研修会(9月)	1回					

遺族等援護事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,064,000	894,689		84.1				894,689
平成30年度	1,064,000	941,316		88.5				941,316
比較	0	△ 46,627		△ 4.4				△ 46,627

【事業目的】

英霊の尊厳保持及び戦没者遺族の親睦並びに社会福祉の増進を図る。

【事業概要】

市戦没者追悼式の開催及び遺族会に対し、補助金等を支出。

遺族等援護事業	894,689	内訳は【事業成果】のとおり
---------	---------	---------------

【事業成果】

区 分	支出額	備 考
使用料及び賃借料	258,689	県追悼式、遺族大会バス代
負・補・交	636,000	市遺族会補助金(会員数:381名)

社会福祉協議会助成事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	65,454,000	61,082,776		93.3				61,082,776
平成30年度	57,440,000	57,027,384		99.3				57,027,384
比較	8,014,000	4,055,392		△ 6.0				4,055,392

【事業目的】

稲敷市における社会福祉事業及びその他の社会福祉を目的とする活動の活性化により、地域福祉の推進を図る。

【事業概要】

市における社会福祉事業及びその他の社会福祉を目的とする事業の、健全な発展及び社会福祉に関する活動の活性化により地域福祉の推進を図ることを目的とした、市社会福祉協議会に対し補助金を支出。

【事業成果】

補助金	61,082,776	内訳は【事業成果】のとおり
-----	------------	---------------

【事業成果】

補助金内訳 (単位:円)

法人運営事業	52,579,196円	理事会5回, 評議員会2回, 監査1回, 評議員選任・解任委員会2回 福祉センター240日/開館延べ人数6,580人 人件費(職員6名・市派遣職員3名), 施設光熱費, 施設運営費等
心配ごと相談事業	457,200円	開設日数15日, 年間相談件数36件
成年後見サポートセンター運営事業	8,046,380円	成年後見サポートセンター運営事業(広報普及啓発活動, 相談支援業務53件, 法人後見業務延24回, 日常生活自立支援業務利用者34人, 各種研修会への参加)

要援護事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	643,000	364,770		56.7	357,490		4,280	3,000
平成30年度	643,000	199,800		31.1	120,600		79,200	0
比較	0	164,970		25.7	236,890		△ 74,920	3,000

【事業目的】

行旅病人及び行旅死亡人が発生したときに必要な支援を行う。

【事業概要】

行旅病人及び行旅死亡人取扱法第5条及び第13条に基づく行旅病人・死亡人等に対し、取扱い費用を支出。

経費内訳 (単位:円)

需要費	0	
役務費	361,770	内訳は【事業成果】のとおり
扶助費	3,000	

【事業成果】

役務費 (単位:円)

区分	支出額	件数	備考
広告料	13,770	1	
手数料	348,000	2	葬祭手数料

社会を明るくする運動推進事業 [担当:人権推進室] (人権推進室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	384,000	331,058		86.2				331,058
平成30年度	384,000	346,559		90.2				346,559
比較	0	△ 15,501		△ 4.0				△ 15,501

**【事業目的】**

法務省が主唱し、市推進委員会が中心となって、犯罪や非行を予防し更生を支援する活動を図る。

**【事業概要】**

- ・各種団体による街頭啓発キャンペーン
- ・全児童及び全生徒に対する啓発活動

**経費内訳**

(単位:円)

需用費	331,058	消耗品305,450円, 食糧費25,608円
-----	---------	-------------------------

**【事業成果】**

- ・6月22日 街頭啓発キャンペーンの実施  
保護司・更生保護女性の会を中心に各種団体183名の参加  
啓発品(うちわ・ティッシュ)を配布し、啓発活動を行う。
- ・全小学校児童及び全中学校生徒にリーフレット及び啓発品を配布し、啓発活動を行う。

**人権推進事業 [担当:人権推進室] (人権推進室)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,472,000	1,980,958		80.1	550,000			1,430,958
平成30年度	1,671,000	1,350,760		80.8				1,350,760
比較	801,000	630,198		△ 0.7	550,000			80,198

**【事業目的】**

各種人権擁護活動団体に対し活動補助。  
人権問題の啓発及び講演会等を行う。

**【事業概要】**

(単位:円)

報償費	440,000	講師謝礼
需用費	572,400	消耗品509,760円・印刷製本62,640円
使用料及び賃借料	505,058	バス借上料

**負担金**

県更生保護協会負担金	25,000円
江戸崎地区保護司会負担金	97,000円
稲敷地区更生保護女性の会負担金	14,500円
龍ヶ崎人権擁護委員協議会	93,000円

**補助金**

稲敷市保護司会	140,000円
稲敷市更生保護女性の会	94,000円

**【事業成果】**

【市民対象の人権講演会 1月26日実施:316名参加(男女共同参画と共同開催)】

**稲敷市保護司会活動状況 (会員20名)**

区分	開催
役員会	4回
定期研修会	5回
監察官定期駐在	5回
社明運動会議	3回
自主研修会・大会等	3回

**稲敷市更生保護女性の会活動状況 (会員40名)**

区分	開催
愛の募金	7月
社明運動	6月
研修会・大会等	8回
施設訪問	4回
役員会	15回

**稲敷市人権擁護委員連絡協議会活動状況 (委員9名)**

区分	開催
人権相談	毎月第1・3木曜日
人権啓発街頭活動	12月
研修会	10月
こども園・小学校・中学校での人権教室	3回
総会	1回

**地域改善対策事業 [担当:人権推進室] (人権推進室)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	8,065,000	7,633,066		94.6	900,000			6,733,066
平成30年度	7,894,000	7,633,319		96.7	900,000			6,733,319
比較	171,000	△ 253		△ 2.1	0			△ 253

【事業目的】

人権問題の啓発及び研修等を行う。  
同和問題の解決に資するため事業を行う。

【事業概要】

(単位:円)

報酬	1,200,000	生活相談員2名
報 償 費	185,000	講師・協力者謝礼等
旅 費	76,580	研修参加時旅費
需 用 費	558,794	消耗品496,590円 光熱水費62,204円
役 務 費	1,800	処分手数料等
使 ・ 賃 料	342,892	土地借上料172,100円, 駐車通行料27,680円, バス借上料143,112円
負担金・補助金	5,268,000	研修参加費負担金148,000円, 地域改善対策事業補助金5,120,000円

【事業成果】

- ・研修会の開催  
【市職員及び市教員・市社協対象の同和問題研修会 8月20日実施:100名参加】
- ・人権及び同和問題研修会(団体開催)への参加  
【11回・延べ69名参加】
- ・各運動団体への活動補助  
【2地区において毎週水曜日実施】
- ・生活相談員による生活相談の実施

区 分	支出額(円)
部落解放愛する会江戸崎支部	1,440,000
部落解放愛する会新利根支部	900,000
全日本同和会江戸崎支部	970,000
全日本同和会新利根支部	1,810,000

中国残留邦人生活支援給付事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度		3,866,000	2,181,481		56.4	1,636,000			545,481
平成30年度		4,689,000	2,966,716		63.3	2,225,000			741,716
比 較		△ 823,000	△ 785,235		△ 6.8	△ 589,000			△ 196,235

【事業目的】

中国残留邦人の本人とその配偶者の生活の安定を目的として、その世帯の必要に応じて生活支援住宅支援, 医療支援, 介護支援などを行う。

【事業概要】

中国残留邦人等に対し、永住帰国後の自立支援, 老後の生活安定を図るため、世帯の収入が一定の基準に満たない場合の支援給付, 地域における生活支援等を扶助するため支出。

(負担割合: 国3/4, 市1/4)

扶 助 費	2,181,481	内訳は【事業成果】のとおり 実人数1名
-------	-----------	---------------------

【事業成果】

区 分	支 出 額	人 数	備 考
生 活 扶 助 費	1,005,221	1	月平均 90,828円/月
住 宅 扶 助 費	408,000	1	34,000円/月
医 療 扶 助 費	588,260	1	入院・外来・調剤
介 護 扶 助 費	180,000	1	月平均 15,000円/月

目 2 障害者福祉費

障害者福祉事務費 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度		19,683,000	19,479,142		99.0	91,000			19,388,142
平成30年度		20,879,000	20,444,891		97.9	91,000			20,353,891
比 較		△ 1,196,000	△ 965,749		1.0	0			△ 965,749

**【事業目的】**

障害福祉事務に係る経費：事務用消耗品や事務処理システム経費、各団体負担金・補助金及び国庫負担金返還金を支出する。

**【事業概要】**

経費内訳

(単位：円)

報 償 費	40,000	障害者相談員謝礼
需 用 費	264,182	消耗品費, 食糧費, 印刷製本費
役 務 費	50,000	郵便料
使用料及び賃借料	997,153	通行料金, バス借上料
負担金補助及び交付金	526,410	龍ヶ崎地方家族会, 県精神保健協会, 会議研修参加費, 市身体障害者福祉協議会, 市手をつなぐ育成会
償還金利子及び割引料	17,601,397	国返還金(障害者自立支援給付費/障害者医療費/障害児入所給付費)

**【事業成果】**

負担金及び補助金

(単位：円)

龍ヶ崎地方家族会負担金	38,000	市身体障害者福祉協議会	400,000
県精神保健協会負担金	11,010	稲敷市手をつなぐ育成会	60,000
会議研修参加費	17,400		

**障害者福祉事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)**

(単位：円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	16,995,000	16,480,000		97.0	5,731,000			10,749,000
平成30年度	16,727,000	15,993,000		95.6	5,199,000			10,794,000
比 較	268,000	487,000		1.4	532,000			△ 45,000

**【事業目的】**

心身に障害をもった在宅の障害児の保護者及び難病患者に対し、福祉の増進を図るため手当の支援を行う。また、心身障害者扶養共済年金の支給事務も行う。

**【事業概要】**

障害のために受ける精神的・身体的負担軽減のために手当を支給する。

保険加入者(保護者)が、死亡した場合、障害者に心身障害者扶養共済年金等年金を支給(開始)する。

経費内訳

(単位：円)

負担金補助及び交付金	12,000	軽度・中度難聴児補聴器購入支援事業
扶 助 費	16,468,000	内訳は【事業成果】のとおり

**【事業成果】**

給付実績

扶 助 費	支出額	人・件	備 考
心身障害者扶養共済年金	5,380,000	20人	1口 20,000円/月
在宅心身障害児福祉手当	2,925,000	58人	1人 5,000円/月
難病患者給付費	8,163,000	256人	1人 3,000円/月

**障害者自立支援給付事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)**

(単位：円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	866,231,000	843,594,399		97.4	630,267,000			213,327,399
平成30年度	824,955,000	789,164,328		95.7	607,077,799			182,086,529
比 較	41,276,000	54,430,071		1.7	23,189,201			31,240,870

**【事業目的】**

障害のある方が、自立した生活を送ることができるように必要な支援を行う。

**【事業概要】**

障害のある方が地域で生活する上で、障害の程度や生活状況に応じて必要な訪問・通所・短期入所・施設入所等のサービス利用に伴う給付費の支給(現物給付)、日常生活を容易にするために必要な医療費の助成や補装具給付費の支給を行う。負担割合(国1/2, 県1/4, 市1/4)

経費内訳

(単位:円)

需用費	75,600	障害福祉サービス受給者証等
役務費	799,589	審査手数料
使用料及び賃借料	2,169,240	電算システム使賃料
扶助費	840,549,970	内訳は【事業成果】のとおり

**【事業成果】**

給付実績

(単位:円)

区分	支出額	人・件	備考
更生医療給付費	58,275,090	25人	人工透析/臓器移植後の免疫療法/HIV療法等
補装具給付費	6,002,073	63件	義肢装具/車椅子/補聴器等の支給
育成医療費	191,761	3人	多指症/脊柱側弯症等
療養介護給付者医療費	7,643,071	8人	筋ジストロフィー等で医療も必要な重度障害者(入所/入院)
福祉サービス給付費	694,719,180	7,039件	障害福祉サービス給付費
障害児福祉サービス給付費	73,275,176	878件	障害児福祉サービス給付費
新型コロナに係るサービス給付費	443,619	46人	臨時休校に伴う放課後デイ利用増加分に対する給付

**特別障害者手当等給付 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	10,299,000	10,298,180		100.0	7,724,000			2,574,180
平成30年度	10,353,000	10,352,710		100.0	7,764,532			2,588,178
比較	△ 54,000	△ 54,530		△ 0.0	△ 40,532			△ 13,998

**【事業目的】**

精神又は身体に著しく重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の障害者(児)の福祉の向上を図る。

**【事業概要】**

日常生活において、常時特別の介護を必要とする特別障害者(児)に対して、重度の障害のために必要となる精神的、経済的な負担の軽減のために手当を支給する。負担割合(国 3/4, 市 1/4)

経費内訳

(単位:円)

扶助費	10,298,180	特別障害者手当
-----	------------	---------

**【事業成果】**

給付実績

(単位:円)

区分	支出額	人・件	備考
特別障害者手当	10,298,180	39人	特別障害者 27,200円/月 障害児福祉・経過的福祉 14,790円/月

**障害福祉サービス給付認定審査会運営費 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,332,000	1,132,200		85.0				1,132,200
平成30年度	1,332,000	976,800		73.3				976,800
比較	0	155,400		11.7				155,400

**【事業目的】**

障害福祉サービス(介護給付)を希望する障害者の障害支援区分に関する審査(意見)及び判定を行う審査会を開催する。

**【事業概要】**

審査会を毎月開催する。(案件のない場合のみ中止)

経費内訳

(単位:円)

報酬	1,020,000	障害福祉サービス給付認定審査会委員報酬
旅費	112,200	障害福祉サービス給付認定審査会委員費用弁償

【事業成果】

区	分	審査回数	審査件数
認 定 審 査 会		11	83

障害福祉サービス給付認定事務費 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度		537,000	384,660		71.6				384,660
平成30年度		626,000	541,226		86.5				541,226
比 較		△ 89,000	△ 156,566		△ 14.8				△ 156,566

【事業目的】

障害福祉サービス給付認定審査会において、審査するための認定調査・意見書依頼等を実施する。

【事業概要】

審査会を毎月開催する。(案件がない場合のみ中止)

経費内訳

(単位:円)

旅 費	0	認定調査時旅費
役 務 費	381,160	事務取扱手数料(医師意見書作成料)
委 託 料	3,500	障害給付認定調査委託(相談支援事業所委託)

【事業成果】 区分認定の状況

区 分	内 容	件 数	支 出 額
事 務 取 扱 手 数 料	医師意見書作成料	84	371,860
障 害 認 定 調 査 委 託	調査委託料	1	3,500
通 信 運 搬 費	郵便料		9,300

障害者地域生活支援事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度		36,659,000	32,079,899		87.5	13,629,000			18,450,899
平成30年度		36,804,000	34,524,859		93.8	12,150,000			22,374,859
比 較		△ 145,000	△ 2,444,960		△ 6.3	1,479,000			△ 3,923,960

【事業目的】

地域で生活する障害者(児)及びその家族に、日常生活用具の給付や社会参加への支援をすることにより日常生活の支援を行う。

【事業概要】

在宅の障害者(児)に対し、サービスの利用援助や社会生活力を高めるための支援等により障害者(児)やその家族の地域における生活を支援し、在宅の障害者(児)の自立と社会参加の促進を図る。

経費内訳

需 用 費	3,400	成年後見市長申立て費用 印紙代
役 務 費	4,000	成年後見市長申立て費用 切手代
委 託 料	12,424,885	内訳は【事業成果】のとおり
負担金補助及び交付金	2,549,600	地域身体障害者スポーツ大会,地域活動支援センター事業
扶 助 費	17,098,014	内訳は【事業成果】のとおり

【事業成果】

事業状況

(単位:円)

区 分	件数等	支 出 額
委 託 料		
地域活動支援センター事業委託	◎ 213人	7,334,075
意思疎通支援事業	◎ 15人	191,270
障害者生活訓練等事業委託	◎ 433人	4,899,540
扶 助 費		
身体障害者自動車改造費	2件	200,000
日常生活用具給付費	900件	9,003,125
障害者移動支援費	◎ 317人	1,272,522
日中一時支援費	◎ 3,192人	5,483,867
身体障害者訪問入浴サービス事業	◎ 82人	922,500
成年後見人等報酬助成金	1人	216,000

◎:延べ人数

地域自立支援協議会運営事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	632,000	301,600		47.7				301,600
平成30年度	661,000	384,800		58.2				384,800
比較	△ 29,000	△ 83,200		△ 10.5				△ 83,200

【事業目的】

障害者の生活を支え、地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議会。

【事業概要】

経費内訳

報酬	140,000	地域自立支援協議会委員報酬
報償費	100,000	サービス従事者研修会・幼児期研修会講師謝礼
旅費	61,600	地域自立支援協議会委員費用弁償

【事業成果】

全体会、専門部会(2部会)において協議を重ね、障害福祉サービスに携わる人材の育成を目的とした研修会の開催、地域の医療機関との連携体制づくりができた。

障がい者センター運営事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	53,471,000	52,938,860		99.0				52,938,860
平成30年度	43,053,000	42,607,014		99.0				42,607,014
比較	10,418,000	10,331,846		0.0				10,331,846

【事業目的】

障がい者センターの管理・運営を委託している稲敷市社会福祉協議会への指定管理委託料等

【事業概要】

需用費	717,020	障がい者センター修繕料
委託料	52,221,840	特定建築物検査委託、障がい者センター指定管理委託料

【事業成果】

地域密着型の通所施設としてのみならず、稲敷市の障害者福祉の拠点としてのハートピアいなしきの管理・運営を委託することによって、障害者及びその保護者の生活のサポートに努めた。

障害者虐待防止事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	252,000	21,138		8.4	15,000			6,138
平成30年度	251,000	21,008		8.4	17,000			4,008
比較	1,000	130		0.0	△ 2,000			2,130

【事業目的】

虐待の防止・解消のために通報対応体制の整備及び保護等の措置を講じる。

【事業概要】

役務費	21,138	夜間休日における虐待に関する通報対応用の携帯電話にかかる通信料
委託料	0	一時保護が必要なケースが発生した場合の福祉施設に対する委託料

【事業成果】

虐待の通報に対する対応及び措置の迅速化及び体制づくりの整備ができた。

自殺対策強化事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	197,000	104,618		53.1	57,000			47,618
平成30年度	565,000	202,689		35.9	139,000			63,689
比較	△ 368,000	△ 98,071		17.2	△ 82,000			△ 16,071

【事業目的】

自殺予防啓発や自殺未遂者が再企図しないような支援体制と、自殺未遂者を医療機関等で発見した場合の連携体制を構築するための委員会を設置し、自殺対策の強化を図る。

【事業概要】

報酬	25,500	自殺対策計画策定委員報酬、自殺未遂者支援・連携体制構築委員報酬
報償費	15,000	自殺対策研修会講師謝礼
旅費	13,200	自殺対策計画策定委員・自殺未遂者支援連携構築委員費用弁償、普通旅費
需用費	758	自殺対策計画策定委員会・自殺未遂者支援連携体制構築委員会飲料代
委託料	50,160	「こころの体温計」運営管理業務委託

【事業成果】

自殺未遂者支援・連携体制構築構築するための委員会を運営した。また、自殺予防研修会を開催した。コロナウイルス感染予防対策の為、自殺予防研修を1回中止。また、連携体制構築委員会も1回中止になった。市民が直接、自身のストレスを把握することのできる「こころの体温計」には、6,645件のアクセスがあった。

目 3 老人福祉費

款 3 民 生 費 項 1 社会福祉費 目 3 老人福祉費

老人ホーム入所援護事業 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	53,520,000	53,143,862		99.3			8,470,000	44,673,862
平成30年度	49,238,000	48,745,799		99.0			7,747,000	40,998,799
比較	4,282,000	4,398,063		0.3			723,000	3,675,063

【事業目的】

老人福祉法に基づき、生活環境上の理由や経済的な理由により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに措置入所を行う。

【事業概要】

経費内訳 (単位:円)

需用費	2,954	消耗品費
扶助費	53,140,908	老人保護措置費, 生活管理指導短期宿泊事業

【事業成果】

- ・令和元年度末現在保護措置者 24 人  
(松風園19人, 滴翠苑2人, ナザレ園1人, ひとみ園1人, 青嵐荘1人)
- ・令和元年度中老人ホーム入所者 5 人
- ・令和元年度中老人ホーム退所者 2 人

敬老事業 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	11,985,000	11,306,144		94.3			10,500,000	806,144
平成30年度	6,746,000	6,307,212		93.5			5,558,000	749,212
比較	5,239,000	4,998,932		0.8			4,942,000	56,932

【事業目的】

77歳以上の高齢者に対し、長寿を祝うとともに、長年にわたり社会に貢献してきたことに敬意を表すため実施する。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報 償 費	4,595,000	100歳・米寿・敬老会記念品
需 用 費	1,233,366	消耗品費, 食糧費(敬老会賄い), 印刷製本費(敬老会プログラム等)
役 務 費	2,108	通信運搬費(敬老会来賓招待状返信用はがき)
委 託 料	3,238,600	敬老会イベント・会場設営・会場警備委託料
使用料及び賃借料	2,237,070	敬老会送迎バス・仮設トイレ借上料

【事業成果】

・敬老会の開催

期 日 令和元年10月20日 江戸崎体育館  
招待者 6,157人  
参加者 1,451人 (うち引率者244人)

・長寿をたたえる事業

米寿達成者 255人  
100歳達成者 13人 (101歳以上 15人)

老人クラブ助成事業 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	3,693,000	3,316,860		89.8	596,000		1,900,000	820,860
平成30年度	3,692,000	3,444,488		93.3	1,280,000			2,164,488
比 較	1,000	△ 127,628		△ 3.5	△ 684,000		1,900,000	△ 1,343,628

【事業目的】

高齢者の社会参加を促進し, 生きがいと健康づくりに資するため, 老人クラブ活動を支援する。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

使用料及び賃借料	129,360	ねんりんピック送迎バス
負担金補助及び交付金	3,187,500	県老ク連負担金, 市単位老人クラブ・市老ク連補助金

【事業成果】

区 分	補助金交付額	内 容
単位老人クラブ	2,503,200	48クラブ(1,622人) 段階割38,000円(50人以上), 30,000円(30~49人), 25,000円(29人以下) 会員数割700円
老人クラブ連合会	670,000	連合会 670,000円

高齢者の生きがいと健康づくり事業 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	2,500,000	2,500,000		100.0	675,000			1,825,000
平成30年度	2,500,000	2,500,000		100.0	675,000			1,825,000
比 較	0	0		0.0	0			0

【事業目的】

高齢者の生きがいを促進し, 心身の健康保持・増進を支援していく。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

負担金補助及び交付金	2,500,000	市老人クラブ連合会への補助金
------------	-----------	----------------

【事業成果】

事業区分	開催数	参加者数	事業費
健康増進・保持活動			
輪投げ江戸崎支部大会	2回	517人	492,306円
輪投げ新利根支部大会	2回	320人	
輪投げ東支部大会	2回	134人	
市輪投げ大会	2回	395人	
市ペタンク大会	2回	412人	141,530円
市グラウンドゴルフ大会	2回	252人	88,933円
運動会	2回	689人	915,390円
生きがい活動			
福祉芸能大会	1回	456人	784,076円
上部大会参加活動			
いばらきねりんスポーツ大会	1回	21人	40,514円
その他			
事業用共通消耗品、備品等購入			316,865円

延 3,196人

シルバー人材センター助成費 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	9,100,000	9,100,000		100.0			4,055,000	5,045,000
平成30年度	9,100,000	9,100,000		100.0			3,370,000	5,730,000
比較	0	0		0.0			685,000	△ 685,000

【事業目的】

高齢者の就労の場を確保し、生きがいの充実や社会参加の促進を図ることで、地域社会の活性化を支援する。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

負担金補助及び交付金	100,000	県シルバー人材センター連合会賛助会費
	9,000,000	市シルバー人材センター活動補助金

【事業成果】

区分	補助交付額	内容
シルバー人材センター	9,000,000円	会員数228人, 年間受注件数1,971件, 年間就業延人数24,187人

高齢者生活支援事業 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	25,336,000	23,668,380		93.4			6,465,000	17,203,380
平成30年度	25,853,000	23,496,110		90.9			1,000	23,495,110
比較	△ 517,000	172,270		2.5			6,464,000	△ 6,291,730

【事業目的】

ひとり暮らし高齢者等の生活の安全確保を図るため、各種福祉サービスによる安否確認などの生活支援を行う。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報償費	8,800	福祉有償運送運営協議会委員謝礼
需用費	155,722	消耗品費(配食サービス配達容器, 参考図書)
役務費	601,939	福祉電話基本通話料, 緊急通報機器取付手数料
委託料	21,626,143	高齢者福祉サービス委託費等
備品購入費	579,576	緊急通報装置9台(63,784円/台)
負担金補助及び交付金	516,200	稲敷広域事務組合緊急通報運営費負担金, シルバーカー購入補助金, 訪問理美容補助金, 老人性白内障補助眼鏡購入費助成金
扶助費	180,000	家族介護慰労金

高齢者福祉サービス

● 緊急通報システム事業

ひとり暮らし高齢者の方などに、緊急通報システムを整備することにより緊急時における不安を解消する。

- 愛の定期便事業  
ひとり暮らし高齢者宅を訪問し、乳製品を配布し、安否の確認・健康の保持及び孤独感を解消する。
- 配食サービス事業  
食事の調理が困難なひとり暮らし高齢者等に対して、栄養のバランスのとれた食事を配達し、在宅生活を支援するとともに安否確認を行う。
- ふれあい電話事業  
ひとり暮らし高齢者に、電話による話しかけを行い、孤独感の解消と安否確認を行う。
- ふれあい給食事業  
70歳以上のひとり暮らし高齢者に、栄養バランスのとれた食事提供と安否確認を行う。
- シルバーカー購入費助成  
高齢者及び身体障がい者の歩行を容易にするため、シルバーカー購入者に対して、補助金を交付する。
- ねたきり高齢者理美容料助成  
ねたきり高齢者に対し、居宅において受ける理容または美容に係る料金の一部を助成する。
- 老人性白内障補助眼鏡購入費助成事業  
老人性白内障の手術を受けた方で補助眼鏡等を使用することで視力回復が可能な方に眼鏡等の購入費の一部を助成する。
- 救急医療情報キット配布事業  
高齢者、障がい者等に対し、救急医療情報キットを配布し、安全と安心の確保を図る。

【事業成果】 高齢者福祉サービス

- 緊急通報システム事業  
新規設置者 9人, 令和元年度末設置者 147人
- 愛の定期便事業  
年間延利用者 5,201人, 配達総本数 71,498本
- 配食サービス事業  
年間延利用者 543人, 総食数 14,016食
- ふれあい電話事業  
年間延利用者 852人
- ふれあい給食事業  
年間延利用者 2,067人
- シルバーカー購入費助成  
補助金交付者 33人
- ねたきり高齢者理美容料助成  
年間延利用者 2人
- 老人性白内障補助眼鏡等購入費助成  
補助金交付者 14人
- 救急医療情報キット配布事業  
令和元年度末配布者 829人

介護保険特別会計繰出金 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		589,103,000	587,042,916		99.7	15,896,000			571,146,916
平成30年度		566,344,000	563,252,678		99.5	4,815,000			558,437,678
比較		22,759,000	23,790,238		0.2	11,081,000			12,709,238

【事業目的】

介護保険制度に係る事務を円滑に執行することを目的とする。

【事業概要】

介護給付費	440,432,000	介護給付費の市負担分
介護会計職員給与費	52,671,916	職員給与関係経費
介護会計事務費	47,466,000	事務経費
地域支援事業(介護予防事業及び日常生活支援事業)	8,632,000	介護予防事業費及び日常生活支援事業の市負担分
地域支援事業(包括的支援事業及び任意事業)	16,646,000	包括的支援事業及び任意事業費の市負担分
低所得者保険料軽減分	21,195,000	低所得者保険料軽減負担金の市負担分

【事業成果】

低所得者保険料軽減分対象者 3,893人

その他は、後掲の介護保険特別会計決算の概要を参照。

#### 目 4 地域福祉センター管理運営費

##### 福祉センター維持管理費 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	3,437,000	3,370,806		98.1			135,000	3,235,806
平成30年度	3,874,000	3,797,737		98.0				3,797,737
比 較	△ 437,000	△ 426,931		0.0			135,000	△ 561,931

**【事業目的】**  
地域福祉の推進を図ることを目的とした施設として機能を保全し、各種福祉サービス提供の拠点とする。

**【事業概要】**  
江戸崎福祉センターの施設を維持管理するための費用を支出。

地域福祉センター管理運営費	3,370,806	内訳は【事業成果】のとおり
---------------	-----------	---------------

**【事業成果】**

需用費	433,400	修繕料
役務費	39,085	点検・検査・剪定・除草手数料
委託料	2,400,832	警備、消防・電気・空調設備、受水槽・地下タンク清掃、植栽管理、自動ドア・ボイラー点検
使用料及び賃借料	497,489	土地借上料, テレビ受信料

#### 目 5 国民年金事務費

##### 国民年金事務費 [担当:保険年金課] (保険年金課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,065,000	1,005,759		94.4	996,000			9,759
平成30年度	1,574,000	1,524,448		96.9	1,514,000			10,448
比 較	△ 509,000	△ 518,689		△ 2.4	△ 518,000			△ 689

**【事業目的】**  
市民の国民年金受給権を確保し、老齢・障害・死亡に関して必要な給付を行うことによって、健全な国民生活の維持・向上に寄与することを目的とする。

**【事業概要】**  
経費内訳 (単位:円)

需用費	46,867	消耗品費
役務費	59,200	通信運搬費(郵便料)
使用料及び賃借料	889,692	年金電算システム賃借料
負担金補助及び交付金	10,000	県都市国民年金協議会負担金

**【事業成果】**

年金の種類	受給権者数	
老齢年金	老齢基礎年金	13,316 人
	旧法老齢年金	229 人
	旧法5年年金	5 人
	旧法通算老齢年金	79 人
障害年金	障害基礎年金	697 人
	旧法障害年金	28 人
遺族年金	遺族基礎年金	35 人
	寡婦年金	11 人
合 計	14,400 人	

種 別	被保険者数
第1号	4,686 人
第3号	1,761 人
任意加入	34 人
合 計	6,481 人

## 目 6 医 療 福 祉 費

### 医療福祉事業 [担当:保険年金課] (保険年金課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	296,194,000	263,299,215		88.9	101,962,000		20,269,000	141,068,215
平成30年度	302,043,000	274,936,881		91.0	105,071,000		25,259,000	144,606,881
比 較	△ 5,849,000	△ 11,637,666		△ 2.1	△ 3,109,000		△ 4,990,000	△ 3,538,666

#### 【事業目的】

県補助事業として妊産婦, 小児(出生から高3(中・高生入院分対象)), 重度障害者, ひとり親家庭の親子, 市単独事業として小児, 妊産婦の県補助事業非該当者(所得超過者), 小児のうち中・高生の外来分に対し医療費の一部負担金を助成する。

#### 【事業概要】

##### 経費内訳

報 酬	1,566,000	非常勤職員報酬(1名)
需 用 費	117,482	消耗品費69,368円, 受給者証等印刷製本費48,114円
役 務 費	3,906,210	審査手数料(国保連合会, 社会保険診療報酬支払基金)
委 託 料	1,743,648	医療福祉システム保守管理, 電算処理委託費
使用料及び賃借料	1,781,304	医療福祉システム機器賃借料
扶 助 費	253,938,680	県230,230,889円, 市23,707,791円。内訳【事業成果】のとおり
償還金利子及び割引料	245,891	医療福祉費等補助金返還金

#### 【事業成果】

区 分	支給額	年間平均受給者数
小 児	56,880,224 円	4,380 人
重度心身障害者	81,791,951 円	377 人
高齢重度障害者	63,015,708 円	530 人
妊 産 婦	7,990,743 円	94 人
父子家庭の父子	4,170,020 円	107 人
母子家庭の母子	16,382,243 円	639 人
小児(市単独)	23,287,927 円	1,700 人
妊産婦(市単独)	419,864 円	2 人
計	253,938,680 円	7,829 人

※妊産婦市単独分は県制度非該当者分と産婦人科以外の疾病の合計支給額

## 目 7 高 額 療 養 費 貸 付 金

### 高額療養費貸付事業 [担当:保険年金課] (保険年金課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	2,500,000	542,000		21.7			542,000	0
平成30年度	3,600,000	2,566,000		71.3			1,444,000	1,122,000
比 較	△ 1,100,000	△ 2,024,000		△ 49.6			△ 902,000	△ 1,122,000

#### 【事業目的】

高額な医療費の支払いが困難な者に対して, 医療費の一部を貸し付け医療費の支払いを円滑にすることにより, 適切な医療が容易に受けられ安定した生活と福祉の増進を図る。

#### 【事業概要】

貸付金の返済は, 高額療養費の支給決定額と貸付金を相殺することにより貸付金の返済を行う。

#### 【事業成果】

高額療養費貸付に要した経費  
貸付件数 3 件

## 目 9 国民健康保険事業費

### 国民健康保険特別会計繰出金 [担当:保険年金課] (保険年金課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	714,779,000	714,777,432		100.0	148,904,000			565,873,432
平成30年度	532,539,000	532,538,165		100.0	150,811,000			381,727,165
比較	182,240,000	182,239,267		△ 0.0	△ 1,907,000			184,146,267

#### 【事業目的】

国民健康保険事業の安定した運営に寄与することを目的とする。

#### 【事業概要】

繰出金の目的別内訳

保険基盤安定(保険税軽減分)	118,744,052 円
出産育児一時金	14,000,000 円
保険基盤安定(保険者支援分)	79,794,380 円
国保財政安定化支援事業	14,845,000 円
国保会計職員職員給与費	59,417,000 円
国保会計事務費	36,687,000 円
保健事業費	21,935,000 円
その他繰出金	369,355,000 円

#### 【事業成果】

国民健康保険特別会計へ繰出を行ったことにより、国民健康保険事業の財政運営が安定した。事業の詳細については、国民健康保険特別会計決算の概要に記載している。

## 目 10 いこいのプラザ費

### いこいのプラザ管理費 [担当:高齢福祉課] (高齢福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,708,000	2,514,429		92.9			9,000	2,505,429
平成30年度	2,672,000	2,540,107		95.1			9,000	2,531,107
比較	36,000	△ 25,678		△ 2.2			0	△ 25,678

#### 【事業目的】

介護予防事業の円滑な施行を推進するために設置された施設の維持管理を行う。  
(災害時の避難所、選挙投票所としても利用される。)

#### 【事業概要】

介護予防事業拠点施設の維持管理を行った。

経費内訳

需用費	1,012,559	光熱水費、施設管理用消耗品、修繕費他
役務費	330,206	電話料、浄化槽法定検査他
委託料	1,158,964	警備業務、清掃業務、空調設備、自動ドア、消防設備、浄化槽保守点検他
使用料及び賃借料	12,700	コピー機
計	2,514,429	

#### 【事業成果】

施設利用状況(介護予防事業等)

名称	利用回数	延参加人数	備考
シルバーリハビリ体操教室	33	640	
介護予防教室	228	4,210	10教室
元気づくり教室	13	13	通所サービスC
介護予防ひろば	9	43	大沢会
自主運営教室(同好会)	259	3,014	体操・手芸・絵手紙等(6団体)
その他の利用	18	502	ボランティア研修・会議・市行事等
計	560	8,422	

目 11 後期高齢者医療事業費

後期高齢者医療特別会計繰出金 [担当:保険年金課] (保険年金課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	646,198,000	646,197,421		100.0	76,043,000			570,154,421
平成30年度	665,502,000	665,501,082		100.0	84,121,000			581,380,082
比 較	△ 19,304,000	△ 19,303,661		0.0	△ 8,078,000			△ 11,225,661

【事業目的】

後期高齢者医療事業の安定した運営に寄与することを目的とする。

【事業概要】

内訳

保険基盤安定(保険税軽減分)	101,391,421 円
後期高齢者医療会計職員給与分	12,515,000 円
後期高齢者医療会計事務費	532,291,000 円

【事業成果】

後期高齢者医療特別会計へ繰出したことにより、後期高齢者医療事業の財政運営が安定し、実施主体である広域連合の財政基盤の強化のための支援に繋がった。事業の詳細については、後期高齢者医療特別会計決算の概要に記載している。

款 3 民 生 費 項 2 児 童 福 祉 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,945,532,127	1,854,384,574	91,147,553	4,408,000	95.3

目 1 児 童 福 祉 総 務 費

児童福祉事務費 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	10,195,127	6,290,228		61.7	1,650,000		800,000	3,840,228
平成30年度	7,025,000	3,619,470		51.5	926,000			2,693,470
比 較	3,170,127	2,670,758		10.2	724,000		800,000	1,146,758

【事業目的】

家庭における適正な児童養育等を図るため、家庭相談員等を配置し必要な指導を行う。

【事業概要】

報酬	1,963,793円	家庭相談員(1名)月額108,300円 母子父子自立支援員(1名)月額108,300円
委託料	1,466,266円	母子生活支援施設委託等
使用料及び賃借料	721,138円	月出里・沼田福祉児童公園土地借上料等
工事請負費	1,287,000円	沼田台地区児童公園工作物撤去・フェンス移設工事
負担金補助及び交付金	100,000円	稲敷市母子寡婦福祉会補助金
賠償金	500,000円	

【事業成果】

家庭児童相談員活動状況

相談・指導受理件数	相談・指導・訪問等延件数
新規88件・継続66件	延べ511回

児童扶養手当支給事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	203,753,000	197,302,970		96.8	65,345,000			131,957,970
平成30年度	159,288,000	158,252,274		99.3	52,055,000			106,197,274
比較	44,465,000	39,050,696		△ 2.5	13,290,000			25,760,696

【事業目的】

父母の離婚等による「ひとり親家庭」の生活の安定、自立の促進、子どもの福祉の増進を目的に支給する。

【事業概要】

使用料及び賃借料 657,808円 児童扶養手当電算システム賃貸借及び保守委託等  
 扶助費 196,569,130円 児童扶養手当

【事業成果】

支給区分	令和2年3月31日現在	児童1人支給額	第2子加算額	第3子以降加算額
全部支給	154人	月額42,910円	月額10,140円	月額6,080円
一部支給	135人	月額42,900円～10,120円	月額10,130円～5,070円	月額6,070円～3,040円
全部支給停止	47人	0円	0円	0円
計(支出額)	336人	(174,796,650円)	(18,583,030円)	(3,189,850円)

放課後児童健全育成事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	96,693,000	93,306,410		96.5	24,704,000	4,900,000	10,230,000	53,472,410
平成30年度	85,439,000	81,974,306		95.9	39,540,000		11,636,000	30,798,306
比較	11,254,000	11,332,104		0.6	△ 14,836,000	4,900,000	△ 1,406,000	22,674,104

【事業目的】

児童の健やかな育成を助長するため、留守家庭の児童に対し支援員を置き集団保育・育成を行う。

【事業概要】

報酬 61,263,120円 主任支援員8人・支援員51人  
 共済費 4,480,215円 支援員社会保険事業所負担分  
 賃金 2,920,882円 支援員補助(夏・冬・春休み期間)延べ31名  
 旅費 1,724,900円 支援員通勤手当分  
 需用費 4,374,091円 各児童クラブの消耗品費、光熱水費、修繕費等  
 役務費 1,055,190円 各児童クラブの電話料、洗浄手数料等  
 委託料 10,990,132円 各児童クラブ警備委託、児童送迎委託等  
 使用料及び賃借料 705,448円 児童クラブ電算システム使賃料等  
 工事請負費 5,291,000円 あずま北小保健室改装工事、新利根地区児童クラブ外構工事等  
 備品購入費 501,432円 事業用備品(横型おむつ交換台、和机4台、冷蔵庫等)

【事業成果】 児童クラブ入所状況(平成31年4月1日現在)

児童クラブ名	開設場所	定員	入所児童登録数
江戸崎地区第1児童クラブ	江戸崎地区児童クラブ	32	20
江戸崎地区第2児童クラブ	江戸崎地区児童クラブ	34	19
江戸崎地区第3児童クラブ	江戸崎地区児童クラブ	34	23
沼里地区児童クラブ	沼里小学校	40	39
高田地区児童クラブ	高田コミュニティセンター	40	29
新利根地区第1児童クラブ	新利根地区児童クラブ	34	26
新利根地区第2児童クラブ	新利根地区児童クラブ	33	26
新利根地区第3児童クラブ	新利根地区児童クラブ	33	26
桜川地区児童クラブ	古渡小学校	40	21
あずま東地区第1児童クラブ	あずま東小学校	30	25
あずま東地区第2児童クラブ	あずま東小学校	30	32※
あずま西地区児童クラブ	あずま西小学校	40	36
あずま北地区児童クラブ	あずま北小学校	25	26※
計		445	348
土曜日児童クラブ	江戸崎地区児童クラブ	40	46※

※面積要件(一人当たり概ね1.65㎡)を運営上において満たすため、年度当初の入所を許可

子育て支援事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	17,745,000	14,890,760		83.9	9,914,000		100,000	4,876,760
平成30年度	19,430,000	16,901,930		87.0	8,254,000		1,471,000	7,176,930
比較	△ 1,685,000	△ 2,011,170		△ 3.1	1,660,000		△ 1,371,000	△ 2,300,170

【事業目的】

地域の子育て家庭に対する遊びの場の提供, 育児不安の相談・指導, 子育てサークルの育成・支援を行う。

【事業概要】

経費内訳

報酬	10,799,257円	指導員8人(月21日勤務1人, 月10日勤務6人, 月4日勤務1人)
共済費	847,667円	指導員社会保険料
報償費	230,395円	講師謝礼(7講座), 協力員謝礼, イベント賞品
需用費	835,176円	教材, 講座・イベント用消耗品, コピー代
委託料	147,000円	緊急通報装置保守管理, クリスマスコンサート等
工事請負費	985,600円	あいあい・あいあい東授乳室設置工事
備品購入費	454,146円	施設用備品(デジタルカメラ・空気清浄機), 図書, 保育用備品

【事業成果】

(人)

支援センター利用状況					
あいあい通常利用		講座・イベント利用		計	
8,589		1,897		10,486	
子	保護者	子	保護者	子	保護者
4,602	3,987	988	909	5,590	4,896

ファミリーサポートセンター事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,053,000	903,953		85.8	650,000		190,000	63,953
平成30年度	1,185,000	965,932		81.5	472,000		162,000	331,932
比較	△ 132,000	△ 61,979		4.3	178,000		28,000	△ 267,979

【事業目的】

仕事と育児を安心してできる環境整備を図るため, 援助希望者と援助提供者に対して, 連絡・調整を行う。

【事業概要】

経費内訳

報償費	797,800円	協力者(提供会員)謝礼
役務費	66,673円	協力者(提供会員)損害保険
備品購入費	39,480円	保育用教材費

【事業成果】

利用料金	200円/時間(2人目半額)	
会員数	援助希望者(依頼会員)204人	協力者(提供会員)45人
実績	依頼件数 205件	985.0時間
	活動人数 205人	

母子家庭高等職業訓練促進給付金等事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	7,123,000	5,630,000		79.0	4,089,000			1,541,000
平成30年度	2,574,000	2,374,000		92.2	1,957,000			417,000
比較	4,549,000	3,256,000		△ 13.2	2,132,000			1,124,000

【事業目的】

ひとり親家庭の父母が, 看護師等の経済的な自立に効果的な資格を取得するために, 給付金を支給する。

**【事業概要】**

扶助費 5,453,000円 高等職業訓練促進費支給(市民税非課税100,000円/月, 市民税課税70,500円/月)  
 (最終学年:市民税非課税140,000円/月, 市民税課税110,500円/月)  
 償還金利子及び 国返還金 177,000円  
 割引料

**【事業成果】** 宮本看護専門学校 6人

**子ども・子育て支援事業 [担当:子ども家庭課] (学務管理課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	322,491,000	284,147,675		88.1	170,046,000		1,993,000	112,108,675
平成30年度	273,652,000	265,323,932		97.0	174,672,000		1,599,000	89,052,932
比較	48,839,000	18,823,743		△ 8.8	△ 4,626,000		394,000	23,055,743

**【事業目的】**

私立保育所の入所事務等に要する経費や、子ども・子育て支援新制度により市内・外の私立認定こども園等へ施設型給付費を支弁することにより、子どもが健やかに成長するように支援することを目的とする。

**【事業概要】**

報酬	1,746,660	子育て支援コンサルジュ等
役員費	65,765	保育料等口座振替手数料
委託料	252,167,663	市内外の認定こども園等への施設型給付費 子ども・子育て支援事業計画策定支援業務委託
使用料及び賃借料	1,119,794	子ども・子育て支援等電算システム使賃借料
負担金補助 及び交付金	22,052,475	日本スポーツ振興センター共済掛金 幼稚園就園奨励費補助金 認定こども園つばさ等への事業費補助
扶助費	1,609,060	子育てのための施設等利用給付費等
償還金利子及び 割引料	4,412,000	国等返還金

**【事業成果】**

◇在園児数

認定こども園つばさ	1号:17人, 2・3号:120人(R2.3時点)	※受託児童含む
江戸崎みどり幼稚園	1号:93人, 2・3号: 0人(R2.3時点)	〃
管外認定こども園等委託	1号:6件(潮来市1件, 龍ヶ崎市3件, 土浦市1件,阿見町1件) 2・3号:14件(鹿嶋市2件, 潮来市5件, 龍ヶ崎市4件 千葉県香取市2件, 千葉県成田市1件)	

子ども子育て支援法の改正により、令和元年10月1日から保育料の無償化が始まり、保護者の負担が軽減された。

委託料	認定こども園つばさ施設型給付費 2号3号	93,392,230
	認定こども園つばさ施設型給付費 1号	43,808,110
	江戸崎みどり幼稚園施設型給付費 1号	24,094,418
	管外施設型給付費 2号3号	19,208,680
	管外私立施設型給付費 1号	4,316,060
	小規模保育園パンダ施設型給付費 3号	34,560,520
	事業所内保育所ねすれっこ施設型給付費 3号	13,914,210
	子ども子育て支援事業計画策定支援業務委託	8,250,000
	保育士等派遣業務委託	8,175,435
子育て情報サービス支援業務委託	2,448,000	
補助金	幼稚園就園奨励補助金	442,600
	民間保育所等乳児等保育事業	1,177,800
	延長保育事業	3,777,000
	地域活動事業	400,000
	認定こども園つばさ	2,460,000
	地域子育て支援拠点事業	7,671,000
	障害児保育事業	485,395
	一時預かり事業	1,150,000
	病児保育事業	4,042,000
	保育環境改善事業	312,000

管外私立幼稚園3園, 5名に支給

未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,473,000	590,768		40.1	591,000			△ 232
平成30年度								0
比較	1,473,000	590,768		40.1	591,000			△ 232
<b>【事業目的】</b> 消費税率の引上げに際し、税制上の寡婦控除が適用されない未婚のひとり親に対して、控除額相当を支給する。								
<b>【事業概要】</b> 需用費 3,078円 用紙代 役務費 4,190円 郵便料, 振込手数料 委託料 216,000円 未婚の児童扶養手当受給者臨時特別給付金 電算システム使賃料 扶助費 367,500円 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時特別 給付金								
<b>【事業成果】</b> 寡婦控除分の臨時・特別給付金を支給することで、ひとり親の経済的負担の軽減に寄与した。								

目 2 児 童 措 置 費

児童手当支給事業 [担当:子ども家庭課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳																																
					国県支出金	市債	その他	一般財源																													
令和元年度	483,288,000	480,472,071		99.4	403,092,000			77,380,071																													
平成30年度	503,147,000	500,599,904		99.5	420,600,000			79,999,904																													
比較	△ 19,859,000	△ 20,127,833		△ 0.1	△ 17,508,000			△ 2,619,833																													
<b>【事業目的】</b> 児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。																																					
<b>【事業概要】</b> 需用費 283,953円 児童手当現況届用封筒等 役務費 827,048円 郵便料 使用料及び賃借料 812,736円 児童手当電算システム使賃料 扶助費 478,445,000円 児童手当支給 償還金利息及び 103,334円 国等返還金 割引料																																					
<b>【事業成果】</b> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">支給額/月額</th> <th colspan="2">令和2年2月期</th> </tr> <tr> <th>受給者</th> <th>延児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3歳未満</td> <td>15,000</td> <td>474</td> <td>1,890</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3歳以上・小学校終了前</td> <td rowspan="3">10,000</td> <td rowspan="3">1,468</td> <td>7,283</td> </tr> <tr> <td>第1子・第2子</td> <td rowspan="2">1,469</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>10,000</td> <td>743</td> <td>3,328</td> </tr> <tr> <td>特例給付</td> <td>5,000</td> <td>55</td> <td>353</td> </tr> <tr> <td colspan="2">支給者数 計</td> <td>2,138</td> <td>14,323</td> </tr> </tbody> </table>										支給額/月額	令和2年2月期		受給者	延児童数	3歳未満	15,000	474	1,890	3歳以上・小学校終了前	10,000	1,468	7,283	第1子・第2子	1,469	第3子以降	中学生	10,000	743	3,328	特例給付	5,000	55	353	支給者数 計		2,138	14,323
	支給額/月額	令和2年2月期																																			
		受給者	延児童数																																		
3歳未満	15,000	474	1,890																																		
3歳以上・小学校終了前	10,000	1,468	7,283																																		
			第1子・第2子	1,469																																	
			第3子以降																																		
中学生	10,000	743	3,328																																		
特例給付	5,000	55	353																																		
支給者数 計		2,138	14,323																																		

### 目3 保育所費

#### 民間保育所運営費 [担当:子ども家庭課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	273,523,000	263,507,712		96.3	155,931,000		25,411,000	82,165,712
平成30年度	276,910,000	272,212,049		98.3	114,196,000		39,739,000	118,277,049
比較	△ 3,387,000	△ 8,704,337		△ 2.0	41,735,000		△ 14,328,000	△ 36,111,337
【事業目的】 民間認可保育所に対する運営補助を行い、安全で衛生的な保育事業の充実を図ることを目的とする。								
【事業概要】 委託料 238,773,310 市内民間保育所運営費 負担金補助及び交付金 24,734,402 市内民間保育所補助金								
【事業成果】 ◇在園児数 江戸崎保育園 140人(R2.3時点) ※受託児童含む 幸田保育園 121人(R2.3時点) //								
委託料	江戸崎保育園運営費 2号・3号		121,629,560					
	幸田保育園運営費 2号・3号		117,143,750					
補助金	民間保育所等乳児等保育事業		1,357,200					
	江戸崎保育園		2,506,500					
	延長保育事業		3,525,400					
	地域活動事業		400,000					
	地域子育て支援拠点事業		11,565,442					
	障害児保育事業		1,580,520					
	幸田保育園運営費		2,178,000					
一時預かり事業		1,600,000						

#### 管外保育所運営費 [担当:子ども家庭課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	14,498,000	12,248,630		84.5	5,598,000		1,246,000	5,404,630
平成30年度	12,921,000	10,411,220		80.6	3,415,000		1,203,000	5,793,220
比較	1,577,000	1,837,410		3.9	2,183,000		43,000	△ 388,590
【事業目的】 市内の児童が保護者の就労等により、市外の保育所に入所した場合の委託に要した経費。								
【事業概要】 委託料 12,248,630 管外公立保育委託 1,698,060 管外私立保育委託2号 10,550,570								
【事業成果】 管外公立保育委託 2件(千葉県香取市1件, 千葉県神崎町1件) 管外私立保育委託 13件(龍ヶ崎市6件, 鹿嶋市1件, 香取市1件, 牛久市5件)								

### 目4 認定こども園費

#### こども園えどさき運営費 [担当:こども園えどさき] (こども園えどさき)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	121,002,000	116,134,448		96.0	3,416,000		8,541,000	104,177,448
平成30年度	149,782,000	138,368,870		92.4	2,785,000		9,079,000	126,504,870
比較	△ 28,780,000	△ 22,234,422		3.6	631,000		△ 538,000	△ 22,327,422

【事業目的】 認定こども園の運営を行い、0歳児から小学校までの一貫した教育・保育事業に充実を図る。

【事業概要】

報酬 47,870,816円 非常勤一般職員報酬  
 需用費 18,939,512円 教材消耗品・給食材料  
 委託料 34,490,480円 園児バス運行委託, 調理業務委託

【事業成果】

非常勤一般職員報酬 一般労務2名 保育教諭15名 保育補助8名 看護師1名  
 園児バス 運行平均日数236日  
 給食 園児192名 職員50名分の給食提供(調理業務日数237日)

こども園えどさき維持管理費 [担当:こども園えどさき] (こども園えどさき)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	29,330,000	23,041,249	4,408,000	78.6			2,500,000	20,541,249
平成30年度	17,815,000	16,951,411		95.2				16,951,411
比較	11,515,000	6,089,838	4,408,000	△ 16.6			2,500,000	3,589,838

【事業目的】

・認定こども園の維持管理を行い、0歳児から小学校就学までの一貫した教育・保育事業の充実を図る。

【事業概要】

・需用費 11,170,898円 電気・水道・ガス代・修繕料・医療材料代  
 ・委託料 2,617,384円 警備委託・清掃委託料

【事業成果】

電気料金年間使用量 183,085 kw  
 水道料金年間使用量 5,551 m<sup>3</sup>  
 ガス代年間使用量 2,967 m<sup>3</sup>

桜川こども園運営費 [担当:桜川こども園] (桜川こども園)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	86,898,000	84,104,438		96.8	2,719,000		5,316,000	76,069,438
平成30年度	96,621,000	91,846,626		95.1	2,129,000		5,411,000	84,306,626
比較	△ 9,723,000	△ 7,742,188		1.7	590,000		△ 95,000	△ 8,237,188

【事業目的】

・認定こども園の運営を行い、0歳から小学校就学までの一貫した教育・保育事業の充実を図る。

【事業概要】

・報酬 37,900,372円 非常勤一般職員報酬  
 ・需用費 14,002,932円 教材消耗品・給食材料  
 ・委託料 22,134,540円 園児バス2台運行費・給食調理業務委託

【事業成果】

・非常勤一般職員報酬 一般労務2名・保育教諭15名・助保育教諭5名・看護師1名  
 ・園児バス 平均運行日数 235日  
 ・給食 園児 129名, 職員32名の給食提供(調理業務日数237日)

桜川こども園維持管理費 [担当:桜川こども園] (桜川こども園)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	16,850,000	15,097,706		89.6			1,700,000	13,397,706
平成30年度	15,097,000	14,483,212		95.9				14,483,212
比較	1,753,000	614,494		△ 6.3			1,700,000	△ 1,085,506

【事業目的】

・認定こども園の運営を行い、0歳から小学校就学までの一貫した教育・保育事業の充実を図る。

【事業概要】

・需用費	8,683,044円	電気・ガス・水道料金
・委託料	2,857,769円	警備委託・清掃委託料
・備品購入費	620,178円	ブラインド・回転釜

【事業成果】

・電気量年間使用量	113,591kw
・水道料年間使用量	3,607m <sup>3</sup>
・下水道年間使用量	3,607m <sup>3</sup>
・ガス年間使用量	1,769m <sup>3</sup>

款 3 民 生 費 項 3 生活保護費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
763,040,000	728,088,229	34,951,771	0	95.4

目 1 生活保護総務費

生活保護施行関係事務費 [担当:生活福祉課] (生活福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	50,825,000	50,191,458		98.8	2,866,000			47,325,458
平成30年度	48,842,000	48,528,643		99.4	3,318,116			45,210,527
比較	1,983,000	1,662,815		△ 0.6	△ 452,116			2,114,931

【事業目的】

要保護者に対して、最低限度の生活が維持できるよう、生活保護が必要な方には確実に適用させることを基本としつつ、関係機関と連携して自立に向けた支援を行う。

【事業概要】

- ・生活保護世帯の定期訪問及び臨時訪問による生活支援。
- ・ハローワークとの連携による就労支援。
- ・生活保護電算システムによる生活保護受給者情報の一元管理。
- ・レセプト点検による医療費請求内容の確認。
- ・生活保護費支給に関する事務及び国庫負担金清算に関する事務。

経費内訳

(単位:円)

報酬	2,809,140	生活保護嘱託医報酬, 就労支援員報酬
共済費	250,908	就労支援員社会保険料
旅費	44,600	就労支援員通勤手当
需用費	533,214	消耗品費, 印刷製本費
役務費	994,801	郵便料, 医療扶助診療報酬及び介護扶助介護給付費審査手数料
委託料	7,669,282	レセプト点検委託, 生活保護システム等保守管理委託
使用料及び賃借料	15,520	高速道路料金
償還金利息及び割引料	37,873,993	平成30年度国庫負担金等清算に伴う返還金

【事業成果】

1 被保護世帯等の状況

時点	人口	保護世帯	保護人員	人口比率	高齢世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他
31・4・1	40,230	337	398	1/101	219	3	46	30	39
2・4・1	39,467	320	380	1/103	215	2	40	29	34

2 生活保護開始・廃止状況

	申請者数	開始数(A)	廃止数(B)	増減(A)-(B)
30年度	66	61	60	1
元年度	43	39	54	△ 15

3 保護廃止件数内訳

年度	死亡	転出	就労	失踪	辞退	収入増	引取	逮捕	義援金	年金開始	働手転入	その他	合計
30	33	0	6	10	3	1	1	0	0	0	0	6	60
元	21	1	2	6	5	4	1	1	0	1	1	11	54

生活困窮者自立相談支援事業 [担当:生活福祉課] (生活福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	13,741,000	11,622,293		84.6	5,900,000			5,722,293
平成30年度	13,737,000	11,971,869		87.2	7,273,496			4,698,373
比較	4,000	△ 349,576		△ 2.6	△ 1,373,496			1,023,920

【事業目的】

生活困窮者自立支援制度により、生活保護に至る前の生活困窮者に対し、関係機関と連携し自立に向けた支援を行う。

【事業概要】

- 生活困窮者に対して、生活保護に至ることなく早期に自立できるよう、関係機関と連携し包括的及び継続的に支援を行う。
- 就職をするために住居を確保することが必要な生活困窮者に住居確保給付金を支給する。
- 家計管理能力の向上を必要とする生活困窮者に対し、家計収支全体の改善に向け、計画的に支援を行う。  
(委託先:稲敷市社会福祉協議会)
- 稲敷市の小学生、中学生及び高校生が、生まれ育った環境によって進学及び自立の機会を奪われ、貧困が世代を超えて連鎖することを防ぐために支援を行う。  
(委託先:特定非営利活動法人SMSC)

経費内訳

(単位:円)

報酬	1,740,000	生活困窮者相談支援員報酬
共済費	260,242	生活困窮者相談支援員社会保険料
旅費	141,620	生活困窮者相談支援員通勤手当
需用費	54,331	消耗品費
役務費	92,634	郵便料、通信費
委託料	9,258,466	生活困窮者自立支援システム保守管理委託, 家計改善支援事業委託, 子どもの学習支援事業委託
負担金補助及び交付金	75,000	住居確保給付金

【事業成果】

1 生活困窮者自立相談支援事業の状況

	相談受付件数	就労者数	増収者数
元年度	99人	28人	0人

2 住居確保給付金の状況

	給付世帯数	給付金総額	給付月数(延べ)
元年度	1世帯	75,000	3月

3 家計改善支援事業の状況

	利用者数
元年度	56人

目 2 扶 助 費

生活扶助関係経費 [担当:生活福祉課] (生活福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	698,474,000	666,274,478		95.4	513,542,000		12,815,000	139,917,478
平成30年度	736,227,000	689,340,464		93.6	557,582,896		32,496,589	99,260,979
比較	△ 37,753,000	△ 23,065,986		1.8	△ 44,040,896		△ 19,681,589	40,656,499

【事業目的】

要保護者の生活困窮の程度に応じ、必要な保護を行い最低限度の生活を保障するとともに、自立の助長を図ることを目的とする。

【事業概要】

- 保護世帯の生活に応じ、必要な生活費及び医療・介護費等を支給する。
- 救護施設入所に要する事務費を支給する。
- 就労により生活保護を脱却する世帯に、就労自立給付金を支給する。

【事業成果】

扶助費	今年度支出額	構成比(%)	前年度支出額	増減額
01 生活扶助費	172,082,376	25.83%	178,116,954	△ 6,034,578
02 住宅扶助費	65,317,416	9.80%	65,008,357	309,059
03 教育扶助費	206,697	0.03%	902,038	△ 695,341
04 医療扶助費	397,199,213	59.61%	413,025,895	△ 15,826,682
05 出産扶助費	0	0.00%	0	0
06 生業扶助費	1,278,118	0.19%	492,910	785,208
07 葬祭扶助費	3,127,713	0.47%	2,410,700	717,013
08 介護扶助費	15,362,035	2.31%	16,971,240	△ 1,609,205
09 施設事務費	11,609,240	1.74%	12,412,370	△ 803,130
10 就労自立給付金	91,670	0.01%	0	91,670
合計	666,274,478	100%	689,340,464	△ 23,065,986

款 3 民 生 費 項 4 災 害 救 助 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
40,000	39,240	760		98.1

目 1 災 害 救 助 費

災害援護資金貸付事業 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	40,000	39,240		98.1				39,240
平成30年度	39,000	38,880		99.7				38,880
比 較	1,000	360		△ 1.6				360

【事業目的】

東日本大震災により住居等の損害を受けた世帯に対して支援する。

【事業概要】

東日本大震災により世帯主が負傷又は住居・家財に被害を受けた世帯に対する、生活の立て直しに必要な資金の貸付を行う。

【事業成果】

単位:円

支給決定	0件	0
------	----	---

経費内訳

(単位:円)

使用料及び賃借料	39,240	災害援護資金貸付管理システム使賃料
----------	--------	-------------------

款 4 衛 生 費 項 1 保 健 衛 生 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
548,093,000	522,080,252	26,012,748		95.3

目 1 保 健 衛 生 費

保健衛生事務費【担当:健康増進課】(健康増進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	13,180,000	12,378,645		93.9				12,378,645
平成30年度	11,275,000	11,040,712		97.9	118,000			10,922,712
比 較	1,905,000	1,337,933		△ 4.0	△ 118,000			1,455,933

【事業目的】

健康増進を目的とした各種事業の市民への周知及び啓発  
健康管理システムの運用により、健康診査データ等の適切な管理を図る。  
補助金等により、疾病予防、地域医療等の充実を図る。

【事業概要】

健康管理システム(住民の健診結果、予防接種履歴等の一括管理)の保守管理等  
各種健康増進事業周知にかかる郵送費等  
東京医科大学茨城医療センター救急医療(病床等)運営のための補助金

経費内訳

(単位:円)

報酬	829,040	非常勤一般職員報酬
旅費	46,200	費用弁償
需用費	447,089	消耗品(災害対策用)175,469円 印刷製本費(各種通知用封筒印刷)271,620円
役務費	3,623,584	電話料(携帯電話通話料)115,329円 郵便料(各種健診通知、予防接種等通知)3,483,125円、他保険料、手数料
委託料	1,162,048	健康管理システム保守管理1,030,048円 システム改修132,000円
使用料及び賃借料	400,984	電算システム機器使用料400,584円、他駐車料
負担金補助及び交付金	4,277,700	負担金(県保健師連絡協議会、稲敷地域医療連絡協議会等)172,700円 東京医科大学茨城医療センター運営費補助金4,000,000円 食品衛生協会補助金105,000円
償還金利子及び割引料	1,592,000	平成30年度妊娠出産包括支援事業(国庫)返還金1,592,000円

【事業成果】

健康管理システムにより乳幼児から成人までの各種健康記録の一元管理による効率化  
東京医科大学茨城医療センター運営費補助金により、救急医療及び地域医療の整備充実

休日診療事業【担当:健康増進課】(健康増進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	9,124,000	9,122,095		100.0				9,122,095
平成30年度	8,980,000	8,978,324		100.0				8,978,324
比 較	144,000	143,771		△ 0.0				143,771

【事業目的】

休日及び夜間の医療機関を確保することにより、診療・救急体制を充実を図る

【事業概要】

下記事業を実施する医療機関に対する運営費補助  
 ・在宅当番医制事業:休日9時～16時の医師の確保のため、稲敷医師会(12医療機関)に委託  
 ・稲敷地域病院群輪番制:休日・夜間の二次救急医療確保のため、4医療機関へ補助金を交付  
 龍ヶ崎済生会病院、牛久愛和総合病院、つくばセントラル病院、美浦中央病院  
 (構成市町村:稲敷市、龍ヶ崎市、牛久市、河内町、美浦村)

- ・小児救急医療輪番制：平日18時～21時，土曜14時～17時，日曜9時～15時までの小児科医確保のため4医療機関へ補助金を交付  
東京医科大学茨城医療センター，龍ヶ崎済生会病院，牛久愛和総合病院  
つくばセントラル病院  
(構成市町村：稲敷市，龍ヶ崎市，牛久市，河内町，美浦村，阿見町)

経費内訳 (単位：円)

委託料	2,887,088	在宅当番医制事業委託
負担金補助及び交付金	6,235,007	稲敷地域病院群輪番制5,829,570円 小児救急輪番制病院運営費405,437円

【事業成果】

休日及び準夜間の小児科医の確保や，休日・夜間等の医療機関を確保し，診療体制を充実させた。

- ・在宅当番医制事業 日曜・祝日・年末年始 76日
- ・稲敷地域病院群輪番制 夜間366日，休日76日
- ・小児救急医療輪番制 夜間240日，休日144日(祝日を除く)  
月・火・金・日曜午前：東京医科大学茨城医療センター  
水：つくばセントラル病院  
木・日曜午後：龍ヶ崎済生会病院  
土：牛久愛和総合病院

母子保健事業【担当：健康増進課】(健康増進課)

(単位：円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		36,541,000	30,476,007		83.4	1,500,000		62,000	28,914,007
平成30年度		38,406,000	30,491,585		79.4	1,423,000		22,921,000	6,147,585
比較		△ 1,865,000	△ 15,578		4.0	77,000		△ 22,859,000	22,766,422

【事業目的】

母子保健法に基づき，妊産婦及び乳幼児の健康維持増進，子育て支援を行う。  
少子化対策として，不妊治療費用の助成を行う。

【事業概要】

妊産婦乳児における医療機関健診及び集団健診を実施する。  
幼児の成長，発達に関する相談・指導を実施する。  
特定不妊治療，一般不妊治療等へ助成を実施する。  
電子母子手帳アプリを導入し，妊娠期から育児情報等の配信を実施する。

経費内訳

(単位：円)

報酬	3,721,028	市嘱託医(26,000円×33回)858,000円 市嘱託歯科医(26,000円×35回)910,000円 非常勤一般職員報酬(栄養士)1,953,028円
報償費	5,522,000	乳幼児健診等協力者謝礼(栄養士，看護師，公認心理師等)
旅費	44,400	費用弁償
需用費	1,330,698	消耗品(母子手帳等)1,197,362円 印刷製本費(妊婦健診受診票等)133,336円
役務費	197,792	審査手数料(妊産婦乳児医療機関健診国保連審査，未熟児養育医療診査費用)
委託料	15,284,828	診査健診委託(妊婦乳児健診・3歳児尿検査，妊婦歯科健診)14,027,828円 妊娠・出産包括支援事業委託(産婦健診・産後ケア)1,257,000円
使用料及び賃借料	702,000	機器借上料 48,000円，電子母子手帳サービス利用料 654,000円
扶助費	3,673,261	妊婦健診 210,320円 不妊治療助成 3,148,724円 未熟児養育医療給付 314,217円

【事業成果】

区 分	対象者数	実施者数
マタニティスクール	141	37
赤ちゃん訪問	158	158
離乳食教室	136	48
1歳児育児相談	145	68
3か月児健診	168	164
1歳6か月児健診	167	161
2歳児歯科健康診査	197	175
3歳児健診	203	202(※211)
妊婦医療機関健診	交付件数 延2,218	延1,707
乳児医療機関健診	交付件数 延289	延275
妊婦歯科健診	141	44
療育相談	実施実人数 55	延265
未熟児養育	-	1
電子母子手帳	-	登録者307
不妊治療助成費	-	一般不妊 実2
		特定不妊 延29
母子健康手帳	-	交付数 141
産婦健診	延294(実153)	延258
産後ケア	-	延2

※3歳児健診・・・( )人数は、過年度対象者9名実施数含む。

目 2 予 防 費

予防接種事業【担当:健康増進課】(健康増進課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度		74,654,000	70,799,265		94.8			10,000	70,789,265
平成30年度		76,345,000	68,423,858		89.6				68,423,858
比 較		△ 1,691,000	2,375,407		5.2			10,000	2,365,407

【事業目的】

予防接種法に基づき、疾病の発症及び重症化予防のための支援を行う。

【事業概要】

定期及び任意予防接種に係る経費に対し、公費による助成を行う。

経費内訳

(単位:円)

需用費	273,432	消耗品(予防接種手帳等)16,500円 印刷製本(高齢者肺炎球菌通知用封筒)256,932円
役務費	85,200	診査手数料(風しん予防接種事務手数料)
委託料	70,157,053	予防接種医療機関委託 68,644,017円 インフルエンザ等接種券作成委託1,513,036円
扶助費	283,580	予防接種助成費(高齢者・小児インフルエンザ, 高齢者肺炎球菌等償還払)

【事業成果】

定期予防接種

区分	対象年齢	接種回数	対象者数	実施者数	補助金額
小児肺炎球菌	2か月～5歳未満	年齢により異なる	676	675	全額
ヒブ	2か月～5歳未満		676	643	
B型肝炎	2か月～1歳未満	3回	507	491	
B C G	1歳未満	1回	169	166	
不活化ポリオ	3か月～7歳半	4回		0	
四種混合(不活化ポリオ+三種混合)	3か月～7歳半	4回		679	

二種混合	11歳～12歳	1回	306	235	全額
水痘	1歳～3歳未満	2回	492	344	
麻疹風しん混合	1歳・年長	2回	388	372	
日本脳炎	※1	4回	※1	965	
子宮頸がん	中1	3回	291	9 ※3	
インフルエンザ	65歳以上	1回	14,056	7,941	2,000
	60～64歳障害者	1回	28	22	
高齢者肺炎球菌	※2	1回	1,960	453	3,000
	60～64歳障害者	1回	20	2	
追加的対策(風しん5期)	※4 風しん抗体検査で免疫のない者	1回	349	288	全額

※1 日本脳炎は、平成17年～21年度まで積極的勧奨の差し控えにより、対象年齢3歳以上20歳未満

※2 65・70・75・80・85・90・95・100歳以上で1回のみ

※3 平成25年6月から積極的な接種勧奨差し控えのため

※4 昭和37年度～昭和54年度生れの男性で風しん抗体検査を受け陰性の者

任意予防接種

区分	対象年齢	接種回数	実施者	補助金額
ロタウイルス1価	生後6週から24週	2回	212	7,500
ロタウイルス5価	生後6週から32週	3回	11	5,000
おたふく	1歳～4歳未満	1回	172	3,000
小児インフルエンザ	6か月～中3	1～2回	2,117	2,000
高齢者肺炎球菌	定期対象者以外	1回	46	3,000

### 新型インフルエンザ対策事業【担当:健康増進課】(健康増進課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		1,021,000	1,020,817		100.0				1,020,817
平成30年度		1,584,000	1,544,636		97.5				1,544,636
比較		△ 563,000	△ 523,819		2.5				△ 523,819

#### 【事業目的】

新型インフルエンザ等に備え、感染防止対策を行う。

#### 【事業概要】

感染拡大を防ぐための、マスク、手指消毒液、ワクチン接種用注射器等を備蓄

新型コロナウイルス感染症対策として、備蓄品(消毒液、マスク等)を稲敷医師会等へ提供

#### 経費内訳

(単位:円)

需用費	1,020,817	消耗品(手指消毒液、感染防止マスク等)
-----	-----------	---------------------

#### 【事業成果】

平常時から、感染症対策用の消毒液、マスク等を備蓄していたことから、新型コロナウイルス感染症対策として物品の確保が困難な医療機関、教育部局等へマスク、手指消毒液等を提供

## 目 3 成人保健事業費

### 成人保健事業【担当:健康増進課】(健康増進課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		60,084,000	55,373,613		92.2	6,372,000		6,557,000	42,444,613
平成30年度		57,763,000	52,703,103		91.2	3,122,000		6,167,000	43,414,103
比較		2,321,000	2,670,510		0.9	3,250,000		390,000	△ 969,490

#### 【事業目的】

健康増進法及びがん検診推進事業に基づき、疾病の予防及び早期発見のための健診を実施し、市民の健康保持増進を図る。

市民の健康づくり、生活習慣病予防・改善を目的とした運動教室・健康相談等を実施する。

献血事業の推進により、輸血を必要とする患者への血液の提供と、公共福祉の増進及び社会寄与を行う。

市食生活改善推進員活動の育成を図る。

【事業概要】

健康増進法に定められた検診の実施(胃がん検診, 大腸がん検診, 子宮頸がん検診, 乳がん検診)がん検診及び検診後に実施する生活習慣病予防のための健康教室・健康相談の実施  
食生活改善推進員協議会運営補助

経費内訳

(単位:円)

報酬	3,703,552	非常勤特別職(健康づくり推進員協議会委員報酬)66,000円 非常勤一般職員(管理栄養士1名, 栄養士1名)3,637,552円
報償費	229,000	協力者謝礼(生活習慣病予防教室 医師26,000円/回 理学療法士13,000円/回 歯科衛生士6,000円/回、管理栄養士6,000円/回)
旅費	172,740	健康づくり推進員費用弁償、非常勤一般職員通勤費
需用費	2,634,526	消耗品(歯周病検診封筒・検診票, チャレンジウォーキング記念品等) 2,019,455円, 食糧費1,531円, 印刷製本費613,540円
役務費	356,400	審査手数料
委託料	47,293,395	診査・検診委託(がん検診等)44,708,049円, データ作成委託164,768円, 検診通知作成委託1,236,231円, 健康講座委託481,260円, 健診予約受付委託703,087円
使用料及び賃借料	154,000	食生活改善推進員協議会研修バス借上げ
負担金補助及び交付金	830,000	食生活改善推進員協議会補助金

【事業成果】

検診関係

区分	対象年齢	実施人数	検診料金※	個人負担金	
肺がん検診	40歳以上	3,530	572	0	
結核健診	65歳以上	2,574	858	0	
胃がん検診	40歳以上	713	4,950	1,000	
胃リスク検査	40歳以上未受診者	311	2,750	2,500	
胃内視鏡検査	50歳以上	8	17,600	6,000	
大腸がん検診	40歳以上	2,023	1,760	500	
前立腺がん検診	50歳以上男性	818	2,420	1,000	
腹部超音波検査	40歳以上	集団	1,049	4,180	2,000
		医療機関	7	8,250	4,000
肝炎ウイルス検診	40歳以上未受診者	76	3,300	0	
クレアチニン検査	19～39歳	86	220	0	
アルブミン検査	65歳以上	2,672	220	0	
子宮頸がん検診	20歳以上	集団	881	4,620	500
		医療機関	749	6,590	1,500
乳がん検診(超音波)	30～56歳	集団	401	3,300	500
		医療機関	490	※3,000	564～3,890
乳がん検診(マンモ2方向)	40～49歳	集団	88	5,280	1,000
		医療機関	145	※4,500	1,000～3,000
乳がん検診(マンモ1方向)	50歳以上	集団	419	3,300	500
		医療機関	250	※4,500	0～2,100
生活習慣病健診	19歳～39歳	86	5,500	0	
スマホdeドック	39歳国保	6	5,478	1,000	
歯周病検診	40～70歳まで10歳毎	264	5,000	0	
骨粗しょう症検診	40～70歳まで5歳毎女性	499	2,420	500	
風しん抗体検査	S47年度～S53年度生の男性	1,186	検査法で異なる	0	

○検診料金: 茨城県総合健診協会への委託料金(税込), 医療機関は契約料金(税込) ※助成金

○無料クーポン発券者 21歳: 子宮頸がん検診, 41歳: 乳がん検診(マンモグラフィ・超音波)

○生活習慣病健診の内容は特定健診項目と同じ

健康教室・健康相談関係

実施事業	回数	参加人数(延べ)	事業内容
生活習慣病予防に関する健康教室・健康相談	110	110	特定保健指導(動機づけ)
	78	78	糖尿病重症化予防指導
	※中止		骨粗しょう症予防教室
			女性の健康教室
	1	49	腎臓病予防教室
	1	32	糖尿病予防教室
	34	461	メタボ運動教室
	2	44	ウォーキング教室
チャレンジウォーキング		368	3か月及び6か月継続者へ記念品プレゼント
街の保健室	※中止		茨城医療センター看護部による健康相談
がん検診啓発事業	4		乳がん自己検診グッズ配布

※中止:新型コロナウイルス感染症拡大により中止とする。

補助金(稲敷市食生活改善推進員協議会運営補助)実績

稲敷市食生活改善推進員協議会 会員数:82名

活動内容

- ・研修会 23回 (骨粗しょう症予防食, 夏バテ予防食, 脳卒中予防食研修会)
- ・市民への普及活動 集団指導24回 個別指導  
(健診会場での生活習慣病予防のための食事の紹介, 小学校での食文化伝承事業)

献血実績

年間11日 16会場で実施。申込者710人うち採血者522名 200ml 7名 400ml 515名

(江戸崎ライオンズクラブ・竜ヶ崎法人会協力)

骨髄バンク登録会を年1回献血時実施(登録者5名)

目 4 保健センター管理費

保健センター維持管理費【担当:健康増進課】(健康増進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	7,219,000	6,657,219		92.2				6,657,219
平成30年度	7,730,000	7,395,862		95.7				7,395,862
比較	△ 511,000	△ 738,643		△ 3.5				△ 738,643

【事業目的】

地域住民に対し,健康相談,保健指導及び健康診査その他地域保健に関し,必要な事業を行うための施設を管理運営することを目的とする。

【事業概要】

経費の内容

(単位:円)

需用費	4,378,730	消耗品費787,043円 光熱水費2,769,411円 修繕料822,276円	
役務費	342,568	通信運搬費303,348円 手数料39,220円	
委託料	1,901,144	154,344	警備委託
		866,800	清掃委託
		92,400	消防設備保守点検委託
		299,200	空調設備保守点検委託
		64,800	受水槽清掃点検委託
		226,800	植栽管理委託
		196,800	自動ドア点検委託
使用料及び賃借料	34,777	コピー借上料12,960円 テレビ受信料21,817円	

【事業成果】

施設利用実績

施設名	利用状況
稲敷市保健センター	乳幼児及び成人の集団検診, 住民健康相談, 健康教室, 育児教室等に使用

施設の老朽化に伴い,トイレ蛇口・排水管故障2か所, 受水槽ポンプ漏水等の修理を実施

目 5 環 境 衛 生 費

環境衛生対策費 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	18,672,000	17,794,551		95.3			96,000	17,698,551
平成30年度	14,228,000	13,118,932		92.2			124,000	12,994,932
比較	4,444,000	4,675,619		3.1			△ 28,000	4,703,619

【事業目的】

住みよい住環境にすることを目的とする。

【事業概要】

経費概要

(単位:円)

報酬	1,381,123	非常勤一般職員報酬 非常勤特別職員報酬
旅費	98,100	費用弁償
需用費	69,738	消耗品費(殺虫スプレー等)
役務費	8,644,910	現場携帯電話代、スズメバチ巣駆除手数料、犬猫等死骸処理手数料
委託料	7,568,000	環境基本計画策定委託料
備品購入費	22,680	ゼンリン住宅地図
負担金補助及び交付金	10,000	環境保全県民会議負担金
	17,794,551	

【事業成果】

内容	金額(円)	説明
スズメバチ巣駆除手数料(173件)	3,045,440	巣の大きさ及び作業難易度により費用が異なる。
犬猫等死骸処理手数料(423件)	5,599,470	動物火葬料(7,000円)、出張回収料(9,000円) ※同日の回収、出張料は回数ごとに千円減となる。

環境美化事業 [担当:廃棄物対策室] (廃棄物対策室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	4,081,000	3,835,918		94.0			2,087,000	1,748,918
平成30年度	4,021,000	3,815,520		94.9			2,089,000	1,726,520
比較	60,000	20,398		△ 0.9			△ 2,000	22,398

【事業目的】

地域ぐるみで清掃活動を行い、ごみのない美しいまちづくりを目指す。

【事業概要】

経費内訳

報酬	100,000	新利根漁業協同組合(河川清掃)
需用費	881,348	消耗品費(清掃作戦袋代等)
役務費	250,770	清掃作戦時のごみの分別作業(シルバー人材センター)
負担金補助及び交付金	2,603,800	清掃作戦補助金(世帯数×100円×2回)
	3,835,918	

【事業成果】

清掃作戦回収ごみ処分量

実施日	収集量(t)
令和元年7月7日(関東地方環境美化運動の日)	3.49t
令和2年3月1日(霞ヶ浦清掃大作戦)	13.15t

不法投棄対策事業 [担当:廃棄物対策室] (廃棄物対策室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	12,109,000	9,939,680		82.1			3,000,000	6,939,680
平成30年度	10,237,000	7,157,247		69.9			7,157,247	0
比較	1,872,000	2,782,433		12.2			△ 4,157,247	6,939,680

【事業目的】

不法投棄物の撤去や不法投棄を未然に防止することを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報酬	2,400,000	廃棄物対策管理官報酬 200,000円×12ヶ月
旅費	80,680	廃棄物対策管理官旅費
需用費	994,675	消耗品(不法投棄防止看板等)
役務費	2,013,395	監視システム通信費, 廃棄物処分等手数料
委託費	2,517,400	不法投棄パトロール・監視システム保守点検 公害等調整委員会法律業務
使用料及び賃借料	15,680	高速道路利用料
備品購入費	1,785,850	ドローン及び測量ソフト 他
負担金補助及び交付金	132,000	ドローン講習
	9,939,680	

【事業成果】

項目	実績
不法投棄監視カメラ設置台数	48
不法投棄監視パトロール(廃棄物対策管理官)	市内パトロール(週5回)
不法投棄廃棄物処理量(江戸崎衛生土木分)	2.9t

・不法投棄家電6品目処理台数

種類	台数
テレビ	32
冷蔵庫	13
洗濯機	9
乾燥機	0
エアコン	0
パソコン	0
合計	54

畜犬登録・狂犬病予防事業 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,073,000	728,802		67.9			728,802	0
平成30年度	1,025,000	901,827		88.0			901,827	0
比較	48,000	△ 173,025		△ 20.0			△ 173,025	

【事業目的】

狂犬病を予防することを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

需用費	231,416	消耗品(犬鑑札, 啓発用看板等) 204,805円 印刷製本費(注射票ハガキ) 26,611円
役務費	100,626	狂犬病予防注射案内はがき
委託費	396,760	犬登録システム保守点検委託費
	728,802	

【事業成果】

内容	頭数	手数料	計
新規登録	128	2,000	256,000
予防注射接種	1,422	400	568,800

令和元年度

登録頭数	7,602
死亡等を除いた頭数	2,747

火葬斎場費 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	105,288,000	105,288,000		100.0				105,288,000
平成30年度	89,591,000	89,591,000		100.0				89,591,000
比較	15,697,000	15,697,000		0.0				15,697,000

【事業目的】

火葬場・斎場施設の適正な維持管理を目的とする。

【事業概要】

経費内容

(単位:円)

負担金補助及び交付金	105,288,000	江戸崎地方衛生土木組合火葬斎場負担金
------------	-------------	--------------------

【事業成果】

江戸崎地方衛生土木組合の積算資料(令和元年度) 単位(件)

市村名	火葬件数	式場利用件数	計	利用率	平成30年度利用率
稲敷市	626	329	955	80.80%	81.50%
美浦村	202	25	227	19.20%	16.70%
合計	828	354	1,182	100.00%	18.50%

バイオマス利活用事業 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	542,000	224,700		41.5				224,700
平成30年度	5,408,000	5,163,773		95.5				5,163,773
比較	△ 4,866,000	△ 4,939,073		△ 54.0				△ 4,939,073

【事業目的】

循環型社会の形成を目指し、環境にやさしいまちづくりを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報酬	61,500	バイオマス利活用推進委員報酬(5,000円×9名分+5,500円×3名分)
旅費	70,400	バイオマス利活用推進委員費用弁償・視察研修旅費
需用費	6,320	食糧費
使用料及び賃借料	86,480	バス借り上げ料
	224,700	

【事業成果】

バイオマス事業現状視察

鳥獣保護事業 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,365,000	1,097,806		80.4			1,000,000	97,806
平成30年度	1,720,000	1,313,539		76.4				1,313,539
比較	△ 355,000	△ 215,733		4.1			1,000,000	△ 1,215,733

【事業目的】

国の天然記念物であるオオヒシクイの保護を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

共済費	9,910	監視員保険料
報償費	744,900	協力者謝礼
需用費	20,196	観察用品
使用料及び賃借料	272,800	監視小屋借上料
負担金補助及び交付金	50,000	山階鳥類研究所賛助金(負担金)
	1,097,806	

【事業成果】

年度	飛来数(羽)
平成26年度	124
平成27年度	135
平成28年度	131
平成29年度	124
平成30年度	132
令和元年度	189

※平成26年度、稲波地区を特別保護地区に指定

再生可能エネルギー導入促進事業 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	600,000	540,000		90.0	450,000		90,000	0
平成30年度	600,000	480,000		80.0	400,000		80,000	0
比較	0	60,000		10.0	50,000		10,000	0

【事業目的】

温室効果ガスの削減を図り、低酸素社会作りによる環境保全を推進することを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

負担金補助及び交付金	540,000	個人住宅に家庭用燃料電池システム(エネファーム)及び定置用リチウムイオン蓄電システム導入補助金
------------	---------	---

【事業成果】

60,000円×9件

目6 公害対策費

公害対策費 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,938,000	2,392,574		81.4	608,000			1,784,574
平成30年度	3,280,000	2,867,941		87.4				2,867,941
比較	△ 342,000	△ 475,367		△ 6.0	608,000			△ 1,083,367

【事業目的】

公害の削減を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報酬	100,000	水質監視員報酬(10人×10,000円)
旅費	28,000	水質監視員費用弁償
委託料	1,960,574	悪臭(へい死魚)処理 44,000円
		圏央道騒音測定 124,124円
		自動車騒音常時監視業務 1,210,000円
		井戸、河川、水路水質調査 400,950円
		工場粉塵成分及び臭気測定 181,500円
負担金補助及び負担金	304,000	霞ヶ浦問題協議会負担金
	2,392,574	

【事業成果】

内容	件数等
井戸、河川、水路水質検査	井戸3か所、河川・水路17か所 計20か所
自動車騒音常時監視	5地点の道路交通騒音、残留騒音、交通量、車速

航空騒音等対策事業 [担当:環境課] (環境課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	43,885,000	42,439,085		96.7	7,215,981		26,398,000	8,825,104
平成30年度	53,822,000	52,908,685		98.3	11,134,000		35,573,000	6,201,685
比較	△ 9,937,000	△ 10,469,600		△ 1.6	△ 3,918,019		△ 9,175,000	2,623,419

【事業目的】

航空機の騒音対策をし、良好な住環境の保全を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

報酬	142,000	航空機騒音等対策協議会委員報酬
旅費	55,260	航空機騒音等対策協議会委員費用弁償 52,800円 普通旅費 2,460円
委託料	8,600,900	環境支援システム保守委託 110,000円 環境支援システムデータ更新業務委託 1,023,000円 航空機によるテレビ電波障害調査業務委託 647,900円 住宅防音工事効果検証調査業務委託 893,200円 住宅防音工事管理業務委託 2,673,000円 航空機騒音実態調査業務委託 3,253,800円
負担金補助及び交付金	33,640,925	稲敷地方航空騒音公害対策協議会負担金 20,000円 航空騒音周辺対策費補助金みやざきホスピタル 2,352,000円 住宅防音工事費補助金 28,863,925円 空調施設維持管理費 2,405,000円
	42,439,085	

【事業成果】

協議会を通じて、成田国際空港株式会社に対し要望書を提出  
個人住宅への防音工事にかかる費用、空調施設維持管理費の助成

款 4 衛 生 費 項 2 清 掃 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,580,235,000	1,340,476,471	239,758,529	232,131,000	84.8

目 1 じん芥処理費

ごみ減量化対策事業 [担当:廃棄物対策室] (廃棄物対策室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	342,000	43,000		12.6				43,000
平成30年度	270,000	106,000		39.3				106,000
比較	72,000	△ 63,000		△ 26.7				△ 63,000

【事業目的】

ごみの減量及び資源化の推進を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

負担金補助及び交付金 43,000 生ごみ減量機器購入補助金 3件

【事業成果】

生ごみ減量機器の補助 機械式(上限3万円)2台 39,000円, 容器式(上限5千円)1台 4,000円

じん芥処理費 [担当:廃棄物対策室] (廃棄物対策室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,376,459,000	1,142,703,071	232,131,000	83.0		419,600,000		723,103,071
平成30年度	723,086,000	722,743,723		100.0				722,743,723
比較	653,373,000	419,959,348	232,131,000	△ 16.9		419,600,000		359,348

【事業目的】

一般廃棄物の処理や江戸崎地方衛生土木組合との連携により処理施設の維持管理を適正に行うことを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

需用費	55,179	独居老人粗大ごみ回収シート他		
役務費	717,280	独居老人粗大ごみ回収, 粗大ごみ分別作業		
委託費	9,119,312	粗大ごみ収集運搬処理委託		
負担金補助及び交付金	1,132,811,300	負担金	20,300	県清掃協議会
			1,132,236,000	江戸崎衛生土木組合じん芥処理費
		補助金	555,000	ごみ集積所補助金
	1,142,703,071			

【事業成果】

内容	説明
粗大ごみ収集	粗大ごみ収集は旧町村(4地区)に分け各2日間を行った。
ごみ収集所設置補助	16か所の材料代の2分1(上限4万円)の補助

江戸崎衛生土木組合じん芥処理分担金基準(平成30年度実績)

単位:kg

市町名	可燃ごみ	不燃ごみ	処理合計	処理率	平成29年度処理率
稲敷市	12,188,490	562,000	12,750,490	71.04%	71.55%
美浦村	4,955,980	241,690	5,197,670	28.96%	28.45%
合計	17,144,470	803,690	17,948,160	100.00%	100.00%

災害等廃棄物処理事業 [担当:廃棄物対策室] (廃棄物対策室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	87,384,000	81,902,200		93.7	40,802,000			41,100,200
平成30年度								0
比較	87,384,000	81,902,200		93.7	40,802,000			41,100,200

【事業目的】

台風15号等の被害に伴い発生した災害廃棄物の適正処理を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

役務費	2,418,900	災害廃棄物の分別作業等
委託費	79,483,300	災害廃棄物の収集運搬及び処理業務
	81,902,200	

【事業成果】

・災害廃棄物の処理量

種類	処理量(kg)
一般廃棄物	212,020
がれき類	2,649,551
稲わら	30,250
合計	2,891,821

目2し尿処理費

し尿処理費 [担当:廃棄物対策室] (廃棄物対策室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	72,707,000	72,702,200		100.0	125,000			72,577,200
平成30年度	75,040,000	74,727,000		99.6	103,000			74,624,000
比較	△ 2,333,000	△ 2,024,800		0.4	22,000			△ 2,046,800

【事業目的】

龍ヶ崎地方衛生組合との連携を図り、し尿処理施設の適正な維持管理を行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	259,200	印刷製本(浄化槽清掃確認書)
負担金補助及び交付金	72,443,000	龍ヶ崎地方衛生組合負担金
	72,702,200	

【事業成果】

龍ヶ崎衛生組合受入量(平成29年10月1日～令和元年9月30日)

	2ヶ年の合計	実績割合(%)	前年度実績割合(%)	前年度比較
し尿・浄化槽汚泥	23,153,240t	16.72%	16.11%	0.61%

合併処理浄化槽設置助成事業【担当:下水道課】(下水道課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	43,343,000	43,126,000		99.5	36,589,000			6,537,000
平成30年度	41,721,000	41,721,000		100.0	35,231,000			6,490,000
比較	1,622,000	1,405,000		△0.5	1,358,000			47,000

【事業目的】

生活排水による水質汚濁を削減するため、高度処理型合併浄化槽の設置促進を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

負担金補助及び交付金	43,126,000	県合併処理浄化槽普及推進市町村協議会負担金, 合併浄化槽設置補助金
------------	------------	-----------------------------------

【事業成果】

内容	人槽	基数(新築)	基数(転換)	単独浄化槽撤去
合併浄化槽設置補助金	5人槽	3基	17基	13基
	7人槽	3基	31基	27基
	10人槽	0基	1基	1基
合計		55基		41基

款 5 農林水産業費 項 1 農 業 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,198,922,000	1,170,517,832	28,404,168		97.6

目 1 農業委員会費

農業委員会事務費 [担当:農業委員会] (農業委員会)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	34,228,000	32,272,170		94.3	4,301,000			27,971,170
平成30年度	34,031,000	32,503,314		95.5	4,898,000			27,605,314
比 較	197,000	△ 231,144		△ 1.2	△ 597,000			365,856

【事業目的】

農地法及び農業委員会等に関する法律に基づく所掌事務等を効率・効果的に実施するための費用を支出する。

【事業概要】

報酬	27,183,260	農業委員会委員報酬・農地利用最適化推進員報酬・非常勤一般職員報酬
旅費	1,911,600	定例総会・現地調査・会議等費用弁償, 会長・局長研修等旅費
交際費	35,000	農業委員親族香典等
需用費	763,196	消耗品, 定例総会時飲物代
役務費	778,114	議事録作成料, 郵便代
使用料及び賃借料	88,000	バス借上料
負担金補助金 及び交付金	1,513,000	茨城県農業会議, 茨城県農政活動推進本部, 農業委員会稲敷郡協議会, 会長局長研修会負担金等
計	32,272,170	

【事業成果】

区 分	期 日	区 分	期 日	区 分	期 日
定例総会 (4月)	4月10日	定例総会 (8月)	8月9日	定例総会 (12月)	12月10日
定例総会 (5月)	5月10日	定例総会 (9月)	9月10日	定例総会 (1月)	1月10日
定例総会 (6月)	6月10日	定例総会 (10月)	10月10日	定例総会 (2月)	2月10日
定例総会 (7月)	7月10日	定例総会 (11月)	11月11日	定例総会 (3月)	3月10日

区 分	期 日
運営委員会	5月10日, 8月9日, 11月6日、12月10日
耕作放棄地解消委員会(農業体験学習サツマイモ栽培)	6月18日, 10月24日
稲敷郡内全農業委員研修会	2月14日
視察研修会	10月31日～11月1日
農地利用状況調査	7月10日～9月10日
農地転用に関する現地調査	4月5日外13日間

[処理件数]

農地法 3 条関係

許可	所有権移転				賃借権	使用賃借権	合計
	売買	贈与	地上権	競売公売			
件数	90	9	18	5	3	2	127
面積 (㎡)	369,960	25,472	22,890	8,759	11,040	26,991	465,112

農地売買事業

届出	所有権移転売買	農地売買事業の用に供した農林振興公社への売買
件数	23	
面積 (㎡)	156,299	

農地中間管理事業 (利用権設定)

	新規配分	再配分	合計
件数	221	251	472
面積	1,759,334	1,862,092	3,621,426

農地法第4・5条関係

許可	4条		5条		制限除外
	許可	届出	許可	届出	
件数	6	1	118	1	0
面積 (㎡)	5,674	891	123,249	717	0

農地法18条関係 (合意解約)

通知	18条通知
件数	132
面積 (㎡)	826,661

農地法3条の3関係 (相続等)

届出	農地法3条の3
件数	121
面積 (㎡)	1,489,508

農業経営基盤強化促進法

承認	利用権設定			利用権転貸			合計
	新規	再設定	合計	新規	再設定	合計	
件数	44	81	125	3	0	3	128
面積 (㎡)	366,033	602,596	968,629	25,572	0	25,572	994,201

諸証明関係

	買受適格証明	農地改良協議	納税猶予継続届	耕作証明
件数	5	3	4	479
面積 (㎡)		1,851		

農地基本台帳事務費 [担当:農業委員会] (農業委員会)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	846,000	844,728		99.8				844,728
平成30年度	886,000	866,384		97.8	295,000			571,384
比較	△ 40,000	△ 21,656		2.0	△ 295,000			273,344

【事業目的】

管内農地の基本台帳整備並びに維持管理及び諸証明書等の円滑な発行処理に必要なシステムの費用を支出する。

【事業概要】

需用費	105,162	消耗品 トナーカートリッジ代
使用料及び賃借料	739,566	電算(農業行政)システム使用賃借料
計	844,728	

【事業成果】

農家基本台帳システムを利用することにより、スムーズな事務執行が行えている。

ディスクトップ端末機2台、プリンター、ソフトウェア使用

処理対象農家戸数 9,198 戸

農地基本台帳処理対象農地 95,745,023 ㎡ 74,504 筆

農業者年金受託事業 [担当:農業委員会] (農業委員会)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	525,000	345,473		65.8			179,498	165,975
平成30年度	569,000	371,297		65.3			133,000	238,297
比較	△ 44,000	△ 25,824		0.6			46,498	△ 72,322

【事業目的】

農業者年金事務及び農業者年金加入推進のために必要な費用を支出する。

【事業概要】

旅費	41,800	費用弁償(農業者年金加入推進費)
需用費	274,673	農業者年金リーフレット・チラシ・普及資材, プリントナー等
役務費	29,000	切手購入
計	345,473	

【事業成果】

農業委員による農業者年金加入推進 延 6人  
 農業者年金新規加入者 0人  
 農業者年金受給者数 284人

款 5 農林水産業費 項 1 農業費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,198,922,000	1,170,517,832	28,404,168		97.6

目 2 農業総務費

農業総務事務費 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,122,000	1,948,856		91.8	1,000			1,947,856
平成30年度	2,440,000	1,959,156		80.3				1,959,156
比較	△ 318,000	△ 10,300		11.5	1,000			△ 11,300

【事業目的】

農業費における一般管理事務に要する経費

【事業概要】

農業費全般の非常勤職員人件費, 消耗品費, 関係団体負担金等の事務費  
 経費内訳

報酬	1,485,525	非常勤一般職員報酬
旅費	22,600	費用弁償
需用費	44,731	消耗品費
負担金補助及び交付金	396,000	内訳は「事業成果」のとおり。
計	1,948,856	

【事業成果】

負補交実績

稲敷地域農業改良普及事業推進協議会	346,000	高等学校農業担い手教育事業	50,000
-------------------	---------	---------------	--------

目 3 農業振興費

農業経営所得安定対策事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	49,473,000	48,947,942		98.9	12,500,000		3,975,000	32,472,942
平成30年度	46,161,000	46,133,370		99.9	13,000,000		3,941,000	29,192,370
比較	3,312,000	2,814,572		△ 1.0	△ 500,000		34,000	3,280,572

【事業目的】

需要に応じた生産の推進を図り、農業経営の安定と国内生産力の確保を図るとともに、食料自給率の維持向上を図るため、飼料用米・麦・大豆など戦略作物の本作化を進め、農業の多面的機能の維持を目指す。

【事業概要】

市は農業者団体等と連携しながら、経営所得安定対策制度への加入を推進する。「稲敷市水田フル活用ビジョン」を策定し、需要に応じた米の生産の推進を図るとともに、また、水田活用作物生産振興事業等に市予算を投入して事業を強化し、水田農業の構造改革の推進、水田を活用した作物の産地作りの推進等に資することを目的として各種補助事業を行い水田フル活用ビジョンの実現化を図る。

【事業成果】

- ・農家数 3,247 戸 ・うち営農計画書提出者 1,963 戸
  - ・うち経営所得安定対策交付申請書提出者 673 戸
- 令和元年度実績(支出)

報酬	4,057,316		非常勤一般職報酬(一般事務2名)	
共済費	636,226		社会保険料2名	
旅費	227,400		非常勤一般職交通費(一般事務2名)	
負担金補助及び交付金	44,027,000		水田活用作物生産振興事業	¥31,527,000
			地域農業再生協議会運営事業	¥12,500,000
計	48,947,942			

農産物振興事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	6,143,000	5,742,468		93.5			4,250,000	1,492,468
平成30年度	8,921,000	8,673,871		97.2	2,805,000			5,868,871
比較	△ 2,778,000	△ 2,931,403		△ 3.7	△ 2,805,000		4,250,000	△ 4,376,403

【事業目的】

消費者ニーズに対応した農産物づくり、また、農産物の付加価値を高めて銘柄産地化・ブランド化を目指すための生産者団体の育成を図ることを目的とする。

【事業概要】

高品質な農産物を安定的に供給するなど、産地の強化を図るために、農産物の販売促進、消費宣伝等PR活動の推進及び女性団体への助成。

【事業成果】

令和元年度実績(支出)

使用料及び賃借料	99,468	バス借上料	農家生活研究会	
負担金補助及び交付金	5,643,000	負担金	園芸いばらき振興協会	¥345,000
			いばらきれんこん広域銘柄化推進協議会	¥85,000
			県穀物改良協会	¥468,000
			茨城をたべよう運動推進協議会	¥30,000
			ジェトロ茨城貿易情報センター	¥50,000
		補助金	農作物消費宣伝事業(11団体)	¥4,665,000
計	5,742,468			

令和元年度実績(収入)

基金繰入金	4,250,000	ふるさと応援基金繰入金(財政課)	
-------	-----------	------------------	--

環境保全型農業推進事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	5,784,000	5,783,400		100.0	1,426,800		1,497,000	2,859,600
平成30年度	4,565,000	4,380,422		96.0	1,361,566			3,018,856
比較	1,219,000	1,402,978		4.0	65,234		1,497,000	△ 159,256

**【事業目的】**

環境汚染の防止を図り地球環境にやさしい農業を推進することにより、農産物の付加価値が高まるとともに、暮らしやすく、人を招きやすい田園空間の整備を進めていく。

**【事業概要】**

減農薬・減化学肥料営農、有機農法の拡大及び農業用廃プラスチック等の適正処理により、環境にやさしい調和のとれた農業を推進する。

令和元年度実績(支出)

補助金	3,881,000	稲敷市農業用廃プラスチック収集対策協議会
	1,902,400	環境保全型農業直接支払事業
計	5,783,400	

令和元年度実績(収入)

県支出金	1,426,800	環境保全型農業直接支払事業費補助金 (取組面積:有機農業23.78ha×60,000円)
寄付金	1,497,000	災害復旧寄付金

**【事業成果】**

**農業用廃プラスチック収集事業**

合併前旧町村の区域ごとに収集が行われている農業用廃プラスチックの収集・処分費用に対し、補助金による支援を行った。

**環境保全型農業直接支援事業の支援実績**

減農薬営農等に取り組んだ4団体(農家9戸)に対し補助金を支出した。

**農作物有害鳥獣対策事業 [担当:農政課] (農政課)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		1,114,000	1,055,120		94.7				1,055,120
平成30年度		1,094,000	866,790		79.2				866,790
比較		20,000	188,330		15.5				188,330

**【事業目的】**

鳥獣による農作物の被害を防止するため有害鳥獣の駆除を実施する。

**【事業概要】**

稲敷市猟友会へ銃器等によるイノシシ等の駆除を委託するとともに、箱わなによるカラスの駆除を実施する。

経費内訳

需用費	8,520	消耗品等
委託料	1,030,600	有害鳥獣駆除委託料(猟友会)イノシシ、カラス
負担金補助及び交付金	16,000	狩猟免許取得事業
計	1,055,120	

**【事業成果】**

イノシシ駆除(くくり罠) 26頭(神宮寺、幸田、福田、市崎)、カラス捕獲(箱わな3箇所) 54羽(神宮寺)

**産地パワーアップ事業 [担当:農政課] (農政課)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		30,314,000	12,036,000		39.7	12,036,000			0
平成30年度		30,314,000	0	30,314,000	0.0				0
比較		0	12,036,000	△ 30,314,000	0.0	12,036,000			0

**【事業目的】**

農作業の効率化によるコスト削減や実需者のニーズに応じた生産を行うことで、生産体制の強化や集出荷機能の改善に向けた取り組みを支援し、効率的・高収益な農業を目指すことを目的とする。

**【事業概要】**

ライスセンター建設のため、事業主において建屋1棟、機械設備6基の整備を行う。補助率は事業費の内、建屋1/3、機械設備1/2で補助額は30,314,000円(前年度からの繰越)  
事業主から建屋の補助金の申請が取り下げられ、機械整備のみの申請となった。  
補助率1/2、補助額12,036,000円

【事業成果】

事業主による一般競争入札を経て、事業を実施し、上記補助金を交付した。

目 4 畜 産 業 費

畜産振興事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,239,000	1,173,382		94.7			609	1,172,773
平成30年度	3,521,000	3,515,500		99.8	228,850		2,288,500	998,150
比 較	△ 2,282,000	△ 2,342,118		△ 5.1	△ 228,850		△ 2,287,891	174,623

【事業目的】

畜産業経営の安定化、家畜伝染病の予防、資源循環型農業の促進を目的とする。

【事業概要】

家畜衛生指導協会による家畜伝染病予防への助成。

令和元年度実績(支出)

手 数 料	6,090	家畜伝染病予防検査手数料
負 担 金	56,000	(社)茨城県畜産協会
補 助 金	1,111,292	稲敷市家畜衛生指導協会
計	1,173,382	

令和元年度実績(収入)

県 支 出 金	609	家畜伝染病予防対策の事務委任市町村交付金(手数料徴収額の10%)
---------	-----	----------------------------------

【事業成果】

豚オーエスキーワクチン接種について3,700頭分(指定獣医師1,500頭、指示書2,200頭)の助成を行い、馬伝染性貧血検査2頭、みつばち腐そ病検査28群の検査事務を行った。

目 5 農 地 費

農道整備事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	4,868,000	4,866,269		100.0		3,300,000		1,566,269
平成30年度	8,815,000	8,812,933		100.0		4,000,000		4,812,933
比 較	△ 3,947,000	△ 3,946,664		△ 0.0		△ 700,000		△ 3,246,664

【事業目的】

農村地域の重要なインフラとなる農道を整備し、農業生産の近代化及び農業生産物の流通の合理化を図り、合わせて農村環境の改善を行う。

【事業概要】

〈主な事業内容〉

(1)農道整備事業償還金

合併前の旧町村において土地改良事業により整備された農道に係る償還金の全部又は一部の返済に対し、債務負担行為に基づき市が助成を行っているもの。

(2)県営農免道路整備事業負担金

茨城県が事業主体となり行う農道整備事業に対し、負担金を納付するもの。

令和元年度の実施箇所:板橋伊佐津3期地区

経費内訳

負 担 金	3,720,000	県営農免道路整備事業負担金(板橋伊佐津3期地区)
	1,012,009	農道整備事業償還金(債務負担行為)
補 助 金	134,260	野田奈川干拓地内の民有地を農道として借り入れていることに対する補助金
計	4,866,269	

【事業成果】

○農免道路整備の実績

平成19年度末時点、美浦江戸崎2期地区が完了。  
 平成20年度、釜井2期地区が完了(法手続のみ)。  
 平成21年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事、用地買収実施  
 平成22年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事、用地買収等実施  
 平成23年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事、用地買収等実施  
 平成24年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事等実施  
 平成25年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事等実施  
 平成26年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事等実施  
 平成27年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事等実施  
 平成28年度、板橋伊佐津2期地区、3期地区について整備工事等実施  
 平成28年度末時点、板橋伊佐津2期地区が完了。  
 平成29年度、板橋伊佐津3期地区について整備工事等実施  
 平成30年度、板橋伊佐津3期地区について整備工事等実施  
 令和元年度末時点、板橋伊佐津3期地区が完了。

土地改良振興事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	125,481,000	123,617,866		98.5	13,897,000	49,800,000	34,769,000	25,151,866
平成30年度	167,721,000	132,112,520	29,166,000	78.8	23,405,000	42,700,000	26,691,000	39,316,520
比較	△ 42,240,000	△ 8,494,654	△ 29,166,000	19.7	△ 9,508,000	7,100,000	8,078,000	△ 14,164,654

【事業目的】

土地改良法により実施に関しての手続きが規定されている、かんがい排水、ほ場整備等の農業生産基盤の整備事業及び一部用排水機場、樋門等の管理、修繕等を実施するとともに、農業基盤整備促進事業等を活用し、農地・農業水利施設の整備をきめ細かく実施し、経営規模の拡大や戦略作物・地域振興作物の生産を促進する。

【事業概要】

〈主な事業内容〉

(1) 県営土地改良事業負担金

県が事業主体となり行う土地改良事業に対し負担金を納付するもの。  
 令和元年度実施地区:経営体育成基盤整備(本新)、かんがい排水(余郷入)

(2) 県営ストックマネジメント事業負担金

県が事業主体となり行う既存の農業用施設の長寿命化対策事業に対して負担金を納付するもの。  
 令和元年度実施地区:ストックマネージメント事業(本新排水機場)

(3) 排水対策整備事業償還金

合併前の旧町村において土地改良事業により整備された農業用施設等に係る土地改良区等の借入金金の全部又は一部の返済に対し、債務負担行為に基づき市が助成を行っているもの。

(4) 県単土地改良事業負担金

団体等が事業主体となり行う土地改良事業に対して負担金を納付するもの。  
 令和元年度実施団体等:新利根川土地改良区、高田土地改良区、羽賀沼土地改良区、桜川土地改良区

(5) 農地耕作条件改善事業

農家が行う暗渠整備及び湧水処理又は区画拡大に対し、次のとおり補助金(定額)を交付するもの。  
 ほ場に暗渠排水を敷設する場合(一部自力施工):10aあたり最大15万円  
 ほ場に暗渠排水を敷設する場合(全部自力施工):10aあたり最大11.5万円  
 ほ場に区画拡大(一部自力施工):10aあたり最大6.5万円  
 ほ場の区画拡大(全部自力施工):10aあたり最大4.5万円  
 ほ場の一部に対し湧水処理をする場合(一部自力施工):100mあたり最大18万円  
 ほ場の一部に対し湧水処理をする場合(全部自力施工):100mあたり最大13万円

経費内訳

需用費	32,917	電気料32,917円
役務費	116,640	排水樋管操作点検作業員傷害保険料

委託料	3,618,800	実施設計委託2,247,300円(農地耕作条件整備事業) 用排水機場管理委託104,500円 用排水機場保守点検委託1,267,000円
工事請負費	5,474,700	農地耕作条件整備事業(暗渠排水、区画拡大、湧水処理)5,474,700円
負担金	7,149,635	荒沼干拓排水機場(維持管理関係経費に対するもの)
	6,800,000	県営土地改良事業(本新地区、余郷入地区)
	45,900,000	県営ストックマネジメント事業(本新排水機場地区)
	766,285	西代第2排水機場(維持管理関係経費に対するもの)
	6,259,639	排水対策整備事業償還金(債務負担行為) 土地改良施設維持管理適正化事業負担金(桜川土地改良区、湖南土地改良区)
	17,413,250	県単土地改良事業(浮島新田地区、西の洲地区、高田地区、 荒沼排水機場地区、桜川地区(協定書に基づく市負担分))
	398,000	負担金(茨城県土地改良事業団連合会 261,000円、国営新利根川沿岸 地区土地改良事業促進協議会 80,000円、管内土地改良職員研修会 7,000円、稲敷地区霞ヶ浦施設管理連絡協議会 50,000円)
19,820,000	土地改良区流域負担金(新利根川土地改良区・本新土地改良区)	
補助金	9,868,000	農地耕作条件改善事業
計	123,617,866	

繰越明許費	28,700,000	県単土地改良事業(西の洲地区)、県営ストックマネジメント事業(本新排水機場地区)
	466,000	農地耕作条件改善事業補助金

【事業成果】

○排水対策整備事業に係る償還を計画のとおり実施したことにより、令和元年度末の未償還残高は次のとおりである。

・排水対策整備事業 954,720円(平成34年度償還完了予定)

○農地耕作条件改善事業により施行された区画拡大等、各事業の実績は次のとおりである。

・区画拡大事業 25.28ha(9件)・暗渠排水事業 1.49ha(5件)・湧水処理事業 120m(2件)

○県営土地改良事業の進捗状況

(単位:千円)

事業名	地区名	総事業費	令和元年度までの事業費	令和2年度執行予定額	令和2年度負担額(予定)
経営体育成基盤整備事業	本新	3,618,700	3,563,596	—	—
基幹水利施設ストックマネジメント事業	本新排水機場	790,000	385,800	180,000	27,000
かんがい排水事業	余郷入	1,627,000	1,118,086	84,000	9,600

湛水防除事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	5,986,000	5,888,270		98.4	198,520			5,689,750
平成30年度	5,088,000	5,087,270		100.0	199,000			4,888,270
比較	898,000	801,000		△ 1.6	△ 480			801,480

【事業目的】

湛水防除事業により設置した、機場、排水路等の維持管理。

【事業概要】

湛水被害を生ずる恐れのある地域における排水機場、排水路等の新設、改修等による恒久的湛水防除の推進を図るため、各地区の管理組織に対し負担金及び補助金の交付による金銭的支援を行う。

【事業成果】

負担金	1,239,000	小野川地区湛水防除事業管理協議会
	1,850,000	江戸崎入地区湛水防除施設管理協議会
	2,150,000	江戸崎地区湛水防除施設管理協議会
	108,400	湛水防除施設管理余郷入地区
補助金	540,870	湛水防除施設等管理費補助金
計	5,888,270	

国営造成施設管理体制整備促進事業 [担当:農政課] (農政課) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	7,760,000	7,480,000		96.4	5,152,000			2,328,000
平成30年度	7,760,000	7,480,000		96.4	5,152,000			2,328,000
比較	0	0		0.0	0			0

【事業目的】

社会経済情勢の変化により、土地改良区が脆弱化しつつある状況下において、土地改良区等の管理体制の整備を促進し、国営造成施設の公益機能の適正な発揮を図る。

【事業概要】

国営土地改良事業により造成された農業水利施設の維持管理費等に対し、国・県・市が経費負担による支援を行うもの。

【事業成果】

主要支出の内訳

委託料	1,000,000	国営造成施設管理体制整備促進事業委託料
負担金	120,000	国営造成施設管理体制整備計画策定事業(県計画策定負担金) ・本新地区60,000円、江戸崎入地区60,000円
補助金	6,360,000	国営造成施設管理体制強化支援事業補助金 ・本新地区4,400,000円、江戸崎入地区1,960,000円
計	7,480,000	

基幹水利施設管理事業特別会計繰出金 [担当:農政課] (農政課) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	61,098,000	61,098,000		100.0				61,098,000
平成30年度	60,373,000	60,373,000		100.0				60,373,000
比較	725,000	725,000		0.0				725,000

【事業目的】

・基幹水利施設管理事業に係る特別会計への一般会計繰出金  
国営事業による基幹水利施設の維持管理が国から関係市町(稲敷市、河内町)へ移管されており、その維持管理事業について稲敷市が事業実施主体となり特別会計を設置し行う。

【事業概要】

同上

【事業成果】

・基幹水利施設管理事業会計 繰出金 61,098,000 円

【繰出金の内訳】

・事業市負担割合分 60,600,000 円  
・会計歳出調整額分 498,000 円

多面的機能支払交付金事業 [担当:農政課] (農政課) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	283,362,000	283,355,215		100.0	197,242,911		20,277,513	65,834,791
平成30年度	267,103,000	267,061,176		100.0	200,668,102			66,393,074
比較	16,259,000	16,294,039		0.0	△ 3,425,191		20,277,513	△ 558,283

【事業目的】

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。

【事業概要】

旧「農地・水保全管理支払事業」が、27年度から「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づく制度として実施することになった事業であり、地域共同で行う地域資源(農地・水路・農道等)の基礎的保全管理、質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化を図る活動に対し、国・県・市町村が支援を行うものである。

経費内訳

役 務 費	8,514	郵便料
委 託 料	1,881,000	地図システムデータ作成委託
使用料及び賃借料	197,640	電算システム使用料
負担金補助及び交付金	260,990,548	補助金(明細は【事業成果】のとおり)
償還金利子及び割引料	20,277,513	県返還金(平成30年度交付金の清算に係る返還金)
計	283,355,215	

【事業成果】

・多面的機能支払交付金(活動組織:49組織)	260,990,548 円		
(主な取組支援の内訳)			
○農地維持支払・資源向上支払共同活動	185,328,276 円	・交付組織数	47 組織
○農地維持支払・資源向上支払共同活動(新規分)	4,481,600 円	・交付組織数	2 組織
○資源向上長寿命化活動	71,180,672 円	・交付組織数	22 組織

目 6 農政企画費

農業振興地域整備計画管理事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	2,710,000	2,546,020		93.9				
平成30年度	180,000	128,170		71.2			6,000	122,170
比 較	2,530,000	2,417,850		22.7			△ 6,000	△ 122,170

【事業目的】

農業振興に関する総合的施策を推進するための農業振興地域整備計画の適切な運用を図る。

【事業概要】

農業振興地域整備計画の変更に伴う、農業振興地域整備促進協議会を開催(年2回、6月と12月)。また、農業振興地域管理システムにて農用地区域の証明書を交付。

【事業成果】

報酬	95,000	農業振興地域整備促進協議会19名×5,000円
旅 費	26,400	農業振興地域整備促進協議会12名×2,200円
需用費	4,620	消耗品費等
委託料	2,420,000	農業振興地域整備計画資料作成業務委託
計	2,546,020	

(1) 農業振興地域整備促進協議会における審査 ・除外 5 件 ・用途変更 1 件

(2) 区域外証明発行件数 35 件

農業経営基盤強化促進事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	20,022,000	18,525,398		92.5	13,314,000			5,211,398
平成30年度	42,572,000	37,596,488		88.3	32,094,000			5,502,488
比 較	△ 22,550,000	△ 19,071,090		4.2	△ 18,780,000			△ 291,090

【事業目的】

認定農業者・営農組織等の意欲ある担い手へ支援の集中化を図り、このような経営体の育成・確保により、地域農業構造改善を推進する。

【事業概要】

認定農業者の新規認定及び既存の認定農業者等への支援等。主な取組は以下のとおり。

- ・稲敷市地域担い手育成総合支援協議会の運営
- ・稲敷市認定農業者連絡協議会の運営
- ・担い手育成農地利用集積促進補助金(市内の認定農業者へ農地を集積すると10,000円/10aを貸し手に給付)
- ・農業次世代人材投資事業補助金【新規就農者(50歳未満)に対する最長5年間間の補助。国費。】
- ・人・農地プラン検討会の運営(毎年度、人・農地プラン見直し実施のため開催。)
- ・経営体育成支援事業(採択された方が農業機械及び農業施設等を購入する費用に対し30%(上限300万円)を補助。国費10/10。) ※県単上乘せ事業分含む

経費内訳

報酬	30,000	市地域担い手育成総合支援協議会委員5,000円×6人
報償費	50,000	青年就農給付金就農状況調査協力謝礼(農業経営士等3名 10回)
旅費	26,000	市地域担い手育成総合支援協議会委員 費用弁償2,200円×6人, 職員普通旅費12,800円
需用費	70,043	アグリビジネスフェア消耗品, 市担い手育成協議会飲物代
役務費	17,744	事業申請及び返信用切手代
使用料及び賃借料	64,610	通行料・駐車料14,610円、アグリビジネスフェア会場借り上げ50,000円
負担金補助及び交付金	18,267,001	メガファーム育成事業推進協議会負担金 200,000円 会議研修参加費 3名分×23,500円、2名分×20,000円 市認定農業者連絡協議会運営補助金 600,000円 担い手育成農地利用集積促進補助金 42件 4,072,880円 農業次世代人材投資事業補助金 3,693,621円(受給者4名) 水稲メガファーム育成事業協力金 9,590,000円(受給者29名)
計	18,525,398	

【事業成果】 上記負担補助及び交付金の説明のとおり。

都市農村交流事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	3,191,000	3,050,672		95.6				
平成30年度	2,186,000	1,980,771		90.6			1,958,000	22,771
比較	1,005,000	1,069,901		5.0			△1,958,000	△22,771

【事業目的】

都市と農村の共生・対流等促進による地域活性化等の推進を図る。

【事業概要】

市農産物のPR経費及び市民農園・直売所等の管理費  
経費内訳

需用費	1,473,922	直売所消耗品費・修繕料、ふれあい農園電気料・消耗品等
役務費	165,000	ふれあい農園管理費
使用料及び賃借料	1,411,750	直売所施設用地借地料 3ヶ所 962,750円 ふれあい農園用地借地料 2ヶ所 449,000円
計	3,050,672	

【事業成果】

令和元年度ふれあい農園利用状況  
江戸崎: 25㎡×60区画, 柴崎: 100㎡×29区画)

農業資金対策事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,400,000	1,311,853		93.7	637,000			674,853
平成30年度	1,602,000	1,511,235		94.3	756,000			755,235
比較	△202,000	△199,382		△0.6	△119,000			△80,382

【事業目的】

制度資金等の活用による農業用機械・施設の整備に対する利子助成を行い、経費の削減並びに経営規模拡大を図り農業所得を向上させ、担い手の育成促進により稲敷市の農業振興に寄与する。

【事業概要】

認定農業者等の農業関係制度資金の一部に対する利子助成。

【事業成果】

利子助成資金	助成件数	補助金額
近代化資金利子助成	0件	0
農業経営基盤強化資金利子助成	16件	1,273,328
認定農業者育成確保資金利子助成	0件	0
農協系統農業災害資金利子助成	3件	38,525
合計	19件	1,311,853

農業公社運営事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	7,900,000	7,900,000		100.0				7,900,000
平成30年度	7,400,000	7,400,000		100.0				7,400,000
比較	500,000	500,000		0.0				500,000

【事業目的】

(一財)稲敷市農業公社への運営支援により、公社事業(農業の振興と活性化を図るため、農地の利用調整による有効利用と遊休農地の解消推進、コンポストを利用した資源循環型農業の確立、また、農産物直売所を活用した地域農業の販売拠点としての確立と生産者の所得向上を目指す等。)を促進し、地域農業・農村の振興を図る。

【事業概要】

・稲敷市農業公社補助金 7,900,000円(稲敷市農業公社からの補助金交付申請に基づく市補助金)

(「(一財)稲敷市農業公社」事業概要)

- (1) 農地利用集積円滑化事業(年度末保有量:約16.2ha)
- (2) 総合営農対策事業(直売所の管理運営)
- (3) 資源循環型農業推進事業(地力増進事業)(堆肥生産量:約675.2m<sup>3</sup>)

【事業成果】

令和元年度 (一財)稲敷市農業公社の財務状況(=決算収支額)

- ・収入合計 37,241,583 円  
(内 稲敷市補助金 7,900,000 円)
- ・支出合計 38,130,248 円
- ・差引額 1,411,748 円(単年度収支)
- ・(前年度繰越金) 2,300,413 円

耕作放棄地対策事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	300,000	266,018		88.7				266,018
平成30年度	300,000	189,648		63.2				189,648
比較	0	76,370		25.5				76,370

【事業目的】

稲敷市は、稲敷台地と水田地帯からなっているが、近年、農業従事者の高齢化や後継者不足等により農地の遊休化が進み、耕作放棄地が拡大しており、営農・生活環境の悪化が危惧される中、地域振興に向けて耕作放棄地の発生予防・解消の促進を図る。

【事業概要】

市内における耕作放棄地の再生・利用を図り、営農・生活環境への悪影響を解消し、地域振興を促進するため関係機関・団体職員を会員として設立した地域協議会活動経費。

【事業成果】

負担金補助及び交付金	266,018	耕作放棄地対策協議会補助金 内容：耕作放棄地解消の啓発・普及活動、再生農地の維持管理
------------	---------	---

農地中間管理事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	13,358,000	13,160,788		98.5	10,070,000		679,000	2,411,788
平成30年度	14,005,000	13,509,755		96.5	10,661,000		415,000	2,433,755
比較	△ 647,000	△ 348,967		33.8	△ 591,000		264,000	△ 21,967

【事業目的】

農地中間管理機構を活用し、農業経営の規模拡大や耕作の事業に供する農用地の集団化、農業経営への新規参入者の経営促進等による農用地利用の効率化及び高度化の促進を図り、農業の生産性の向上に資することを目的とする。

**【事業概要】**

公益社団法人茨城県農林振興公社が茨城県における「農地中間管理機構」に位置付けられ、各市町村は機構との業務受託契約を締結して受託業務として事業に取り組む。

業務に係る経費については、業務委託経費として契約内容に記載する。(10/10 機構の予算)

〈主な事業内容〉

(1) 機構集積協力金交付事業

- ・地域集積協力金… 地域における話し合いにより、地域で機構へまとまった農地を貸し付けた場合、当該地域に対して集積協力金を支払う。
- ・経営転換協力金… 農業経営をしていた個々の出し手(農地の所有者)が、10年以上機構へ自作地を貸し付けた場合に助成する。
- ・耕作者集積協力金… 機構が借受けた農地に隣接する農地又は面的集積要件を満たす原則2筆以上の農地を機構へ貸し付けた農業者(耕作者)に対し助成する。

経費内訳

報酬	1,637,808	非常勤一般職員報酬(1名分)
共済費	231,831	社会保険料(1名分)
旅費	22,400	費用弁償(非常勤職員交通費1名分)
需用費	30,049	消耗品費
役務費	78,600	郵便料
委託料	519,200	中間管理事業データ管理業務委託
負担金補助及び交付金	10,070,400	補助金(下記【事業成果】のとおり)
償還金利子及び割引料	570,500	国県等返還金
計	13,160,788	

**【事業成果】**

項目	件数	交付金額	貸付面積
地域集積協力金	78件	8,366,400	5,229 a
経営転換協力金	8件	1,704,000	1,136 a
耕作者集積協力金	—	—	—
合計	86件	10,070,400	6,365 a

**款 5 農林水産業費 項 2 林業費**

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
3,057,000	2,627,062	429,938		85.9

**目 1 林業振興費**

**林業振興事務費 [担当:農政課] (農政課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	3,057,000	2,627,062		85.9	1,210,000		52,000	1,365,062
平成30年度	1,290,000	1,288,800		99.9	1,198,800		52,000	38,000
比較	1,767,000	1,338,262		△ 14.0	11,200		0	1,327,062

**【事業目的】**

自然景観の維持のため既存の自然環境を整備し、地域住民にとって快適で豊かな森林環境づくりを目的とする。また、次世代を担う子供たちの森林や自然への関心を深める森林環境教育や自然体験活動の促進を図ることを目的とする。

**【事業概要】**

柴崎地区および羽賀地内において、森林の除間伐による整備  
緑の少年団の所在する学校に対して助成

**【事業成果】**

工事請負費	2,475,000	柴崎地区および羽賀地内森林除間伐採
負担金	8,000	県南林業会
	30,000	茨城県緑化推進機構
	62,062	森林クラウドシステム
補助金	52,000	緑の少年団 事業実施校4校(沼里小、阿波小、古渡小、あずま北小)
計	2,627,062	

令和元年度実績(収入)

雑入	52,000	茨城県緑化推進機構
----	--------	-----------

款 5 農林水産業費 項 3 水産業費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,016,000	939,723	76,277		92.5

目 1 水産業振興費

水産業振興事務費 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,016,000	939,723		92.5				939,723
平成30年度	1,338,000	1,215,881		90.9				1,215,881
比較	△ 322,000	△ 276,158		1.6				△ 276,158

【事業目的】

船溜, 棧橋の維持管理  
霞ヶ浦の水産資源維持拡大, 漁場環境保全, 水産物の消費拡大等の推進

【事業概要】

需用費	27,170	消耗品費(事務用品代等)
	84,825	電気料
	433,728	船溜修繕(フェンス、電線等)
委託料	150,000	棧橋管理委託(6カ所、新利根漁業組合)
負担金	101,000	霞ヶ浦北浦水産振興協議会
	80,000	茨城県水産開発普及協会
	63,000	わかさぎ人工ふ化事業
計	939,723	

【事業成果】

○船溜、棧橋の適正な使用・管理が行なわれた。

款 6 商 工 費 項 1 商 工 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
129,374,000	127,482,145	1,891,855		98.5

目 2 商工総務費

商工業振興事務費 [担当:商工観光課](産業振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	46,206,000	45,921,482		99.4	100,000		14,002,000	31,819,482
平成30年度	44,790,000	44,532,642		99.4			14,001,000	30,531,642
比較	1,416,000	1,388,840		△ 0.0	100,000		1,000	1,287,840

【事業目的】

商工業の振興を図ることを目的とする。

【事業概要】

商工業の振興に資するために、自治金融制度の融資利率の軽減に係る預託金や信用保証料の全額補助、稲敷市商工会に対する補助金の交付、就労を支援する情報サイトの運用を開始した。

経費内訳

需用費	79,200	就労支援チラシ作成
役務費	51,001	チラシ新聞折込
委託料	214,680	就労支援サイト保守管理
負担金補助及び 交付金	31,576,601	17,091,000 稲敷市商工会補助金
		14,000,000 中小企業信用保証料補助金
		138,000 江戸崎地区建築高等職業訓練校補助金
		158,053 開業資金融資利子補給
		26,268 創業支援信用保証料
		153,533 茨城県災害対策融資利子補給
貸付金	14,000,000	自治金融制度預託金(2,800,000円×市内5銀行)

【事業成果】

- 自治金融制度による融資  
斡旋 61件 271,420,000円
- 創業支援制度による融資  
斡旋 4件 10,000,000円

消費者行政推進経費 [担当:商工観光課](産業振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	3,308,000	3,059,305		92.5	354,000			2,705,305
平成30年度	3,513,000	3,172,566		90.3	684,000			2,488,566
比較	△ 205,000	△ 113,261		2.2	△ 330,000			216,739

【事業目的】

消費者行政の推進を図ることを目的とする。

【事業概要】

年々複雑、多様化する消費者問題に対応すべく消費者保護の観点から、消費者トラブルや困りごとに対する相談窓口の設置や出前講座による消費者教育及び市民生活の安全・向上を目指し消費者リーダーの育成を図る。

経費内訳

報酬	1,980,000	消費生活相談員(2名)
旅費	66,454	相談員費用弁償
需用費	574,025	378,425 啓発用消耗品(クリアファイル・コットンバック等)
		195,600 リーフレット印刷(1種類), 郵便局現金封筒広告
使用料及び賃借料	299,826	2,000 消費生活センター相談員研修時駐車料金
		297,826 消費者リーダー研修時バス借上げ
負担金補助及び 交付金	130,000	9,000 県消費者行政推進協議会等負担金
		130,000 市消費者リーダー連絡協議会補助金

【事業成果】

市消費生活センター相談受付状況

受付件数	内 訳			
	苦 情	問 合 せ	要 望	多重債務
371	292	51	0	28

※センター開設日時: 月～金(9:30～16:30)

消費者リーダー連絡協議会活動状況

活 動 内 容	開催回数
総会・役員会・会議	8
講習会・講演会	2
啓発活動	2
視察研修	1

目 3 観 光 費

観光振興事務費 [担当:商工観光課] (まちづくり推進課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	41,493,000	41,126,809		99.1			16,519,000	24,607,809
平成30年度	36,105,000	36,015,982		99.8			9,703,000	26,312,982
比 較	5,388,000	5,110,827		△ 0.6			6,816,000	△ 1,705,173

【事業目的】

稲敷市の観光振興を図ることを目的とする。

【事業概要】

観光施設や特産品等の紹介宣伝、観光誘致活動、各種イベントの開催、市観光協会の組織強化・拡充及びHPの充実を図る。

経費内訳

需用費	338,910	観光ガイド作成増刷(6,500部)
役務費	31,761	観光協会用携帯電話料
委託料	2,950,000	えどさき笑遊館指定管理委託(稲敷市商工会)
使用料及び賃借料	576,138	市外物産展等参加時バス借上げ
負担金補助及び 交付金	757,000	県観光物産協会、他4負担金
	36,123,000	稲敷市観光協会補助金
	350,000	菊花会補助金
計	41,126,809	

【事業成果】

観光イベント等開催状況

イベント名称	開催日	来場者数	事業費
稲敷チューリップまつり	4月14日	8,000人	14,000,000
稲敷市ふな釣り大会	6月9日	196人(参加者)	1,030,000
江戸崎かぼちゃフェア	6月15日	約1,935人(イバライド)	500,000
山車まつり+踊り	7月26日	約6,200人	943,000
BASSトーナメント(商工会青年部)	6月23日	188人(参加者)	400,000
いなしき夏まつり花火大会	8月24日	約13万5千人	17,500,000

物産展等PR事業実施状況

事業名称	実施日	出店数	パンフレット等配布数
葛飾区産業フェア	10月25日～27日	6	600
笑遊まつり	11月10日	8	200

款 7 土 木 費 項 1 土木管理費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
193,580,000	189,371,887	4,208,113		97.8

目 1 土木総務費

土木事務費 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	234,000	189,432		81.0	29,000			160,432
平成30年度	283,000	174,106		61.5	21,000			153,106
比 較	△ 49,000	15,326		19.4	8,000			7,326

【事業目的】

市民の要望活動等や職員の資質向上を目的として、道路整備予算確保活動のための陳情や技術向上のための研修等の活動に要するための協議会等の負担金である。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

11.需用費	66,032	66,032	消耗品(積算資料等)
		4,400	県建設技術管理連絡協議会
		48,000	竜ヶ崎地区土木協会
19.負担金補助交付金	123,400	30,200	県道路整備促進協議会
		4,800	県用地事務連絡協議会
		36,000	関東国道協会
合 計	189,432		

【事業成果】

協議会等からの要望活動をとおして、次年度の予算確保が円滑となり、それぞれの協議会の中で技術向上のための研修、講習会及び実地研修を実施し、円滑な事業推進が図られた。

目 2 地籍調査費

地籍調査管理費 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	4,950,000	3,280,506		66.3				3,280,506
平成30年度	4,569,000	4,132,966		90.5				4,132,966
比 較	381,000	△ 852,460		△ 24.2				△ 852,460

【事業目的】

地籍調査成果の管理事務及び成果の修正業務を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

1.報酬	1,566,000	非常勤一般職員給与1名
9.旅費	22,800	費用弁償(非常勤職員)
11.需用費	79,139	事務用消耗品
13.委託料	566,743	国調錯誤による修正・図面作成委託(3件)
14.使用料及び賃借料	994,032	地籍情報管理システム使賃料
18.備品購入費	18,792	事務用備品
19.負担金補助交付金	33,000	県国土調査推進協議会負担金
合 計	3,280,506	

【事業成果】

成果の閲覧交付・修正件数

閲覧・交付	158件
修正	3件

地籍調査事業費 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		51,577,000	50,492,631		97.9	19,200,000			31,292,631
平成30年度		31,359,000	31,004,297		98.9	13,200,000			17,804,297
比較		20,218,000	19,488,334		△ 1.0	6,000,000			13,488,334

【事業目的】

合理的土地利用及び市民の財産保全のため、その基礎となる地籍(所有者・地番・地目・境界・地積)の明確化を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

11.需用費	170,511	38,117	消耗品費
		72,774	燃料費(公用車)
		59,620	修繕料(公用車タイヤ交換)
12.役務費	74,450	12,200	郵便料
		44,900	点検検査手数料(車検代毎年)
		17,350	自動車損害保険料
13.委託料	49,882,800	幸田地区地籍図根測量業務, 阿波崎 I 地区筆界点復元測量業務, 阿波崎 II 地区閲覧業務	
16.原材料費	352,570	施設材料代(境界プラスチック杭, アルミプレート)	
27.公課費	12,300	自動車重量税	
合計	50,492,631		

【事業成果】

阿波崎 II 地区(0.14km<sup>2</sup>)地籍図(案)・地籍簿(案)の閲覧の実施  
 阿波崎 I 地区(0.27km<sup>2</sup>)一筆地調査及び測量の実施  
 幸田地区(0.76km<sup>2</sup>)地籍図根点の測量(改測)の実施

款 7 土 木 費 項 2 道 路 橋 梁 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率 (%)
1,133,472,000	741,146,647	392,325,353	320,621,000	65.4

目 1 道 路 橋 梁 総 務 費

道路橋梁管理事務費 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		13,719,000	13,022,001		94.9				13,022,001
平成30年度		17,887,000	17,366,871		97.1				17,366,871
比較		△ 4,168,000	△ 4,344,870		△ 2.2				△ 4,344,870

【事業目的】

認定道路, 法定外公共物等の適切な管理を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

08.報償費	420,000	協力者謝礼(市道草刈 35地区, 側溝清掃 7地区)	
11.需用費	308,461	消耗品費(トナーカートリッジ等)	
		258,673	通信運搬費(電話料, 郵便料)
		334,677	手数料(ペイロードー車検等)
12.役務費	604,040	10,690	自動車損害保険料(自賠責保険)
		439,500	調査測量(2件)
		108,000	登記事務委託(1件)
13.委託料	10,447,500	9,900,000	道路台帳補正委託
		1,242,000	道路用地(5件)
17.公有財産購入費	1,242,000	1,242,000	
合計	13,022,001		

【事業成果】

報償費内訳

(単位:円)

作業内容	件数	協力者謝礼
市道草刈作業	35件	10,000円 × 35件 = 350,000円
側溝清掃作業	7件	10,000円 × 7件 = 70,000円

区分		幅員4.5m以上	幅員4.5m未満	永久橋	合計
舗装済	延長	617,002.2 m	517,018.1 m	5,653.0 m	1,139,673.3 m
	面積	3,580,004.1 m <sup>2</sup>	1,826,020.6 m <sup>2</sup>	32,364.2 m <sup>2</sup>	5,438,388.9 m <sup>2</sup>
未舗装	延長	139,717.2 m	608,163.3 m	89.8 m	747,970.3 m
	面積	694,173.9 m <sup>2</sup>	1,733,940.4 m <sup>2</sup>	478.6 m <sup>2</sup>	2,428,592.9 m <sup>2</sup>
道路実延長		756,719.4 m	1,125,181.4 m	5,742.8 m	1,887,643.6 m
舗装率		81.5%	45.9%	98.4%	60.4%

目 2 道路維持費

道路維持補修事業 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度		349,214,000	258,820,277	68,682,000	74.1			38,767,000	220,053,277
平成30年度		339,149,000	336,875,404		99.3			51,908,000	284,967,404
比較		10,065,000	△ 78,055,127	68,682,000	△ 25.2			△ 13,141,000	△ 64,914,127

【事業目的】

市道の機能保全及び安全性確保を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

11.需用費	1,063,355	185,568	消耗品費(合羽, 除草剤, 噴霧器, チェーンソー替え刃等)
		57,346	燃料費(軽油, 混合油)
		604,941	電気料
		215,500	修繕料(ペイローター修理, チェーンソー修理, 草刈り機器修理他)
12.役務費	5,529,560	5,529,560	剪定除草手数料(106件)
13.委託料	32,282,945	440,000	調査測量(1件)
		27,406,600	実施設計(11件)
		4,218,345	排水汚泥等処理委託(16件)
14.使用料及び賃借料	2,725,754	218,000	排水ポンプ保守点検委託(蒲ヶ山)
		2,141,666	工事用機器等賃借料(ミニショベル, ミニホイローター, 水中ポンプ)
		584,088	土地借上料(25件)
15.工事請負費	203,106,055	3,157,989	交通安全施設工事(7件)
		101,418,000	道路維持工事(8件)
		98,530,066	道路補修工事(156件)
16.原材料費	12,069,690	234,846	施設材料(境界杭, 境界鋏)
		11,834,844	補修材料代(砕石, 合材, 乳剤, 生コン等)
18.備品購入費	221,918	221,918	電動チェーンソー
19.負担金補助交付金	1,821,000	1,821,000	道路横断暗渠改修工事, 用水路法面工事費負担金(3件)
合計	258,820,277		

【事業成果】

事業実績

実施路線	地区	事業費 円	出来高 概要
(江)1224・1236号線	犬塚	4,840,000	道路維持工事 舗装工 L=210m W=5.2m
(江)1409号線	蒲ヶ山	26,620,000	法面整備工事 道路下法面補修 L=80m
(新)383号線	狸穴	13,464,000	道路維持工事 舗装工 L=210m W=5.0m
(桜)1-13号線	甘田	23,958,000	排水整備工事 舗装工 L=300m W=5.0m
(桜)2-1号線	上馬渡	1,265,000	排水整備工事 L=68m
(東)299号線	佐原下手	4,200,000	道路維持工事 舗装工 L=300m W=5.0m
(東)708号線外2路線	下須田	15,334,000	道路維持工事 舗装工 L=470m W=3.0m
境島排水路	境島	11,737,000	護岸補修工事 L=72m
補修工事	全地区	98,530,066	156工事
交通安全施設工事等	全地区	3,157,989	7工事
合計		203,106,055	

広域行政費 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	29,780,000	29,780,000		100.0			5,773,000	24,007,000
平成30年度	28,934,000	28,934,000		100.0			3,010,000	25,924,000
比較	846,000	846,000		0.0			2,763,000	△ 1,917,000

【事業目的】

江戸崎地方衛生土木組合土木系の維持管理費に資するため負担金を支出する。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

19.負担金補助交付金	29,780,000	29,780,000	江戸崎地方衛生土木組合土木係への負担金
-------------	------------	------------	---------------------

【事業成果】

毎月担当者間で、調整会議を開催し、直営で可能な道路補修工事(砕石の敷均し・法面整形等)を実施し、経費削減につながった。また、緊急な補修工事に対して、住民に対し迅速な対応ができた。

目 3 道路新設改良費

道路新設改良事業 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	74,464,000	60,618,669	12,100,000	81.4	4,205,000		18,106,000	38,307,669
平成30年度	138,958,000	119,375,276	13,000,000	85.9	2,805,000	4,800,000	66,328,000	45,442,276
比較	△ 64,494,000	△ 58,756,607	△ 900,000	△ 4.5	1,400,000	△ 4,800,000	△ 48,222,000	△ 7,134,607

【事業目的】

補助幹線道路・生活用市道の整備(拡幅等)を行い、市民の利便性及び安全確保を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

11.需用費	288,253	278,893	消耗品等(CD-R, チューブファイル等)
		9,360	食糧費(境界立会時お茶代)
12.役務費	1,570	1,570	郵便料(切手代)
13.委託料	11,458,200	8,151,000	調査測量(3件)
		3,201,000	実施設計(2件)
		106,200	草刈り(1件)
14.使用料	2,033,786	2,000	ETC利用料
		2,022,186	積算システム使用料
		9,600	農業水利施設補償工事に伴う土地借上料
15.工事請負費	46,388,000	45,178,000	道路改良工事(5件)
		1,210,000	伐採工事(1件)
16.原材料	253,000	253,000	施設材料代(砕石)
17.公有財産購入費	177,060	177,060	土地購入費(1件)
22.補償補填賠償金	18,800	18,800	就業不能損失(1件)
合計	60,618,669		

【事業成果】

事業実績

実施路線	地区	事業費 円	出来高概要
市道(桜)2-5号線	四箇	29,832,000	道路改良工事 L=243m
市道(江)101号線	高田	9,088,000	道路改良工事 L=105m
市道(江)1053号線他	新山	7,468,000	道路改良工事 L=152m
合計		46,388,000	

公共サイン整備事業 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	25,000,000	22,229,600		88.9	11,100,000		11,130,000	△ 400
平成30年度	37,150,000	13,140,400	24,000,000	35.4	6,500,000			6,640,400
比較	△ 12,150,000	9,089,200	△ 24,000,000	53.5	4,600,000		11,130,000	△ 6,640,800

【事業目的】

稲敷市公共サイン計画に基づき、計画的かつ効果的なサインの配置とデザインの統一を図り、地域の一体感の醸成や、サイクリングロード整備のための地域住民・来訪者への誘導や情報提供の意を示す公共サイン環境の実現を目指す。

【事業概要】

15.工事請負費	公共サイン設置工事費	22,229,600	路面標示工事
----------	------------	------------	--------

【事業成果】

市道(江)4364号線外10路線路面標示工事(つくば霞ヶ浦りんりんロード 稲敷市鳩崎～境島地内)

合併特例債対象事業[担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		346,585,000	168,426,900	140,679,000	48.6	13,530,000	145,200,000	2,708,000	6,988,900
平成30年度		308,550,000	192,950,710	75,200,000	62.5	32,300,000	148,800,000	3,934,000	7,916,710
比較		38,035,000	△ 24,523,810	65,479,000	△ 13.9	△ 18,770,000	△ 3,600,000	△ 1,226,000	△ 927,810

【事業目的】

国県等の補助金活用により、幹線道路・補助幹線道路・生活用市道の整備(拡幅等)を行い、市民の利便性及び安全性確保を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

13.委託料	37,081,000	22,220,000	調査・測量(1件)
		14,861,000	実施設計委託(4件)
15.工事請負費	87,875,200	86,599,200	道路改良工事(6件)
		1,276,000	伐採工事(1件)
17.公有財産購入費	1,121,640	1,121,640	土地購入費(1件)
		580,860	電柱等移転(5件)
22.補償補填賠償金	42,349,060	41,749,400	工作物等移転(1件)
		18,800	就業不能損失(1件)
合計	168,426,900		

【事業成果】

事業実績

実施路線	地区	事業費 円	出来高概要
市道(江)5129号線他	高田	7,876,000	道路改良工事,伐採工事 N=78本
市道(東)2-11号線	手組新田	896,400	道路横断暗渠工事 N=2箇所
市道(桜)1-16号線	須賀津	25,795,000	道路改良工事 L=253m
市道(江)3217号線他	月出里	53,307,800	道路改良工事 L=144m,管渠工事 L=311m,他設備工事
合計		87,875,200	

目4 橋梁維持費

橋梁維持補修事業 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		294,710,000	188,249,200	99,160,000	63.9	90,052,000		56,819,000	41,378,200
平成30年度		305,660,000	183,676,080	118,710,000	60.1	79,874,740		69,190,000	34,611,340
比較		△ 10,950,000	4,573,120	△ 19,550,000	3.8	10,177,260		△ 12,371,000	6,766,860

【事業目的】

市道のうち橋梁部の維持補修事業を行い、市民の安全性確保を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

13.委託料	39,449,800	30,702,800	調査測量委託(2件)
		8,747,000	実施設計委託(3件)
15.工事請負費	148,299,400	148,299,400	橋梁補修工事(3件) 橋梁撤去工事(1件)
22.補償補填及び賠償金	500,000	500,000	新利根橋撤去の施工に関する損失補償(新利根漁協)
合計	188,249,200		

【事業成果】

事業実績

実施路線	地区	事業費 円	出来高概要
野原橋 水神橋	鳩 崎	14,040,000	橋梁補修工事
時崎橋	時 崎	10,422,000	橋梁補修工事
新利根橋撤去工事	上須田	123,837,400	橋梁下部撤去工事
合 計		148,299,400	

款 7 土 木 費 項 3 河 川 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
11,725,000	11,691,798	33,202		99.7

目 1 河 川 総 務 費

河川維持管理費 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	10,310,000	10,276,798		99.7	253,000		70,000	9,953,798
平成30年度	10,708,000	10,573,243		98.7	237,000		151,000	10,185,243
比 較	△ 398,000	△ 296,445		0.9	16,000		△ 81,000	△ 231,445

【事業目的】

河川占用敷地部分の除草工事を行うなど、河川全般を適正に管理することを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

11.需用費	77,098	77,098	消耗品費(トナーカートリッジ等)
13.委託料	253,000	253,000	四ツ谷樋管維持管理委託
15.工事請負費	9,871,200	9,871,200	河川維持工事 除草工事等
19.負担金補助交付金	75,500	16,500	県河川協会中小河川部会
		24,000	霞ヶ浦北浦治水利水環境促進同盟会
		10,000	利根川下流地区河川愛護協力会
		25,000	利根川治水同盟
合 計	10,276,798		

【事業成果】

事業実績

工事名	事業費 円	出来高概要
河川除草工事等	1,358,400	新利根川管理道路除草工事
	766,800	花指川除草工事
	4,644,000	高橋川堤防除草工事(左岸, 右岸)
	385,000	橋向水門枝木伐採撤去工事
	2,717,000	その他(3件)
合 計	9,871,200	

目 2 砂 防 費

急傾斜地対策事業 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,415,000	1,415,000		100.0				1,415,000
平成30年度	1,015,000	15,000		1.5				15,000
比 較	400,000	1,400,000		98.5				1,400,000

【事業目的】

土砂災害危険指定区域において、急傾斜地崩壊対策を行うことによって、市民の安全性確保を図ることを目的とする。

【事業概要】

急傾斜地崩壊対策を行う場合、条件を満たしていれば、稲敷市がけ地崩壊対策事業補助金を交付する。  
 上限100万円 補助率1/2

経費内訳

(単位:円)

19.負担金補助交付金	負担金	15,000	県砂防協会負担金
		400,000	県が行う土木建設事業に対する受益者市町村負担金
	補助金	1,000,000	稲敷市がけ地崩壊対策事業補助金

【事業成果】

令和元年度 稲敷市がけ地崩壊対策事業補助金 1件

款 7 土 木 費 項 4 都 市 計 画 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,051,529,000	1,049,834,359	1,694,641		99.8

目 1 都 市 計 画 総 務 費

都市計画事務費【担当:都市計画課】(産業振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	6,716,000	6,598,606	0	98.3	4,400		750,650	5,843,556
平成30年度	10,453,000	5,989,163	4,320,000	57.3	4,400		439,800	5,544,963
比較	△ 3,737,000	609,443	△ 4,320,000	41.0	0		310,850	298,593

【事業目的】

・開発許可・土地開発指導等の許認可事務、都市計画に関する調査及び都市計画図の作成を行う。

【事業概要】

・経費内訳

報酬	30,500	都市計画審議会委員
旅費	13,200	都市計画審議会委員 費用弁償
需用費	102,906	事務用消耗品
委託料	6,234,000	440,000 都市計画支援システム保守管理委託
		1,474,000 都市計画支援システムデータ処理委託
		4,320,000 稲敷市工業団地地区計画策定業務委託
負担金補助金及び交付金	218,000	県市街地整備推進協議会負担金外

【事業成果】

・開発・建築行為、屋外広告物等取扱件数

区 分	取扱件数
都市計画法29条・43条・規則60条関係	60
建築確認申請	1
県景観形成条例大規模行為届出	2
県ひとにやさしいまちづくり条例	4
県砂利採取	2
県土地開発指導要綱	3
屋外広告物許可申請	27
市土採取条例	0
市宅地開発指導要綱	1
市土地開発指導要綱	0

耐震改修促進事業【担当:都市計画課】(産業振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	264,000	264,000		100.0	172,000			92,000
平成30年度	216,000	216,000		100.0	111,000			105,000
比較	48,000	48,000		0.0	61,000			△ 13,000

【事業目的】

・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の耐震診断・改修を促進し、地震に強いまちづくりを推進する。

【事業概要】

・木造住宅耐震診断調査委託 264,000円

【事業成果】

・広報誌にて事業を周知し、木造住宅耐震診断4戸実施

目 2 公 園 費

市営公園管理費【担当:都市計画課】(建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	72,034,000	71,797,537		99.7			5,220,000	66,577,537
平成30年度	59,806,000	59,349,865		99.2			20,992,850	38,357,015
比較	12,228,000	12,447,672		0.4			△ 15,772,850	28,220,522

【事業目的】

誰もがいつでも安心して利用できる適正な公園管理を行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	消耗品費	702,381	草刈用消耗品, 清掃用具, トイレトペーパー, 防草シート, 芝等
	燃料費	55,061	乗用草刈機ガソリン, 刈払機混合油
	光熱水費	4,027,850	電気(2,387,638円)水道(1,502,802円)下水道(137,410円)
	修繕料	1,621,820	公園内施設修繕, 草刈用機械等修繕
役務費	手数料	7,584,798	浄化槽点検, 遊具点検, 高木・枝剪定, 園内除草, 作業取扱, 公園トイレ清掃
委託料		39,160,570	側溝清掃, 浄化槽維持, 花壇植栽, 園内除草, 調整池除草等
使用料及び賃借料		1,089,700	土地借上料(新利根総合運動公園, 三次親水公園, 和田公園)
工事請負費		15,837,700	施設維持工事, 施設改修工事, 遊具設置工事
原材料費		662,840	施設材料代(花壇用花苗, 球根)
備品購入費		287,700	刈払機, 高圧洗浄機, チェンソー, 動噴機
負担金補助金及び交付金		767,117	負担金(日本さくらの会, 横利根閘門公園管理)
合計		71,797,537	

【事業成果】

公園別維持管理経費

公園名	維持管理実績	公園名	維持管理実績
リバーサイド公園	9,748,656	筑波東部工業団地公園	1,414,800
愛宕山公園	1,262,771	大利根東公園	10,255,195
堂前自然公園	7,376,276	光葉団地公園	1,832,300
和田公園	8,549,779	新利根桜づつみ	10,130,480
古渡水の里公園	2,315,069	横利根閘門公園	857,017
阿波水辺公園	2,999,989	南ヶ丘公園	1,611,500
三次親水公園	1,258,597	下太田工業団地	5,744,720
やすらぎの森公園	365,566	その他	6,074,822

款 7 土 木 費 項 5 住 宅 費

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
173,052,000	35,423,942	137,628,058	135,343,000	20.5

目 1 住 宅 管 理 費

市営住宅管理費【担当:都市計画課】(建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	36,649,000	34,366,101		93.8	6,829,000		11,406,000	16,131,101
平成30年度	28,109,000	27,231,349		96.9	5,108,000		12,732,000	9,391,349
比較	8,540,000	7,134,752		△ 3.1	1,721,000		△ 1,326,000	6,739,752

【事業目的】

市営住宅の入居者が安心して暮らせる適正な維持・管理を行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	消耗品費	111,598	トナーカートリッジ, 窓付き封筒宛名シール
	印刷製本費	146,885	納入通知書, 窓付き封筒
	光熱水費	9,892	電気料(927円)水道料(8,250円)下水道料(715円)
	修繕料	8,176,504	各市営住宅修繕・台風15号被害修繕等
役務費	通信運搬費	129,393	郵便料
	手数料	2,514,616	剪定・除草, 口座振替, 葬祭, 消毒・清掃
	保険料	450,919	火災共済掛金
委託料	7,115,134	消防設備保守, エレベーター保守点検, 市営住宅長寿命化計画, 管理システム保守管理, 顧問弁護士委託	
使用料及び賃借料	4,067,680	土地借上料	
工事請負費	11,501,000	橋向住宅屋根補修工事, 柏木住宅解体工事, 結佐住宅駐輪場・区画線設置工事	
負担金補助金及び交付金	142,480	結佐住宅共同施設管理負担金(設備棟維持管理費, 住宅集会所維持管理費)	
合計	34,366,101		

【事業成果】

住宅別維持管理経費

住宅名	維持管理実績	住宅名	維持管理実績
門前住宅	220,290	柏木住宅	2,886,890
沼田住宅	42,480	伊左部住宅	1,183,268
根本住宅	954,586	釜井住宅	68,130
谷中住宅	1,038,662	橋向住宅	10,472,320
中山住宅	1,179,030	結佐住宅	3,282,027
阿波住宅	1,809,057	幸田住宅	1,695,329
下馬渡住宅	250,410	石納住宅	463,822

その他

台風15号被害修繕等	1,795,505	市営住宅等長寿命化計画	4,158,000
顧問弁護士委託料	461,994	消耗品・郵便料・振替手数料等	873,521
公営住宅管理システム	1,530,780		

被災住宅復旧緊急支援事業【担当:危機管理課】(危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	135,523,000	178,908	135,343,000	0.1				178,908
平成30年度								0
比較	135,523,000	178,908	135,343,000	0.1				178,908

【事業目的】

令和元年台風15号により被災された方々の生活の安定を図るため、被災された住宅の復興に対し、国、県の制度と協調し支援を行う。

**【事業概要】**

住宅の屋根、外壁等の復旧工事費に対し補助金を交付する  
 補助率:10万円以上の工事費の10分の2の額又は50万円のいずれか低い額

経費内訳 (単位:円)

役 務 費	178,908	郵送料
	178,908	

**【事業成果】**

事業は翌年度へ繰越

**目 2 東日本大震災被災住宅再建支援事業費**

**東日本大震災被災住宅再建支援事業 【担当:都市計画課】 (建設課)** (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	880,000	878,933		99.9	879,000			△ 67
平成30年度	1,280,000	1,124,200		87.8	1,124,000			200
比 較	△ 400,000	△ 245,267		12.1	△ 245,000			△ 267

**【事業目的】**

東日本大震災により被災した住宅又は敷地の復興のために必要な資金の借りに係る利子補給金を交付し、被災者の負担軽減を図る。

**【事業概要】**

被災者16名分878,933円の利子補給金の交付

**【事業成果】**

被災者の負担軽減を図り、生活再建に寄与した。

款 8 消 防 費 項 1 消 防 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,001,256,440	992,134,437	9,122,003		99.1

目 1 常備消防費

常備消防費 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	695,368,000	695,368,000		100.0				695,368,000
平成30年度	697,450,000	697,450,000		100.0				697,450,000
比較	△ 2,082,000	△ 2,082,000		0.0				△ 2,082,000

【事業目的】

広域消防による常備消防・救急体制の維持に努めるため、稲敷広域事務組合に対する消防費の市負担金を支出。

【事業概要】

負担金補助及び交付金	627,652,000	消防費分賦金
	31,941,000	庁舎特別負担金
	14,914,000	デジタル整備費負担金
	20,861,000	車両特別負担金
	695,368,000	

【事業成果】

稲敷地方広域市町村圏事務組合への負担金の納付によって、常備消防の機能を維持した。

目 2 非常備消防費

消防団運営費 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	106,002,000	104,279,332		98.4			31,726,000	72,553,332
平成30年度	103,448,000	101,307,266		97.9			28,532,000	72,775,266
比較	2,554,000	2,972,066		0.4			3,194,000	△ 221,934

【事業目的】

地域消防活動に資するため、消防団員の確保に努めながら、各種訓練などを通して団員の育成及び地域消防力の強化を目指す。

【事業概要】

消防団員に対し、年報酬及び会議時の費用弁償並びに災害・訓練等の出場手当を支出。消防団員退職報償金を支出。消防団長交際費を支出。

経費内訳

(単位:円)

報酬	22,845,000	分団員年報酬 1,290人 (内 機能別団員13名除く)
報償費	29,920,216	R2.3.31退団者 (83人) 退職報償金, 記念品
旅費	7,953,900	消防団員普通旅費, 費用弁償, 火災・訓練等出場手当
交際費	200,000	団長交際費
需用費	5,147,993	新入団員活動服・安全靴, 操法大会時消耗品等
役務費	452,387	電話使用料
使用料及び賃借料	121,406	バス借上料, 高速使用料
負担金補助及び交付金	37,638,430	負担金 35,918,430
		補助金 1,720,000
	104,279,332	消防団員退職報償基金等 消防団運営費等

【事業成果】

実績

(単位:回)

区 分	回 数	備 考
会 議	52	各種会議, 研修, 大会参加等
火 災	39	建物, 枯草, 車両, 山林, 水難事故, その他火災
災 害 等	5	台風, 豪雨
訓 練 等	58	夏期訓練, 操法訓練, 中継訓練, 避難訓練, 機庫前点検等

### 目 3 消防施設費

#### 消防自動車管理費 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	36,222,000	34,616,338		95.6			18,643,000	15,973,338
平成30年度	51,120,000	51,022,166		99.8			38,716,000	12,306,166
比 較	△ 14,898,000	△ 16,405,828		△ 4.2			△ 20,073,000	3,667,172

##### 【事業目的】

消防本部及び各分団車両を貸与し、災害活動や見回りを行い、地域の安心・安全を保つ。

##### 【事業概要】

指令車1台及び消防車両2台購入。分団車両・本部指令車の車検費用・修繕料・燃料費・保険料を支出。

##### 経費内訳

(単位:円)

需用費	2,985,064	燃料費, 修繕料
役務費	4,456,525	車検手数料, 自賠責保険料, 消防車両任意保険
備品購入費	26,207,749	バッテリー, 充電器及び消防ホース, 消防ポンプ操法用ホース 指令車, 消防車両, スタッドレスタイヤ
公課費	967,000	重量税(車検34台)
	34,616,338	

##### 【事業成果】

自賠責・任意保険	1,620,340	96台(分団車両:87台, 指令車:6台, 消防バイク:3台)
消防用自動車購入	23,717,427	3台(指令車:1台, 小型動力消防ポンプ積載車:2台)

#### 消防施設整備事業 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	60,244,000	57,178,895		94.9			30,234,000	26,944,895
平成30年度	28,306,000	27,708,875		97.9			11,254,000	16,454,875
比 較	31,938,000	29,470,020		△ 3.0			18,980,000	10,490,020

##### 【事業目的】

有事に備え、防火水槽・消火栓等の整備・維持管理を行う。

##### 【事業概要】

消防の用に供する、消防機庫・防火水槽・消火栓等の設置及び修繕・解体に係る経費を支出。

##### 経費内訳

(単位:円)

需用費	4,725,612	消防機庫電気料, 消防機庫・防火水槽修繕料
役務費	800,973	機庫確認・検査手数料, 耐震性貯水槽遮断弁保守点検手数料等
委託料	6,624,060	消防機庫施工管理業務委託
使用料及び賃借料	5,600	防火水槽土地借上料
工事請負費	38,723,930	施設補修工事, 分団機庫建設工事, 解体工事
備品購入費	1,483,720	消火栓ホース格納箱, 消防水利標識等
負担金補助及び交付金	4,815,000	水道事業会計負担金 消火栓(963基)維持管理負担金
	57,178,895	

##### 【事業成果】

##### 実績

(単位:件)

内 容	消防機庫	防火水槽	消火栓	解体・撤去
工 事	3	3	1	3

#### 消防行政無線維持管理費 [担当:危機管理課] (危機管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	9,051,000	8,282,248		91.5			4,036,000	4,246,248
平成30年度	177,867,000	177,177,926		99.6	169,000,000		6,471,000	1,706,926
比 較	△ 168,816,000	△ 168,895,678		△ 8.1	△ 169,000,000		△ 2,435,000	2,539,322

**【事業目的】**

大規模な災害等が発生する場合や災害時における、情報伝達機能強化のため、または災害時の被害拡大防止を図るため、デジタル防災行政無線の整備を図る。

**【事業概要】**

平成29年度、30年度に防災行政無線のデジタル化工事を行った。その防災行政無線システムの維持管理経費および火災を含めた災害時の連絡手段としてMCA無線の賃借料を支出。

経費内訳 (単位:円)

需用費	62,260	防災無線修繕
役務費	125,500	電波料
委託料	4,905,000	防災行政無線保守点検
使用料及び賃借料	478,728	MCA無線機賃借料
工事請負費	2,710,760	防災行政無線拡声子局移設工事
	8,282,248	

**【事業成果】**

災害時の通信手段として、無線設備の維持管理を適切に行った。

**目 4 水 防 費**

**水防費 [担当:危機管理課] (危機管理課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	5,506,000	5,198,960		94.4				5,198,960
平成30年度	4,986,000	4,589,645		92.1				4,589,645
比較	520,000	609,315		2.4				609,315

**【事業目的】**

台風や豪雨による水害に備え水防訓練の実施や、水害が発生した場合の体制を確保する。

**【事業概要】**

台風や豪雨等による水害対策に要する、消防団員への出場手当及び排水作業委託に係る経費、稲敷広域事務組合に対する水防費の市負担金を支出。

経費内訳 (単位:円)

旅費	403,700	費用弁償, 出場手当
需用費	790,890	消耗品費, 食糧費, 排水機場電気料
役務費	30,000	水難救助用網保管料
委託料	918,650	排水施設管理委託(江戸崎・古渡・浮島機場), 緊急排水作業委託
使用料及び賃借料	206,280	水防訓練バス借上料
原材料費	46,440	土のう用川砂
負担金補助及び交付金	2,803,000	稲敷水防費負担金等
	5,198,960	

**【事業成果】**

内 容	回数	備 考
水 防 訓 練	2	二組合水防訓練(龍ヶ崎市), 霞ヶ浦地区水防訓練(美浦村)
堤 防 巡 視	2	利根川, 霞ヶ浦

**目 5 災 害 対 策 費**

**防災費 [担当:危機管理課] (危機管理課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	53,442,440	52,688,743		98.6			34,691,000	17,997,743
平成30年度	45,901,000	44,448,470		96.8			32,352,000	12,096,470
比較	7,541,440	8,240,273		1.8			2,339,000	5,901,273

**【事業目的】**

市民の生命と財産を守り、安心して暮らすことができるよう、防災体制の充実・強化に努める。

**【事業概要】**

防災の用に供するため、防災倉庫の設置及び災害備蓄品の購入に係る経費、防災ヘリコプター派遣職員負担金を支出。

経費内訳

(単位:円)

旅 費	577,500	災害出場手当
需 用 費	3,448,429	災害準備品, 災害待機時食糧費
委 託 料	1,133,058	災害時作業委託, 罹災証明現地確認委託
使用料及び賃借料	1,189,564	気象観測機ポテカ機器, 阿波防災センター土地借上料
工 事 請 負 費	1,650,000	避難所表示看板設置工事
原 材 料 費	107,800	工事材料代
備 品 購 入 費	42,516,562	防災倉庫・備蓄品
負担金補助及び交付金	2,065,830	防災ヘリコプター派遣職員分, 被災者生活支援システム共同整備負担金
	52,688,743	

**【事業成果】**

実績

(単位:基)

内 容	数量	備 考
アルミ防災倉庫	5	備蓄品(非常食, 飲料水)含

**災害見舞金支給事業 [担当:危機管理課] (危機管理課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	23,760,000	23,190,000		97.6				23,190,000
平成30年度	750,000	530,000		70.7				530,000
比 較	23,010,000	22,660,000		26.9				22,660,000

**【事業目的】**

災害に見舞われた方へ見舞金を支給する。

**【事業概要】**

火災・台風被害当事者へ見舞金を支出。

**【事業成果】**

経費内訳

(単位:円)

扶 助 費	23,190,000	火災:3件, 台風15号:2,161件, 台風19号:113件, 台風21号:21件
-------	------------	--

**放射線対策事業 [担当:危機管理課] (危機管理課)**

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,006,000	825,237		82.0	264,000			561,237
平成30年度	1,004,000	896,627		89.3	367,000			529,627
比 較	2,000	△ 71,390		△ 7.3	△ 103,000			31,610

**【事業目的】**

放射線量に関する情報を市民と共有するとともに放射線量の低減化を積極的に推進する。

**【事業概要】**

放射線量のモニタリング及び公表や農産物・給食食材等の放射能測定を行う。

経費内訳

(単位:円)

役 務 費	704,000	放射線量測定器点検費
原 材 料 費	121,237	給食放射能検査サンプル材料代
	825,237	

**【事業成果】**

放射線量のモニタリング及び公表や市民への放射線測定器の貸出を行った。また、農産物や学校給食食材の放射能測定を実施した。

款 9 教 育 費 項 1 教 育 総 務 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
593,262,000	480,004,095	113,257,905	100,880,000	80.9

目 1 教 育 委 員 会 費

教育委員会運営費 [担当:教育学務課] (教育政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	2,489,000	2,283,540		91.7				2,283,540
平成30年度	2,525,000	2,254,140		89.3				2,254,140
比 較	△ 36,000	29,400		2.5				29,400

【事業目的】

教育委員会の運営・活動に要する経費(教育長給与等)

【事業概要】

・教育委員4名

経費内訳

報酬	1,920,000	教育委員報酬
旅 費	156,400	費用弁償・普通旅費
交 際 費	107,000	教育長交際費
需 用 費	38,040	教育委員月報
負 補 交	62,100	関東甲信越静教育委員会・県市町村教育委員会

【事業成果】

・教育委員会開催状況14回(定例会12回 臨時会2回)

開催日	議案件数	報告件数	その他	開催日	議案件数	報告件数	その他
4月26日	6 件	件	8 件	10月30日	1 件	件	件
5月29日	4 件	件	8 件	11月27日	1 件	件	4 件
6月26日	7 件	件	6 件	12月25日	2 件	2 件	5 件
7月18日	6 件	1 件	7 件	1月28日	件	件	5 件
8月22日	2 件	件	9 件	2月17日	16 件	件	3 件
9月20日	7 件	件	7 件	3月16日	1 件	件	件
10月29日	4 件	件	8 件	3月23日	15 件	1 件	5 件

・教育長交際費

項目	件数	金額
会費	3	13,000
弔慰	12	74,000
その他	4	20,000
合計	19件	107,000

目 2 事 務 局 費

教育総務事務費 [担当:教育学務課] (教育政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	34,276,000	32,880,056		95.9	14,000		565,000	32,301,056
平成30年度	34,162,000	31,692,682		92.8	10,000			31,682,682
比 較	114,000	1,187,374		3.2	4,000		565,000	618,374

【事業目的】

教育委員会の運営, 常勤・非常勤特別職及び一般職の人件費の施行管理を適正に行う。

【事業概要】

経費内訳

報酬	10,000	奨学生選考審査会委員
共済費	21,941,315	教育委員会部局非常勤職員各種保険料負担金
報償費	30,000	点検評価に係る学識経験者謝礼
旅費	22,000	奨学生選考審査会委員、研修旅費
需用費	973,896	教育バスのタイヤ等消耗品、修繕
役務費	72,310	教育活動バス自賠責保険料等
委託料	8,397,035	教育バス運行委託料、法律相談
使用料	42,520	有料道路使用料
負補交	612,000	全国県等教育長会負担金、市教育研究会補助金等
補償補填・賠償金	565,380	賠償金
公課費	213,600	教育活動バス重量税

【事業成果】

・教育バス年間利用回数 293回

月	回数	月	回数	月	回数
4月	4回	8月	13回	12月	22回
5月	30回	9月	16回	1月	15回
6月	47回	10月	33回	2月	18回
7月	42回	11月	53回	3月	0回

・市教育研究会補助金 527,000円

学校教育事務費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	30,713,000	30,139,965		98.1				30,139,965
平成30年度	45,265,000	42,990,524		95.0				42,990,524
比較	△ 14,552,000	△ 12,850,559		3.2				△ 12,850,559

【事業目的】

児童生徒個々に応じた適切な指導・教育・支援を行うための経費である。

【事業概要】

経費内訳

報償費	10,000	部活動指導者研修会講師謝礼
旅費	50,600	就学時健康診断時学校医等費用弁償
需用費	117,782	学校教育事務消耗品費、就学通知用封筒、共同実施用消耗品費
委託料	26,160	住民記録システム保守料
使用料及び賃借料	891,198	就園就学事務管理トータルシステム使賃料及び機器借上料 特別支援学級合同研修会バス借上料
負担金補助及び交付金	29,044,225	指導主事(3名)負担金、中学校全国関東大会等参加費補助金

【事業成果】

・講師を招いて部活動指導者のための研修会を実施し、中学校における部活動指導に関することや熱中症対策に関することを学んだ。  
 ・部活動の県大会において、優秀な成績を収めた生徒に関東・全国大会の参加費の補助や県強化選手に選出された生徒への強化練習会参加費の補助金を交付した。それぞれの大会等において優秀な成績を収めた。  
 ・第46回全国中学校陸上競技大会(東中女子100mH1名)、第50回全国中学校柔道大会(東中女子44Kg級1名)、第50回関東中学校体操競技大会(江中男子1名)、第47回関東中学校陸上競技大会(江中男子砲丸投1名・桜川中女子走り幅跳び1名・東中男子1500m1名・東中女子100mH1名)  
 第44回関東中学校柔道大会(東中女子44Kg級1名・東中女子52Kg級1名)  
 第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会(江中男子ジャベリックスロー1名・東中女子100mH1名)  
 U14茨城県強化練習会並びに関東近県U14選抜チーム交流試合(江中男子バスケ1名)  
 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会強化練習会(桜川中男子1名)

学校保健安全費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	6,761,000	5,721,212		84.6	45,000			5,676,212
平成30年度	7,075,000	5,612,773		79.3	45,000			5,567,773
比較	△ 314,000	108,439		5.3	0			108,439

【事業目的】

児童生徒の登下校時及び在校時の安全確保を目的とする。

【事業概要】

経費内訳

報償費	2,765,000	スクールガード・リーダー(4名)謝礼
需用費	2,581,062	通学路路面標示, スクールゾーン補修, デンタルミラー, 消毒液
使用料及び賃借料	14,760	緊急時車両借上料
負担金補助及び交付金	360,390	自転車通学者用ヘルメット購入補助金(中学生:233名・小学生:1名), 学校保健関係負担金

【事業成果】

- ・スクールガード・リーダーによる学校周辺及び通学路の巡回(延べ604回)により, 児童生徒の安全が確保された。
- ・通学路路面標示等の修繕や自転車通学用ヘルメット購入の補助金を交付し, 児童生徒の安全確保が図られた。

教育系情報ネットワーク維持管理費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	177,041,000	74,593,532	100,880,000	42.1			500,000	74,093,532
平成30年度	67,336,000	62,736,261		93.2				62,736,261
比較	109,705,000	11,857,271	100,880,000	△ 51.0			500,000	11,357,271

【事業目的】

教育系情報ネットワークの維持管理に係る機器・校務支援システム等の賃貸借や複合機の消耗品等, 各種機器の修繕・保守管理を行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	10,350,172	複合機カウンター料及び機器修繕, トナー等消耗品購入
委託料	1,413,784	ネットワークサーバー・ホームページサーバー保守管理委託
使用料及び賃借料	62,245,944	ネットワークシステム機器・校務支援システム賃借料, PC教室機器賃借料
備品購入費	583,632	デジタルフォトストレージ 14台

【事業成果】

- ・教育系情報ネットワーク等を整備し, 維持管理することにより, 教育環境の向上を図ることができた。
- ・校務支援システムを導入したことにより, 教職員の校務の効率化を図ることができた。

教育施設維持管理費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	4,471,000	3,077,329		68.8				3,077,329
平成30年度	24,175,000	18,631,129		77.1				18,631,129
比較	△ 19,704,000	△ 15,553,800		△ 8.2				△ 15,553,800

【事業目的】

教職員住宅の維持管理や閉校に伴い使用しなくなった教育施設の維持管理等を行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	431,942	光熱水費・教育施設修繕料
役務費	573,611	電話料・剪定除草手数料
委託料	661,306	警備業務・電気工作物保安管理・受水槽管理・消防設備保守点検
使用料及び賃借料	1,407,470	教育施設用土地借上料
負担金補助及び交付金	3,000	茨城県公立学校施設整備期成会負担金

【事業成果】

教職員住宅の維持管理や閉校に伴い使用しなくなった教育施設の維持管理等を行った。

教育送迎バス運行事業 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	62,993,000	62,256,814		98.8	6,392,000			55,864,814
平成30年度	63,673,000	62,014,409		97.4	6,732,000			55,282,409
比較	△ 680,000	242,405		1.4	△ 340,000			582,405

【事業目的】

児童生徒の安全な登下校に寄与する。

【事業概要】

経費内訳

需用費	737,240	東中スクールバス燃料費
役務費	7,106,883	児童生徒通学用定期券購入費, 自賠償保険料, 任意保険料 車検時費用
委託料	54,209,891	運行委託業務
使用料及び賃借料	178,200	学びの広場バス借上料(あ東小)
公課費	24,600	重量税(東中スクールバス)

【事業成果】

- ・児童生徒の通学用定期券を無料で交付することにより、保護者の経済的負担が軽減された。
- ・バス運行委託料:児童送迎 江戸崎小・沼里小・高田小8,077,608円, 東中2,215,632円  
阿波小5,261,173円, あずま東小12,916,570円, 新利根小25,738,908円

語学指導事業 [担当:指導室] (指導室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	37,797,000	37,565,200		99.4			1,000,000	36,565,200
平成30年度	28,263,000	27,802,400		98.4			14,040,000	13,762,400
比較	9,534,000	9,762,800		1.0			△ 13,040,000	22,802,800

【事業目的】

小中学校及び幼稚園・こども園における英語教育の充実を図るため、ALT(英語指導助手)を派遣する。  
英語力の向上を図るため、実用英語技能検定の受験料を補助する。

【事業概要】

ALT(英語指導助手)派遣事業及び英語検定受験料補助事業

委託料	36,297,000	外国語講師派遣委託
負担金補助及び交付金	1,268,200	英語検定受験料

【事業成果】

ALTとのふれあいを通して、児童生徒は外国の文化や音声に親しむとともに、コミュニケーションを図る態度が育成された。

実用英語検定では、延べ309名の申請があり、延べ219名が合格した。

TT非常勤講師配置事業 [担当:指導室] (指導室)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		9,021,000	8,616,258		95.5				8,616,258
平成30年度		9,019,000	8,514,447		94.4				8,514,447
比較		2,000	101,811		1.1				101,811

【事業目的】

児童生徒へのきめ細かな指導を支援する。

【事業概要】

稲敷市公立小中学校非常勤講師取扱要項に基づき、TT非常勤講師(4名)を配置した。

経費内訳

報	酬	7,042,000	TT非常勤講師報酬
共	済	1,344,498	TT非常勤講師社会保険料
旅	費	229,760	TT非常勤講師費用弁償

【事業成果】

児童生徒の習熟度に応じたきめ細やかな指導により、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着が図られた。

学校教育支援事業 [担当:指導室] (指導室)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		35,017,000	34,720,591		99.2				34,720,591
平成30年度		28,798,000	26,346,218		91.5				26,346,218
比較		6,219,000	8,374,373		7.7				8,374,373

【事業目的】

通常の学級において特別な支援が必要な児童生徒のいる学校、複式学級のある学校、教育センター等に配置し、それぞれのニーズに応じた学習支援及び自立支援を行う。

【事業概要】

稲敷市公立小中学校非常勤講師取扱要項に基づき、学校教育支援員(19名)を配置した。

経費内訳

報	酬	29,458,192	学校教育支援員報酬
共	済	4,013,919	学校教育支援員社会保険料
旅	費	1,209,280	学校教育支援員費用弁償
負担金補助及び交付金		39,200	特別支援学級担当者会

【事業成果】

小中学校に学校教育支援員(14名)を配置したことにより、学習指導及び自立支援の充実を図ることができた。

教育センターに学校教育支援員を5名配置したことにより、不登校が理由で適応指導教室に来室する生徒の学習支援の充実を図ることができた。

学校指導事務費 [担当:指導室] (指導室)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		61,065,000	57,870,252		94.8	384,000			57,486,252
平成30年度		63,310,000	57,800,537		91.3	384,000			57,416,537
比較		△ 2,245,000	69,715		3.5	0			69,715

【事業目的】

児童生徒一人一人に応じた適切な指導・支援を行う。

【事業概要】

経費内訳

報	酬	51,813,342	学校教育指導員・教育相談員・特別支援教育支援員等報酬
共	済	668,744	社会保険料(学校生活支援員・一般事務)
報	償	1,829,000	学びの広場サポートプラン事業講師・心理相談員・スクールカウンセラー時間外謝礼

旅 費	2,244,758	学校生活支援員・特別支援教育支援員等費用弁償
需用費	163,020	学校指導事務費消耗品
役務費	33,774	携帯電話料金
委託料	370,214	小学校学力診断テスト委託(1・2年国語・算数)
使用料及び賃貸料	40,540	研修時高速代
備品購入費	706,860	タイムレコーダー14台

【事業成果】

小学校1・2年生の学力診断テストの実施により、学習内容の定着度を把握し、補充指導に役立てることができた。

障害のある児童生徒に対し、特別支援教育支援員43名(小中学校27名,こども園・幼稚園16名)を配置し、支援したことにより一人一人に応じた指導・支援を行うことができた。

教育センター運営費 [担当:指導室] (指導室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	5,441,000	5,215,137		95.8				5,215,137
平成30年度	4,451,000	4,180,937		93.9				4,180,937
比 較	990,000	1,034,200		1.9				1,034,200

【事業目的】

適応指導教室として、不登校児童生徒の学習支援や自立支援を行う。また、学校教職員及び教育関係職員の研修施設として活用する。

【事業概要】

教育相談員(1名)及び学校教育支援員(5名)を配置し、不登校児童生徒の学習及び自立支援を行った。また、学校教職員の研修施設として活用した。

経費内訳

需用費	2,754,473	プリンター等消耗品,施設用消耗品,光熱水費,修繕料
役務費	673,684	電話料,剪定除草作業
委託料	1,546,213	教育センター警備業務,清掃業務,消防設備点検業務,植栽管理業務
使用料及び賃貸料	205,970	コピー機借上,土地借上料,テレビ受信料
備品購入費	34,797	指導用ソフトウェア,図書

【事業成果】

○適応指導教室利用状況

児童生徒 来室数	延べ393人	保護者来室数	延べ73人	電話相談	133件
-------------	--------	--------	-------	------	------

○教職員研修等利用状況

研修会・会議数	206回	利用人数	延べ2812人
---------	------	------	---------

款 9 教 育 費 項 2 小 学 校 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
1,014,512,000	986,846,584	27,665,416		97.3

目 1 学 校 管 理 費

小学校保健管理費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	8,920,000	8,692,327		97.4			668,000	8,024,327
平成30年度	9,284,000	8,979,863		96.7			705,000	8,274,863
比 較	△ 364,000	△ 287,536		0.7			△ 37,000	△ 250,536

【事業目的】

・小学校児童及び教職員の健康管理に要する経費である。

【事業概要】

経費内訳

報酬	5,500,000	学校医・学校歯科医・学校薬剤師報酬
旅費	72,600	学校医・学校歯科医・学校薬剤師費用弁償
委託料	1,508,102	児童・教職員定期健康診断委託, 体力テスト電算処理委託
備品購入費	25,920	保健室用布団セット
負担金補助及び交付金	1,585,705	日本スポーツ振興センター共済掛金, 県養護教諭部会・精神保健協会負担金

【事業成果】

・学校医9名, 学校歯科医7名における児童・教職員の定期健康診断実施。  
 ・日本スポーツ振興センターより141件633,508円の災害共済給付を受けた。

小学校運営費 [担当:教育学務課] (教育政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	21,201,000	20,240,989		95.5				20,240,989
平成30年度	11,469,000	10,451,692		91.1				10,451,692
比較	9,732,000	9,789,297		4.3				9,789,297

【事業目的】

各小学校の管理運営, 学校教育振興のための各種研究, 研修に資する。

【事業概要】

経費内訳

報酬	18,833,684	非常勤職員18名(給食運搬・用務員・司書)
旅費	731,900	非常勤職員16名(給食運搬・用務員・司書)
負補交	675,405	国県等校長会・教頭会負担金 夏季PTAプール活動補助金

【事業成果】

・夏季休業中のプール開放は, 1校平均7日・平均395人の利用があった。

学校名	日数	人数	学校名	日数	人数
沼里小学校	6	442	古渡小学校	6	147
高田小学校	8	498	あずま東小学校	7	438
新利根小学校	6	259	あずま北小学校	12	381
阿波小学校	8	220	あずま西小学校	3	147
浮島小学校	7	239	合計	63	2,771

小学校施設維持管理費及び小学校管理費(10校分) [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	210,115,000	193,059,918		91.9	13,455,000	37,000,000	59,551,000	83,053,918
平成30年度	275,018,000	258,921,207		94.1		112,200,000	34,354,000	112,367,207
比較	△ 64,903,000	△ 65,861,289		△ 2.3	13,455,000	△ 75,200,000	25,197,000	△ 29,313,289

【事業目的】

市内小学校(10校)の施設の維持管理を適切に行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	83,784,456
役務費	8,263,435
委託料	21,957,032
使用料及び賃借料	871,053
工事請負費	73,396,218
原材料費	108,600
備品購入費	4,679,124

学校別内訳

教育学務課	115,938,478
江戸崎小学校	8,024,606
沼里小学校	10,222,021
高田小学校	8,235,471
新利根小学校	13,385,196
阿波小学校	6,199,220
浮島小学校	5,507,125

あずま東小学校	6,334,300
あずま北小学校	7,148,668
あずま西小学校	6,189,346

古渡小学校 5,875,487

【事業成果】

- ・小学校施設の緊急対応修繕を行った。(教育学務課対応 事業費16,744,728円)
- ・江戸崎小学校南校舎トイレ改修工事を行った。(事業費50,806,440円)
- ・稲敷市立小学校プール設備等修繕工事を行った。(事業費1,229,040円)
- ・あずま北小学校受変電設備更新工事を行った。(事業費5,093,000円)
- ・あずま東小学校雨水排水工事を行った。(事業費1,298,000円)
- ・あずま東小学校北面ガラスビート交換工事を行った。(事業費946,000円)

目 2 教育振興費

小学校教育振興事業 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	17,908,000	17,502,967		97.7	191,000		500,000	16,811,967
平成30年度	33,775,000	33,359,408		98.8	356,000		32,395,000	608,408
比較	△ 15,867,000	△ 15,856,441		△ 1.0	△ 165,000		△ 31,895,000	16,203,559

【事業目的】

児童一人一人に応じた指導の充実を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

報 償 費	32,250	オリンピック・パラリンピック教育推進事業講師謝礼(沼里小)
需 用 費	522,081	市小学校陸上記録会用消耗品, 教師用教科書 オリンピック・パラリンピック教育推進事業消耗品
役 務 費	270,738	学校支援者補償保険, 市陸上記録会郵便料
委 託 料	74,800	環境緑化事業看板設置委託(あずま北小)
使用料及び賃借料	30,210	市小学校陸上記録会施設借上料
工 事 請 負 費	462,000	環境緑化事業植栽工事(あずま北小)
備 品 購 入 費	16,090,888	AI通訳機, 新学習指導要領教師用指導書
負担金補助及び交付金	20,000	県教育研究会負担金

【事業成果】

- ・環境緑化事業において, 植樹をしたことで樹木が果たす役割に気付き, 環境を大事にする活動につながった。
- ・AI翻訳機を購入し, 外国籍の児童の教育支援に役立てた。
- ・教科書改訂のため, 児童の学力向上を目的に教師用指導書を購入した。

要保護等児童就学助成事業 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	13,525,000	11,716,075		86.6	524,000			11,192,075
平成30年度	12,284,000	11,530,674		93.9	451,000			11,079,674
比較	1,241,000	185,401		△ 7.2	73,000			112,401

【事業目的】

経済的理由により, 就学困難な児童の保護者に対する援助及び特別支援学級に在籍する児童の保護者に対する援助を目的とする。

【事業概要】

稲敷市就学援助費交付要綱及び稲敷市特別支援教育就学奨励費交付要綱に基づき支給した。

経費内訳

扶 助 費	11,716,075	要・準要保護児童就学援助費 213名 10,680,103円 特別支援教育就学援助費 40名 1,035,972円
-------	------------	--

【事業成果】

- ・就学援助費を交付することにより, 義務教育の円滑な実施の一助となった。

学校再編事業推進費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	677,052,000	676,286,973		99.9	132,656,000	513,200,000		30,430,973
平成30年度	133,804,000	120,807,226		90.3		62,200,000		58,607,226
比較	543,248,000	555,479,747		9.6	132,656,000	451,000,000		△ 28,176,253

【事業目的】

稲敷市における学校再編を推進し、現にある複式学級の解消を図りながら、教育環境の整備を図ることを目的とする。

【事業概要】

需用費	72,273	桜川地区新設小学校に係る開発行為申請収入証紙, 統合準備会消耗品
委託料	21,556,100	桜川地区新設小学校に係る工事管理, 駐車場等の設計, 登記事務の委託
使用料及び賃借料	2,189,200	桜川地区新設小学校に係る敷地借上げ料, スクールバス試走費用
工事請負費	652,469,400	桜川地区新設小学校に係る擁壁, 校舎・体育館建設工事

【事業成果】

桜川地区小学校再編についてソフト面においては、統合準備会を開催する中でプールの整備方針やスクールバスの具体的な運行計画等が決定され、統合への準備がより一層進んだ。ハード面においては、擁壁の工事が完了し、校舎体育館建設工事が着工された。令和元年度末時点での進捗率は40%であり、予定通りである。その他、駐車場や遊具設置の設計が完了し、令和3年4月の開校へ向けて順調に事業が進んでいる。

理科支援員等配置事業 [担当:指導室] (指導室)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	939,000	878,244		93.5	292,000			586,244
平成30年度	915,000	886,379		96.9	295,000			591,379
比較	24,000	△ 8,135		△ 3.3	△ 3,000			△ 5,135

【事業目的】

小学校の理科教育の活性化と充実を図る。

【事業概要】

理科支援員を配置し、観察・実験の支援と準備、教材の開発の支援を行った。

経費内訳

報酬	679,000	理科支援員(1名)報酬
共済費	2,264	理科支援員(1名)労災保険料
報償費	144,000	講師謝礼
旅費	32,980	理科支援員(1名)費用弁償
需用費	20,000	理科実験用具等

【事業成果】

児童生徒に対する実験、観察等のサポートを含め、専門的な知識に基づいた学習支援が行われ、授業の活性化が進んだ。

小学校教育振興費(10校分) [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	27,069,000	22,033,731		81.4			500,000	21,533,731
平成30年度	26,622,000	22,346,340		83.9			506,000	21,840,340
比較	447,000	△ 312,609		△ 2.5			△ 6,000	△ 306,609

【事業目的】

市立小学校(10校)の個性を活かした教育の振興に資する。

【事業概要】

報償費	講師謝礼	総合的学習等 10,000円×3人 各種謝礼 5,000円×3人 交通安全教育講師謝礼 12,000円	
	委員謝礼	学校評議員 6,000円×5人	
	協力者謝礼	5,000円×8人 学校教育活動協力者(ボランティア)等	
	記念品等	新入生	100円×新入児童数
		卒業生	1,500円×卒業児童数
		展示会等	150円×児童数
		運動会等	300円×児童数
需用費	消耗品費	学校割 444,600円+(1,890円×児童数) 総合的学習 300円×第3学年以上の児童数 ※研究発表指定校は140,000円別途計上	
	印刷製本費	卒業証書 ※研究発表指定校は100,000円別途計上	
	修繕料	教材備品修繕 学校割 30,000円+(300円×児童数)	
役務費	作業取扱手数料	オージオメータ点検・ピアノ調律・計量器定期検査等	
	筆耕翻訳料	毛筆書き(卒業証書)	
使賃料	車・バス借上料	宿泊学習バス代・陸上記録会バス代	
	施設使用料	遠足引率時入園料	
購入費	図書購入費	学校割 95,000円+(600円×児童数)	
	教材備品	学校割 {361,000円+(28,000円×学級数)}×0.9	
金負担	負・補・交	ジュニア防災検定負担金 1,740円×第5学年児童数	

学校名	予算現額	決算額
江戸崎小学校	4,743,000	3,725,852
沼里小学校	2,550,000	2,115,808
高田小学校	2,463,000	1,930,254
阿波小学校	1,937,000	1,697,176
浮島小学校	1,739,000	1,501,548
古渡小学校	2,123,000	1,401,289
あずま東小学校	2,994,000	2,779,952
あずま北小学校	2,137,000	1,479,698
あずま西小学校	2,593,000	1,900,076
新利根小学校	3,790,000	3,502,078

【事業成果】

・小学校(10校)各校の教育振興事業を適切に実施した。

款 9 教 育 費 項 3 中 学 校 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
242,738,000	227,106,443	15,631,557		93.6

目 1 学 校 管 理 費

中学校保健管理費 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	5,572,000	5,030,464		90.3			357,000	4,673,464
平成30年度	5,482,000	5,117,308		93.3			384,000	4,733,308
比較	△ 59,000	67,826		△ 3.1			△ 27,000	△ 59,844

【事業目的】

・中学校生徒及び教職員の健康管理に要する経費である。

【事業概要】

経費内訳

報酬	2,960,000	学校医・学校歯科医・学校薬剤師報酬
旅費	52,800	学校医・学校歯科医・学校薬剤師費用弁償
委託料	1,183,004	生徒・教職員定期健康診断委託, 体力テスト電算処理委託
負担金補助及び交付金	834,660	日本スポーツ振興センター共済掛金, 県養護教諭部会・精神保健協会負担金

【事業成果】

・学校医5名, 眼科医2名, 学校歯科医4名における生徒・教職員の定期健康診断実施。  
・日本スポーツ振興センターより134件506,636円の災害共済給付を受けた。

中学校運営費 [担当:教育学務課] (教育政策課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		9,853,000	9,323,542		94.6				9,323,542
平成30年度		4,476,000	4,091,098		91.4				4,091,098
比較		5,377,000	5,232,444		3.2				5,232,444

【事業目的】

中学校の管理運営, 学校教育振興のための各種研究, 研修に資する。

【事業概要】

経費内訳

報酬	8,971,386	非常勤職員8名(用務員・司書)
旅費	268,600	非常勤職員6名(用務員・司書)
負補交	83,556	国県等校長会・教頭会負担金

【事業成果】

正規雇用用務員配置がない中学校に用務員4名を配置した。

中学校施設維持管理費及び中学校管理費(4校分) [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		147,016,000	140,470,038		95.5	146,000		22,146,000	118,178,038
平成30年度		462,226,000	452,035,136		97.8		332,100,000	23,291,000	96,644,136
比較		△ 315,210,000	△ 311,565,098		△ 2.2	146,000	△ 332,100,000	△ 1,145,000	21,533,902

【事業目的】

市内中学校(4校)の施設の管理を適切に行う。

【事業概要】

経費内訳

需用費	52,244,559
役務費	4,150,706
委託料	25,861,615
使用料及び賃借料	1,052,898
工事請負費	55,076,760
原材料費	154,758
備品購入費	1,928,742

学校別内訳

教育学務課	96,818,913
江戸崎中学校	15,868,924
新利根中学校	9,365,766
桜川中学校	9,006,790
東中学校	9,409,645

【事業成果】

- ・市内中学校施設の緊急対応修繕を行った。(教員学務課対応 事業費14,015,138円)
- ・新利根中学校空調調設備機能回復工事(第1期)を行った。(事業費53,819,640円)

目2 教育振興費

中学校教育振興事業 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		5,333,000	4,388,896		82.3				4,388,896
平成30年度		18,378,000	17,498,608		95.2			12,154,000	5,344,608
比較		△ 13,045,000	△ 13,109,712		△ 12.9			△ 12,154,000	△ 955,712

【事業目的】

生徒一人一人に応じた指導の充実を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

報償費	561,000	運動部外部指導者謝礼, 市中学校総体・新人大会時外部審判員謝礼
需用費	156,279	市中学校総体・新人大会時消耗品・印刷代
役務費	145,516	学校支援者補償保険, 市中学校総体・新人大会時外部審判員保険料
使用料及び賃借料	3,099,826	県(総体・新人)大会バス借上料, 市中学校陸上記録会時施設借上料
備品購入費	155,650	AI通訳機
負担金補助及び交付金	270,625	県・県南中体連負担金, 県教育研究会負担金

【事業成果】

- ・AI翻訳機を購入し、外国籍の児童の教育支援に役立てた。
- ・江中体操競技男子1名、江戸崎中陸上部男子1名、桜川中陸上部女子1名、東中陸上部男子1名・女子1名、東中柔道部女子2名が関東大会へ出場。
- また、東中陸上部女子1名、東中柔道部女子1名が全国大会へ出場し、それぞれ好成績を収めた。

要保護等生徒就学助成事業 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	11,917,000	11,092,527		93.1	242,000			10,850,527
平成30年度	9,773,000	9,659,972		98.8	361,000			9,298,972
比較	2,144,000	1,432,555		△ 5.8	△ 119,000			1,551,555

【事業目的】

経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対する援助及び特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対する援助を目的とする。

【事業概要】

稲敷市就学援助費交付要綱及び稲敷市特別支援教育就学奨励費交付要綱に基づき支給した。  
経費内訳

扶 助 費	11,092,527	要・準要保護生徒就学援助費 105名 10,607,577円
		特別支援教育就学援助費 13名 484,950円

【事業成果】

- ・就学援助費を交付することにより、義務教育の円滑な実施の一助となった。

中学校教育振興費(4校分) [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	44,292,000	39,688,852		89.6				39,688,852
平成30年度	45,070,000	41,745,428		92.6				41,745,428
比較	△ 778,000	△ 2,056,576		△ 3.0				△ 2,056,576

【事業目的】

市立中学校(4校)の個性を活かした教育の振興に資する。

【事業概要】

報償費	講師謝礼	総合的学習等 10,000円×3人
	各種謝礼	各種謝礼 5,000円×20人
	委員謝礼	学校評議員 6,000円×5人
	協力者謝礼	5,000円×8人 学校教育活動協力者(ボランティア)等
	記念品 賞品等	卒業生 1,500円×卒業生徒数 展示会等 150円×生徒数
需用費	消耗品費	学校割 999,450円+(2,070円×生徒数)
		総合的学習 300円×生徒数
		スクールカウンセラー用消耗品(配置校) 20,000円
		※研究発表指定校は140,000円別途計上
	食糧費	体育祭来賓弁当等
印刷製本費	卒業証書 ※研究発表指定校は100,000円別途計上	
修繕料	教材備品修繕 学校割 180,000円+(300円×児童数)	
役務費	作業取扱手数料	オージオメータ点検・ピアノ調律・計量機器定期検査
	筆耕翻訳料	毛筆書き(卒業証書)
	保険料	職場体験時保険料
使賃料	車・バス借上料	宿泊学習・市・県南総体等バス代
	施設使用料	プール施設使用料
備購入費	図書購入費	学校割 190,000円+(1,000円×生徒数)
	教材備品	学校割 {541,500円+(38,000円×学級数)}×0.9
	部活動備品	学校割 {200,000円+(250円×部員数)}

学校名	予算現額	決算額
江戸崎中学校	15,029,000	13,968,730
新利根中学校	9,609,000	8,110,516
桜川中学校	8,159,000	6,754,680
東中学校	11,495,000	10,854,926

【事業成果】

・市内中学校(4校)各校の教育振興事業を適切に実施した。

款 9 教 育 費 項 4 幼 稚 園 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
184,133,000	174,920,158	9,212,842		95.0

目 1 幼稚園管理費

新利根幼稚園管理費 [担当:新利根幼稚園] (新利根幼稚園)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	16,420,000	15,348,313		93.5			2,743,000	12,605,313
平成30年度	28,142,000	26,596,242		94.5			2,371,000	24,225,242
比較	△ 11,722,000	△ 11,247,929		△ 1.0			372,000	△ 11,619,929

【事業目的】

・新利根幼稚園の施設の維持管理を適正に行う。

【事業概要】

・報酬	490,000円	園医等非常勤特別職員報酬
・需要費	4,953,377円	消耗品費・光熱水費・修繕料・医薬材料費
・役務費	933,271円	通信運搬費・手数料・保険料
・委託料	8,658,543円	警備委託・清掃委託・園児バス運行委託
・工事請負費	円	
・備品購入費	78,650円	

【事業成果】

・園児バス運行委託によって、安心安全にスムーズな登園・降園ができています。

みのり幼稚園管理費 [担当:みのり幼稚園] (みのり幼稚園)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	14,389,000	13,027,005		90.5				13,027,005
平成30年度	12,069,400	11,324,594		93.8				11,324,594
比較	2,319,600	1,702,411		△ 3.3				1,702,411

【事業目的】

・みのり幼稚園の施設の維持管理を適正に行う。

【事業概要】

・報酬	490,000円	園医等非常勤特別職員報酬
・需要費	3,946,691円	消耗品費・光熱水費・修繕費・医薬材料費
・役務費	2,003,609円	通信運搬費・手数料
・委託料	3,022,101円	警備委託・清掃委託・園児バス運行委託
・工事請負費	1,950,897円	施設補修工事・パイプ棚設置工事
・備品購入費	1,493,932円	施設用備品(デジタルカラー複合機・おひるねベット・医療品戸棚)

【事業成果】

・施設補修工事により教育環境が整い、安心で安全な園生活を保障することができた。  
・園児バス運行委託によって、安全な園児バスの走行ができた。

ゆたか幼稚園管理費 [担当:ゆたか幼稚園] (ゆたか幼稚園)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	19,261,000	17,929,255		93.1			1,500,000	16,429,255
平成30年度	18,979,000	18,530,624		97.6				18,530,624
比較	282,000	△ 601,369		△ 4.6			1,500,000	△ 2,101,369

【事業目的】

・ゆたか幼稚園の維持管理を適正に行う。

**【事業概要】**

・報酬	490,000円	園医等非常勤特別職員報酬
・需用費	3,076,135円	消耗品・光熱水費・修繕料・医薬材料費
・役務費	1,626,801円	通信運搬費・手数料
・委託料	8,562,187円	園児バス運行委託料・警備委託料
・工事請負費	1,210,117円	施設維持工事・施設補修工事
・備品購入費	2,832,412円	施設用備品(ホール音響・デジタルカラー複合機・ソフトベンチ)

**【事業成果】**

- ・屋外時計を取り付けたことにより、戸外活動の時間配分がスムーズに行うことができた。
- ・ホールに音響を設置したことで、広い場所での遊びの充実に繋がった。

**新利根幼稚園運営費 [担当:新利根幼稚園] (新利根幼稚園)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		5,223,000	4,927,910		94.4	324,000			4,603,910
平成30年度		4,103,000	3,364,577		82.0	324,000			3,040,577
比較		1,120,000	1,563,333		12.3	0			1,563,333

**【事業目的】**

- ・新利根幼稚園の管理運営及び教職員に係る人件費の執行管理を適正に行う。

**【事業概要】**

・報酬	4,759,310円	非常勤一般職員報酬(講師1名, 保育補助5名, 補助教員1名)
・旅費	130,800円	費用弁償
・負担金	20,440円	負担金補助及び交付金

**【事業成果】**

- ・バス添乗員と預かり担当の保育補助員、さらに講師が配置されたことにより、職員不足の解消に役立った。

**みのり幼稚園運営費 [担当:みのり幼稚園] (みのり幼稚園)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		6,756,000	6,152,074		91.1	334,000			5,818,074
平成30年度		6,038,000	5,273,970		87.3	334,000		937,000	4,002,970
比較		718,000	878,104		3.7	0		△ 937,000	1,815,104

**【事業目的】**

- ・みのり幼稚園の管理運営及び教職員に係る人件費の執行管理を適正に行う。

**【事業概要】**

・報酬	5,833,671円	非常勤一般職員報酬(講師1名, 保育補助3名, 運転手1名)
・旅費	258,200円	費用弁償

**【事業成果】**

- ・幼稚園講師とバス添乗並びに預かり担当の人員を確保したことで、一部職員不足の解消につながった。

**ゆたか幼稚園運営費 [担当:ゆたか幼稚園] (ゆたか幼稚園)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		8,033,000	6,957,966		86.6	132,000			6,825,966
平成30年度		5,613,000	4,940,191		88.0	408,000		473,000	4,059,191
比較		2,420,000	2,017,775		△ 1.4	△ 276,000		△ 473,000	2,766,775

**【事業目的】**

- ・ゆたか幼稚園の管理運営及び教職員に係る人件費の執行管理を適正に行う。

**【事業概要】**

・報酬	6,745,936円	非常勤一般職員報酬(講師1名, 保育補助員3名, 用務員1名)
・旅費	153,600円	費用弁償

**【事業成果】**

- ・幼稚園講師と保育補助員の人員を確保できたことで、保育運営の安定に繋がった。

新利根幼稚園保育振興費 [担当:新利根幼稚園] (新利根幼稚園)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		1,597,000	1,163,332		72.8			816,000	347,332
平成30年度		2,561,000	2,343,374		91.5			2,032,000	311,374
比較		△ 964,000	△ 1,180,042		△ 18.7			△ 1,216,000	35,958
【事業目的】									
・園児一人一人に応じた教育・保育の振興に資する。									
【事業概要】									
・報償費 127,704円 講師謝礼・協力者謝礼・記念品・賞品									
・旅費 19,410円 費用弁償									
・需用費 245,424円 消耗品費・印刷製本費・修繕料									
・役務費 101,640円 手数料・筆耕翻訳手数料・保険料									
・委託料 136,320円 体操教室委託									
・使用料及び賃借料 236,874円 バス借り上げ料・通行料・駐車料									
・備品購入費 270,410円 図書購入費・教材備品									
・負担金 25,550円 負担金									
【事業成果】									
・園児の興味・関心を高めたり、意欲の高揚や成就感・満足感を充足させたりすることができた。									

みのり幼稚園保育振興費 [担当:みのり幼稚園] (みのり幼稚園)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		1,955,000	1,588,312		81.2			1,312,000	276,312
平成30年度		1,941,000	1,530,184		78.8			1,529,000	1,184
比較		14,000	58,128		2.4			△ 217,000	275,128
【事業目的】									
・園児一人一人に応じた教育・保育の振興に資する。									
【事業概要】									
・報償費 185,440円 運動会記念品等									
・需用費 458,988円 消耗品等									
・備品購入費 309,504円 教材備品等									
【事業成果】									
・園児一人一人の保育の充実が図られた。									

ゆたか幼稚園保育振興費 [担当:ゆたか幼稚園] (ゆたか幼稚園)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		2,568,000	2,176,360		84.7			1,583,000	593,360
平成30年度		2,261,000	1,897,394		83.9			1,260,000	637,394
比較		307,000	278,966		0.8			323,000	△ 44,034
【事業目的】									
・ゆたか幼稚園の個性を活かした保育の振興に資する。									
【事業概要】									
・報償費 146,520円 運動会記念品等									
・需用費 374,383円 消耗品等									
・備品購入費 1,172,990円 保育用備品等(プール購入費)									
【事業成果】									
・プール購入により、夏の遊びが十分に楽しめるようになった。									

款 9 教 育 費 項 5 社会教育費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
351,924,000	338,124,497	13,799,503		96.1

目 1 社会教育総務費

社会教育事務費 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	20,152,000	19,279,803		95.7				19,279,803
平成30年度	16,636,000	15,736,143		94.6				15,736,143
比 較	3,516,000	3,543,660		1.1				3,543,660

【事業目的】

社会教育力向上を目的とし、生涯学習業務支援員を配置するほか、関係団体の支援を行う。

【事業概要】

・事業費内訳

内 容	人数	金 額
生涯学習業務支援員	1人	1,545,205円

・負担金

内 容	金 額
派遣社会教育主事	9,924,532円

・補助金

団 体 名	金 額
市PTA連絡協議会	550,000円
市文化協会	568,803円
市子ども会育成連合会	1,500,000円

【事業成果】

文化祭に共催し、各公民館等での作品展示やイベント会場での文化協会団体の各種展示・発表会等により、多数(14,000人)の市民に伝統文化や伝統芸能等とのふれあいの場を提供できた。現在156団体、2,044名加盟

子ども会育成連合会:地域における子ども達の健全育成を図ることを目的として、スポーツ大会を開催し、ドッジボールの部、つなひきの部に601人が参加。また文化祭に模擬店の出店を行った。加盟地区9地区、会員1,726人。

生涯学習推進事業 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	4,920,000	3,991,770		81.1			589,000	3,402,770
平成30年度	4,053,000	3,776,017		93.2			1,188,000	2,588,017
比 較	867,000	215,753		△ 12.0			△ 599,000	814,753

【事業目的】

生涯学習講座・いなしき大学・いなしき子ども大学等の学習を開催し、生涯学習の推進を行う。

【事業概要】

広く多年齢の市民を対象とした講座等を開催し、生涯にわたり学び・学習の活動を続けていけるように支援を行った。

【事業成果】

事 業 名	開催数	延べ参加数
いなしき大学	6 回	1,504 人
生涯学習講座	6 回	206 人
いなしき子ども大学	4 回	117 人

家庭教育事業 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	1,697,000	1,219,764		71.9	55,000		11,000	1,153,764
平成30年度	1,210,000	958,003		79.2			10,000	948,003
比 較	487,000	261,761		△ 7.3	55,000		1,000	205,761

**【事業目的】**

家庭教育のあり方を学び、自らを振り返るとともに、各幼稚園小中学校での子育て・仲間づくりへの支援を行う。

**【事業概要】**

学習会等を開催して、家庭教育や子育て、しつけなどに関する知識や経験を深めることができるプログラムを実施した。

課題を抱え、自ら保護者向けの学びの場や相談の場などに足を運ぶことが難しい保護者に、家庭教育支援員が支援をする訪問型家庭教育支援事業を行う。

**【事業成果】**

事業説明会1回、子育て学習会5回、希望講座1回、企業内講座1回、ほか全小学校入学児童保護者対象の学習会を実施。延べ参加人数 735人。

市全体で家庭教育学級の充実に取り組み、講演会、移動教室など様々な行事を通じて家庭教育のあり方について学んだので、子育ての支援や地域の仲間づくりに成果をあげた。

訪問型家庭教育支援事業では、推進協議会2回、支援員研修等1回、ケース会議等4回を開催した。また、チラシを作成し、各幼稚園・認定こども園・小・中学校に配布依頼をし、校長会を通して支援が必要な家庭のアンケート調査を行った。成果として、個別支援6家庭に対し延べ訪問回数47回を行い、改善の見られた家庭は3家庭であった。

**成人式典費 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		2,764,000	2,489,056		90.1				2,489,056
平成30年度		2,771,000	2,426,622		87.6				2,426,622
比較		△ 7,000	62,434		2.5				62,434

**【事業目的】**

自ら生き抜こうとする次世代を担う青年の門出を祝いはげますため、成人式典を挙げる。

**【事業概要】**

成人者自らが有意義で思い出に残る式典とするため「成人式実行委員会」を組織し、式の企画・運営を行う。式典には恩師等を招待し、記念写真撮影及びアトラクションとして抽選会等を行った。

**【事業成果】**

新成人者444人、出席者301人、出席率68%

社会人となることに対する自覚を持っていただく機会となっており、中学生時代等を一緒に過ごした仲間が集うことにより、地域への愛着をより深め、稲敷市の次世代を担う若者として、より良いまちづくりに対する意識の高揚を図る一助とすることができた。

**文化芸術活動振興費 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)**

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		8,081,000	7,701,251		95.3			2,900,000	4,801,251
平成30年度		7,885,000	7,540,749		95.6			2,585,000	4,955,749
比較		196,000	160,502		△ 0.3			315,000	△ 154,498

**【事業目的】**

文化祭記念品代、イベント用品借上げ料、稲敷市文化祭実行委員会への補助を行い稲敷市文化祭の円滑運営に努める。

**【事業概要】**

項目	金額
記念品代(幼・保育園児, 児童, 生徒 3,277人分)	545,760円
需用費	1,004,433円
警備委託・臨時駐車場設営	1,117,050円
文化祭イベント用品借上げ料	1,168,160円
稲敷市文化祭実行委員会	3,777,386円

**【事業成果】**

第15回稲敷市文化祭の来場者数は、4会場で14,000人であった。幼・保育園児、児童、生徒の作品展示も展示4会場で開催し、好評であった。文化祭として知名度が上がり、特に芸能発表、展示作品等には、多くの市民が来場し、稲敷市伝統文化への関心を高め、発展に寄与することができた。

人権教育事業 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	621,000	620,400		99.9				620,400
平成30年度	619,000	618,840		100.0				618,840
比較	2,000	1,560		△ 0.1				1,560

【事業目的】

多様な学習機会を通して、人権課題に関する正しい理解と認識を高める。

【事業概要】

小学5年生～中学3年生により夏休み課題として人権作文の作成。  
12月の人権月間にあわせて、人権標語を作成。

【事業成果】

人権作文の各学校優秀作品を選び作文集「なかよし」を300冊、人権標語の各学校優秀作品を選びクリアファイル6,000部を作成し、市内学校及び各公民館等に配布した。児童・生徒・市民に人権問題について、効果的に啓発することができた。

青少年健全育成事業 [担当:生涯学習課] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,309,000	1,135,894		86.8	5,000			1,130,894
平成30年度	1,341,000	975,871		72.8	3,000			972,871
比較	△ 32,000	160,023		14.0	2,000			158,023

【事業目的】

次代を担う青少年の健全な育成を図る。

【事業概要】

・報酬

委員	人数	年額	合計
青少年相談員	13人	18,600円	241,800円

・補助金

団体名	金額
青少年育成稲敷市民会議	700,000円

【事業成果】

□青少年相談員

- ・街頭キャンペーンの実施(ショッピングセンターで青少年の健全育成に係るチラシや啓発用品を配付。)
- ・薬物乱用防止指導員を招き、薬物乱用問題の研修会を実施。
- ・青少年健全育成に協力する店への登録依頼で店舗訪問を実施。
- ・有害図書の自動販売機の立入調査を警察等の立ち会いのもと実施。

□青少年育成稲敷市民会議(会員数:8,849戸)

- ・広報紙の発行2回。
- ・青少年映画会の実施。(340人) ※映画「ボス・ベイビー」2回上映
- ・啓発のぼり旗の作成配布。(市内小中学校へ配布)
- ・中学生に夢を与える講演会の実施。(312人)
- ・あいさつ運動の実施。(関係者:延べ120人)・地域清掃活動の実施。(140人)
- ・青少年の主張大会の実施。(聴衆者:180人)・青少年健全育成講演会の実施。(202人)

放課後子ども教室推進事業 [担当:生涯学習課] (こども支援課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	11,924,000	10,769,649		90.3	5,818,000			4,951,649
平成30年度	13,118,000	11,612,098		88.5	5,438,000			6,174,098
比較	△ 1,194,000	△ 842,449		1.8	380,000			△ 1,222,449

【事業目的】

放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めていくため、異なる学年の友達及び地域の人々との交流の場を設けることにより、子ども達の社会性・自主性・創造性の育成を図る。

【事業概要】

地域の大人の協力を得て、小学校の体育館、校庭等を利用して子どもたちの活動拠点(居場所)を確保し、放課後における様々な体験活動や地域住民との交流活動等を行う。

【事業成果】

[実績・内容]

学校名	参加人数(人)	対象学年	実施曜日・開設時間	内容
古渡小	50 / 64	1-5年	月～金曜日 14:50～15:45	校庭や体育館及び家庭科室での自由遊び
江戸崎小	94 / 100	1-2年	火・金曜日 14:50～15:35	校庭、体育館及び多目的室等での自由遊び
高田小	59 / 60	1-3年	火・木・金曜日 14:50～15:40	校庭や体育館での自由遊び
あずま西小	21 / 106	1-5年	月曜日 14:50～15:40	校庭や体育館での自由遊び、グラウンドゴルフ等
阿波小	50 / 53	1-3年	月・火・木・金曜日 14:40～15:20	校庭や体育館及び家庭科室での自由遊び
新利根小	80 / 82	1-2年	水曜日 14:50～15:35	校庭や体育館での自由遊び
あずま北小	24 / 30	1-2年	木・金曜日 14:35～15:20	校庭や体育館及び家庭科室での自由遊び
浮島小	25 / 26	1-3年	火曜日 14:40～15:45	体育館や図工室での自由遊び

※下段は募集対象人数

目 2 公 民 館 費

公民館運営費 [担当:江戸崎公民館] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	15,118,000	13,967,362		92.4			1,520,000	12,447,362
平成30年度	15,265,000	14,374,150		94.2			1,796,000	12,578,150
比較	△ 147,000	△ 406,788		△ 1.8			△ 276,000	△ 130,788

【事業目的】

市民の教養を高め、健康増進に資するため公民館講座を開催する。

【事業概要】

市民を対象に前期・後期の公民館講座及び移動学習の開催。小学生を対象にイナシキッズ講座の開催。

経費内訳

(単位:円)

報酬	10,012,828	非常勤特別職員, 非常勤一般職員報酬
報償費	1,623,000	公民館講座講師謝礼
旅費	245,300	費用弁償
需用費	91,996	消耗品費, 印刷製本費
役務費	388,000	公民館保険料
使用料及び賃借料	811,598	移動学習(バス借上料, 通行料, 駐車料, 施設使用料)
原材料費	794,640	公民館講座教材費

【事業成果】

前期17講座(受講者274人), 後期17講座(受講者283人), 大人の社会科見学4日間(受講者133人), イナシキッズ7講座(受講者151人)

図書室運営費 [担当:江戸崎公民館] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	7,351,000	7,132,766		97.0				7,132,766
平成30年度	7,168,000	7,093,487		99.0				7,093,487
比較	183,000	39,279		△ 1.9				39,279

【事業目的】

市民が気軽に図書を利用できるように、地域に密着した公民館図書室の整備を図る。

【事業概要】

司書、図書整理員を配置して、市立図書館と連携し市民活動の資料室としての運営にあたった。

経費内訳

(単位:円)

報酬	4,412,625	非常勤一般職員報酬
旅費	47,600	費用弁償
需用費	620,567	消耗品費
備品購入費	2,051,974	図書購入費

【事業成果】

利用状況

江戸崎公民館図書室	開館日数	270 日	貸出人数	6,495 人	貸出冊数	31,446 冊
-----------	------	-------	------	---------	------	----------

江戸崎公民館維持管理費 [担当:江戸崎公民館] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	22,930,000	22,235,749		97.0			787,000	21,448,749
平成30年度	20,722,000	19,820,106		95.6			758,000	19,062,106
比較	2,208,000	2,415,643		1.3			29,000	2,386,643

【事業目的】

地域住民にとって最も身近な生涯学習の場や交流の場として、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興に寄与することを目的に、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた多様な学習機会の提供を行い、地域住民全体が気軽に集える、コミュニティーのためのサービスを総合的に提供する拠点整備を図る。

【事業概要】

公民館施設の貸出等の運営を行うとともに、施設の維持管理を実施した。

経費内訳

(単位:円)

需用費	9,398,980	消耗品費, 燃料費, 光熱水費, 修繕料
役務費	524,929	通信運搬費, 手数料
委託料	9,133,572	施設管理・設備保守点検等委託
使用料及び賃借料	3,116,708	清掃用具借上料, 土地借上料, テレビ受信料
備品購入費	61,560	事務用備品

【事業成果】

使用状況

研修室1	142 日	1,730 人
研修室2	146 日	1,724 人
研修室3	180 日	2,994 人
和室1	163 日	2,546 人
和室2	195 日	2,778 人
調理室	108 日	1,467 人
大集会室	58 日	6,974 人
視聴覚室	116 日	2,086 人
会議室	39 日	369 人
小会議室	190 日	1,141 人
合計	(年間) 295 日	23,809 人

施設維持の状況

経常的経費である、光熱水費、施設維持管理委託・保守点検委託等に係る支出及び故障や劣化等による施設・設備の修繕を実施した。

目 3 あずま生涯学習センター費

あずま生涯学習センター維持管理費 【担当:あずま生涯学習センター】 (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	28,690,000	27,928,256		97.3			619,000	27,309,256
平成30年度	27,484,000	26,323,025		95.8			687,100	25,635,925
比較	1,206,000	1,605,231		1.6			△ 68,100	1,673,331

【事業目的】

急速に進む少子高齢化社会の中、充実した老後を過ごすため、生涯学習の学びの場として、また公民館としての市民教養の向上・健康増進・情操の純化を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

【事業概要】

センター施設の運営・貸出(休館日(月曜・祝日)を除く)を行うとともに、施設の維持管理を実施している。  
経費内訳 (単位:円)

需用費	10,682,608	消耗品費, 光熱水費, 修繕費
役務費	502,803	通信運搬費, 手数料
委託料	12,916,810	清掃委託, 空調設備保守点検, 日直業務委託, 舞台機構保守点検等
使用料及び賃借料	2,716,635	印刷機・パソコン・清掃用具備上料, 土地借上料, テレビ受信料
工事請負費	904,500	移動観覧席部品交換工事
備品購入費	204,900	サインスタンド・CDプレイヤー

【事業成果】

使用状況(平成31年4月から令和2年3月まで)

多目的ホール	120 件	11,478 人
楽 屋	77 件	281 人
研 修 室 1	273 件	3,267 人
研 修 室 2	222 件	341 人
和 室	94 件	582 人
調 理 室	66 件	621 人
創 作 室	95 件	730 人
パソコン室	52 件	795 人
合 計	999 団体	18,095 人

施設維持の状況

継続的に発生する, 光熱水費及び施設維持管理・点検委託費の支出, また故障や劣化等による施設・機器などの修繕を実施。  
修繕費で, 消防設備(バッテリー・ランプ)の修繕、空調設備の室外機洗浄等の修繕を実施。  
工事費で, 移動観覧席部品交換工事を実施した。

※ 件数は、使用した施設件数、合計は利用団体数。人数は、主となる使用した施設のみ計上。(否・述人数)

目 4 図 書 館 費

図書館運営費 [担当:図書館]

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	34,559,000	33,329,139		96.4			400,000	32,929,139
平成30年度	34,493,000	32,505,344		94.2			8,709,000	23,796,344
比 較	66,000	823,795		2.2			△ 8,309,000	9,132,795

【事業目的】

地域文化の向上を図り、知的・文化的資料の要求に応え、生涯学習の拠点として親しまれる図書館づくりを目的とする。

【事業概要】

経費内訳 (単位:円)

報 酬	8,595,269	非常勤特別職員報酬(図書館協議会委員 5名分), 非常勤一般職員報酬(一般事務6名, 一般労務1名)	
賃 金	171,608	臨時職員賃金(2名)	
報 償 費	199,805	賞品(子ども読書スタンプラリー), 講師謝礼(1回)	
旅 費	259,900	費用弁償(図書館協議6名分, 【通勤】一般事務6名, 一般労務1名)	
需用費	消 耗 品	4,123,661	事務用品, 資料購入(白書年鑑, 雑誌, ガイドブック, 追録, 新聞)等
	食 糧 費	7,699	クリスマス会ボランティアの弁当代
	印刷製本費	26,400	ポケットカレンダー
	修 繕 料		
	医薬材料費	3,206	常備薬
計	4,160,966		
役 務 費	183,503	通信運搬費(電話料, 相互賃借資料郵送料), 手数料(振込手数料)	
委 託 料	3,597,734	図書情報システム保守管理, 図書装備, 図書資料データ入力, 図書資料配送	
使用料及び賃借料	5,504,775	電算システム, TOOLi・マーク使用, コピー機, 印刷機, テレビ受信料, 著作権使用料, バス借り上げ料	
備 品 購 入 費	10,607,079	図書館資料(図書, 視聴覚)	
負担金補助及び交付金	48,500	日本図書館協会, 県図書館協会	

【事業成果】

・資料保有状況(令和元年度末)

種 別	蔵書冊数(冊)
一 般 書	89,820
児 童 書	51,458
郷土・行政資料	3,387
参 考 資 料	3,103
雑 誌	4,697
視 聴 覚 資 料	8,991
合 計	161,456

・資料・施設利用状況(令和元年度)

	計	月平均
開館日数(図書館)	267日	22日
利用者数	23,420人	1,952人
貸出冊数	120,691冊	10,058冊
AVコーナー利用点数	518点	43点
AVコーナー利用者数	722人	60人
研修室利用者数	457人	38人
視聴覚室利用者数	757人	63人

・地域別登録者数・団体数(令和元年度末)

地域	男性(人)	女性(人)	団体	合計
江戸崎地区	1,557	2,585	55	4,197
新利根地区	597	1,000	18	1,615
桜川地区	552	914	41	1,507
東地区	2,110	2,946	52	5,108
美浦村	57	101	0	158
阿見町	24	39	0	63
河内町	54	125	0	179
県内(通勤・通学)	57	82	62	201
県外(通勤・通学)	51	56	48	155
合計	5,059	7,848	276	13,183

行 事	参 加	行 事	参 加
こども読書スタンプラリー	517人	映画会(7回)	147人
リサイクルブックフェア(2日)	334人	おはなし会(毎月1回/2団体)	118人
〃 (関連機関二次活用)	17団体	おはなし会(クリスマス会)	65人
文学散歩	15人	講演会(1回)	23人

図書館維持管理費 [担当:図書館]

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	22,784,000	22,363,570		98.2				22,363,570
平成30年度	16,299,000	16,047,611		98.5				16,047,611
比 較	6,485,000	6,315,959		△ 0.3				6,315,959

【事業目的】

施設の整備と維持管理を図ることを目的とする。

【事業概要】

経費内訳

(単位:円)

需用費	消 耗 品	271,027	館内・館外整理用品等
	燃 料 費	1,097,450	灯油
	光 熱 水 費	7,202,686	電気代, 水道代, 下水道料
	修 繕 料	2,207,141	機械室照明器具修繕, キューピクル電圧計交換鉛蓄電池・触媒栓交換 トイレ修繕(フィッティングボード及び紙巻器取付), 火災感知器修繕 館外配管漏水修繕, トイレ換気扇交換工事, 図書館誘導灯LED化修繕 トイレ洗面台洗面器水栓交換工事等
	計	10,778,304	
委 託 料	6,632,646	植栽管理・緑化保全, 空調設備保守, 警備, 清掃, 受水槽点検等	
使用料及び賃借料	350,810	清掃用具賃借料	
工 事 請 負 費	4,601,810	施設改修工事, 空調設備改修工事	

【事業成果】

利用環境の向上のため

- トイレ修繕を行った。フィッティングボードの設置, トイレ換気扇工事, 洗面器の自動水栓工事。
- 館内一部照明のLED化。
- 図書館会議室空調設備改修工事。

## 目 5 歴史民俗資料館費

### 資料館維持管理費 [担当:歴史民俗資料館] (歴史民俗資料館)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,997,000	1,993,282		99.8				1,993,282
平成30年度	2,390,000	1,781,875		74.6				1,781,875
比較	△ 393,000	211,407		25.3				211,407

#### 【事業目的】

歴史民俗資料館の安全性の確保と、防犯・防災管理を高め、貴重な郷土資料を良好な環境で保管することを旨とする。

#### 【事業概要】

施設と設備の維持・管理を行う。

#### 経費内訳

(単位:円)

需用費	622,888	蛍光灯,ミニハロゲン電球,コピー料,殺虫・駆除剤。
役務費	190,394	電話料,展示品動産保険料。
委託料	856,740	消防設備,エレベーター保守点検。
使用料及び賃借料	323,260	コピー機,浄水器,清掃用具。

#### 【事業成果】

歴史民俗資料館の安全性の確保と防犯・防災管理を高め、貴重な郷土資料を良好な環境で保管した。

### 資料館運営費 [担当:歴史民俗資料館] (歴史民俗資料館)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	10,481,000	9,449,270		90.2			232,000	9,217,270
平成30年度	8,850,000	4,595,731		51.9			105,600	4,490,131
比較	1,631,000	4,853,539		38.2			126,400	4,727,139

#### 【事業目的】

郷土稲敷の古代から現代までの歴史,民俗の他,自然,文化等に関する郷土資料の収集,保管,展示を行うと共にそれらの調査研究と教育普及に努める。

#### 【事業概要】

郷土の考古,歴史,民俗,自然科学,美術等に関する資料を収集,保管,展示等を行うと共に,これらの郷土資料に関する調査研究と教育普及活動(小学生児童等の見学・学習支援,古文書講座,文化財巡り等実施)及び企画展等を開催する。

稲敷の歴史を知ることのできる郷土資料を保存するため,資料の整理を進める。

#### 経費内訳

(単位:円)

報酬	1,115,925	非常勤一般職員報酬,郷土資料調査員報酬
報償費	2,372,460	講師謝礼,協力者謝礼(寺院調査・古文書整理等)
旅費	103,200	非常勤一般職員交通費,郷土資料調査員費用弁償
需用費	1,742,971	コピー用紙,古文書整理用・名入書類袋,企画展ポスター,パンフレット,図録,館報14号
役務費	143,000	郵便料,宅配料,保険料
委託料	3,239,204	新収蔵庫内燻蒸,企画展展示パネル,古文書修復
使用料及び賃借料	67,392	コピー機借上料
備品購入費	630,118	展示用パネル パソコン
負担金補助及び交付金	35,000	佐渡ヶ嶽部屋後援会会費・県市町村歴史民俗資料館連絡協議会

#### 【事業成果】

①令和元年度資料館年間入館者数 10,148人

②企画展

企画展の名称	公開日数	入館者数	内 容
「信太浮島モノクロームの記憶～農民カメラマン小貫庄太郎を中心に～」展	8/15～ 11/17 95日	3,992人	小貫庄太郎氏が昭和21年頃から30年代頃まで農作業の傍らに撮影した「信太の浮島」の素朴な景観の農村の様子を紹介しました。
「稲敷市の文化財 ～中世文書の世界～」展	2/20～3/31 43日	1,296人	稲敷市内に残る中世文書である白田文書(53点)円密院文書(25点)岡澤文書(7点)満願寺文書(5点)他110点ほど紹介しました。

③講座

講座名	開催日	参加者数	内 容
古文書講座	毎月2回日曜日	15人	初心者を対象とした講座で、古文書の解読方法の基礎を学ぶ
勾玉作り教室	8/18	15人	加工しやすい蠟石を使用して、オリジナルの勾玉を製作する
苔テラリウム体験教室	8/11	8人	資料館の敷地に自生している苔を鑑賞用にして自然への関心を育む。
機織り講座	月2回10月～	5人	昔から伝わる機織りの技術を未来に伝える人養成
秋の資料館講座	11月～12月の土日	254人	全5回にわたり5人の先生による稲敷市の歴史講座を開催
市内文化財巡り	2/29	17人	県及び市指定文化財を見学し、市内の歴史について学習する
裂き織り体験	5/19,8/4,3/15	延べ 21人	細く裂いた布を横糸にし、機織り機で織り込み布を作る

④郷土資料調査

委員会名	開催日	調査委員数	内 容
郷土資料調査委員会	毎月1回～2回 (随時)	8名	江戸崎地区石仏・石塔調査 仏像・寺院調査

⑤古文書整理

- ・目録の作成及びデータ化(鳩崎・関口八兵衛家、神宮寺・児島家、桜川村役場)。

⑥刊行

- ・歴史民俗資料館館報14号 500冊(368,500円)

⑦企画展用ポスター・チラシ・図録作製

- ・「信太浮島モノクロームの記憶～農民カメラマン小貫庄太郎～」ポスター400枚 チラシ2,000枚 図録1000部
- ・「稲敷市の文化財 ～中世文書の世界～」ポスター400枚 チラシ3,000枚 図録1,000部

⑧燻蒸作業

- ・野外収蔵庫内燻蒸作業(377,300円 1回実施)
- ・資料館内収蔵庫アルプによる48時間密閉燻蒸作業(1,382,400円 1回実施)

<参考>主な団体見学者

日付	団体名	人数	日付	団体名	人数
4/12	宮本看護専門学校	45名	12/17	沼里小学校3年生	38名
4/19	新採職員研修	7名	1/16	江戸崎小学校3年生	53名
9/10	八生地区社会福祉協議会	60名	1/17	あずま北小学校3年生	10名
10/6	相川考古館見学	16名	1/21	桜川地区(阿波・古渡・浮島)小学校3年	48名
8/23	新任教員研修	28名	1/24	新利根小学校校3年生	41名
10月～11月	稲敷市社会福祉協議会	74名	1/28	あずま西小学校3年生	30名
			1/31	あずま東小学校3年生	35名

目 6 文化財保護費

文化財保護事業 [担当:歴史民俗資料館] (教育政策課)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	5,717,000	5,088,745		89.0				5,088,745
平成30年度	6,312,000	5,158,649		81.7				5,158,649
比較	△ 595,000	△ 69,904		7.3				△ 69,904

【事業目的】

文化財保護法に基づき、指定文化財や文化財の保護・保存に努めると共に周知と活用を推進する。

【事業概要】

経費内訳

報酬	2,670,700	文化財保護審議会委員報酬,文化財保護指導員報酬
賃金	918,400	阿波崎城跡・神宮寺城跡清掃賃金
報償費	155,000	協力者謝礼
旅費	30,800	文化財保護審議会委員費用弁償
需用費	199,683	消耗品
役務費	239,562	広畑貝塚・景行天皇行在所跡草刈手数料
委託料	216,600	案内板作成
負担金補助及び交付金	658,000	阿波囃子・十二座神楽・平井家補助金等

【事業成果】

① 指定文化財(登録・選択)

- ・国指定文化財(登録・選択含む)5件 ・県指定文化財 17件 ・市指定文化財 63件
- ・広畑貝塚草刈清掃 年2回(事業費75,760円) ・景行天皇行在所草刈清掃 年2回(事業費 48,640円)
- ・神宮寺城跡草刈清掃 年3回(事業費 291,200円) ・阿波崎城跡草刈清掃 年7回実施(事業費 627,200円)

② 文化財保護審議会

- ・委員数 5名

③文化財の管理及び保存活動に対する支援(補助金交付)

- ・あんば囃子保存会 70,000円 ・十二座神楽保存会 50,000円 ・平井家住宅管理費 535,000円

埋蔵文化財対策事業 [担当:歴史民俗資料館] (教育政策課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	1,124,000	946,771		84.2				946,771
平成30年度	652,000	160,200		24.6				160,200
比較	472,000	786,571		59.7				786,571

【事業目的】

周知の遺跡の現状の把握に努め、開発行為と埋蔵文化財保護を両立するため、開発に先立つ埋蔵文化財の有無の照会受付や埋蔵文化財包蔵地内の開発予定地の試掘調査を行う。

【事業概要】

経費内訳

報償費	72,000	試掘調査時協力謝礼
需用費	99,971	消耗品
役務費	1,900	試掘調査時傷害保険料
委託料	772,900	試掘調査時重機等委託

【事業成果】

①現在の登録遺跡数 374遺跡

②令和元年度開発に伴う埋蔵文化財の照会

- ・埋蔵文化財所在の有無の照会 220件
- ・FAX等による遺跡地図の照会 136件
- ・遺跡地図の閲覧申請 66件
- ・包蔵地内試掘調査 9件

目 7 コミュニティセンター運営費

江戸崎地区コミセン管理運営費 [担当:江戸崎公民館] (生涯学習課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	14,262,000	13,593,332		95.3				13,593,332
平成30年度	14,140,000	13,369,838		94.6				13,369,838
比 較	122,000	223,494		0.8				223,494

【事業目的】

地域の芸術、文化活動を通して、ふれあいを広げ、地域コミュニティの活性化を図る。

【事業概要】

コミュニティセンター施設の貸出等の運営を行うとともに、施設の維持管理を実施した。

経費内訳

(単位:円)

需用費	3,218,228	消耗品費, 光熱水費, 修繕料
役務費	342,098	通信運搬費, 手数料
委託料	5,829,396	施設管理・設備保守点検等委託
使用料及び賃借料	1,828,010	清掃用具借上料, 土地借上料, テレビ受信料
工事請負費	2,350,000	空調設備改修工事, 玄関補修工事
備品購入費	25,600	施設用備品

【事業成果】

使用状況

沼里コミュニティセンター	ホール	196 日	和室	119 日	延	4,168 人
鳩崎コミュニティセンター	ホール	120 日	和室	79 日	延	2,969 人
高田コミュニティセンター	ホール	— 日	和室	107 日	延	961 人

\* 高田コミュニティセンターのホールは放課後児童クラブで使用している。

施設維持の状況

経常的経費である, 光熱水費, 施設維持管理委託・保守点検委託等に係る支出及び故障や劣化等による施設・設備の修繕を実施した。

また, 沼里・鳩崎コミュニティセンターの空調設備改修工事及び高田コミュニティセンターの玄関補修工事を実施した。

款 9 教 育 費 項 6 保 健 体 育 費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
675,379,000	627,208,285	48,170,715		92.9

目 1 保健体育総務費

社会体育振興費 [担当:生涯学習課] (スポーツ振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市 債	その他	一般財源
令和元年度	20,907,000	17,578,102		84.1			1,442,000	16,136,102
平成30年度	22,084,000	20,140,142		91.2			3,041,000	17,099,142
比 較	△ 1,177,000	△ 2,562,040		△ 7.1			△ 1,599,000	△ 963,040

【事業目的】

少子高齢化が進む中, 市民誰もが体力や年齢, 目的に応じて気軽に楽しくスポーツに参加でき, 継続できる機会を提供することに努めるとともに, スポーツ団体が主体となり開催するスポーツ活動等の支援を図る。

【事業概要】

市民ゴルフ大会・スキー教室・一般向け・小学生向けスポーツ教室の開催。体育協会・スポーツ少年団・各地区体育推進委員会・茨城GG稲敷後援会など団体の育成や支援を行った。

団 体 名	補助額
稲敷市体育協会	2,206,000円
全国・関東大会出場	505,000円
稲敷市民ゴルフ大会	847,899円

茨城ゴールデンゴールズ稲敷後援会	1,140,000円
江戸崎地区体育推進委員会	1,492,786円
新利根地区体育推進委員会	426,557円
桜川地区体育推進委員会	1,564,104円
東地区体育推進委員会	561,111円

【事業成果】

台風の影響や雪不足による影響により、スポーツフェスティバル・スキー教室が中止となってしまったが、その他のスポーツ教室や大会については開催することができた。また、東京オリンピック・パラリンピック開催が近づいていることもあり、パラ・スポーツ教室を開催したところ27名の参加があった。今後も、各団体等が主催する大会や活動に加え、スポーツ推進委員のアドバイスにより、各事業を進めていく。

市民ゴルフ大会	228人	トランポリン体験教室	38人
市ソフトバレーボール大会	96人	プール教室	75人
パラ・スポーツ体験教室	27人	バウンドテニス教室	69人
市スキー教室	雪不足の伴う中止	スポーツ少年団駅伝大会・オーブンマラソン	296人
市スポーツフェスティバル	台風接近に伴う中止		

第74回国民体育大会準備運営費 [担当:生涯学習課 国体推進室] (スポーツ振興課) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	24,808,000	24,529,718		98.9	1,500,000			23,029,718
平成30年度	9,796,000	9,796,000		100.0			5,000,000	4,796,000
比較	15,012,000	14,733,718		△ 1.1	1,500,000		△ 5,000,000	18,233,718

【事業目的】

第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体2019)は、稲敷市の魅力を全国に発信する絶好の機会ととらえ、そして真心をこめて稲敷市ならではの魅力ある大会の開催を目的とする。  
また、国民体育大会を契機にスポーツへの関心を更に高め、生涯スポーツの一層の普及・振興を推進するとともに、地域文化の交流を図り、新たな活力とにぎわいの創出を図ります。

【事業概要】

・経費内訳 (単位:円)

報酬	703,850	非常勤一般職員報酬
旅費	62,500	非常勤一般職員費用弁償
負担金	23,763,368	第74回国民体育大会稲敷市実行委員会負担金
計	24,529,718	

【事業成果】

9月8日、国体競技の「トランポリン」が稲敷市江戸崎体育館において開催され、茨城県勢では男子個人が2位、女子個人が3位の好成績を収め、市民等に大きな感動を与えた。また、6月30日には国体のデモストレーションとして「いきいきトランポリン」を開催し、オリンピック5名と県代表選手2名が世界レベルの技を披露した。イベントに集まった約1,700人の観客からは、拍手と歓声が沸き起こり、スポーツにおける魅力と醍醐味を伝えることができた。

東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致推進事業

[担当:生涯学習課 オリンピックキャンプ誘致推進室] (スポーツ振興課) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	5,804,000	3,484,065		60.0	1,000,000		2,400,000	84,065
平成30年度	5,349,000	702,330		13.1			677,000	25,330
比較	455,000	2,781,735		46.9	1,000,000		1,723,000	58,735

【事業目的】

2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、スポーツ振興や活力あるまちづくりを進めるため事前キャンプ誘致を行い、市として大会の成功に向けて貢献し、大会開催に伴う様々な効果を市の活性化につなげることを目的とする。

【事業概要】

・経費内訳

(単位:円)

報酬	20,000	東京オリンピック事前キャンプ誘致推進本部会議 委員報酬
報償費	10,000	歓迎レセプション協力者謝礼
旅費	8,800	誘致推進本部会議 委員費用弁償
需用費	476,785	協定書製本, 大使館手土産代, ポスター, 歓迎国旗, 消耗品等
役務費	892,280	誘致交渉・通訳等業務手数料, 通信運搬費
委託料	1,225,490	事前キャンプ誘致推進業務委託, ダブルミニトランポリン運搬業務委託
使用料及び賃借料	850,710	高速道路利用料, 駐車場使用料, トランポリン器具借上料
計	3,484,065	

・東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致推進本部会議の開催, トランポリン世界選手権事前合宿会場の提供, 事前キャンプ誘致推進業務委託の締結

【事業成果】

・東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプを誘致するため, 日本で開催されたトランポリン世界選手権の出場国(オーストラリア・デンマーク)の選手団を稲敷市にお迎えし, 大会前の練習会場として江戸崎体育館を提供し交流を図った。

目2 体育施設費

江戸崎総合運動公園維持管理費 [担当:江戸崎体育館] (スポーツ振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	67,634,000	48,732,624		72.1			39,067,000	9,665,624
平成30年度	93,066,000	36,141,956	55,469,000	38.8				36,141,956
比較	△ 25,432,000	12,590,668	△ 55,469,000	33.2			39,067,000	△ 26,476,332

【事業目的】

利用者に安全・安心・快適な施設提供をしていくため, 江戸崎総合運動公園施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】 [施設利用実績]

施設名	利用件数	利用延人数
江戸崎野球場	196	15,871
多目的グラウンド	90	6,923
テニスコート	886	7,175
沼田野球場	50	22,305
合計	1,222	52,274

[維持管理費]

(円)

項目	金額
光熱水費	137,057
修繕料	792,304
手数料	1,803,825
委託料	3,590,220
工事請負費	37,735,200
土地借上料	1,247,280
その他経費	3,426,738

【事業成果】

- ・野球場などの施設全般の保守管理を徹底し, 常時よいコンディションで施設の利用を提供できた。
- ・国体開催に伴う駐車場整備工事を施工した(工事請負費37,725,200円)
- ・公園内の排水路の蓋修繕(修繕料176,440円)

江戸崎体育館維持管理費 [担当:江戸崎体育館] (スポーツ振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	53,765,000	52,763,373		98.1			4,891,000	47,872,373
平成30年度	193,661,000	190,622,449		98.4				190,622,449
比較	△ 139,896,000	△ 137,859,076		△ 0.3			4,891,000	△ 142,750,076

【事業目的】

利用者に安全・安心・快適な施設提供をしていくため, 江戸崎体育館施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】 [施設利用実績]

施設名	利用件数	利用延人数
江戸崎体育館	21,974	45,346

[維持管理費]

(円)

光熱水費	体育館電気、水道料等	9,496,600
修繕料	ボイラー修繕・体育館内塗装	2,165,054
委託料	施設管理、清掃等	35,614,983
使用料及び賃借料	コピー機・清掃用具・受信料	286,092
施設用備品	シーテッドプレス・ハーフラック等	3,561,960
その他経費	消耗品・通信運搬費	1,638,684

【事業成果】

- ・体育館全体の保守管理を徹底し、よりよいコンディションで施設の利用を提供と、国体を無事開催することができた。
- ・トレーニング室内の器具の劣化に伴う機器の購入(シーテッドレックプレス1,890,000円・ハーフラック及び床マット990,000円)
- ・ボイラー修繕工事を施工した。(修繕費 455,400円)

新利根総合運動公園維持管理費 [担当:江戸崎体育館] (スポーツ振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	46,100,000	43,307,829		93.9			7,416,000	35,891,829
平成30年度	35,503,080	33,710,439		95.0				33,710,439
比較	10,596,920	9,597,390		△ 1.0			7,416,000	2,181,390

【事業目的】

利用者に安全・安心・快適な施設提供をしていくため、新利根総合運動公園施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】 [施設利用実績]

施設名	利用件数	利用延人数
新利根野球場	198	13,110
多目的グラウンド	157	4,765
テニスコート	483	2,708
合計	838	20,583

[維持管理費]

(円)

光熱水費	野球場、トイレ電気料等	4,787,684
修繕料	街路灯・クラブハウス等	944,774
手数料	除草手数料、汲取料	2,609,569
委託料	野球場、機械器具点検等	9,729,338
工事費	※下記参照	24,192,200
その他経費	消耗品、原材料、備品	1,044,264

【事業成果】

- ・野球場等の施設を定期的にメンテナンスすることで常時よいコンディションで施設の利用を提供できた。
- ・テニスコート改修工事(16,643,000円)・野球場音響設備更新工事(2,041,200円)
- 野球場スコアボード・バックスクリーン・テニスコート照明器具塗装(5,508,000円)

新利根体育館維持管理費 [担当:江戸崎体育館] (スポーツ振興課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	10,776,000	10,462,855		97.1			732,000	9,730,855
平成30年度	14,009,000	13,723,779		98.0				13,723,779
比較	△ 3,233,000	△ 3,260,924		△ 0.9			732,000	△ 3,992,924

【事業目的】

利用者に安全・安心・快適な施設提供をしていくため、新利根体育館施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】 [施設利用実績]

施設名	利用件数	利用延人数
新利根体育館	1,117	19,295

[維持管理費]

(円)

光熱水費	体育館電気・水道料等	3,895,911
修繕料	バスケットリング・照明器具等	310,336
手数料	体育機器点検、清掃等	828,063
委託料	清掃、植栽管理等	5,018,119
使用料及び賃借料	清掃用具借り上げ料	112,216
その他経費	消耗品・備品購入等	298,210

【事業成果】

- ・体育館を定期的にメンテナンスすることで常時よいコンディションで施設の利用を提供できた。
- ・体育館内の劣化に伴う器具の更新を実施した。

桜川総合運動公園維持管理費 [担当:桜川総合運動公園] (スポーツ振興課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		25,667,000	23,843,492		92.9			2,129,000	21,714,492
平成30年度		44,924,000	31,702,240		70.6			1,068,000	30,634,240
比較		△ 19,257,000	△ 7,858,748		22.3			1,061,000	△ 8,919,748

【事業目的】

利用者へ安全・快適な施設提供をしていくため、桜川総合運動公園内施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】

(維持管理費)

(円)

需用費	光熱費・消耗品費・修繕料等	8,165,639
役務費	通信運搬費・手数料	1,012,119
委託料	警備委託・清掃委託・施設管理委託等	11,886,574
使用料及び賃借料	コピー機・土地借上げ料・テレビ受信料等	609,000
工事請負費	シャッター取替工事・球場階段設置工事・トイレ等改修工	1,628,000
原材料費	塩化カルシウム・グラウンド用混合土等	450,860
備品購入費	スポンジローラー購入	91,300
合計		23,843,492

(施設利用実績)

施設名	利用件数	利用人数
野球場	57	6,269
テニスコート	314	2,833
多目的広場	169	4,287
浮島運動広場	100	9,012
炊飯場	27	529
合計	667	22,930

【事業成果】

運動公園内施設全般の保守管理を徹底、改修工事等により常時安全・安心な施設提供が出来た。

白鷺野球場維持管理費 [担当:桜川総合運動公園] (スポーツ振興課)

(単位:円)

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		8,367,000	7,304,601		87.3			141,000	7,163,601
平成30年度		7,814,000	7,381,970		94.5			169,000	7,212,970
比較		553,000	△ 77,369		△ 7.2			△ 28,000	△ 49,369

【事業目的】

利用者へ安全・快適な施設提供をしていくため、白鷺球場内施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】

(維持管理費)

(円)

需用費	光熱費・消耗品費・修繕料等	3,173,919
委託料	電気設備・施設管理委託等	2,340,882
備品購入費	スポーツトラクター購入	1,711,800
負担金補助金及び交付金	夜間照明隣接水田等補助金	78,000
合計		7,304,601

(施設利用実績)

施設名	利用件数	利用人数
野球場	101	3,475
東グラウンド	100	3,002
サッカー場	136	1,930
弓道場	81	81
合計	418	8,488

【事業成果】

保守管理を行い常時良いコンディションで施設提供が行えた。

農業者トレーニングセンター維持管理費 [担当:桜川総合運動公園] (スポーツ振興課) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,381,000	1,991,595		83.6			241,000	1,750,595
平成30年度	1,945,000	1,854,772		95.4			306,000	1,548,772
比較	436,000	136,823		△ 11.7			△ 65,000	201,823

【事業目的】

利用者へ安全・快適な施設提供をしていくため、農業者トレーニングセンター内施設全般の維持管理を行う。

【事業概要】

(維持管理費) (円)

需用費	消耗品費・修繕料等	298,928
委託料	清掃委託・消防設備管理委託等	576,037
使用料及び賃借料	清掃用具	49,630
工事請負費	非常用放送機器及び消火設備更新工事	1,067,000
	合計	1,991,595

(施設利用実績)

施設名	利用件数	利用人数
農業者トレーニングセンター	333	9,676

【事業成果】

・保守管理を行い常時良いコンディションで施設提供が行えた。

目3 学校給食費

学校給食運営費 [担当:江戸崎学校給食センター] (江戸崎学校給食センター) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	299,000	213,830		71.5				213,830
平成30年度	302,000	159,730		52.9				159,730
比較	△ 3,000	54,100		18.6				54,100

【事業目的】

適正な学校給食業務の実施と業務の円滑化を図る。

【事業概要】

給食センター運営委員会を開催し、センター及び単独校給食に関する重要事項について調査・審議を行うことで学校給食業務の円滑実施を図る。

経費内訳

報酬	61,000	学校給食運営委員会委員報酬
旅費(費用弁償)	59,400	学校給食運営委員会委員費用弁償
負担金補助及び交付金	93,430	県栄養士会、県学校給食共同調理場連絡協議会負担金等

【事業成果】

・運営委員会の開催及び審議事項

9月17日開催、20名の委員中15名出席。

委嘱状の交付及び学校給食費、稲敷市立学校給食センター条例施行規則等について審議した。

11月25日開催、24名の委員中19名出席。

委嘱状の交付及び稲敷市学校給食の現況、学校給食費の納入状況等について審議した。

江戸崎地区給食センター運営費 [担当:江戸崎学校給食センター] (江戸崎学校給食センター) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	83,098,000	80,946,247		97.4				80,946,247
平成30年度	71,252,000	69,966,571		98.2				69,966,571
比較	11,846,000	10,979,676		△ 0.8				10,979,676

【事業概要】

学校給食の調理及び配送を業務委託し、経費の節減に努めるとともに、徹底した衛生管理のもと、江戸崎地区3小学校及び1中学校、新利根地区1小学校に安全で安心な給食を提供する。

経費内訳

報酬	非常勤一般職員	441,375	・栄養士 441,375円(11月～2月)
旅費	費用弁償	20,000	・通勤手当1名(栄養士)
需用費	消耗品	7,174,867	・給食用食器(ボール・角仕切皿・トレイ), 殺虫灯カートリッジ, コピーチャージ等
	印刷製本費	172,512	・献立表 (9円×1,600枚×1.08)×6ヶ月, (9円×1,600枚×1.10)×5ヶ月
	光熱水費	13,197,527	・電気 5,399,554円・水道 2,358,425円・ガス 5,439,548円
	修繕料	2,842,579	包丁・まな板殺菌庫修理107,244円・食器洗浄機修繕777,600円 搬出口外階段補修345,600円・厨芥処理機用調整タンク修繕421,200円 食器洗浄機コンベア交換100,265円・調整器交換修繕122,100円 殺菌灯交換修理113,300円・給湯配管補給用減圧弁交換99,000円 洗浄機及び整理装置修理95,502円 他 16件 660,768円
役務費	通信運搬料	172,741	・電話料 164,141円 ・郵便料 8,600円
	手数料	2,824,988	・食品衛生検査 ・食材検査 ・施設衛生検査 ・簡易水道水質検査 ・浄化槽定期検査 ・草刈作業 ・汚水引抜処理・汚水流入管内清掃 ・油脂収集運搬処理 ・保菌検査・調理場内殺菌消毒・洗浄機(食器・食缶・コンテナ)清掃 ・流入グリストラップ清掃 ・そ害虫駆除 ・ノロウイルス
委託料		38,518,190	・調理業務委託 23,988,000円 ・配送業務委託 9,816,000円 ・警備委託 327,000円 ・清掃委託 923,012円 ・消防設備保守点検 96,070円 ・電気設備保安管理 236,800円 ・受水槽清掃点検委託 129,600円 ・浄化槽維持管理委託 1,164,120円 ・ボイラー保守点検 340,764円 ・ガス設備保守点検 529,200円 ・次亜塩素酸注入管理 379,320円 ・厨房機器保守点検 588,304円
使用料及び賃借料		3,872,358	・土地借上料 759,329円 ・テレビ受信料 14,545円 ・コピー機 90,720円 ・スチームコンベクション賃貸借 2,436,480円 ・ボイラー脱酸素装置316,224円 ・飛来虫防除機 255,060円
工事請負費		9,828,500	・温水ボイラ更新工事7,722,000円・汚水処理施設等塗装工事 638,000円 ・給水等設備工事1,254,000円 ・階段上部天井補修工事 214,500円
備品購入費		1,880,610	・学校給食用コンテナ3台1,360,800円・2階休憩室エアコン388,800円 ・中蓋付二重保温食缶3個59,400円 ・食缶14L1個52,800円 ・掃除機18,810円

【事業成果】

学校給食の調理及び配送業務を委託にすることにより、経費の節減を図り、徹底した衛生管理を実施し、安心で安全な給食を提供する事ができた。

- ・温水ボイラ更新工事を行った。(事業費 7,722,000円)
- ・給水等設備工事を行った。(事業費 1,254,000円)

桜川地区給食運営費 [担当:江戸崎学校給食センター] (江戸崎学校給食センター) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	12,361,000	11,516,713		93.2				11,516,713
平成30年度	13,696,000	12,699,106		92.7				12,699,106
比較	△ 1,335,000	△ 1,182,393		0.4				△ 1,182,393

【事業概要】

自校式給食施設にて、2・3名の調理員が徹底した衛生管理のもと、学校給食の調理を行い、経費の節減に努めるとともに、桜川地区3小学校及び1中学校に安全で安心な給食を提供する。

経費内訳

報酬	非常勤一般職員	4,521,198	・調理員小学校1名づつ(阿波・浮島・古渡)桜川中学校2名
旅費	費用弁償	255,300	・通勤手当5名
需用費	消耗品	1,221,714	・給食用食器(ボール・角仕切皿)・調理員用白衣・作業用パンツ・靴代等
	印刷製本費	53,910	・献立表(9円×500枚×1.08)×6ヶ月・(9円×500枚×1.10)×5ヶ月
	光熱水費	1,747,084	・ガス代 桜川中学校 543,976円 阿波小学校 509,868円 浮島小学校 356,361円 古渡小学校 336,879円
	修繕料	1,003,774	・古渡小 :ガス回転釜ガスノズル清掃修理 13,200円 ・浮島小 :給食室排気ファン交換修繕 324,000円 他1件 13,200円 ・阿波小 :コンベクション修理 38,566円 他2件 44,860円 ・桜川中 :給食室内床・壁等修繕 356,400円 他2件 213,548円
役務費	手数料	1,246,807	・食品衛生検査 ・食材検査 ・保菌検査 ・ノロウイルス検査 ・施設害虫防除 ・調理場内殺菌消毒
委託料		449,550	・清掃委託 395,550円 ・厨房機器保守点検 54,000円
備品購入費		1,017,376	・古渡小 給食用牛乳保冷庫 594,000円 ・浮島小 ガスフライヤー 316,800円 ・阿波小 フードプロセッサー 18,576円 ・桜川中 ピーラー用部品(デスク) 88,000円

【事業成果】

非常勤一般職員を雇用することにより、経費の節減につなげるとともに、徹底した衛生管理を実施し、安心して安全な給食を提供する事ができた。

東地区給食センター運営費 [担当:東学校給食センター](東学校給食センター)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	66,879,000	65,923,854		98.6				65,923,854
平成30年度	78,100,000	77,266,410		98.9				77,266,410
比較	△ 11,221,000	△ 11,342,556		△ 0.4				△ 11,342,556

【事業目的】

園児及び児童生徒にバランスのとれた栄養のある給食を提供し、健康の増進、体位の向上、正しい食習慣を身につけさせる。

また、東学校給食センターを円滑かつ効果的に運営するためにセンターの施設・機械設備の維持管理を行う。

【事業概要】

学校給食の調理及び配送を業務委託し、経費の節減に努めるとともに、徹底した衛生管理のもと、東地区2幼稚園・3小学校・1中学校、新利根地区1幼稚園・1中学校に安全で安心な給食を提供する。

経費内訳

需用費	消耗品	1,988,909	・給食用食器 ・ステンレス食器籠 ・パイスケット ・コピーチャージ代等
	燃料費	3,497,783	・ボイラー用重油代
	印刷製本費	140,166	・献立表(月額11,700円×6か月×1.08・11,700円×5か月×1.10)
	光熱水費	6,226,652	・電気代2,734,709円・水道2,053,070円・下水道1,146,683円・ガス代292,190
	修繕料	3,111,828	・食缶洗浄機修理2件825,552円 ・厨房ハロゲン灯交換工事201,300円 ・軒天及び車庫屋根補修工事366,120円 ・外部塗装工事496,800円 ・内部塗装工事378,000円 ・厨房パッケージエアコン修繕124,200円 ・その他17件719,856円
	医薬材料費	7,336	・消毒液 7,236円 ・絆創膏 100円
役務費	通信運搬料	168,466	・電話料 ・FAX料162,126円 切手代6,340円
	手数料	1,361,960	・食品衛生検査(3回) ・食材検査(3回) ・簡易専用水道検査及び水質検査 ・ボイラー性能検査 ・草刈作業 ・害虫駆除(6回) ・調理場内殺菌消毒 ・残油排水処理(4回) ・保菌検査(月2回) ・ノロウイルス(1回)

委託料	45,828,822	・調理業務委託 34,092,000円 ・配送業務委託 9,456,000円 ・警備委託 274,680円 ・清掃委託 490,860円 ・消防設備保守点検 36,940円 ・電気設備保安管理 201,092円 ・空調設備保守点検 81,750円 ・受水槽清掃点検委託 100,440円 ・タンク清掃点検委託 68,040円 ・エレベーター保守点検 98,100円 ・ボイラー保守点検 463,140円 ・純水器点検 237,780円 ・原水槽・油脂分離管理 66,000円 ・厨房機器保守点検 162,000円
使用料及び賃借料	107,730	・コピー機 ・清掃用具借上料 ・テレビ受信料
備品購入費	3,484,202	・給食配送用コンテナ2台 605,000円 ・保温・冷パット 266,112円 ・中蓋付二重保温食缶 181,980円 ・ドライ式移動台4台 511,920円 ・ドライ式食缶用盛付移動台469,800円 ・野菜調理器一式 413,640円 ・ドライ式ザル受台(10台) 430,920円 ・その他 6件 604,830円

【事業成果】

学校給食の調理及び配送業務を委託にすることにより、経費の節減を図り、徹底した衛生管理を実施し、安心して安全な給食を提供する事ができた。

江戸崎地区給食センター事業 [担当:江戸崎学校給食センター] (江戸崎学校給食センター) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	72,034,000	67,027,509		93.0			64,102,000	2,925,509
平成30年度	73,000,000	72,971,519		100.0			70,484,000	2,487,519
比較	△ 966,000	△ 5,944,010		△ 7.0			△ 6,382,000	437,990

【事業目的】

江戸崎学校給食センターで調理する小学校4校、中学校1校分の安全・安心な食材を購入し、給食の提供を行うとともに、児童生徒の健全な食習慣を養う。

【事業概要】

地産地消の促進を考慮しつつ、安全安心な食材を購入し安全・安心な給食を提供するとともに、食に関する指導を行う。

経費内訳

需用費	食糧費	67,027,509	給食賄材料費
-----	-----	------------	--------

【事業成果】

- ・給食日数 182日 (11ヶ月)
- ・学期別内訳
  - 1学期 4月8日～7月19日
  - 2学期 9月2日～12月24日
  - 3学期 1月8日～3月5日

- ・給食賄費
  - 月平均額 約 6,093千円
  - 一日平均額 約 368千円

・給食供給数

区分	給食数(食)	一日平均(食)
幼稚園	-	-
小学校	171,990	945
中学校	64,610	355
職員等	29,120	160
計	265,720	1,460

・食事内容

主食	週回数(回)	年間回数(回)
米飯	3.0	107
パン	1.0	37
麺類	1.0	38

※月・木・金曜日は米飯。火曜日はパン。  
水曜日は麺類。

- ・アレルギー食への対応 10人
- ・食育指導(授業・給食時間実施分含む) 211回

桜川地区給食事業 [担当:江戸崎学校給食センター] (江戸崎学校給食センター) (単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	18,443,000	17,237,167		93.5			16,151,000	1,086,167
平成30年度	18,730,000	18,729,387		100.0			17,208,000	1,521,387
比較	△ 287,000	△ 1,492,220		△ 6.5			△ 1,057,000	△ 435,220

**【事業目的】**

桜川地区小学校3校, 中学校1校各校で使用する分の安全・安心な食材を購入し, 給食の提供を行うとともに, 児童生徒の健全な食習慣を養う。

**【事業概要】**

地産地消の促進を考慮しつつ, 安全安心な食材を購入し安全・安心な給食を提供するとともに, 食に関する指導を行う。

経費内訳

需用費	食糧費	17,237,167	給食賄材料費
-----	-----	------------	--------

**【事業成果】**

- ・給食日数 182日 (11ヶ月)
- ・学期別内訳
  - 1学期 4月8日～7月19日
  - 2学期 9月2日～12月24日
  - 3学期 1月8日～3月5日
- ・給食供給数

区分	給食数(食)	一日平均(食)
幼稚園	-	-
小学校	41,132	226
中学校	20,202	111
職員等	12,740	70
計	74,074	407

- ・給食賄費
  - 月平均額 約 1,567千円
  - 一日平均額 約 95千円

・食事内容

主食	週回数(回)	年間回数(回)
米飯	3.0	107
パン	1.0	37
麺類	1.0	38

※月・木・金曜日は米飯(持参)火曜日はパン。水曜日は麺類。

- ・アレルギー食への対応 4人
- ・食育指導(授業・給食時間実施分含む) 197回

**東地区給食センター事業 [担当:東学校給食センター] (東学校給食センター) (単位:円)**

年度	区分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
						国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度		48,501,000	46,186,603		95.23	14,000		43,657,000	2,515,603
平成30年度		53,461,000	53,399,204		99.88			48,992,000	4,407,204
比較		△ 4,960,000	△ 7,212,601		△ 4.7	14,000		△ 5,335,000	△ 1,891,601

**【事業目的】**

東学校給食センターで調理する, 幼稚園3園, 小学校3校, 中学校2校分の安全・安心な食材を購入し給食の提供を行うとともに, 園児及び児童生徒の健全な食習慣を養う。

**【事業概要】**

地産地消の促進を考慮しつつ, 安全安心な食材を購入し給食を提供するとともに, 食に関する指導を行う。

経費内訳

需用費	食糧費	46,186,603	給食賄材料費
-----	-----	------------	--------

**【事業成果】**

- ・9月9日 台風のため休校。
- ・9月10日 東学校給食センター地区停電のため、(食パン・牛乳・ゼリー)のみの提供をする。
- ・3月6日～3月23日 小中学校,臨時休校のため給食の提供なし。  
幼稚園のみの提供をする。  
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のための臨時休校(令和2年3月6日(金)～令和2年3月24日(火))
- ・副食費免除園児 47人 (3,157円×47人×6か月=890,274円)
- ・給食日数 小・中学校 182日 (11ヶ月)  
幼稚園 192日 (11ヶ月)
- ・学期別内訳
  - 1学期 4月8日～7月19日
  - 2学期 9月2日～12月24日
  - 3学期 1月8日～3月23日
- ・給食賄費
  - 月平均額 約 4,198千円
  - 一日平均額 約 240千円

・給食供給数

区 分	給食数(食)	一日平均(食)
幼稚園	24,270	126
小学校	80,832	444
中学校	77,437	425
職員等	30,301	157
計	212,840	1,152

・食事内容

主 食	週回数(回)	年間回数(回)
米 飯	3.0	113
パ ン	1.5	52
麵 類	0.5	27

※月・木・金曜日は米飯(持参)。火曜日はパン。水曜日はパンまたは麺類。

- ・アレルギー食への対応 5人
- ・食育指導(授業・給食時間実施分含む) 72回

款 10 災害復旧費 項 1 農林水産業施設災害復旧費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
164,823,600	3,998,060	160,825,540	160,000,000	2.4

目 1 農地災害復旧費

農地災害復旧事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	4,823,600	3,998,060		82.9	1,464,000		2,171,000	363,060
平成30年度	0	0		0.0	0		0	0
比較	4,823,600	3,998,060		82.9	1,464,000		2,171,000	363,060

【事業目的】

令和元年の台風15号、台風19号の被災農地等の復旧費用。

【事業概要】

〈主な事業内容〉

(1) 現年発生災害復旧工事

台風19号等により破損した排水路等の補修工事を行ったもの。

令和元年度実施地区: 押砂地区、清水地区

(2) 土地改良区等施行事業負担金

土地改良区が実施した、台風19号等により破損した土地改良施設の災害復旧事業に対する負担金。

令和元年度実施地区: 村田用水機場(羽賀沼土地改良区)、姫宮用排水機場(羽賀沼土地改良区)

(3) 持続的生産強化対策事業

台風被害による、圃場に堆積した稲わらの撤去と圃場へのすき込みに対する補助。

【事業成果】

主要支出の内訳

工事請負費	1,744,600	現年発生災害復旧工事 押砂護岸復旧工事 1,298,000円 清水地区山手承水路災害復旧工事 446,600円
負担金	789,250	土地改良区等施行事業負担金 羽賀沼土地改良区 姫宮用排水機場 535,150円 羽賀沼土地改良区 村田用水機場 254,100円
補助金	1,462,210	持続的生産強化対策事業 稲わら撤去 1,125,000円 土づくり 339,210円
計	3,996,060	

農業用施設災害復旧事業 [担当:農政課] (農政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	160,000,000	0	160,000,000	0.0				0
平成30年度	0	0	0	0.0				0
比較	160,000,000	0	160,000,000	0.0				0

【事業目的】

令和元年の台風15号、台風19号の被災農業者に対する支援。

【事業概要】

被害を受けたパイプハウス等の復旧費用に対して補助。

【事業成果】

建築資材および施工業者の人員不足のため、全額を令和2年度に繰り越すもの。

款 10 災害復旧費 項 2 公共土木施設災害復旧費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
200,254	194,854	5,400		97.3

目 1 道路橋梁災害復旧費

道路橋梁災害復旧事業 [担当:建設課] (建設課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	200,254	194,854		97.3				194,854
平成30年度								0
比較	200,254	194,854		97.3				194,854

**【事業目的】**  
台風や大雨による市道への倒木、道路冠水及び家屋の床上床下浸水等が発生した場合、早急な災害復旧を図ることを目的とする。

**【事業概要】**  
経費内訳

需用費	99,924	消耗品費(土嚢袋等購入)
備品購入費	94,930	災害用備品(チェーンソー購入)
合計	194,854	

**【事業成果】**  
台風や大雨による市道への倒木、道路冠水及び家屋の床上床下浸水等が発生し、早急な災害復旧を行った。

款 10 災害復旧費 項 3 文教施設災害復旧費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
32,812,203	32,382,700	429,503		98.7

目 1 公立学校施設災害復旧費

公立学校施設災害復旧事業 [担当:教育学務課] (学務管理課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	26,725,203	26,610,280		99.6				26,610,280
平成30年度								0
比較	26,725,203	26,610,280		99.6				26,610,280

**【事業目的】** 災害により被害のあった施設を、早急に修繕し、安心・安全な学校を維持する。

**【事業概要】**  
・倒木撤去処分委託 14件 2,649,339円  
・災害復旧工事 34件 23,960,941円

**【事業成果】** 台風15号(R1.9.9), 台風19号(R1.10.12), 豪雨被害(R1.10.25)で被害のあった施設を、早急に修繕し、児童・生徒等の安心・安全な学校生活を保持することができた。

幼児教育施設等災害復旧事業 [担当:みのり幼稚園・ゆたか幼稚園]

(みのり幼稚園・ゆたか幼稚園)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	6,087,000	5,772,420		94.8				5,772,420
平成30年度								0
比較	6,087,000	5,772,420		94.8				5,772,420

<b>【みのり幼稚園】(みのり幼稚園)</b>	<b>1,954,870</b>
<b>【事業目的】</b>	・みのり幼稚園に於いての台風災害に係る修繕を行い早期復旧を図る。
<b>【事業概要】</b>	・修繕料 1,954,870円 (園庭物置き・伸縮門扉・エアコン・フェンス設置・園児バス車庫)
<b>【事業成果】</b>	
<b>【ゆたか幼稚園】(ゆたか幼稚園)</b>	<b>3,817,550</b>
<b>【事業目的】</b>	・ゆたか幼稚園に於いての台風災害に係る修繕を行い早期復旧を図る。
<b>【事業概要】</b>	・修繕料 3,817,550円 (屋外トイレ屋根工事・空調設備工事)
<b>【事業成果】</b>	・復旧工事を行ったことで、安心安全な園生活が保障された。

**款 10 災害復旧費 項 4 その他公共施設・公用施設災害復旧費**

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
34,628,347	24,903,395	9,724,952	3,800,000	71.9

**目 1 その他公共施設・公用施設災害復旧費**

**その他公共施設等災害復旧事業**

(単位:円)

【担当:管財課・公共施設再編室・桜川地区センター・社会福祉課・都市計画課・指導室  
あずま生涯学習センター・江戸崎体育館・桜川総合運動公園・江戸崎学校給食センター  
東学校給食センター】

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	34,628,347	24,903,395	3,800,000	71.9				24,903,395
平成30年度								0
比較	34,628,347	24,903,395	3,800,000	71.9				24,903,395

**【管財課】(管財課) 6,912,455**

**【事業目的】**

台風15号による強風によって、被害を受けた公共施設の修繕を行う。

**【事業概要】**

区分	支出額	備考
調査・測量委託	660,000	庁舎駐車場防護柵復旧測量業務委託
実施設計委託	1,705,000	庁舎駐車場防護柵復旧設計積算業務委託
合計	2,365,000	

**工事請負費**

区分	支出額	備考
現年発生災害復旧工事	4,547,455	市役所駐車場伐採工事, 庁舎駐車場外構復旧工事 等

**【事業成果】**

庁舎駐車場外構復旧工事以外については、現年度内での完了となった。庁舎駐車場外構復旧工事については設計に時間もかかったことなどから前払金以外は繰越となってしまった。

**【公共施設再編室】(管財課) 3,674,000**

**【事業目的】**

令和元年10月25日の大雨により、旧太田小学校跡地の法面が崩れたものを復旧する。

**【事業概要】**

**工事請負費**

区分	支出額	備考
現年発生災害復旧工事	3,674,000	旧太田小学校法面復旧工事, 旧太田小学校スロープ法面補修工事

**【事業成果】**

大規模崩壊などによる泥の流出なども起こらず、無事完了となった。

**【桜川地区センター】(桜川地区センター) 218,790****【事業目的】**

台風により破損した集積所の復旧を目的とする。

**【事業概要】**

桜川地区センター場内修繕工事 218,790円

**【事業成果】**

破損した集積所の復旧。

**【社会福祉課】(社会福祉課) 734,800****【事業目的】**

台風15号等の大規模災害により施設に雨漏りが発見されたため、利用者の安全を鑑み緊急で修繕を行う。

**【事業概要】**

江戸崎福祉センターの施設を維持管理するための費用を支出。

工事請負費	734,800	内訳は【事業成果】のとおり
-------	---------	---------------

**【事業成果】**

現年発生災害復旧工事	734,800	江戸崎福祉センター通路天井及び軒天補修工事
------------	---------	-----------------------

**【都市計画課】(建設課) 5,384,500****【事業目的】**

9月9日の台風15号により、市内公園及び市営住宅で倒木・土砂災害等の被害が発生し、早急な災害復旧を図ることを目的とする。

**【事業概要】**

経費内訳

委託料	874,500	倒木撤去処分
工事請負費	4,510,000	災害復旧工事
合計	5,384,500	

**【事業成果】**

リバーサイド公園, 大根東公園, 愛宕山公園の倒木処理  
和田公園, 新利根川さくらづつみの災害復旧工事  
市営柏木住宅土砂災害復旧工事

**【指導室】(指導室) 772,750****【事業目的】**

教育センター敷地南東側にあるフェンスが台風等の強風により、隣接する民家側へ倒れかかっていたため、既存のフェンスを撤去し新たなフェンスの設置工事を行う。

**【事業概要】**

工事請負費 772,750円

**【事業成果】**

新しいフェンスを設置したことにより、隣接地へのフェンスの倒壊及び土砂の流入を防ぐことができた。

**【あずま生涯学習センター】(生涯学習課) 517,000****【事業目的】**

台風により破損した公用車車庫の復旧を目的とする。

**【事業概要】**

あずま生涯学習センター 車庫補修工事 517,000円

**【事業成果】**

破損した公用車車庫の復旧。

**【江戸崎体育館】(スポーツ振興課)**

2,686,200

**【事業目的】**

台風15号による被害を受けた施設を修繕し、利用者に安全・安心・快適な施設提供を行う。

**【事業概要】**

工事名	工事場所	金額	工事内容
江戸崎総合運動公園入口北東側排水路改修工事	稲敷市荒沼3-1江戸崎総合運動公園内	1,859,000円	大雨洪水による崩壊したU字溝の再布設及び集水桝の再設置等
江戸崎総合運動公園駐輪場屋根交換工事	稲敷市荒沼3-1江戸崎総合運動公園内	827,200円	暴風雨により剥がれ落ちた駐輪場の屋根の交換工事

**【事業成果】**

・施設利用者の安全確保に資するための対策を講ずることができた。

**【桜川総合運動公園】(スポーツ振興課)**

2,402,400

**【事業目的】**

台風15号による被害を受けた施設を修繕し、利用者に安全・安心・快適な施設提供を行う。

**【事業概要】**

工事名	工事場所	金額	工事内容
白鷺球場スコアボード撤去工事(台風15号災害)	稲敷市佐原組新田1596 白鷺球場	363,000円	暴風によりスコアボードが倒壊したことによる撤去工事
あずま農業者トレーニングセンター外部トイレ屋根改修工事(台風15号被害)	稲敷市佐原組新田1595-1 あずま農業者トレーニングセンター	1,144,000円	暴風雨により剥がれ落ちた屋外トイレの屋根改修工事
浮島運動場野球ベンチ修繕工事(台風15号災害)	稲敷市浮島5020-2浮島運動場内	895,400円	暴風により剥がれ落ちたベンチの屋根の修繕工事

**【事業成果】**

・施設利用者の安全確保に資するための対策を講ずることができた。

**【江戸崎学校給食センター】(江戸崎学校給食センター)**

225,500

**【事業目的】**

台風による破損した給食用簡易物置の復旧を目的とする。

**【事業概要】**

桜川中学校給食用物置設置工事 225,500円

**【事業成果】**

破損した給食用簡易物置の復旧。

**【東学校給食センター】(東学校給食センター)**

1,375,000

**【事業目的】** 台風15号被害の施設の復旧を目的とする。

**【事業概要】** 東学校給食センター敷地内整備工事 1,155,000円  
東学校給食センター軒天補修工事 220,000円

**【事業成果】**

破損した施設の修繕復旧。

款11公債費 項1公債費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
2,402,415,000	2,388,023,111	14,391,889		99.4

目1元 金 目2利 子

元金・利子償還費 [担当:財政課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	2,393,076,000	2,378,684,712		99.4	13,091,000		60,605,000	2,304,988,712
平成30年度	2,246,689,000	2,245,683,330		100.0	13,215,000		43,432,000	2,189,036,330
比較	146,387,000	133,001,382		△ 0.6	△ 124,000		17,173,000	115,952,382

【事業目的】

地方債の償還を適正に行う。

【事業概要】

令和元年度元金償還額: 2,230,595,098 円  
 利子償還額: 148,089,614 円  
 地方債の目的別償還の状況は5項表5のとおりである。

【事業成果】

令和元年度末における地方債の借入先別・利率別現在高 (単位:円, %)

借入先	令和元年度末 現在高・割合	利率別内訳			
		1.5%以下	3.0%以下	5.0%以下	5.5%以下
財政融資資金(財務省)	8,463,736,035	7,602,968,868	844,171,702	16,595,465	—
旧郵政公社資金	908,244,595	707,208,962	200,467,916	567,717	—
地方公共団体金融機構資金	3,202,898,964	3,176,547,893	26,351,071	—	—
市中銀行(JAを含む)	12,341,308,363	11,596,269,862	745,038,501	—	—
その他(茨城県貸付金を含む)	9,720,601	9,720,601	—	—	—
合計	24,925,908,558	23,092,716,186	1,816,029,190	17,163,182	—
割合	100.0	92.6	7.3	0.1	—

補足: 公的資金補償金免除繰上償還の実施等により年利5.0%を超える地方債の現在高はなくなっている。

令和元年度地方債の償還に充てた特定財源の内訳

○国県支出金: 13,091,000 円

合併市町村幹線道路緊急整備支援事業 道路橋梁費補助金(県支出金) → 前年度の事業費の規模及び当該事業の当該年度における地方債の元利償還額を基礎として算定し交付されるもの。

○その他: 60,605,000 円

38,736,000円<成田空港周辺対策交付金(普通交付金)> → 公立学校等の防音対策のために発行した地方債の元利償還額を学校教育施設整備事業債の償還に充てている。

20,374,000円<市営住宅使用料> → 市営住宅の維持補修費、物件費及び担当職員の人件費の順に財源充當を行い、それでもなお剰余額がある場合に公営住宅整備事業債の償還に充てている。

1,495,000円<住宅新築資金貸付金元利収入> → それぞれの貸付金として市が発行した地方債の貸付金元利収入を当該地方債の償還に充てている。

元金償還費 [担当:社会福祉課] (社会福祉課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	9,339,000	9,338,399		100.0			2,774,000	6,564,399
平成30年度	3,622,000	3,622,000		100.0			122,000	3,500,000
比較	5,717,000	5,716,399		△ 0.0			2,652,000	3,064,399

【事業目的】

東日本大震災により世帯主が負傷又は住居・家財に被害を受けた世帯に対する, 生活の立て直しに必要な資金の貸付けを行う。

【事業概要】

令和元年度元金償還額: 9,338,399 円

【事業成果】

9,338,399円 <災害援護資金貸付金元利収入>→ それぞれの貸付金として市が発行した地方債の貸付金元利収入を当該地方債の償還に充てている。

款12諸支出金 項2基金費

(単位:円)

予算現額	決算額	不用額	うち翌年度繰越額	執行率(%)
410,164,000	409,990,000	174,000		100.0

目1 財政調整基金費 から 目14 子育て応援基金

基金費 [担当:財政課] (企画財政課)

(単位:円)

区分 年度	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	執行率 (%)	決算額の財源内訳			
					国県支出金	市債	その他	一般財源
令和元年度	410,164,000	409,990,000		100.0	0		189,883,000	220,107,000
平成30年度	627,601,000	627,548,000		100.0	0		262,600,000	364,948,000
比較	△ 217,437,000	△ 217,558,000		△ 0.0	0		△ 72,717,000	△ 144,841,000

【事業目的】

基金への積立を適正かつ効率的に行う。

【事業概要】

基金の設置状況及び活用方法

基金名		活用方法
財政調整基金		取崩型で取崩額は一般財源に充てる。
減債基金		運用益(利子)は当該基金に積み立てる。
特定目的基金	公共公用施設整備基金	取崩型で取崩額は当該基金の使用目的に合致する事業等の財源に充てる。 運用益(利子)は当該基金に積み立てる。
	地域振興基金	
	下水道事業基金	
	国際交流基金	
	新庁舎建設基金	
	土地改良事業償還金軽減対策基金	
	ふるさと応援基金	
	合併振興基金	
	森林環境譲与税基金	
	子育て応援基金	
企業立地促進及び創業支援基金		運用益(利子)は一般財源に充てる。
東日本大震災復興交付金基金		取崩型で取崩額は当該基金の使用目的に合致する事業等の財源に充てる。 運用益は決済性預金のため発生しない。
地域福祉基金		運用益(利子)を事業等の財源に充てる果実 運用型基金である。
定額運用基金	黒田保郎育英奨学基金	運用益(利子)は一般財源に充てる。
	奨学基金	
	印紙等購買基金	

【事業成果】

令和元年度の積立額及び年度末残高は、7頁表7のうち一般会計のとおりです。

#### IV 特別会計決算の概要

### 国民健康保険特別会計決算の概要

国民健康保険は、保険税及び国・県などからの補助金を財源として、健全な運営を確保し必要な保険給付を行うことを目的としている。

令和元年度の決算額は、歳入総額5,257,675,064円(前年度比2.0%減)、歳出総額5,163,290,716円(前年度比2.7%減)となり、歳入歳出差引額94,384,348円である。

歳入の主なものは、国民健康保険税のうち医療給付費分723,760,086円(前年度比6.4%減)、後期高齢者支援金分210,640,585円(前年比7.0%減)、介護給付金分69,427,889円(前年度比11.6%減)及び、県支出金 3,461,911,662円(前年度比2.3%増)となっており、これらが構成比の83.3%を占めている。

歳出では保険給付費3,397,478,385円(前年度比2.2%増)、国民健康保険事業費納付金1,594,134,906円(前年度比7.0%減)となっており、これらが構成比の94.0%を占めている。

① 被保険者数	11,636 人		
② 1人当り税額	85,924 円		
③ 1人当り保険給付額	249,341 円	(1人当り費用額	344,996 円)
④ 世帯数	6,917 世帯		
⑤ 1世帯当り税額	144,544 円		
⑥ 1世帯当り保険給付額	419,449 円	(1世帯当り費用額	580,364 円)
⑦ 収納状況			(単位:円, %)

	調定額	収入額	不納欠損額	未納額	徴収率
現年度	999,811,225	937,801,661	20,700	61,988,864	93.8
過年度	221,963,211	66,026,899	55,533,830	100,402,482	29.8
計	1,221,774,436	1,003,828,560	55,554,530	162,391,346	82.2

#### ⑧ 保険給付状況

区 分	件 数	保険給付費
療養諸費 計	178,665 件	2,960,991,121 円
うち療養給付費	175,466 件	2,933,369,216 円
うち療養費	3,199 件	18,797,246 円
うち審査支払手数料		8,824,659 円
高額療養費	7,167 件	419,458,754 円
その他保険給付 計	112 件	17,028,510 円
うち出産育児一時金	31 件	12,978,510 円
うち葬祭費	81 件	4,050,000 円
合計		3,397,478,385 円

## 稲敷市、稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会特別会計決算の概要

令和元年度の決算額は、歳入総額213,009円、歳出総額117,000円となり、歳入歳出差引額は96,009円です。

歳入の主なものは、分担金及び負担金70,850円、繰入金29,650円、繰越金112,509円となっており、これらが構成比のほとんどを占めています。

歳出では、委員会費委員報酬89,600円、費用弁償26,400円になっています。

1. 公平委員会開催数 4回

2. 構成団体の負担金 職員1人当たり50円、1団体当たり10,000円

3. 加入状況 (平成30年12月末)

構成団体名	職員数
稲敷市	393人
美浦村	162人
阿見町	302人
河内町	119人
江戸崎地方衛生土木組合	34人
計	1,010人

## 介護保険特別会計決算の概要

### 1 総括

令和元年度の歳入歳出決算額は、

歳入決算額	39億3,734万4,562円
歳出決算額	38億2,000万1,866円
歳入歳出差引額	1億1,734万2,696円

となりました。これを前年度と比較すると

歳入決算額は、	2,935万	883円	(0.8%)	の増
歳出決算額は、	714万9,520円	(0.2%)	の増	

となります。

決算規模が歳入歳出とも前年度を上回ったのは、介護保険サービス利用の増加に伴う保険給付費の増が要因となっています。

### 2 歳入歳出決算額

歳入の主なものは、介護保険料8億6,283万4,655円、国庫支出金8億5,942万2,175円、支払基金交付金9億4,931万8,420円、県支出金5億8,226万1,087円、繰入金5億8,704万2,916円となっており、これらが歳入全体の97.5%を占めております。

歳出では、介護保険事業の特性上、保険給付費が歳出全体の90.8%を占めており、34億6,715万3,623円となっております。

#### 歳 入

(単位：円，%)

款	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由
			増減額	増減率	
1 介護保険料	862,834,655	869,004,369	▲ 6,169,714	▲ 0.7	第1号被保険者保険料(低所得者)軽減のため減
2 使用料及び手数料	125,200	129,500	▲ 4,300	▲ 3.3	
3 国庫支出金	859,422,175	838,554,893	20,867,282	2.5	介護給付費負担金の増
4 支払基金交付金	949,318,420	941,744,809	7,573,611	0.8	
5 県支出金	582,261,087	551,074,499	31,186,588	5.7	介護給付費負担金の増
6 財産収入	118,008	83,900	34,108	40.7	準備基金利子の増
7 繰入金	587,042,916	563,252,678	23,790,238	4.2	
8 繰越金	95,141,333	140,923,782	▲ 45,782,449	▲ 32.5	
9 諸収入	1,080,768	3,225,249	▲ 2,144,481	▲ 66.5	第三者行為損害賠償金の減
合 計	3,937,344,562	3,907,993,679	29,350,883	0.8	

#### 歳 出

(単位：円，%)

款	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由
			増減額	増減率	
1 総務費	96,383,311	88,241,210	8,142,101	9.2	
2 保険給付費	3,467,153,623	3,429,048,886	38,104,737	1.1	
3 地域支援事業費	145,162,419	141,316,327	3,846,092	2.7	
4 保健福祉事業	11,628,024	10,195,200	1,432,824	14.1	
5 基金積立金	61,204,000	104,711,000	▲ 43,507,000	▲ 41.5	介護給付費準備基金積立金の減
6 諸支出金	38,470,489	39,339,723	▲ 869,234	▲ 2.2	
7 予備費	0	0	0	0.0	
合 計	3,820,001,866	3,812,852,346	7,149,520	0.2	

3 事業概要（令和2年3月末現在）

①第1号被保険者のいる世帯数 9,634 世帯

②第1号被保険者数 14,197 人

③所得段階別第1号被保険者数 (単位：人)

第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階
1,925	874	939	2,418	2,596	2,409	1,613	819	672

④要介護（要支援）認定者数 (単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
215	253	516	383	347	339	246	2,299

⑤介護サービス受給者延人数 (単位：人)

居宅介護サービス	地域密着型サービス	施設介護サービス	計
13,779	2,762	6,362	22,903

⑥保険給付費の執行状況 (単位：円，%)

科 目	決算額	構成比
1 居宅介護サービス給付費	1,063,701,786	30.7
2 地域密着型介護サービス給付費	325,684,392	9.4
3 施設介護サービス給付費	1,597,920,108	46.1
4 居宅介護福祉用具購入費	2,570,288	0.1
5 居宅介護住宅改修費	8,427,309	0.2
6 居宅介護サービス計画給付費	155,745,156	4.5
7 介護予防サービス給付費	33,262,795	1.0
8 地域密着型介護予防サービス給付	315,272	0.0
9 介護予防福祉用具購入費	506,501	0.0
10 介護予防住宅改修費	2,206,367	0.1
11 介護予防サービス計画給付費	7,940,206	0.2
12 審査支払手数料	2,621,430	0.1
13 高額介護サービス費	70,089,181	2.0
14 高額介護予防サービス費	5,210	0.0
15 高額医療合算介護サービス費	9,294,401	0.3
16 高額医療合算介護予防サービス費	12,352	0.0
17 特定入所者介護サービス費	186,730,919	5.4
18 特定入所者介護予防サービス費	119,950	0.0
合 計	3,467,153,623	100.0

## ⑦地域支援事業費の執行状況

(単位：円，%)

科 目	決算額	構成比
介護予防・日常生活支援サービス事業費	55,035,090	37.9
一般介護予防事業費	7,560,857	5.2
包括的支援事業及び任意事業費	82,436,455	56.8
その他諸費	130,017	0.1
再掲・包括的支援事業の内、社会保障充実分	3,069,041	2.1
(上記の内 在宅医療・介護連携推進事業)	277,854	0.2
(上記の内 生活支援体制整備事業)	2,228,625	1.5
(上記の内 認知症施策推進事業)	562,562	0.4
合 計	145,162,419	100.0

## ⑧包括的支援事業実施状況

事 業	人 数
総合相談支援	1,166人
包括的・継続的ケアマネジメント	47人
介護予防ケアマネジメント	1,587人

## ⑨包括的支援事業（社会保障充実分）

事 業	内 容
在宅医療・介護連携推進事業	協議会の設置，パンフレットの配布
生活支援体制整備事業	協議会及びコーディネーターの配置，つどいの開催，担い手の養成
認知症施策推進事業	協議会の設置，認知症初期集中支援チームの設置，認知症カフェの設置

## ⑩任意事業

事 業	人 数
認知症サポーター養成講座	370人

## 浮島財産区特別会計決算の概要

令和元年度の決算額は、歳入総額1,893,350円、歳出総額1,211,000円となり、歳入歳出差引額は682,350円です。

歳入の主なものは、財産貸付収入1,234,380円及び前年度繰越金657,463円となっており、構成比のほぼ100%を占めています。

歳出では、委託費762,300円で構成比の62.9%、基金積立金100,000円で構成比の8.3%を占めています。

## 古渡財産区特別会計決算の概要

令和元年度の決算額は、歳入総額4,147,951円、歳出総額2,768,389円となり、歳入歳出差引額は1,379,562円です。

歳入の主なものは、財産貸付収入3,649,990円及び前年度繰越金491,258円となっており、構成比の99.8%を占めています。

歳出では、負担金補助及び交付金2,565,389円で構成比の92.7%、基金積立金100,000円で構成比の3.6%を占めています。

## 基幹水利施設管理事業特別会計決算の概要

令和元年度の決算額は、歳入総額243,456,000円、歳出総額242,958,000円となり歳入歳出差引額は498,000円です。

歳入の主なものは、地元（2土地改良区）分担金及び河内町負担金が36,384,000円、県支出金145,476,000円、繰入金61,098,000円となっており、これらが構成比の99.79%を占めています。

歳出では、基幹水利施設管理事業費242,460,000円となっており、構成比の99.79%を占めています。

### （事業の概要）

基幹水利事業とは、農林水産大臣により管理を委託された基幹水利施設について、都道府県、市町村及び土地改良区等が協議会を設けて基幹水利施設管理強化計画を策定し、これに基づいて市町村等が土地改良区と連携をとりつつ施設のもつ農業用排水の安定、農村地域の防災・環境保全等の機能を強化するための管理事業を行うもの。 補助率：国30%＋県30%

### 市町・土地改良区負担金一覧

(単位：%, 円)

項目	負担金	備考
河内町	12,138,000	
稲敷市	61,098,000	歳出調整額含む
<b>市町計</b>	<b>73,236,000</b>	事業費の30%
新利根川土地改良区	22,982,000	
豊田新利根土地改良区	1,264,000	
<b>土地改良区計</b>	<b>24,246,000</b>	事業費の10%

## 後期高齢者医療特別会計決算の概要

後期高齢者医療制度は75歳以上(一定の障害のある場合は65歳以上)の方が加入し、被保険者の保険料・現役世代からの支援・国縣市町村の一定割合の公費負担を財源として運営されている。運営は県後期高齢者医療広域連合が行い、市町村は、資格や医療給付などの申請事務と保険料事務になる。

令和元年度の決算額は、歳入総額1,047,721,959円(前年度比3.0%増)、歳出総額1,038,606,383円(前年度比3.0%増)となり、歳入歳出差引額9,115,576円である。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料分322,440,800円(前年度比4.9%増)、繰入金646,197,421円(前年度比2.9%減)、諸収入69,915,770円(前年度比94.9%増)となっており、これらが構成比の99.1%を占めている。

歳出では後期高齢者医療広域連合納付金935,204,213円(前年度比0.7%減)、保健事業費11,937,569円(前年度比0.1%減)となり、これらが構成比の91.2%を占めている。

- ① 被保険者数 7,015 人 (24人増)  
 ② 1人当り税額 45,835 円  
 ③ 1人当り保険給付額 791,753 円 (1人当り費用額 864,755 円)

④ 収納状況 (単位:円, %)

	調定額	収入額	不納欠損額	未納額	徴収率
現年度	321,530,500	319,896,900	0	1,633,600	99.5%
過年度	4,959,845	2,543,900	765,800	1,650,145	51.3%
計	326,490,345	322,440,800	765,800	3,283,745	98.8%

(参考) 保険給付状況(県広域連合)

区分	保険給付費	(費用額)
療養給付費	5,554,148,827 円	6,066,257,019 円

## 介護サービス事業特別会計決算の概要

### 1 総括

令和元年度の歳入歳出決算額は、

歳入決算額	7 2 3 万 8, 2 1 2 円
歳出決算額	6 0 2 万 2, 4 6 3 円
歳入歳出差引額	1 2 1 万 5, 7 4 9 円

となりました。

### 2 歳入歳出款別決算額

市の直営の地域包括支援センターに、介護予防支援事業所を併設し介護予防支援事業を行いました。その会計については、介護保険におけるサービス事業の位置づけとなり、介護保険特別会計とは別会計で処理することとなっています。

歳入の主なものは、サービス収入456万303円、繰越金166万1,888円、介護保険特別会計からの繰入金101万6,000円となっています。

歳出では、サービス事業費602万413円となり、主なものは、居宅介護予防支援サービス委託料168万6,000円、市社会福祉協議会負担金428万7,525円となっています。

#### 歳入款別決算額

(単位：円，%)

款	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由
			増減額	増減率	
1 サービス収入	4,560,303	3,777,215	783,088	20.7	利用者の増
2 繰越金	1,661,888	3,285,575	▲ 1,623,687	▲ 49.4	繰越金の減
3 諸収入	21	30	▲ 9	▲ 30.0	預金利子
4 繰入金	1,016,000	0	1,016,000	100.0	介護保険特別会計からの繰入金の増
合 計	7,238,212	7,062,820	175,392	2.5	

#### 歳出款別決算額

(単位：円，%)

款	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	比 較		主な増減理由
			増減額	増減率	
1 総務費	2,050	0	2,050	100.0	
2 サービス事業費	6,020,413	5,400,932	619,481	11.5	利用者の増
3 予備費	0	0	0	0.0	
合 計	6,022,463	5,400,932	621,531	11.5	

### 3 事業概要

要支援1および2の方に介護予防支援事業所として、介護予防給付対象サービスが適切に利用できるよう介護予防サービス計画作成などのケアマネジメントを行います。

①委託事業所	17事業所
②要支援者介護予防ケアマネジメント延人数	1,010人
(内 委託数	391人)

## 特別会計の職員給の状況

特別会計の職員給は、その年度の配置職員数及び給与水準によって支給額が変わるものですが、全特別会計合計額の前年度との単純比較においては、総額で8,472万9,807円減少しています。これは令和元年度に農業集落排水事業特別会計と公共下水道事業特別会計が公営企業に移行したことが減少の要因となっております。公営企業に移行した特別会計を除いて前年度と比較すると、569万1,724円増加しております。

### ■国民健康保険特別会計【担当:保険年金課】

(単位:円,人)

款 項 目	目の名称	給 料	職員手当等	共済費	合 計	職員数
1	総務費	28,195,351	18,760,454	8,824,745	55,780,550	8
	1 総務管理費					
	1 一般管理費	28,195,351	18,760,454	8,824,745	55,780,550	
	前年度職員給与関係経費	29,122,318	19,262,921	9,154,226	57,539,465	8
	前年度比較	△ 926,967	△ 502,467	△ 329,481	△ 1,758,915	0

### ■農業集落排水事業特別会計 ※【担当:下水道課】

(単位:円,人)

1	農業集落排水事業費					
	1 農業集落排水管理費					
	1 一般管理費					
	前年度職員給与関係経費	10,859,700	6,402,714	3,211,510	20,473,924	3
	前年度比較	△ 10,859,700	△ 6,402,714	△ 3,211,510	△ 20,473,924	△ 3

### ■公共下水道事業特別会計 ※【担当:下水道課】

(単位:円,人)

1	下水道費					
	1 下水道管理費					
	1 一般管理費					
	前年度職員給与関係経費	34,734,300	24,216,963	10,996,344	69,947,607	9
	前年度比較	△ 34,734,300	△ 24,216,963	△ 10,996,344	△ 69,947,607	△ 9

### ■介護保険特別会計【担当:高齢福祉課】

(単位:円,人)

1	総務費	27,880,876	16,260,278	8,530,762	52,671,916	8
	1 総務管理費					
	1 一般管理費	27,880,876	16,260,278	8,530,762	52,671,916	
3	地域支援事業費	23,624,100	14,485,812	7,037,720	45,147,632	6
	2 包括的支援事業及び任意事業費					
	1 包括的支援事業費	23,624,100	14,485,812	7,037,720	45,147,632	
	職員給与関係経費(合計)	51,504,976	30,746,090	15,568,482	97,819,548	14
	前年度職員給与関係経費	47,174,692	29,891,134	14,721,729	91,787,555	14
	前年度比較	4,330,284	854,956	846,753	6,031,993	0

■後期高齢者医療特別会計【担当:保険年金課】

(単位:円,人)

1 総務費	6,381,000	3,757,324	1,912,902	12,051,226	2
1 総務管理費					
1 一般管理費	6,381,000	3,757,324	1,912,902	12,051,226	
前年度職員給与関係経費	5,965,533	3,021,541	1,645,506	10,632,580	2
前年度比較	415,467	735,783	267,396	1,418,646	0
全特別会計の今年度職員給与関係経費	86,081,327	53,263,868	26,306,129	165,651,324	24
全特別会計の前年度職員給与関係経費	127,856,543	82,795,273	39,729,315	250,381,131	36
前年度比較	△ 41,775,216	△ 29,531,405	△ 13,423,186	△ 84,729,807	△ 12

※農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計については令和元年度から公営企業に移行

■公平委員会特別会計【担当:総務課】

■浮島財産区・古渡財産区特別会計【担当:管財課】

■基幹水利施設管理事業特別会計【担当:農政課】

■介護サービス事業特別会計【担当:高齢福祉課】

専従職員を配置していないため給与及び職員手当等の決算額はありません。

## V 主要な財政指標

### (1) 基準財政収入額

地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、当該団体について地方交付税法第14条の規定により算定した額です。

基準財政収入額 = 標準的な地方税収入 × 75/100 + 地方譲与税等

(単位:千円)

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	備	考
5,366,348	5,369,487	△	3,139	錯誤額を含まない。	
【主な増減要因】 自動車取得税交付金の減少(△32,000千円)による。					

### (2) 基準財政需要額

地方公共団体の財政需要を合理的に測定するために、当該団体について地方交付税法第11条の規定により算定した額です。

具体的には、各行政項目別にそれぞれ設けられた「測定単位」の数値に、必要な「補正」を加え、これに測定単位ごとに定められた「単位費用」を乗じて算定します。

(単位:千円)

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	備	考
10,869,826	10,579,020		290,806	錯誤額を含まない。	
【主な増減要因】 公債費の増加(121,785千円)による。					

### (3) 標準財政規模

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源の規模です。

標準財政規模 = (基準財政収入額 - 地方譲与税 - 交通安全対策特別交付金) × 100 ÷ 75 + 地方譲与税 + 交通安全対策特別交付金 + 普通交付税 + 臨時財政対策債発行可能額

(単位:千円)

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	備	考
13,012,191	13,052,431	△	40,240		
【主な増減要因】 臨時財政対策債発行可能額の減少(△139,941千円)					

### (4) 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標で、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合の3ヶ年の平均値です。この値が大きいほど財政に余裕があるとされ、1を超えると普通交付税の不交付団体となります。

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
0.501	0.504	△	0.003	35/44
【主な増減要因】 基準財政収入額が減少(△3,139千円)し、基準財政需要額が増加(290,80千円)したため。				

### (5) 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指数で、市税や普通交付税を中心とする経常的に収入される一般財源が、人件費、扶助費、公債費などの経常的に支出される経費にどれだけ充当されているかを表した割合です。この比率が高いほど財政構造が硬直化した状態といえます。

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
95.5	93.4		2.1	30/44
【主な増減要因】 合併特例債の元利償還金が172,292千円、臨時財政対策債の元利償還金が44,982千円増加しているため。				

※ 県内順位は指標上好ましくない方からの順位です。

### (6) 地方債現在高比率

普通会計における地方債現在高の標準財政規模に対する割合です。

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
192.2	194.1		△ 1.9	33/44
【主な増減要因】 臨時財政対策債残高の減少				

### (7) 公債費負担比率

普通会計における一般財源総額のうち公債費に充当された額の割合で、この比率が高いほど財政運営が硬直化しているといえます。

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
14.9	14.6		0.3	35/44
【主な増減要因】 公債費充当一般財源が償還額の増に伴って120,250千円増加したため。				

※ 県内順位は指標上好ましくない方からの順位です。

### (8) 積立金残高比率

普通会計における積立金残高の標準財政規模に対する割合です。

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
97.0	104.4		△ 7.4	3/44
【主な増減要因】 下水道事業基金500,000千円の取崩を行ったため。				

### (9) 健全化判断比率

従来の「地方財政再建特別措置法」では、地方公共団体の普通会計において赤字額が標準財政規模の20%を超えるといきなりレッドカードが出て財政再建団体となり、イエローカードともいえる注意喚起の段階がありませんでした。また、特別会計や企業会計にいくら累積赤字があっても財政再建団体とはならず、地方公共団体全体の財政の姿を反映したものではありませんでした。

こうした状況から、平成19年度に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行され、「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も併せた連結決算により、地方公共団体の財政状況をより明らかにすることが義務付けられました。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく「健全化判断比率」は次のとおりです。

健全化判断比率 (早期健全化基準)	算定方法等	対象会計等
実質赤字比率 (11.25～15%)	・普通会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	普通会計
連結実質赤字比率 (16.25～20%)	・稲敷市のすべての会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	普通会計, 特別会計, 企業会計
実質公債費比率 (25%)	・一般会計等が負担する公債費が標準財政規模に占める割合	普通会計, 特別会計, 企業会計, 一部事務組合 の会計
将来負担比率 (350%)	・一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合	普通会計, 特別会計, 企業会計, 一部事務 組合の会計, 第三セクタ 一等の会計
資金不足比率 (20%)	・資金不足額が事業規模に占める割合	それぞれの企業会計ごと に算定

注) 早期健全化基準: この比率を超えたときは, 財政健全化計画を策定し計画に基づく財政健全化に取り組むことが義務付けられます。

#### ■ 実質公債費比率

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
8.7	8.3	0.4		15/44
【主な増減要因】 合併特例債及び臨時財政対策債の償還額の増加による。				

※ 県内順位は指標上好ましくない方からの順位です。

#### ■ 将来負担比率

令和元年度算定値	平成30年度算定値	増	減	平成30年度県内順位
13.3	12.4	0.9		33/44
【主な増減要因】 下水道事業基金等の取崩により、充当可能基金が減少しているため。				

※ 県内順位は指標上好ましくない方からの順位です。

- ・ 実質赤字比率及び連結実質赤字比率については, 赤字額が発生していないため算定値はありません。
- ・ 資金不足比率については, 資金不足額が発生していないため算定値はありません。

### 稲敷市の概要(令和2年3月31日現在)

【人 口】	総 数	39,467	人
	男	19,746	人
	女	19,721	人
【世帯数】		14,708	世帯
【面 積】		205.81	km <sup>2</sup>